



《文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト》

日本版 General Social Surveys

JGSS-2002

基礎集計表・コードブック

〔 東京大学社会科学研究所 〕

資料 第 23 集

編 集

大阪商業大学 比較地域研究所
東京大学 社会科学研究所

発 行

東京大学 社会科学研究所

2004年3月

《JGSS の 5 年間を振り返って》

もう 5 年も過ぎたのか。忙しいけれど充実した 5 年間だったと思う。JGSS 計画は 1998 年秋より、大阪商業大学比較地域研究所と東京大学社会科学研究所の共同プロジェクトとして始まった。1999 年春には、文部省（当時）から大阪商業大学比較地域研究所が学術フロンティア推進拠点としての指定（1999～2003 年度）を受けることが決まったため、推進スタッフ内部で自然に、この 5 年間を「JGSS 第 1 期」とし、テイクオフのための一区切りと考えるようになった。その 5 年間を振り返ってみたいと思う。

理念と目標

JGSS の究極の理念、存在意義は「日本の社会科学の発展に寄与すること」である。大阪商業大学と東京大学の中核メンバーの間で、まず確認しあったのはこのことである。そしてそれを実現するための 5 年間の具体的な方策として組織全体の目標を設定したのである。それらの目標をまとめると次のようになる。

- 1) 社会科学の多くの分野をカバーできる世論調査を実施する
- 2) データを速やかに世界の研究者に公開する
- 3) 基礎集計や調査方法を一般にも公開する
- 4) 海外の世論調査との比較可能性を確保する
- 5) 毎年実施することで時系列分析を可能にする
- 6) 予備調査などを通して、調査方法の検討を行う

事務局は大阪商業大学内に設置し、メンバーのスケジュールはこれらの目標によって決められた。JGSS（第 1 期）計画に参画して下さった研究者の方々は、手弁当で文句も言わずハードなスケジュールをこなしてくれた。本当に頭の下がる思いである。この場をお借りしてお礼を申し上げたい。おかげさまで、これらの目標は予想以上の結果だったと考えている。

5 年間の結果

プロジェクトの常ではあるが、進行のプロセスにおいて社会情勢の変化に対応し、計画の変更が起こりうる。JGSS 計画も例外ではなく、マイナーな軌道修正を繰り返しながら手探りで進みつづけた 5 年間だったと思う。ただし多くの軌道修正は内容をより充実させるためのプラスの変更だった。

この 5 年間で、予備調査を 2 回（1999 年 3 月、同年 11 月）、本調査を 4 回（2000 年 11 月、2001 年 11 月、2002 年 11 月、2003 年 11 月）行ったが、プロジェクト開始時に計画したサンプル数よりも規模を大きくしたケースが大半である。データは集められてから約 17 ヶ月後に東京大学社会科学研究所のデータ・アーカイブより公開されており、2002 年のデータ（JGSS-2002）の公開および本コードブックの出る 2004 年 3 月をもって第 1 期の区切りを迎えるが、実際には 2003

年のデータ（JGSS-2003）の公開に向けての作業は継続され、JGSSは「第1期」で終了してしまうわけではない。

コードブックはデータの公開時に合わせて同時に刊行してきたが、それ以外にもJGSSデータの分析に基づく論文集や本を刊行し、個々の投稿論文やエッセーなどもある。またホームページの開設、国際シンポジウムの開催といった成果も加わった。これら5年間の活動を支えた事務局の仕事は並大抵の量ではなかった。事務局の業務内容は、JGSSプロジェクト全体の管理、計画、予算の作成・執行、調査会社との折衝、データの基礎集計やコードブックの作成、研究者間の連絡調整、会議の準備、出版の校正や取りまとめ、ホームページの管理・更新など、膨大かつ多岐に及ぶ。予想をはるかに越える業務をよくこなしたものだと感じる。

JGSSの役割

JGSSのデータ公開がスタートして、調査データの公開への気運が高まったような気がする。むろん単なる偶然かもしれないが、もしデータ公開の気運が高まったことの原因の一部がJGSS計画にあるとすれば、それは我々の理念、存在意義たる「日本の社会科学の発展に寄与する」という点で喜ばしいことだと思う。客観的事実の構築は、相互に批判しうる検証（追試）の可能性の上に存在すべきで、机上の理論を永遠に繰り返すことのできることはない。これは自然科学でも、社会科学でも同じことであろう。

JGSSの利点のひとつは、社会科学で頻繁に使われる変数が数多く（500前後）含まれることである。これによって多くのモデル（もしくはモデルの一部）の有効性を検証することが可能であり、研究者や研究者の卵にとって、通常では不可能なレベルの分析ができるようになる。このように公開された汎用データは日本に希少なものである。

JGSSが日本の社会科学の発展に寄与するもうひとつの役割は、日本の調査の質を向上することだと考えている。公開するデータが増えると、その方法論は研究者の目に晒されることになる。結果としてずさんな方法論によるものは淘汰されていくことになろう。現在、日本における世論調査などの回答率が下がっていることの原因の一つは、ずさんな調査が多すぎることもあるはずだ。調査全体に対する信頼を回復する施策として、調査の数を減らすことも求められていることであるが、JGSS計画はその施策への一つの答えでもある。JGSSだけでなく、いくつかの調査項目の少ない学術調査を合体させることは、分析の可能性を向上させ、同時に調査の絶対数を減らす（つまり予算を効率化する）ことである。

教育の現場におけるJGSSデータの役割も忘れてはならない。実際に自分の手でデータを扱うことは、分析力を研ぎ研究テーマおよびオペレーションの明確化を助けることである。JGSSデータのように、変数の多いデータを学生自身の興味と重ね合わせる時、並みの研究者が思いもよらない発見すらあるかもしれない。JGSSデータは、第1回予備調査のデータを公開した2000年11月から3年4ヵ月で、すでに50以上のクラスで教材として使用されている。

JGSS の将来

前述のように JGSS プロジェクトは 2 期目に向けて動きを開始している。第 2 期は JGSS プロジェクトの発展・充実期と考えている。

ともあれ第 1 期 5 年間の計画はひとまず完了した。反省点も少なくないが、合格点はもらえる「テイクオフ」だったと自負している。関係者の皆様、本当にありがとうございました。加えて JGSS データを使ってくださった皆様にお礼申し上げます。

(谷岡 一郎)

《社会調査における持続と革新 —JGSS-2002 によせて》

第3回本調査（JGSS-2002）のデータが公開され、本コードブックと共に、広く社会科学の研究・教育に活用される運びとなった。産婆役の一人として、3歳になったJGSSの成長を喜びたい。2003年秋実施の第4回本調査（JGSS-2003）で、文部科学省学術フロンティア助成を受けたプロジェクトがワンサイクルを終え、想定した使命を達成して完了することになる。共同代表者として、肩の荷を降ろす思いがする。もちろん、社会調査としてのJGSSの最大の特徴は、他の国の社会調査もそうだが、その持続性にある。この5年間は、あくまで第1期であり、日本の社会科学の共通財産としてのJGSSを第2期、第3期へと継続していく必要があることは言うまでもない。

さて、社会調査に限らず、社会の基礎をなすさまざまなシステムを維持していくためには、そうしたシステムを構成する主体の活動が、その持続性を保障するようなものでなくてはならない。重要なことは、持続する意思と、それを促進し、また保障する仕組みの確保である。コンピュータを利用した情報システムの確立と普及は、そうした持続性を支える技術的基礎の一つとなっており、時に、人間の関与をともなわなくとも、自動的に繰り返す仕組みが確立しているかのような幻想を与える。だが、実際には、頻度や人数は小さいものになったとしても、システム運営の要所所で人間の関与が必要であり、そこでの仕事が確実に、誤りなく行われないと、非常に大きなシステムの機能停止や異常機能が発生し、社会は大きな損害を蒙ることになりかねない。2003年に頻発したさまざまな事故や故障は、そのことの重要性を人々に思い知らせたと言える。

社会調査は、そのなかで、まだまだ人間の関与の比重が大きく、自動化が困難な領域である。本コードブックと、データセットとして美しく仕上げられたJGSSという一つのシステムを支えるのは、調査を企画し、設計し、実施し、点検し、整理し、完成させるというプロセスの確実性である。それは、それに関わり、担う人々の営々たる労働の成果であることを、利用者は忘れないでほしい。残念ながら、現状においては、JGSSも、それに携わる人々の「匠の技」と「細部にこだわる執念」に依存するところが大きく、システムとしての完成度は、先進国の事例と比較すると、まだ低いと言わざるを得ない。これは、今後、改善を図っていく必要がある。

もちろん、5年間の経験の積み重ねにより、システムの安定性・持続性が大幅に高められてきたことも事実である。さまざまなマニュアルも整備されてきている。だが、社会調査の性格上、人間労働の的確な組織化がシステムの機能を支える上でもつ比重が大幅に小さくなるとは考えにくく、その点に留意した仕組みを構築していく必要がある。

さて、社会調査においても、情報技術を活用した革新が進められていることは事実である。先日自宅の電話がなり、選挙に関わる世論調査を依頼された。それは、すべて機械的に録音された音声で実施される調査であり、こちらは3つか4つのボタンを押せば終了するような調査であった。ふと、携帯電話相手に、コンピュータが調査を依頼し、調査員の関与無しに、データを回収する未来像を思い浮かべた。そこまではいかないが、米国の調査事情に詳しい東京大学文学部の

秋山弘子教授の話では、米国では、コンピュータを利用した調査（実査）の効率化が相当程度まで進んでいるとのことである。そのような情報は積極的に集めて、我が国においても社会調査の革新を積極的に進めるべきであろう。

JGSS 第1期においても、そうした革新の試みがないわけではない。その一つとして、高橋和子敬愛大学国際学部助教授（JGSS プロジェクト委員会メンバー）が開発したシステムを利用して、産業と職業の分類（回答者が記入した産業名、職業名を事後的に分類している）を行う自動コーディングを導入している。現状の精度では、自動コーディングに100%依存することはできないが（将来とも、一定の限界は残ると考えられる）、分類作業の効率化に活用する余地は大きい。自動コーディングのシステムについては、社会学会などで発表するなどしているから、他の調査でもこれを採用しようというところが現われてもおかしくない。JGSS がこの点で先んじたのは、たまたま人的ネットワークが広がったというだけではなく、持続的調査であるため、毎年2月から3月に行われる産業・職業分類をなんとか効率化したいという問題意識が強かったという事情がある。「必要は発明の母」というわけである。

持続という盾、革新という剣を装備し、JGSS の冒険は、今後も続く。利用者の協力・声援を期待したい。

(仁田 道夫)



目 次

JGSSの5年間を振り返って	谷岡 一郎	i
社会調査における持続と革新—JGSS-2002によせて	仁田 道夫	v
I. JGSS-2002調査概要		
1. JGSS-2002プロジェクト委員会メンバー		1
2. 調査の内容		3
3. 調査の方法		9
4. 回収率ならびに欠票の分析		15
5. データセットの重み付けについて		19
6. JGSS関連の文献		29
7. データの検索と入手方法		37
II. JGSS-2002基礎集計・コード表		
1. 変数名作成のガイドライン		41
2. 基礎集計・コード表：面接調査票		49
3. 基礎集計・コード表：留置調査票		127
4. 事項索引		177
5. 変数名索引		191
III. JGSS-2002資料		
1. 抽出地点リスト		203
2. 産業コード		207
3. 職業コード		209
4. 質問項目比較早見表		217
5. GSS・世論調査と調査項目(面接調査票)の対応表		223
6. GSS・世論調査と調査項目(留置調査票)の対応表		233
7. フローチャート		251
8. 面接調査票 原票		
9. 面接調査票 回答票 (サンプル)		
10. 留置調査票 原票		
11. 調査へのご協力のお願ひ (依頼状)		
12. 調査要領 (調査員用)		
13. 欠票調査票		
<hr/>		
日本版 General Social Surveys (JGSS)が生まれた経緯		i

I. JGSS-2002 調査概要



《JGSS-2002 プロジェクト委員会メンバー》

研究代表	谷岡 一郎 (大阪商業大学総合経営学部 教授・学長)
	仁田 道夫 (東京大学社会科学研究所 教授・所長)
代表幹事	佐藤 博樹 (東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター 教授)
	岩井 紀子 (大阪商業大学総合経営学部 教授)
研究メンバー	安藏 伸治 (明治大学政治経済学部 教授)
	本田 由紀 (東京大学大学院情報学環 助教授)
	池田 謙一 (東京大学大学院人文社会系研究科・文学部 教授)
	稲葉 太一 (神戸大学発達科学部 専任講師)
	石田 浩 (東京大学社会科学研究所 教授)
	岩井 八郎 (京都大学大学院教育学研究科 教授)
	木村 雅文 (大阪商業大学総合経営学部 教授)
	小磯かをる (大阪商業大学総合経営学部 助教授)
	小島 宏 (国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部 部長)
	林 妙音 (大阪商業大学総合経営学部 助教授)
	榎田 直木 (東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター 助教授)
	中尾 啓子 (東京都立大学人文学部 助教授)
	西村 幸満 (国立社会保障・人口問題研究所 社会保障応用分析研究部 第二室長)
	大橋 正彦 (大阪商業大学総合経営学部 教授)
	奥野 久雄 (大阪商業大学総合経営学部 教授)
	佐野 茂 (大阪商業大学経済学部 助教授)
	篠原 健一 (大阪商業大学総合経営学部 助教授)
	杉田 陽出 (大阪商業大学経済学部 助教授)
	高橋 和子 (敬愛大学国際学部 助教授)
	田崎 公司 (大阪商業大学経済学部 助教授)
	豊山 宗洋 (大阪商業大学経済学部 助教授)
	閻 和平 (大阪商業大学経済学部 助教授)
	保田 時男 (甲子園大学人間文化学部ほか 非常勤講師)
	安野 智子 (中央大学文学部 助教授)
事務局長	大澤 美苗 (大阪商業大学)
事務局メンバー	中尾 理恵 (大阪商業大学)
	樋口 環 (大阪商業大学)
	幸野 友美 (大阪商業大学)
	西尾ひとみ (大阪商業大学)

《調査の内容》

JGSS は、GSS に範を取り、国際比較を視野に入れているが、日本の社会と人々の意識や行動の実態を把握することに主眼をおいている。調査対象者の世帯構成、就業や生計の状況、両親や配偶者の職業、対象者の政治意識、家族観、人生観、死生観、宗教、余暇活動、犯罪被害など広範囲の調査事項を網羅し、さまざまな問題関心から分析ができる調査データの構築を目指している。GSS は平均 90 分を要する面接調査であるが、JGSS では、日本の調査環境を考慮して、面接法と留置法を併用している。面接調査と留置調査の所要時間は、それぞれ 20 分程度である。

JGSS の項目の選択に当たっては、GSS の 1996 年度の Cumulative Codebook を基に、過去に使用された全調査項目を検討した上で、1990 年以降の 5 回の調査における出現頻度や重要性から判断して、必要な項目を抽出した。さらに、日本における近年の各種の世論調査を参照し、関心が高い項目、あるいは時系列の観察が必要と思われる項目を加えている。JGSS の調査データは、社会科学の多くの問題について基礎的な資料を提供し、多岐にわたる変数の関連を分析することを可能にする。その反面、GSS と同様に、一つの問題関心について詳細な情報を提供することは出来ない。ただし、調査年によってテーマを設定して、その関連の設問を増やす場合もある。

JGSS プロジェクト委員会は、調査項目と調査方法論上の検討を行なうために、第 1 回予備調査を 1999 年 3 月に首都圏と大阪府において、さらに同年 11 月に第 2 回予備調査を全国規模で実施した。第 1 回予備調査と第 2 回予備調査から得た結果の概要は以下のとおりである。

予備調査の結果概要

〔面接調査と留置調査の併用の可能性・実施順序〕

GSS は平均 90 分を要する面接調査で、途中 15 分ほど、自記式（対象者自身が調査票に記入する）の部分がある。これは、International Social Survey Programme (ISSP) のための調査票を GSS に組み込んでいるからである。日本の調査環境を考えると、GSS のやり方をそのまま持ち込むことは難しい。そこで JGSS では、面接法と留置法を併用し、それぞれの所要時間を約 20 分とし、全体として 40 分ほどで調査が終了することを目指した。

日本では、面接と留置を組み合わせた全国調査は少なく、ほとんどの場合、どちらか一方が採用されている。JGSS では、GSS や NSFH (National Survey of Families and Households) を参照して、面接法と自記式を併用することにした。ただし、自記式を面接の途中に組み込むのではなく、面接調査の前あるいは後に、留め置いた調査票への記入を依頼する形をとった。就労状況、政党支持、婚姻歴、世帯構成など、設問が複雑であったり枝分かれの多い調査項目は、面接調査票に入れている。一方、プライバシーに関連するなど面接で回答しにくい設問や、面接で尋ねると、社会的望ましさの方向へ回答が振れやすい設問は、留置調査票に入れている。

第 1 回予備調査では、面接調査と留置調査のどちらを先に実施するのがよいかを検討した。

split-ballot の方法を用いて、対象者の半数には面接→留置、残りの半数には留置→面接の順に依頼した。ただし、対象者の都合や希望で順序を変更してもよいこととし、調査員には実際に実施した順序を記録させた。この結果、58.7%のケースでは面接を先に、41.3%のケースでは留置を先に行っており、どちらかという、面接調査を先に実施する方が、調査がスムーズに運ぶようであった。調査終了後に調査員から聴き取りを行ったところ、対象者の都合や希望に任せる方が調査を実施しやすいという意見が少なくなかった。

そこで第2回予備調査からは、実施順序は、調査員の状況判断に任せている。どの年度においても、面接を先に行なうケースがほぼ4分の3を占める。また、面接と留置のうちの片方しか実施できなかったケースは非常に少ない。結論として、面接法と留置法の併用は成功したといえよう。

〔謝礼を渡すタイミング〕

調査においては、標本設計がいかに厳密であっても、回答者が母集団を代表しているかどうかの問題になる。すなわち、調査における non-response bias (無回答者の存在によって引き起こされるバイアス) を少なくするために、回収率を高める工夫が必要となる。

そこで、JGSS 第2回予備調査では、調査対象者に謝礼を渡すタイミングを操作する実験を行った。split-ballot の方法を用いて、81 の調査地点の約半数にあたる 40 地点では、調査に先立って謝礼を渡し (依頼状に同封)、残りの 41 地点では、調査の終了時に渡した (事前の依頼状では謝礼について触れている)。謝礼を渡すタイミングが回収率に与える影響は大きく、調査対象者の性別、年齢、居住地域、居住する市郡の人口規模をコントロールしても、先渡しの方が後渡しに比べて、回収率は有意に高かった (オッズ比は 1.82)。

さらに、謝礼を先渡しすることが、回答の質や分布に影響を与えているかどうかを検討した。先渡しによって、「わからない」の割合が若干の項目について幾分増すが、「無回答」が有意に増加することはなかった。これらの結果を踏まえて、JGSS-2000 からは、すべての対象者について、謝礼を依頼状に同封することにした。

〔測定尺度と選択肢の検討〕

GSS と共通する質問項目を JGSS に組み込むに際しては、GSS で採用されている測定尺度をそのまま採用するのか、あるいは日本の世論調査でなじみのある測定尺度に変更すべきなのかを検討する必要がある。また、尺度そのものの特性や分析方法との兼合いなどについても検討する必要がある。そこで、第1回予備調査と第2回予備調査では、選択肢やスケール、回答の方法などが一部異なる A 票と B 票の 2 種類の留置調査票を用意して、split-ballot の方法で調査を実施した。全体の半分では A 票を、残りの半分では B 票を使用した。面接調査票は 1 種類である。A 票には GSS と互換性がある選択肢とスケールを、B 票には日本の調査でよく用いられる選択肢やスケールを組み込んだ。

第1回予備調査は都市部のサンプル、第2回予備調査は全国サンプルという違いはあるが、2

つの調査はいずれも共通した傾向を示した。第2回予備調査では、第1回予備調査で検討した項目に加えて、選択肢における「中の中」の有無と選択肢の呈示順序（昇順／降順、性別）について検討を行い、新たな知見を得た。

選択肢の用語については、「強く」という言葉を使わずに、日本の調査で使われることの多い「どちらかといえば」という表現を用いる。日本で選択率の高い「場合による」は用いない。「わからない」に関しては、法律の知識を必要とする設問についてはこのカテゴリーを設け、それ以外の設問では設けない。スケールの対称性の問題とスケールか用語かという問題については、両端にのみカテゴリーを記入する左右対称のスケールを採用する。選択肢の数については、3点尺度ではなく5点尺度を用いる。中間値の有無については、意見項目に関しては「どちらともいえない」を設けない4点尺度とし、階層帰属意識に関しては「中の中」を設けて5点尺度とする。選択肢の呈示順序については、支配的なカテゴリーを最後にもってくる。選択式か記述式かについては、具体的な情報を得られる記述式を用いる。家事の測定に関する絶対尺度と相対尺度については、頻度を尋ねる絶対尺度を用いる。従って、JGSS-2000では、選択肢の用語や左右対称のスケールについては、GSSのスケールをそのまま用いるのではなく、JGSS独自のスケールを用いることとした。

（詳細は『日本版 General Social Surveys(JGSS)第1回予備調査 基礎集計表・コードブック』『日本版 General Social Surveys(JGSS)第2回予備調査 基礎集計表・コードブック』を参照）

JGSS-2002 の調査項目

2回の予備調査の結果を踏まえ、第1回本調査（JGSS-2000）を2000年10月～11月に全国規模で実施した。2001年10月～11月に全国で実施した第2回本調査（JGSS-2001）の内容は、JGSS-2000の調査票に設問を6問加え、1問を削除した以外は、同一である。これは、JGSS-2000のデータとJGSS-2001のデータを合わせることによって、性別、年齢、地域、職業などについて、より詳細な分析が可能となるためである。

JGSS-2000とJGSS-2001の調査票は、ほぼ同一であるが、JGSS-2002では、面接調査票の一部と留置調査票のかなりの部分を変えている。表1は、JGSS-2000からJGSS-2002までの設問の変遷を示している。面接票では、教育訓練や研修についての設問を除き、新たに、高校の学科、進学率、大学の専攻分野、教育費の支出、住宅関連の支出の設問を加えた。留置票では、JGSSの基本設問を残し、その他は新規設問群—英語教育、ボランティア活動、環境と消費行動、ギャンブル、カジノ、余暇活動、アレルギー性疾患、購読新聞、学校教育から得たもの—と入れ替えている。

[面接調査票]

JGSS-2002の面接調査票は、対象者の属性に関する設問が中心である（19頁、110問、360変数）：対象者の学歴、収入、就労状況、過去の就労経験、婚姻歴、世帯構成、兄弟姉妹の数、子どもの性別・年齢、住居形態・規模、15歳の頃の居住地、世帯全体での収入、住宅関連支出、

表1 JGSS の中心的な設問と時事的な設問

		JGSS-2000	JGSS-2001	JGSS-2002
面接調査票	現職	○	○	○
	副業	○	○	○
	初職	○	+ 就職時期・求職方法	+ 就職時期・求職方法
	最終職	○	○	○
	学歴	○	○	○
	収入	○	○	○
	婚姻上の地位	○	○	○
	配偶者の職業/学歴/収入	○	○	○
	父母の学歴	○	○	○
	世帯構成	○	○	○
	きょうだいの構成	○	+ 配偶者のきょうだい	+ 配偶者のきょうだい
	政党支持	○	○	○
	婚姻歴	○	○	○
	子の出生年	○	○	○
	15歳時の両親の職業	○	○	○
	15歳時の居住地域	○	○	○
	住居形態/面積	○	○	○
	社会的地位	○	○	○
	労働組合	○	○	○
	職業訓練	○	○	×
時事的な設問群			高校の学科、進学率、大学の専攻分野、教育費、住宅関連の支出	
留置調査票	幸福感/満足感	○	○	○
	結婚幸福感	○	○	○
	健康状態/トラウマ	○	○	○
	家計の状態	○	○	○
	社会階層	○	○	○
	宗教	○	○	○
	性別役割分業観	◎	◎	◎
	理想の子ども数/性別	○	○	○
	配偶者の健康/家事遂行	○	○	○
	夫婦別姓	○	○	○
	政治についての考え方	○	○	○
	所属集団	○	○	○
	一般的信頼感/組織への信頼	○	○	○
	余暇活動	○	○	◎
	犯罪被害	○	○	○
	飲酒/喫煙	○	○	○
	読書頻度(本、新聞)	○	○	頻度 + 新聞名
	情報機器の利用	○	○	○
	道徳/倫理観(ポルノ、婚外関係)	○	○	×
	安楽死	○	○	○
外国人	○	○	○	
環境問題	○	○	◎	
高齢化/社会保障	○	○	○	
時事的な設問群	墓、ペット、援助交際、裁判所の判決、少年法の改正、死刑制度、女性知事、臓器提供意思表示カード [※] 、暴行被害、死後の世界	JGSS-2000に加えて、介護経験(本人/配偶者)、サッカーくじ[少年法の改正は除いた]	アレルギー性疾患、環境と消費行動、ボランティア活動、英語学習、学校教育から得たもの、ギャンブル、カジノ	

○：設問あり、◎設問多い、×：設問なし

教育費などの設問がある。学歴に関しては前述したように JGSS-2002 では、高校の学科、出身高校の進学率、大学での専攻分野についても尋ねている。

就労に関しては、就労形態や事業所について詳細に尋ねているほか、初職に就いた時期とその求職方法、初職・前職における就労状況、現在の仕事への満足感、就業継続意向、失業・再雇用の可能性、労働組合加入の有無、副業状況、求職・転職の経験、離職の理由、求職活動の有無、仕事のさまざまな側面をどの程度重視しているかなどについて尋ねている。現在就労していない対象者には、過去の就労経験や就労希望について尋ねている。

配偶者のいる対象者には、配偶者の兄弟姉妹の数、学歴、現在の就労状況について尋ねている。対象者の両親に関しては、学歴や対象者が15歳の頃の職業を尋ねている。

面接票では、政党支持についても尋ねている。また、調査員に対して、対象者の調査への協力度、質問への理解度、調査の実施に際して気づいた点についての記入を求めている。

[留置調査票]

一方、留置調査票は、調査対象者の意識や行動に関する設問が中心である（14頁、160問、261変数）。それぞれの分野に関連して以下のような項目がある。

- 生活習慣：喫煙、飲酒、テレビの視聴時間、新聞の購読、読書量、家庭で夕食をとる回数、炊事・洗濯・買い物・掃除・ゴミ出しなどの家事に従事する頻度。
- 団体への所属：政治団体、業界団体、ボランティア・グループ、市民団体、宗教の団体、スポーツ・クラブ、趣味の会などへの所属の有無。
- 余暇活動：将棋、囲碁、麻雀、宝くじ、ナンバーズ・ミニロト、サッカーくじ、公営ギャンブル、パチンコ・パチスロ、スポーツ、カラオケ、ドライブ、映画鑑賞、音楽鑑賞、テレビゲーム、園芸・庭いじり、友人との会食、旅行、読書、テレビの視聴時間、余暇の過ごし方に対する満足感など。宝くじ、サッカーくじ、公営ギャンブル、パチンコ・パチスロについては、頻度だけでなく1回あるいは1日に費やす額についても尋ねている。
- 通信・情報機器の利用：電子メール（仕事・私用）、パソコン（職場・自宅）、インターネットによるショッピング・バンキング、株取引、携帯電話またはPHS、ファックス
- ボランティア活動：定期的なボランティア活動への参加の有無と参加時間（月平均）、不定期的なボランティア活動への参加の有無と参加日数（過去1年）、ボランティア活動の内容、ボランティア活動への参加希望
- 学習活動：塾・家庭教師・通信教育の受講の経験、学校の意義、英語の会話力、英語の読解力、英語を使う機会、これまで経験した英語学習など。
- 消費行動：環境に考慮した消費行動（節電、節水、故障の修理、リサイクル商品、詰め替え商品、無農薬・有機栽培、買物袋持参、簡易包装、リサイクルショップ、公共交通機関、ゴミの分別、生ゴミの堆肥化）、冷蔵庫・洗濯機購入の際のポイント（値段、メーカー名、機能、デザイン、長持ち、省エネ・省資源、再生利用、アフターサービス、下取りサービス）、環境問題に対する企業の取り組みなど。

- 人間観・信頼観：人間の本性、他人への信頼観、官僚・学者などの職業集団に対する信頼観、ならびに学校・警察・医療機関・金融機関などの機関に対する信頼観など。
- 教育観：学校の意義、学歴と実力、学歴と親の教育方針、学歴と親の収入・資産、学歴と収入、学歴志向、出身大学と人生など。
- 死生観、信仰、宗教活動：信仰している宗教、家の宗教、宗教の団体や会への所属の有無、信仰の程度など。
- 家族・ジェンダー：定位家族と生殖家族の家計の状況、性別役割分業観、結婚・離婚観、三世同居観、理想的な子どもの数と性別、家事、家族を介護した経験、夫婦別姓など。配偶者のいる対象者には、配偶者の健康状態、信仰している宗教、家の宗教、家族を介護した経験、家事、結婚生活での幸福感について尋ねている。
- 政治や政府に対する意識と評価：政治的態度、高齢者問題（生活保障、医療・介護）や子どもの教育や保育・育児における政府の役割、環境問題への取り組み（自治体、国）、所得税の負担感、所得格差の是正、自分の年金額予想など。
- 社会階層：階層帰属意識、この2～3年に生じた経済状態の変化、家計に対する満足感、生活水準を向上させる機会への期待、対象者が15歳の頃の家族の生活水準など。
- 医療関係：健康状態、心理的トラウマの経験、アレルギー性疾患（本人、同居家族）、家族を介護した経験（本人、配偶者）、健康状態に対する満足感、高齢者の医療・介護の責任の所在など。
- 法律関係：安楽死、夫婦別姓、カジノの合法化など。
- 生活環境：空き巣やひったくり・強盗の被害経験の有無、地域環境に対する満足感、地域に外国人が増えることへの賛否、外国人とのさまざまな形での交流の有無など。

[参考文献]

- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2000, 『日本版 General Social Surveys(JGSS) 第1回予備調査 基礎集計表・コードブック』.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2001, 『日本版 General Social Surveys(JGSS)第2回予備調査 基礎集計表・コードブック』.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2002, 『日本版 General Social Surveys JGSS-2000 基礎集計表・コードブック』東京大学社会科学研究所資料第19集, 東京大学社会科学研究所.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2003, 『日本版 General Social Surveys JGSS-2001 基礎集計表・コードブック』東京大学社会科学研究所資料第21集, 東京大学社会科学研究所.
- JGSS ホームページ <http://jgss.daishodai.ac.jp>
- S S J データ・アーカイブ <http://www.iss.u-tokyo.ac.jp/ssjda/>

(岩井 紀子)

《調査の方法》

JGSS-2002 は、2002 年 10 月下旬から 11 月下旬にかけて、全国において実施した。

<調査設計>

母集団：2002 年 9 月 1 日時点で全国に居住する満 20～89 歳の男女個人
(大正元年 9 月 2 日～昭和 57 年 9 月 1 日までに生まれた男女)

標本数：5,000

調査地点数：341 地点

抽出方法：層化 2 段無作為抽出法

抽出台帳：選挙人名簿

抽出間隔：抽出台帳の並び順が地番順の場合

有権者数が 4 万人以上の区と市では、21

有権者数が 4 万人未満の市郡では、11

抽出台帳の並び順が 50 音順の場合は、11

<層化の方法>

1. 全国の市町村を、以下のような 6 ブロックに分類した。

北海道・東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州

2. 各ブロック内において、さらに市郡規模によって次のように分類し、層化した。計 18 層となる。

1) 13 大都市：札幌市、仙台市、千葉市、東京都区部、横浜市、川崎市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市

2) その他の市

3) 郡部

<標本数の配分>

各ブロック、市郡規模別の層における 20～89 歳以上人口の大きさにより 5,000 の標本を比例配分した。2001 年 3 月 31 日時点での男女・年齢階級(5 歳階級)別住民基本台帳登録者数を母集団とし、一部は、1995 年 10 月 1 日時点での国勢調査の各区市町村男女各歳人口比率で補正した。

<地点の抽出方法>

1. 1995 年国勢調査時に設定された調査区の基本単位区を、第 1 次抽出単位として使用した。

2. 調査地点数については、各層ごとに 1 調査地点の標本数が最大 15 になるように設定した。

3. 各層ごとに抽出間隔(層における基本単位区数の合計÷層で算出された調査地点数)を算出

し、ランダムに決定した「スタート番号」目の基本単位区を起点として、等間隔抽出法によって抽出間隔番目の基本単位区を抽出した。

4. 抽出に際しての各層における市区町村の配列順序は、自治省設定の市区町村コードの順序に従った。

以上の結果、ブロック・市郡規模別（18 層）の母集団数・標本数・調査地点数は、次のとおりである。

	13 大都市	その他の市	郡部	計
北海道・東北	2,223,215	6,221,752	3,813,825	12,258,792
	111 (8)	311 (21)	191 (13)	613 (42)
関東	11,107,332	17,356,662	3,750,094	32,214,088
	555 (37)	867 (58)	187 (13)	1,609 (108)
中部	1,686,505	11,680,882	5,021,794	18,389,181
	84 (6)	584 (39)	251 (17)	919 (62)
近畿	4,331,721	9,881,446	2,132,168	16,345,335
	216 (15)	494 (33)	107 (8)	817 (56)
中国・四国	869,263	5,733,388	2,826,200	9,428,851
	43 (3)	286 (20)	141 (10)	470 (33)
九州	1,820,217	5,947,470	3,682,712	11,450,399
	91 (7)	297 (20)	184 (13)	572 (40)
計 母集団数	22,038,253	56,821,600	21,226,793	100,086,646
標本数(地点数)	1,100 (76)	2,839 (191)	1,061 (74)	5,000 (341)

<対象者の抽出方法>

各地点において、等間隔抽出法により、正規対象者（13～15 名）を抽出した。抽出間隔は、抽出台帳の配列方法によって異なる。各地点において、正規対象に続いて、予備対象を 5 名ずつ抽出した。正規対象は対象番号 01～15 までに、予備対象は対象番号 21～25 に記入する。

1. 調査する地域の人が続けて記載されている（地番順）場合

- ・指定の町・丁目・字、番地に居住する最初の人（台帳の一番初めの人ではなく、指定地域内居住の最初の人）を起点として、年齢条件に関係なくすべての人を数えて、あらかじめランダムに決定した「スタート番号」目にあたる人に注目する。その人が、抽出対象適格者（大正元年 9 月 2 日～昭和 57 年 9 月 1 日生まれ）であれば、第 1 対象者として抽出する。適格者でなければ、次の人から改めて年齢条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔（21 または 11）番目にあたる人を第 1 対象者として抽出する。
- ・第 1 対象者が決まれば、第 1 対象者の次の人から、年齢条件に該当する人のみを数え

て、抽出間隔番目にあたる人に（順次）注目し、適格者を抽出、…を繰り返す。

- ・以下同様に、正規対象を抽出し、続いて予備対象を抽出する。
- ・指定の町・丁目・字の最後までいっても指定の抽出数に達しない場合は、台帳の最初に戻り、先と一連のものとして抽出を続ける。
- ・抽出の起点（スタート番号の教え始め直前に人）まで一巡しても指定の抽出数に達しない場合は、地理的に隣接する町・丁目・字に移り、先と一連のものとして抽出を続ける。

2. 調査する地域の人とそれ以外の人が入り混じっている（50音順）場合

- ・指定の町・丁目・字、番地に居住する最初の人（台帳の一番初めの人ではなく、指定地域内居住の最初の人）を起点として、年齢条件と地番条件に関係なくすべての人を数えて、あらかじめランダムに決定した「スタート番号」目にあたる人に注目する。その人が、抽出対象適格者（大正元年9月2日～昭和57年9月1日生まれで、指定地域に居住する）であれば、第1対象者として抽出する。適格者でなければ、次の人から改めて年齢条件と地番条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔（11）番目にあたる人を第1対象者として抽出する。
- ・第1対象者が決まれば、第1対象者の次の人から、年齢条件と地番条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔番目にあたる人に（順次）注目し、適格者を抽出…を繰り返す。
- ・以下同様に、正規対象を抽出し、続いて予備対象を抽出する。
- ・指定の町・丁目・字（番地範囲）の最後までいっても指定の抽出数に達しない場合は、台帳の最初に戻り、先と一連のものとして抽出を続ける。
- ・抽出の起点（スタート番号の教え始め直前に人）まで一巡しても抽出数が不足する場合には、地理的に隣接する町・丁目・字（番地範囲）を設定し、先と一連のものとして抽出を続ける。

注1) 同一世帯内で2人目が抽出されそうになった場合には、2人目は不適格とし、改めて次の人から数えて、抽出間隔番目の人を対象者とする。

2) 抽出台帳が男女別に記載されている場合

①スタート番号が偶数の場合

正規対象が15名の地点：男8名(対象番号01～08)、女7名(対象番号09～15)

正規対象が14名の地点：男7名(対象番号01～07)、女7名(対象番号08～14)

正規対象が13名の地点：男7名(対象番号01～07)、女6名(対象番号08～13)

正規対象者の数に関わらず、予備対象21を男、22を女、23を男、24を女、25を男とする。

②スタート番号が奇数の場合

正規対象が15名の地点：男7名(対象番号01～07)、女8名(対象番号08～15)

正規対象が 14 名の地点：男 7 名(対象番号 01～07)、女 7 名(対象番号 08～14)

正規対象が 13 名の地点：男 6 名(対象番号 01～06)、女 7 名(対象番号 07～13)

正規対象者の数に関わらず、予備対象 21 を女、22 を男、23 を女、24 を男、25 を女とする。

③抽出方法は、台帳の並びに応じて、地番順または 50 音順の方法に従う。

④予備対象は①②の指定のとおり、男の台帳と女の台帳から別々に抽出する。

⑤男性の台帳と女性の台帳から別々に抽出するが、スタート番号は男性のみに適用し、女性の抽出は、以下を適用する。

地番順の場合：男性の最終対象（予備対象含む）の番地の次の番地以降で抽出
間隔を数えて行なう

50 音順の場合：男性の最終対象（予備対象含む）の姓の次の姓以降で抽出
間隔を数えて行なう

なお、341 地点のうち、選挙人名簿の閲覧が許可されなかった 6 地点では、住民基本台帳から抽出を行なった。

<留置調査と面接調査の実施順序>

留置調査と面接調査の実施順序は、対象者の都合や希望を考慮し、調査員の状況判断に任せる。調査員には、面接調査票の末尾に、面接調査を先に実施し留置調査を後から依頼したか（面接→留置）、留置を先に実施し面接を後から実施したか（留置→面接）を記録させる。

<謝礼を渡すタイミング>

JGSS-2002 では、謝礼を 2 つ用意した。図書券（500 円×2 枚）とペンセット（3 本組）である。図書券は先渡し、ペンセットは面接調査終了時に渡した。

すべての正規対象者に対して、調査の実施前に、『生活と意識についての国際比較調査』へのご協力をお願いの依頼状と図書券を入れた封書を郵送する。後日、調査員が訪問し、調査を実施するが、依頼状が届く日と調査員の訪問日の間が空き過ぎないように、依頼状と図書券は、調査員が実施時期の頃合いを見計らって投函する。調査への協力が得られない場合にも、対象者に図書券の返却を求めない。

ペンセットは、面接調査が終った時点で、対象者に手渡した。ペンセットについては、対象者に事前に送付する依頼状では触れていない。JGSS-2002 でペンセットを導入したのは、回収率を高めるためというよりは、調査に協力してくれた対象者に対して、調査の途中においても謝意を表して、調査全体をスムーズに終えるためである。

（依頼状は、Ⅲ.JGSS-2002 資料 11.調査へのご協力をお願い（依頼状）を参照）

<調査の所要時間>

JGSS のこれまでの調査（第 1 回予備調査～JGSS-2001）では、対象者に事前に送付する依頼状には、調査の所要時間を明記せず、対象者から尋ねられた場合にのみ回答していた。しかしながら、JGSS-2002 では、調査の実施前に対象者へ送付する挨拶状の中に、面接は 20～30 分程度、留置は 20 分程度と明記した。

<予備対象の使用>

予備対象は、正規対象が「住所不明」「転居」「死亡」の時のみに使用する。正規対象と予備対象の年齢の対応はとらずに、予備対象は名簿の上から順番に使用する。予備対象が「住所不明」「転居」「死亡」の時には、さらに次の予備対象を使用する。

予備対象を使用する場合には、飛び込みではなく、調査員があらかじめ依頼状と図書券を郵送した上で訪問する。

<欠票調査票>

欠票理由のいかんにかかわらず、欠票となったすべてのケースについて、欠票調査票を作成することを調査員に依頼した。

（欠票調査票は、Ⅲ.JGSS-2002 資料 13.欠票調査票を参照）

<実査>

調査地点の抽出、各地点における対象者の抽出、対象者への依頼状の発送、面接調査と留置調査の実施ならびに調査票の点検・回収は、社団法人中央調査社に委託した。実査は、中央調査社の調査員により、2002 年の 10 月下旬から 11 月下旬にかけて実施された。

（岩井 紀子）

《回収率ならびに欠票の分析》

＜回収率＞

アタック総数：5,354 ケース（うち正規対象 5,000 ケース、予備対象 354 ケース）

有効回収数：2,953 ケース（うち正規対象 2,780 ケース、予備対象 173 ケース）

回収率（正規対象のみ）：62.3%

2,780/(5,000-住所不明 90-転居 232-死亡 11-長期不在 71-病気 102-入院 28

-その他 6)=2,780/4,460=62.3%

第3回本調査（JGSS-2002）では、回収率の計算式の分母において、拒否と一時不在以外の場合は、調査対象として適していなかったと考え、従来の住所不明、転居、死亡のみならず、長期不在 71 名、病気 102 名、入院 28 名、その他 6 名の 4 つの理由も減ずることに変更した。

また、第3回本調査（JGSS-2002）では、正規対象の回収率のみを記述することとした。予備対象は、そもそも正規対象が採りにくい地点に発生することから、その回収率は正規対象における回収率と比べ低くなる傾向があるので、集計する意味がないと考えた。

1) 調査対象者の年齢分布

第3回本調査（JGSS-2002）では、選挙人名簿を抽出台帳としている。ここで、人口分布と調査対象者の年齢分布を比較する。まず、調査設計の妥当性の観点から、正規対象者 5,000 名を比較検討の対象とする。人口分布は、総務庁統計局が発表している、2000 年 10 月 1 日現在の国勢調査と、1995 年 10 月 1 日現在の国勢調査のデータを基に、5 年間の人口変動率を計算し 2002 年 10 月の人口を推定した。これらのデータの 20 歳以上の合計に対する比率を求めて、年代毎の推定人口比率として用いた。

表 1 母集団と標本数の年齢階級別分布

年齢	推定人口比率 (2002.10)	標本数	期待人数	残差
20-29	0.17031	799	851.54	-1.80
30-39	0.17381	811	869.03	-1.97
40-49	0.15745	807	787.23	0.70
50-59	0.19168	1070	958.41	3.60
60-69	0.15413	817	770.66	1.67
70-79	0.10837	520	541.86	-0.94
80-89	0.04425	176	221.27	-3.04
合計	1.00000	5000	5000.00	

カイ二乗値=33.5**

表 2 回答者の年齢階級別分布

年齢	回答者数	期待人数	残差
20-29	342	502.92	-7.18
30-39	428	513.25	-3.76
40-49	501	464.94	1.67
50-59	653	566.04	3.66
60-69	555	455.15	4.68
70-79	366	320.02	2.57
80-89	108	130.68	-1.98
合計	2953	2953.00	

カイ二乗値=114.3**

計算式

$$\text{残差} = \{ (\text{標本数}) - (\text{期待人数}) \} \div (\sqrt{(\text{期待人数})})$$

確率変数 u が、標準正規分布に従う場合、 $P(|u| > 2.57) = 0.01$, $P(|u| > 1.96) = 0.05$ を参考に 7つの階層で検定を繰り返している事を考慮し、残差の絶対値が「3」を越えると異常と判定する 3シグマルール（参考：日本規格協会, 1998 「シューハート管理図」『日本工業規格』JIS Z 9021:1998(J)）を準用している。

表 1 によると、50代が多く、80代が少ないという傾向が見られる。ただし、この尺度は、調査が多段抽出であることを考慮していない目安であることから、即断はできない。

2) 回答者の年齢別分布

回答者の年齢階級別分布を見ると（表 2）、20,30代で回答者の割合が低く、50,60,70代で回答者の割合が多い傾向が見られる。この傾向は、第 1 回本調査（JGSS-2000）や第 2 回本調査（JGSS-2001）と変わらない。

< 欠票調査票の分析 >

正規対象と予備対象のいずれの場合にも、回収が出来なかったケースでは欠票調査票を作成した（欠票調査票は、III. JGSS-2002 資料 13. 欠票調査票 を参照）。

1) 欠票数：2,401 ケース

正規欠票：2,220 ケース（5,000 ケース中、回収数が 2,780 ケース）

予備欠票：181 ケース（354 ケース中、回収数が 173 ケース）

表 3 欠票理由：全体

単位：ケース数 (%)

	転居	住所不明	死亡	長期不在	一時不在	拒否	入院中・入所中	病気・ケガ、聴力・言語障害	その他	合計
正規対象	232(10.5)	90(4.1)	11(0.5)	71(3.2)	459(20.7)	1221(55.0)	28(1.3)	102(4.6)	6(0.3)	2220
予備対象	25(13.8)	9(5.0)	1(0.6)	3(1.7)	42(23.2)	93(51.4)	3(1.7)	3(1.7)	2(1.1)	181
合計	257(10.7)	99(4.1)	12(0.5)	74(3.1)	501(20.9)	1314(54.7)	31(1.3)	105(4.4)	8(0.3)	2401

表 4 欠票の性別・年齢階級別分布

単位：ケース数 (%)

	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-89	合計
男性	287(23.0)	230(18.5)	199(16.0)	264(21.2)	159(12.8)	81(6.5)	26(2.1)	1246
女性	229(19.9)	215(18.7)	163(14.1)	223(19.4)	163(14.1)	110(9.5)	49(4.3)	1152
合計	516(21.5)	445(18.6)	362(15.1)	487(20.3)	322(13.4)	191(8.0)	75(3.1)	2398

注：抽出原簿より対象者名簿への転記漏れ（年齢）が 3 名あったので、この表の合計は 2,401 名から 3 名を減じた 2,398 名である。

2) 欠票の理由

男性と女性の各々について、年齢階級別にみた欠票理由は、以下の通りである。

表 5 年齢階級別欠票理由比率（男性）

単位：ケース数（年代別%）

	転居	住所不明	死亡	長期不在	一時不在	拒否	入院中・ 入所中	病気・ ケガ、 聴力・ 言語障害	その他	合計
20-29	54(18.8)	17(5.9)		14(4.9)	98(34.1)	100(34.8)	1(0.3)	2(0.7)	1(0.3)	287
30-39	27(11.7)	17(7.4)		10(4.3)	64(27.8)	109(47.4)		3(1.3)		230
40-49	19(9.5)	5(2.5)		12(6.0)	55(27.6)	104(52.3)		4(2.0)		199
50-59	21(8.0)	6(2.3)	1(0.4)	12(4.5)	63(23.9)	155(58.7)	4(1.5)	2(0.8)		264
60-69	11(6.9)	11(6.9)	3(1.9)	5(3.1)	22(13.8)	95(59.7)	3(1.9)	9(5.7)		159
70-79	3(3.7)	1(1.2)	4(4.9)		4(4.9)	50(61.7)	3(3.7)	16(19.8)		81
80-89	2(7.7)	1(3.8)	1(3.8)		2(7.7)	6(23.1)	2(7.7)	12(46.2)		26
合計	137(11.0)	58(4.7)	9(0.7)	53(4.3)	308(24.7)	619(49.7)	13(1.0)	48(3.9)	1(0.1)	1246

表 6 年齢階級別欠票理由比率（女性）

単位：ケース数（年代別%）

	転居	住所不明	死亡	長期不在	一時不在	拒否	入院中・ 入所中	病気・ ケガ、 聴力・ 言語障害	その他	合計
20-29	41(17.9)	14(6.1)		6(2.6)	58(25.3)	103(45.0)		6(2.6)	1(0.4)	229
30-39	22(10.2)	11(5.1)		5(2.3)	36(16.7)	136(63.3)	2(0.9)	1(0.5)	2(0.9)	215
40-49	10(6.1)	7(4.3)		4(2.5)	32(19.6)	108(66.3)		2(1.2)		163
50-59	12(5.4)	5(2.2)	1(0.4)	3(1.3)	30(13.5)	162(72.6)	4(1.8)	6(2.7)		223
60-69	16(9.8)	3(1.8)		2(1.2)	22(13.5)	100(61.3)	3(1.8)	16(9.8)	1(0.6)	163
70-79	11(10.0)		1(0.9)	1(0.9)	7(6.4)	72(65.5)	2(1.8)	15(13.6)	1(0.9)	110
80-89	8(16.3)	1(2.0)	1(2.0)		5(10.2)	14(28.6)	7(14.3)	11(22.4)	2(4.1)	49
合計	120(10.4)	41(3.6)	3(0.3)	21(1.8)	190(16.5)	695(60.3)	18(1.6)	57(4.9)	7(0.6)	1152

若年層では、転居や一時不在によって欠票になるケースが多い。特に男性において顕著である。拒否に関しては、それほど年齢による違いはない。入院中・入所中、病気等は高齢層で多い。

< 面接調査と留置調査の実施順序 >

面接調査→留置調査：2,244 ケース（76.0%）

留置調査→面接調査：681 ケース（23.1%）

無回答：28 ケース（0.9%）

留置調査と面接調査の実施順序は、対象者の都合や希望を考慮し、調査員の状況判断に任せたところ、面接を先に行うケースが全体の4分の3を占めた。

<回答者の性別・年齢別分布>

表7 回答者の性別・年齢階級別分布

単位：ケース数 (%)

	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-89	合計
男性	166(12.1)	186(13.6)	219(16.0)	327(23.9)	269(19.7)	161(11.8)	39(2.9)	1367
女性	176(11.1)	242(15.3)	282(17.8)	326(20.6)	286(18.0)	205(12.9)	69(4.4)	1586
合計	342(11.6)	428(14.5)	501(17.0)	653(22.1)	555(18.8)	366(12.4)	108(3.7)	2953

[参考文献]

日本規格協会,1998 「シェーハート管理図」『日本工業規格』JIS Z 9021:1998(J).

(稲葉 太一)

《データセットの重み付けについて(WEIGHT・家族を単位とする項目の推定)》

この節では、JGSS-2002 データセットに付属する変数【WEIGHT】の作成方法、線形推定・比推定による推定結果の違いを概観し、データセット利用者が【WEIGHT】使用の判断をするための情報を提供する。また、家族、住宅を単位とする項目について集計する際に配慮すべき「家族の大きさ」の扱いについても説明する。

文中、アルファベットを【 】で括った文字は、データセットにおける変数名を意味する。

1 線形推定と比推定

JGSS の標本設計では、全国の市町村を地域のブロック及び市郡規模により 18 の層に分け、その層の人口規模に応じて国勢調査（総務省）の調査区¹⁾を抽出、調査区からそれぞれ約 15 人の調査対象を無作為に抽出している²⁾（I. JGSS-2002 調査概要 3.調査の方法 参照）。このため、抽出率の逆数を乗じて足し上げる線形推定の過程が単純化され、原理的には調査対象ごとの値を単に加算するだけで属性（回答の選択肢）別構成比を推定することができる。

ところで、官公庁が標本調査により実施する指定統計調査などでは、結果の推定方法として、直近の全数調査などから得られた人口、従業者数等を補助情報として活用する比推定がよく用いられている。現実の標本調査である以上、偶然又は実務上の制約（不在や拒否）のため推定に偏りが生じることがあるので、少しでも精度を高めるために既存の情報を利用しようという試みである。

比推定には、線形推定と比較して(1)調査結果を単に構成比として比較するだけでなく、絶対量として意味を持たせることができる、(2)調査対象抽出に伴う偶然の偏りと未回収による情報の損失を補うことができる、(3)既存情報と基盤を合わせることにより、調査独自の結果を分析することに集中できる、などのメリットがある。

諸外国の社会調査や類似の調査の結果をみても、カナダやイタリアなどのいくつかの国で国勢調査や労働力調査を基にした比推定が行われている。また、米国の G S S については、比推定は行われていないものの、結果の分布は全数調査などと大差がないことが確認されており、これらの調査と分布を比較・分析する視点は重視されている（清水誠、2001）。

なお、比推定で用いる乗率＝「ウエイト」の作成方法は必ずしも一つに定まるものではなく、また、属性によっては補助情報に依存しないものもあるので、場合によっては比推定により却って推定値が現状から離れてしまうこともある。したがって、比推定やそのためのウエイトの選択はデータセット利用者が目的に応じて判断すべきものである。

2 変数【WEIGHT】の作成方法

JGSS-2002 データセットには比推定用ウエイトとして変数【WEIGHT】が付属する。これは、調査票1枚が代表する人数（推計人口/JGSS-2002 回答者数）を、下のように母集団を144の区分に分割して計算することにより作成したものである。

地域別（6区分）×市郡別（2区分）×男女別（2区分）×年齢10歳階級別（6区分）

（年齢10歳階級別のうち、70～79歳と80～89歳は、統合して1区分とする）。

この方法は、前回JGSS-2001の【WEIGHT】を踏襲している（榎田直木、2003）。

(1) 推計人口

【WEIGHT】の分子となる推計人口を上記の区分ごとに得るために、以下のように計算した。

ア 地域別×市郡部×男女×年齢10歳階級別2000年人口

「2000年国勢調査確定人口」（都道府県、総数・市部、男女、年齢各歳別）（総務省）を元に、区分ごとに人口を算出する。郡部は、総数から市部を引くことにより計算した。なお、年齢不詳人口は各年齢階級に按分を行い、人口の合計が総数と一致するようにした。

イ 地域別×市郡部×男女×年齢10歳階級別2002年人口

「2002年10月1日推計人口」（都道府県、男女、年齢5歳階級別推計人口と男女、年齢5歳階級別（全国）の2種類）を元に、区分ごとに人口を算出した。

この都道府県、男女、年齢5歳階級別推計人口は、実際には80歳以上を一括りに掲載しており、ここから80～89歳人口を直接得られない。そこで、「80歳以上人口に占める80～89歳人口の割合」の男女別全国値を計算し、これを都道府県別80歳以上推計人口に男女ごとに乗じることにより独自に推計した。また、市郡別人口も、推計人口からは得られないが、(1)で算出した2000年市部人口割合を区分ごとに乗じることにより独自に推計した。

なお、都道府県、男女、年齢5歳階級別人口において、「年齢階級別を足し上げた数字」と「総数」との間に差が生じるが、便宜上これを「年齢不詳」としてア同様に按分した。

(2) 回答者数

【WEIGHT】の分母は、全国の回答者数2,953を上記の144の区分に分割することで求めた。

区分別回答者数の度数分布を見ると、1枚の調査票だけで当該区分の人口を代表させるところが2区分発生している。このような事態を回避するために、便宜的に近隣の区分と統合してウエイトを作成することもできるが、ここでは行っていない。

回答者数	度数	区分
1	2	中国・四国郡部男 20～29,九州郡部男 30～39
2	2	九州郡部女 20～29,近畿郡部女 40～49
3	4	近畿郡部男 20～29,近畿郡部男 70～89 近畿郡部女 20～29,中国・四国郡部女 20～29
4	2	中部郡部女 20～29,近畿郡部男 30～39
5	5	略
6～	30	〃
10～	30	〃
15～	21	〃
20～	18	〃
30～	14	〃
40～	5	〃
50～	5	〃
60～	4	〃
70	2	関東郡部女 30～39,関東郡部女 50～59
計	144	

(3) 【WEIGHT】

(1)を(2)で除することにより得られる【WEIGHT】は、表 1-1 及び表 1-2 のとおりである。線形推計では調査票 1 枚 1 枚の回答は同じ重みで集計されるが、この【WEIGHT】を用いる比推計では、調査票が属する区分のウェイトにより回答の軽重が異なってくる。すなわち、推計人口に対して回答者数の少ない層の回答を重めにするように推計が補正される。

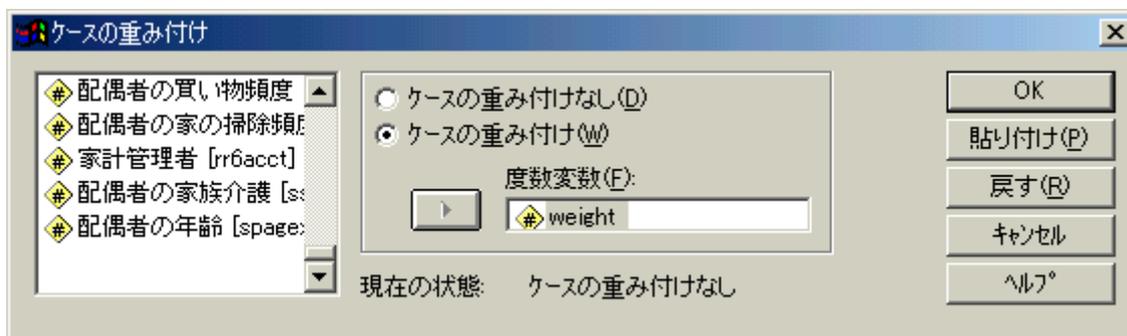
【WEIGHT】の度数分布を見ると、もっとも大きい【WEIGHT】を持つ区分は九州郡部男 30～39 歳であり、以降 20～29 歳の層を中心に続いている。

【WEIGHT】	度数	区分
200,000 ～	1	九州郡部男 30～39(=247,193)
150,000 ～	1	中国・四国郡部男 20～29(=168,770)
100,000 ～	1	九州郡部女 20～29(=124,059)
90,000 ～	0	-
80,000 ～	2	中部郡部女 20～29,近畿郡部女 40～49
70,000 ～	0	-
60,000 ～	3	九州市部男 20～29,中部市部男 20～29,関東市部女 20～29
50,000 ～	13	略
40,000 ～	30	(【WEIGHT】の平均 38,705) //
30,000 ～	38	//
20,000 ～	48	//
10,000 ～	7	最小は、中部郡部男 50～59(=17,151)
計	144	

3 SPSS において【WEIGHT】により重み付けをする方法

JGSS のデータセットは、S S J データアーカイブから SPSS 形式ファイルで提供されている。SPSS の以下の操作により各ケースが【WEIGHT】で重み付けされる。

- (1) メニューバーから「データ (D)」→「ケースの重み付け (W)」
- (2) 「ケースの重み付け」ダイアログから「ケースの重み付け (W)」を選択、「度数変数 (F)」として変数【WEIGHT】を指定したのちに「OK」



重み付けがされると、SPSS ウィンドウのステータスバーに「重み付きオン」と表示される。重み付けを解除するには、ダイアログの「ケースの重み付けなし (D)」を選択する。



4 家族を単位とする項目の推定に必要な重み付け

JGSS では、個人を単位とした標本抽出により調査対象を決めており、家族、住宅などを抽出単位としているわけではない。そのため、JGSS データセットを使って家族を単位とする集計、分析を行うのであれば、2人以上の家族の「標本」は1人暮らしの「標本」よりも扱いを小さくするよう、単位を整える必要がある。

JGSS-2002 データセットには、変数「家族人数（本人含む）」【SZFFTTL】（表 2-2 注 9 を参照）が用意されているので、この逆数（ $1 \div \text{【SZFFTTL】}$ ）によりケースを重み付けすることで、家族を単位とする事項の推定を適切に行うことができる。

家族を単位として分析をする場合、この重み付けは、【WEIGHT】を使用するしないにかかわらず留意すべきことである（個人又は世帯員単位で分析をする際には、家族人数逆数の重み付けは不要である。）。

なお、【WEIGHT】を使用しつつ家族を単位とする項目の推定をする場合には、利用者は $\text{【WEIGHT】} \div \text{【SZFFTTL】}$ を計算して、この値を持つ変数によりケースを重み付けすればよい。

家族、住宅などの単位で分析が想定される変数として、以下のものを挙げることができる。

面接票

問 24-1	住居形態【TP8DWEL】
問 24-2	住宅床面積【SZDWEL】
問 26-1	同居の有無（本人）【FFRESIDE】
問 26-3	家族人数（本人含む）【SZFFTTL】
問 26-4	別居家族人数（本人除く）【SZFFOUT】
問 28	子どもの人数【CCNUMTTL】
問 37	世帯年収【SZHSINCM】
問 38	世帯支出：住宅費【SZEXHOUS】
問 39	世帯支出：教育費【SZEXED】

留置票

Q4	世帯収入のレベル【OP5FFINX】
Q5	15歳の頃の世帯収入レベル【OPFFIX15】
Q6	生活水準向上機会の有無【OP5CHNCA】
Q11	家族そろった夕食：頻度【FQ7FFDNR】
Q20	介護経験（本人）【XCARE】
Q25	自宅周辺の危険場所の有無【FEARWALK】
Q26	空き巣被害経験【XSTOLN1Y】
Q64	介護経験（配偶者）【SSCARE】

5 線形推定と比推定による推定結果の比較

2で作成した【WEIGHT】を使用して、線形推定と比推定による JGSS-2002 の推定結果を属性別構成比にして比較してみる（表 2-1、表 2-2）。

参考として、JGSS-2002 調査の前後に実施された回答者数の大きな他の調査の結果も、データの妥当性を見るために対比させている。なお、ここでの構成比は、無回答を欠損値として集計しており、基本的には構成要素をすべて合計すると 100.0 になる。

- (1) 【WEIGHT】の作成方法により当然のことではあるが、地域×男女×年齢別構成は参考値と一致する。例えば、年齢「20～29 歳」の占める割合は、線形推定によると 11.6%しかなく、これは参考値 17.2%と比べて小さいものになっている。ところが、比推定では 17.2%に膨らみ、参考値と一致する。

なお、市町村の規模別については、線形推定による「その他の市」割合 57.7%は参考値 56.8%よりも大きく、比推定 58.9%はそれをさらに上回ってしまっている。これは、調査設計段階では「13 大都市」、「その他の市」、「郡部」と 3 区分であるのを、【WEIGHT】の作成では前 2 者を統合して「市部」と「郡部」と 2 区分にしていることによる。

- (2) 配偶関係「未婚」（参考値 22.6%）は、線形推定では 14.3%と低くなっているが、比推定による結果では 18.7%となり、参考値に近くなる。これは、線形推定（原データ）では割合が小さかった未婚率の高い若年層が、比推定では参考値（現状）と同じ割合に膨らんで評価されるようになるからである。

家族を単位とする項目でも、比推定の方が参考値に近くなる場合が多い。

このように比推定は、線形推定に対して、補助情報として参照した属性に基づく補正をした分析を可能とする。比推定により参考値との差が縮小する属性は、補助情報として用いた地域、男女、年齢の属性のいずれかと関係があるものと思われる。

- (3) 一方、比推定によりむしろ現状から離れることもある。例えば、職業について、線形推定では参考値よりも割合が低い「サービス」、「生産工程・労務作業」は、比推定でさらに低くなる。このような属性は、補助情報として用いた属性のいずれとも関係がもともと弱いことも考えられる。

注

- 1) 国勢調査の調査区は基本単位区を 2 つ程度結合して作成されている。基本単位区とは、住居表示実施地域においては街区を、住居表示実施地域以外の地域においては、街区に準じた区画を単位として設定されており、そこに含まれる世帯数はおおむね 25～30 世帯である。
- 2) 実際には、調査区の抽出は当該地点の最初の調査対象者を決めるために行われ、当該地点の他の調査対象者は当該地点を含む投票区（又はそれに周辺投票区を加えた地域）の中から選挙人名簿に沿って一定の間隔ごとに抽出される。

表1-1 市部の推計人口、回答者数及び【WEIGHT】

		全国	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州
市部男	推計人口							
	20～89歳	38,814,912	4,013,929	14,500,723	6,621,074	6,934,755	3,104,750	3,639,681
	20～29	7,386,893	726,155	2,905,724	1,192,024	1,330,289	547,483	685,218
	30～39	7,392,577	680,702	3,011,703	1,243,305	1,315,188	526,749	614,930
	40～49	6,221,440	696,267	2,271,690	1,066,910	1,048,129	504,192	634,252
	50～59	7,534,348	787,721	2,735,430	1,304,774	1,371,962	633,710	700,751
	60～69	5,749,180	589,290	2,099,136	990,289	1,090,294	459,192	520,979
	70～89	4,530,475	533,795	1,477,039	823,772	778,894	433,424	483,551
	回答者数							
	20～89歳	1,032	126	328	215	180	88	95
	20～29	135	14	55	19	27	10	10
	30～39	153	15	54	28	30	12	14
	40～49	163	16	46	38	33	11	19
	50～59	232	30	69	58	34	20	21
	60～69	206	31	61	39	37	19	19
	70～89	143	20	43	33	19	16	12
	【WEIGHT】							
	20～29		51,868	52,831	62,738	49,270	54,748	68,522
	30～39		45,380	55,772	44,404	43,840	43,896	43,924
	40～49		43,517	49,385	28,077	31,761	45,836	33,382
	50～59		26,257	39,644	22,496	40,352	31,686	33,369
60～69		19,009	34,412	25,392	29,467	24,168	27,420	
70～89		26,690	34,350	24,963	40,994	27,089	40,296	
市部女	推計人口							
	20～89歳	41,029,699	4,452,788	14,481,704	6,931,449	7,523,638	3,465,429	4,174,691
	20～29	7,107,242	717,303	2,655,092	1,133,890	1,346,940	550,379	703,638
	30～39	7,220,435	707,740	2,758,284	1,191,193	1,345,003	549,067	669,148
	40～49	6,193,058	723,793	2,145,691	1,051,433	1,078,337	518,339	675,464
	50～59	7,723,656	835,492	2,740,751	1,306,824	1,441,169	653,604	745,816
	60～69	6,200,780	681,620	2,154,139	1,053,654	1,164,077	526,336	620,955
	70～89	6,584,529	786,840	2,027,748	1,194,456	1,148,111	667,704	759,670
	回答者数							
	20～89歳	1,205	144	368	237	212	112	132
	20～29	152	17	43	23	39	13	17
	30～39	199	12	70	44	28	20	25
	40～49	218	31	65	34	30	29	29
	50～59	238	25	70	59	48	17	19
	60～69	218	34	65	39	39	13	28
	70～89	180	25	55	38	28	20	14
	【WEIGHT】							
	20～29		42,194	61,746	49,300	34,537	42,337	41,390
	30～39		58,978	39,404	27,073	48,036	27,453	26,766
	40～49		23,348	33,011	30,924	35,945	17,874	23,292
	50～59		33,420	39,154	22,150	30,024	38,447	39,253
60～69		20,048	33,141	27,017	29,848	40,487	22,177	
70～89		31,474	36,868	31,433	41,004	33,385	54,262	

表1-2 群部の推計人口、回答者数及び【WEIGHT】

		全国	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州
郡部男	推計人口							
	20～89歳	10,260,589	1,804,119	1,929,618	2,447,864	1,030,766	1,325,090	1,723,132
	20～29	1,498,580	241,324	309,590	375,976	159,006	168,770	243,915
	30～39	1,563,908	254,794	315,622	406,695	164,105	175,500	247,193
	40～49	1,785,896	327,182	351,566	407,090	171,112	214,062	314,884
	50～59	2,020,123	346,668	393,876	480,226	202,350	266,608	330,396
	60～69	1,674,180	305,228	296,098	389,711	168,955	231,052	283,136
	70～89	1,717,901	328,923	262,866	388,166	165,238	269,099	303,609
	回答者数							
	20～89歳	335	56	50	89	33	48	59
	20～29	31	6	8	7	3	1	6
	30～39	33	7	6	10	4	5	1
	40～49	56	7	9	16	7	10	7
	50～59	95	16	10	28	9	13	19
	60～69	63	13	9	15	7	5	14
	70～89	57	7	8	13	3	14	12
	【WEIGHT】							
	20～29		40,221	38,699	53,711	53,002	168,770	40,652
	30～39		36,399	52,604	40,669	41,026	35,100	247,193
	40～49		46,740	39,063	25,443	24,445	21,406	44,983
	50～59		21,667	39,388	17,151	22,483	20,508	17,389
60～69		23,479	32,900	25,981	24,136	46,210	20,224	
70～89		46,989	32,858	29,859	55,079	19,221	25,301	
郡部女	推計人口							
	20～89歳	11,175,382	1,979,886	1,985,901	2,606,296	1,135,085	1,503,815	1,964,398
	20～29	1,451,129	223,932	294,342	358,612	159,199	166,926	248,118
	30～39	1,572,920	254,500	306,166	397,278	172,138	182,225	260,613
	40～49	1,748,236	317,466	332,673	396,085	173,779	213,952	314,281
	50～59	1,993,486	343,802	372,707	470,584	204,983	268,503	332,906
	60～69	1,852,462	354,639	300,222	419,855	182,048	264,898	330,801
	70～89	2,557,150	485,548	379,791	563,881	242,938	407,312	477,680
	回答者数							
	20～89歳	381	63	65	94	36	50	73
	20～29	24	7	5	4	3	3	2
	30～39	43	8	9	9	5	5	7
	40～49	64	11	15	12	2	12	12
	50～59	88	14	15	22	8	11	18
	60～69	68	12	7	19	9	7	14
	70～89	94	11	14	28	9	12	20
	【WEIGHT】							
	20～29		31,990	58,868	89,653	53,066	55,642	124,059
	30～39		31,813	34,018	44,142	34,428	36,445	37,230
	40～49		28,861	22,178	33,007	86,890	17,829	26,190
	50～59		24,557	24,847	21,390	25,623	24,409	18,495
60～69		29,553	42,889	22,098	20,228	37,843	23,629	
70～89		44,141	27,128	20,139	26,993	33,943	23,884	

表2-1 構成比の推定値（個人単位）

回答者数 n= 2953

(%)

	JGSS-2002		参考値		
	線形推	比推定			
地域ブロック【BLOCK】					
北海道・東北	13.2	12.1	12.1	2002年10月人口推計(総務省)	注 1
関東	27.5	32.5	32.5		
中部	21.5	18.4	18.4		
近畿	15.6	16.4	16.4		
中国・四国	10.1	9.3	9.3		
九州	12.2	11.4	11.4		
市郡規模【SIZE】					
政令市等	18.0	19.9	21.9	2000年10月国勢調査(総務庁)	
その他の市	57.7	58.9	56.8		
町村（郡部）	24.2	21.2	21.3		
性別【SEXA】					
男	46.3	48.5	48.5	2002年10月人口推計(総務省)	
女	53.7	51.5	51.5		
年齢【AGEB】					
20～29	11.6	17.2	17.2	2002年10月人口推計(総務省)	
30～39	14.5	17.5	17.5		
40～49	17.0	15.7	15.7		
50～59	22.1	19.0	19.0		
60～69	18.8	15.3	15.3		
70～89	16.1	15.2	15.2		
結婚状況【DOMARRY】					
有配偶	73.9	70.3	65.3	2000年10月国勢調査(総務庁)	
離死別	11.8	10.9	12.0		
未婚	14.3	18.7	22.6		
最終学校(本人)【XXLSTSCH, DOLSTSCH】					
小学・中学	26.0	23.0	23.2	2000年10月国勢調査(総務庁)	注 2
高校・旧中	44.2	44.4	46.3		
短大・高専	11.8	12.2	12.5		
大学・大学院	18.0	20.3	18.0		
世帯主【FFHEAD】					
世帯主	51.1	51.0	49.2	2002年6月国民生活に関する世論調査 (内閣府)	注 3 注 4
就業状況【XJOB1WK, TP5UNEMP】					
従業①	60.4	63.1	60.2	2002年10月労働力調査(総務省)	注 3 注 5
休業②	0.9	0.9	0.9		
失業	2.5	2.6	3.4		
家事	22.5	20.8	17.0		
学生	0.8	1.1	2.1		
その他 注 5	13.0	11.5	16.4		
就労地位【TP12JOB】①+②					
経営者・役員③	6.9	6.1	6.6	2002年10月労働力調査(総務省)	注 3
常雇④	49.5	53.8	66.5		
臨時雇・パート・アルバイト⑤	22.5	21.1	10.9		
派遣社員⑥	1.7	1.9	-		
自営業主・内職	14.7	13.1	11.0		
家族従業者	4.7	4.0	5.0		

表2-1 構成比の推定値（個人単位）（続き）

（%）

	JGSS-2002		参考値		
	線形推	比推定			
企業規模【SZTTLSTA】③～⑥					
1～29人	32.2	30.4	33.4	2002年10月労働力調査(総務省)	注3 注6
30～99人	14.0	13.4	16.3		
100～499人	18.8	18.9	17.7		
500～999人	5.7	5.5	6.0		
1000人以上	18.1	20.8	16.6		
官公庁	11.2	11.0	10.1		
業種【XXWPL】①+②					
第1次産業	5.1	4.5	4.8	2002年10月労働力調査(総務省)	注3 注7
第2次産業	29.6	29.6	29.4		
第3次産業	65.3	65.9	65.8		
職種【XXJOB】①+②					
専門的・技術的	14.7	15.4	14.1	2002年10月労働力調査(総務省)	注8
管理的	3.3	3.0	3.0		
事務	22.9	23.6	19.5		
販売	12.8	13.0	14.9		
サービス	8.1	7.9	9.8		
保安	1.3	1.4	1.7		
農林漁業	4.9	4.1	4.7		
運輸・通信	4.1	4.2	3.1		
生産工程・労務作業	27.8	27.4	29.2		
就労時間数【XJOBHWK】①					
1～14時間	6.9	6.6	4.8	2002年10月労働力調査(総務省)	注3
15～34時間	19.4	17.8	17.7		
35～42時間	31.2	31.3	29.2		
43～48時間	16.4	16.2	17.6		
49～59時間	13.7	14.5	16.9		
60時間以上	12.4	13.7	13.8		
インターネットによるショッピング ・バンキング【DONETSB】	8.1	9.8	10.7	2001年10月社会生活基本調査(総務省)	注3
階層帰属意識【OP5LEVK】					
上	0.6	0.6	0.7	2002年6月国民生活に関する世論調査 (内閣府)	注3
中の上	9.9	10.0	10.0		
中の中	49.0	48.6	57.8		
中の下	33.1	33.3	24.7		
下	7.5	7.5	6.7		

注1 参考値では、人口推計から直接得られない都道府県別80～89歳人口を、「80歳以上人口に占める80～89歳人口割合」（男女別全国値を都道府県別80歳以上人口に乗じることにより独自に推計している（本文 2(1)参照）。

注2 在学中の者は、すべて「大学・大学院」に含めた。参考値では、85～89歳を除く。

注3 参考値では、90歳以上を含む。

注4 変数「世帯主」【FFHEAD】には、回答者の「同居の有無（本人）」【FFRESIDE】が「本人のみ（ひとり暮らし）」の場合88（非該当）が代入されている。そのため、この集計をするには事前に【FFHEAD】の88を0（本人）に置換した。なお、JGSS-2000・JGSS-2001の「基礎集計表・コードブック」でのこの世帯主の集計では、「家族1：世帯主」【FF01HEAD】を使用して、世帯主の集計をしている（JGSS-2002調査票が変更されたことによる）。参考値では、「主として世帯を支えている」について尋ねている。

注5 JGSSでは、先週「仕事をしていない」と答えて先週の状況について回答しなかった者は「その他」に含めた。

注6 JGSSでは、【SZSTAF】【TP4WPLA】を使って、単独事業所の従業員規模及び官公庁を区分。

注7 新聞業及び出版業は、JGSSでは第3次産業に、参考値では第2次産業に分類。

注8 参考値では、15～19歳及び90歳以上を含む。

表2-2 構成比の推定値(家族単位)

●各個人の値を当該個人の「家族の大きさ」の逆数(1÷【SZFFTTL】)で加重する場合 (%)

	JGSS-2002		参考値		
	線形推定	比推定			
家族人数(本人含む)【SZFFTTL】					
単身	21.6	23.2	27.6	2000年10月国勢調査(総務庁)	注9 注10
2人	31.3	29.0	25.1		
3人	18.4	19.0	18.8		
4人	14.9	15.4	16.9		
5人以上	13.8	13.5	11.5		
住居形態【TP8DWEL】					
持ち家・戸建て	67.6	63.6	53.2	2000年10月国勢調査(総務庁)	注9 注10 注11
持ち家・集合住宅	5.6	5.8	7.8		
借家・戸建て	4.9	5.3	5.4		
借家・集合住宅	20.9	24.2	33.4		
その他	0.9	1.2	0.2		
住宅床面積【SZDWEL】					
50㎡未満	19.3	22.1	27.5	2000年10月国勢調査(総務庁)	注9 注10
50㎡以上100㎡未満	31.6	32.7	36.5		
100㎡以上	49.1	45.2	35.9		
世帯収入【SZHSINCM】					
250万円未満	26.7	26.3	22.7	2002年7月国民生活基礎調査 (厚生労働省)	注9 注12
250万円以上450万円未満	27.6	27.6	23.2		
450万円以上1,000万円未満	35.1	35.5	38.7		
1,000万円以上	10.7	10.6	15.5		

注9 変数「家族人数(本人含む)【SZFFTTL】」には、回答者の「同居の有無(本人)【FFRESIDE】が「本人のみ(ひとり暮らし)」の場合、888(非該当)が代入される。そのため、この集計をするには事前に【SZFFTTL】の888を1に置換した。

JGSSでは、家族人数は一時的に自宅を出ている者も含んで数えるが、参考値では除いている。

また、参考値では、20歳未満又は90歳以上のみから構成される世帯を含む。

なお、JGSS-2000・JGSS-2001の「基礎集計表・コードブック」のこの稿では、「同居家族人数【SZPFHERE】の逆数を使用して、家族を単位とする項目の推計の重み付けをしている(JGSS-2002調査票が変更されたことによる)。

注10 参考値では、施設等の世帯を除外。

注11 参考値では、一戸建を「戸建て」に、長屋建及び共同住宅を「集合住宅」に、その他を「その他」に区分。

注12 参考値のももとの階級は100～200万円、200～300万円、…となっており、JGSSのそれとは異なる。

そのため、参考値では、100～200万円に属する割合の半分を100～150万円に、もう半分を150～200万円に便宜的に配分することで擬似的に階級を合わせた。

[参考文献]

清水誠, 2001, 「JGSS 第2回予備調査 データセットのウエイトについて」 SSJ Data Archive Research Paper Series 14, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター

槇田直木, 2003, 「比推定用ウエイト【WEIGHT】について」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所 編『日本版General Social Surveys JGSS-2001基礎集計表・コードブック』

総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/>, 「国勢調査」、「人口推計」、「労働力調査」、「社会生活基本調査」

内閣府政府広報室 <http://www8.cao.go.jp/survey/index.html>, 「国民生活に関する世論調査」

厚生労働省大臣官房統計情報部 <http://www.mhlw.go.jp/toukei/index.html>, 「国民生活基礎調査」

(槇田 直木)



《JGSS 関連の文献》

<JGSS 全般>

- 安藏伸治, 2000, 「共通論題A 情報化時代の人口統計：人口研究発展のための個票レベルのデータの公開」『第 52 回日本人口学会大会』 pp.40-42.
- 安藏伸治, 2001, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)と人口学研究への応用」『人口学研究会紀要』人口学研究会編, No.43, p.8.
- Ishida, Hiroshi, 1999, “Social Science Japan Data Archive and Japanese General Social Surveys,” Japan Sociologists Network Panel, 94th Annual Meeting of the American Sociological Association.
- Ishida, Hiroshi, 2000, “Doing Social Science Research in Japan: Data Archives and Japanese General Social Surveys,” 4th Annual Asian Studies Conference Japan.
- Ishida, Hiroshi, 2003, “Educational Expansion and Inequality in Access to Higher Education in Japan,” 98th Annual Meeting of the American Sociological Association August 16-19 2003, Atlanta, USA.
- Ishida, Hiroshi, 2003, “Educational Expansion and Inequality in Access to Higher Education in Japan,” Research Committee 28 on Social Stratification, International Sociological Association, New York, USA.
- 岩井紀子, 2000, 「日本の総合社会調査 Japanese General Social Surveys」, 佐藤博樹・石田浩・池田謙一編『社会調査の公開データ：2次分析への招待』東京大学出版会, pp.83-87.
- 岩井紀子, 2000, 「<プロジェクト概要>日本版G S S の構想と経過報告—1999～2003 年度共同研究」『Milepost』第3号, pp.1-2.
- 岩井紀子, 2000, 「アメリカにおける公開データを利用した研究と教育の現状と JGSS データのもたらす可能性」, S S J データ・アーカイブ第4回公開セミナー『公開データを利用した研究と教育のあり方：データ・アーカイブと2次分析』(11月20日；東京大学社会科学研究所) S S J Data Archive Research Paper Series 13, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター.
- 岩井紀子, 2001, 「<JGSS 発>第1回本調査 (JGSS2000) の実施」『Milepost』第6号, pp.5-6.
- 岩井紀子, 2001, 「JGSS プロジェクトの紹介と予備調査の結果から」『中央調査報』No.528, pp.1-4.
- 岩井紀子, 2003, 「JGSS プロジェクト(2)調査方法と調査項目」『統計』11月号, pp.48-55.
- Iwai, Noriko, 2003, “Research Designs for the JGSS,” Thematic Lecture Series on East Asia [Theme 1] Social Surveys in East Asia, Sungkyunkwan University, Seoul, Korea.
- Kojima, Hiroshi, 2001, “The Development of the Japanese General Social Surveys and Its Relevance to Korea,” The Academy of Korean Studies Colloquium.
- 西村幸満, 2001, 「書評『社会調査の公開データ：2次分析への招待』」『ESTRELA』(4月), pp.58-59.
- Sato, Hiroki, 2000, “The Japanese General Social Survey: Aims and Rational” , *Social Science Japan*, No.19, pp.27-29.

- 佐藤博樹, 2000, 「データアーカイブと『実証的』な社会科学研究」『ESTRELA』(6月), pp.2-6.
- 佐藤博樹, 2001, 「日本版GSSと社会科学研究」『よろん・日本世論調査協会報』87号, pp.5-9.
- 佐藤博樹・石田浩・池田謙一編著, 2000, 『社会調査の公開データ：2次分析への招待』東京大学出版会, 260p.
- 杉田陽出・岩井紀子, 2003, 「JGSSプロジェクト(3)測定尺度と選択肢」『統計』12月号, pp.49-56.
- 谷岡一郎, 2000, 『「社会調査」のウソ—リサーチ・リテラシーのすすめ』文藝春秋, 222p.
- 谷岡一郎, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS) 計画の進捗状況報告と今後の発展可能性について」『日本犯罪社会学会第27回大会報告要旨集』pp.59-61.
- 谷岡一郎・岩井紀子, 2003, 「JGSSプロジェクト(1)誕生とその背景」『統計』10月号, pp.47-54.
- 谷岡一郎・大澤美苗, 2004, 「JGSSプロジェクト(4)調査方法の国際比較」『統計』1月号, pp.47-54.

<JGSS 第1回予備調査>

- 安藏伸治, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (5)GSSとJGSSを用いた分析例と課題」『第72回日本社会学会大会報告要旨』p.23.
- 青森大学社会学部吉村治正研究室編, 2001, 『青森生活意識調査 第一回調査報告』.
- 岩井紀子, 1999, 「日本版GSSの第1回予備調査を用いた家族測定項目の検討」『第9回日本家族社会学会大会報告要旨』pp.82-83.
- 岩井紀子, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (3)Split-Ballotによる質問項目の検討」『第72回日本社会学会大会報告要旨』p.21.
- 岩井紀子, 2001, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)と家族測定項目—第1回予備調査データの検討」『家族社会学研究』第12号.
- 木村雅文, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (2)JGSS予備調査の目的と方法」『第72回日本社会学会大会報告要旨』p.20.
- 松谷満, 2002, 「宗教性と社会意識—キリスト教信者アンケート調査を事例に—」『ソシオロジ』第47巻1号, pp.91-108.
- 中尾啓子, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (4)国際比較上の問題点 (GSSとの比較)」『第72回日本社会学会大会報告要旨』p.22.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2000, 『日本版 General Social Surveys (JGSS)第1回予備調査基礎集計表・コードブック』.
- 佐藤博樹, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (1)JGSSの目的と意義」『第72回日本社会学会大会報告要旨』p.19.

<JGSS 第2回予備調査>

- 安藏伸治, 2001, 「離婚に関する要因分析：日本版 General Social Surveys (JGSS)第2回予備調査を用いて」『第53回日本人口学会大会』p.128.
- 青森大学社会学部吉村治正研究室編, 2002, 『青森生活意識調査 第二回調査報告』.

- 同志社大学文学部社会学科社会学専攻, 2002, 「社会現象を読み解く—JGSS データの二次分析を中心に—」 2001 年度社会調査実習報告書 (指導担当: 藤本昌代).
- 稲葉太一・岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS) の調査方法論上の問題について (2) JGSS 第 2 回予備調査の回収率と欠票の分析」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.26.
- 岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS) の調査方法論上の問題について (1) JGSS 第 2 回予備調査の目的と方法」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.25.
- 岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS) 第 2 回予備データによる調査方法論上の検討—謝礼のタイミングの影響および Split-Ballot による質問項目の検討」『日本社会心理学会第 41 回大会発表論文集』 pp.118-119.
- 小島宏, 2002, 「選択肢提示順による性別選好規定要因の相違」『よろん・日本世論調査協会報』 89 号, pp.13-16.
- 小島宏, 2003, 「中立的回答選択の規定要因—JGSS 予備調査 Split Ballot の分析—」 2003 年度日本世論調査協会研究大会, 9p.
- Kojima, Hiroshi, 2002, “Who Are More Likely to Make a Neutral Choice in Japan?: The Case of Opinion about Non-Obligation to Have Children After Marriage.” International Conference on Improving Surveys (ICIS 2002), 25-28 August 2002, University of Copenhagen, Denmark.
- Kojima, Hiroshi, 2003, “Determinants of Attitudes toward Children in Japan: An Analysis of Split-Ballots in the JGSS.” Paper presented at the 54th Session of the International Statistical Institute, 13-20 August 2003, Berlin, Germany.
- 大井方子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS) の調査方法論上の問題について (5) 情報化と所得格差と学校教育: JGSS データを用いて」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.29.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2001, 『日本版 General Social Surveys (JGSS) 第 2 回予備調査基礎集計表・コードブック』.
- 重松洋司・谷岡一郎, 2000, 「男性的文化とギャンブリング/ゲーミング行動—麻雀、囲碁、宝くじの比較研究を中心として—」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.192.
- 重松洋司・谷岡一郎, 2001, 「男性的文化 (マッチョ・カルチャー) と麻雀—特に囲碁および宝くじとの比較研究を中心として—」『Gambling & Gaming』 pp.15-35.
- 清水誠, 2001, 「JGSS 第 2 回予備調査 データセットのウエイトについて」 SSJ Data Archive Research Paper Series 14, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター.
- 杉田陽出・岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS) の調査方法論上の問題について (3) Split-Ballot による質問項目の検討」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.27.
- 杉田陽出, 2001, 「日本人のペットに対する意識とその傾向—日本版 General Social Surveys (JGSS) 第 2 回予備調査をもとに—」『ヒトと動物の関係学会第 7 回学術大会予稿集』 p.24.
- 杉田陽出, 2001, 「コミュニケーション相手としてのペットの存在感に関する—調査—日本人のペットに対する意識とその傾向—」『日本コミュニケーション学会第 31 回年次大会大会プログラム』 p.22.

- 杉田陽出, 2002, 「日本人のペットの存在感に関する一考察：日本版 General Social Surveys (JGSS) 第 2 回予備調査のデータを基に」『大阪商業大学論集』第 124 号, pp.73-86.
- 高橋和子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (4)産業・職業コーディング自動化支援システム」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』p.28.
- 田辺俊介, 2001, 「外国人への排他性と接触経験」『社会学論考』第 22 号.
- 東洋大学社会学部社会調査室, 2002, 「家族・ジェンダー関係についての社会学的考察」2001 年度社会調査および実習 21 調査報告書 (担当教員：西村純子) .
- 東洋大学社会学部社会調査室, 2002, 「社会階層と社会的ネットワーク」2001 年度社会調査及び実習 31 調査報告書 (担当教員：竹之下弘久) .

<JGSS-2000 以降の調査>

- 安藏伸治, 2002, 「離婚の要因と背景」『日本人口学会第 54 回大会要旨集』pp.17-19.
- 安藏伸治, 2002, 「離婚の推移とその要因—アメリカと日本の離婚について—」『統計』10 月号 pp.16-22.
- 石田浩, 2003, 「社会階層と階層意識の国際比較」, 樋口美雄・財務省財務総合政策研究所編, 『日本の所得格差と社会階層』日本評論社, pp.105-126.
- 岩井紀子, 2001, 「家族意識についての実証的研究—JGSS-2000 の結果から—」大阪商業大学商経学会第 224 回研究発表会
- 岩井紀子, 2001, 「<墓>意識の多様化の背景—JGSS 第 1 回本調査 (JGSS-2000) のデータ分析を通して—」『第 74 回日本社会学会大会報告要旨』p.218.
- 岩井紀子・佐藤博樹編, 2002, 『日本人の姿 JGSS にみる意識と行動』有斐閣.
- 岩井紀子, 2002, 「<墓>意識の多様化の背景—JGSS-2000 データ分析を通して—」『大阪商業大学論集』第 124 号, pp.57-72.
- 岩井紀子, 2002, 「生涯学習と余暇」『東大阪市生涯学習情報ニュース』No.8.
- 岩井紀子, 2003, 「配偶関係と幸福感の関係から」日本健康心理学会第 16 回大会 会員企画シンポジウム I 心と体の健康を創る：QOL の視点から『第 16 回大会発表論文集』p.55.
- 小島宏, 2002, 「一般的理想子ども数の規定要因—人口問題意識調査 (1990/1995) と JGSS-2000 の比較分析—」『第 75 回日本社会学会大会報告要旨』p.231.
- 中尾啓子, 2001, 「階層帰属意識と生活意識」『日本行動計量学会第 29 回発表論文抄録集』pp.38-39.
- 中尾啓子, 2002, 「階層帰属意識と生活意識」『理論と方法』Vol.17, No.2. pp.135-149.
- 中尾啓子, 2002, 「選択肢の選択：日米調査データにおける職業価値観の比較から得られた知見」『日本行動計量学会第 30 回大会発表論文抄録集』pp.352-353.
- 西村幸満・石田浩, 2001, 「JGSS-2000 調査 (2000 年 11 月) 職業・産業コーディングインストラクション」SSJ Data Archive Research Paper Series 18, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター.

- 西村幸満, 2002, 「JGSS-2000 を利用した講義分析－3 大学（学部）間の比較－」『第 75 回日本社会学会大会報告要旨』 p.196.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2002, 『日本版 General Social Surveys (JGSS) JGSS-2000 基礎集計表・コードブック』.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2003, 『日本版 General Social Surveys (JGSS) JGSS-2001 基礎集計表・コードブック』.
- 大澤美苗, 2001, 「データの信頼性に関する実務的留意点と使いやすいデータへの配慮」『第 74 回日本社会学会大会報告要旨』 p.192.
- 清水誠, 2001, 「JGSS 第 1 回本調査における比推定の試み」『第 74 回日本社会学会大会報告要旨』 p.193.
- 杉田陽出, 2002, 「同居世帯人数にみるペットの存在感:同居している子どもの有無を中心として」『ヒトと動物の関係学会第 8 回学術大会予稿集』 p.45.
- 杉田陽出, 2002, 「『子ども』としてのペットの存在感に関する一考察:同居している子どもの有無と年齢の観点から」『日本コミュニケーション学会第 32 回年次大会大会プログラム』p.30.
- 杉田陽出, 2002, 「日本人のペットの飼育時間に影響を及ぼす要因について:飼育者の属性を中心として」『大阪商業大学論集』第 126 号, pp.51-64.
- 杉田陽出, 2004, 「JGSS-2000 と JGSS-2001 のデータに見る犬の飼い主の健康状態」『大阪商業大学論集』第 132 号, pp.101-122.
- 高橋和子, 2002, 「職業・産業コーディング自動化システムの活用」『自然言語処理』No.147, pp.47-53.
- 高橋和子, 2002, 「職業・産業コーディング自動化システムの活用」『言語処理学会第 8 回年次大会 発表論文集』 pp.491-494.
- 高橋和子, 2003, 「機械学習による職業コーディングルールによる自動コーディングシステムとの比較」第 36 回数理社会学会.
- 谷岡一郎, 2002, 「将棋を好む人、囲碁を好む人—どう違うのか、なぜ違うのか/ 『余暇活動における代替行動選択』仮説の検証—」『Gambling & Gaming』vol.4, pp.1-14.

大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2002,

『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』

《目次》

はじめに	岩井 紀子 佐藤 博樹	i
<hr/>		
地位達成過程における転職—JGSS-2000 調査データを用いての検討—	中尾 啓子	1
世代間移動からみた社会的不平等の趨勢—JGSS-2000 にみる最近の傾向—	石田 浩	17
夫婦の労働供給に関する一考察—JGSS-2000 データによる検討—	西川真規子	33
加齢と生活保障—JGSS-2000 による高齢者の分析—	岩井 八郎	45
就業者における所得関数の計測 —JGSS-2000 からみた日本の雇用システムの一側面—	西村 幸満	55
継続教育訓練経験の国際比較—JGSS-2000 と国際成人識字調査結果より—	本田 由紀	69
JGSS-2000 にみる有権者の政治意識	安野 智子 池田 謙一	81
宝くじは社会的弱者への税金か？ —JGSS-2000 データによるナンバーズ・ミニロトとの比較研究： 「Friedman=Savage モデル」の日本における検証を兼ねて—	谷岡 一郎	107
現代日本人の宗教意識—JGSS-2000 からのデータを中心として—	木村 雅文	125
JGSS-2000 のデータにみる同居世帯人数がペットの評価に及ぼす影響 —同居している子どもの有無の観点から—	杉田 陽出	135
所得が出生に及ぼす影響—JGSS-2000 への Butz and Ward Model の適用—	清水 誠	149
就学前教育の制度化と「三歳児神話」 —JGSS-2000 データによる規定要因分析—	高山 育子	159
JGSS-2000 における職業・産業コーディング自動化システムの適用	高橋 和子	171
全国調査での層化 2 段抽出法における最適な地点数割り当て法 —JGSS-2000 の地点数割り当ての評価—	稲葉 太一	185
<hr/>		
JGSS-2000 調査の方法	岩井 紀子	193
JGSS-2000 回収率ならびに欠票の分析	稲葉 太一	197
JGSS 関連の文献		201

大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2003,

『日本版 General Social Surveys 研究論文集 [2] JGSS で見た日本人の意識と行動』

《目次》

はじめに	岩井 紀子 佐藤 博樹	i
<hr/>		
子どもに関する意識の規定要因 —人口問題意識調査（1990/1995）と JGSS-2000/2001 の比較分析—	小島 宏	1
離婚とその要因—わが国における離婚に関する要因分析—	安藏 伸治	25
若年労働市場における非典型雇用の拡大とその背景 —JGSS-2000 と JGSS-2001 の統合データを用いて—	本田 由紀	47
自営業：就業選択と所得関数の推計—JGSS-2000 と JGSS-2001 を利用して—	西村 幸満	61
JGSS-2001 にみる有権者の政治意識	安野 智子	75
マッチョ・カルチャーと犯罪被害経験 —JGSS-2001 データによるルーティーン・アクティビティ・セオリーの 検証：暴行、空き巣、強盗の比較を兼ねて—	谷岡 一郎	93
経験の連鎖—JGSS-2000/2001 による「体罰」に対する意識の分析—	岩井 八郎	113
犬の飼育と犬に対する愛着度が飼い主の身体的健康と精神的健康に及ぼす 効果—JGSS-2001 のデータから—	杉田 陽出	127
現代日本人と“家の宗教”—JGSS-2000/2001 からのデータを中心として—	木村 雅文	145
<墓>意識の多様化の背景—JGSS-2000/2001 のデータ分析を通して—	岩井 紀子	163
JGSS-2001 における職業・産業コーディング自動化システムの適用	高橋 和子	179
JGSS-2003 ネットワークモジュールに向けて—予備調査の結果報告—	中尾 啓子 池田 謙一 安野 智子	193
<hr/>		
JGSS の授業への利用：日本社会学会での報告・議論を参考に	佐藤 博樹	233
JGSS-2001 調査の方法	岩井 紀子	237
JGSS-2001 回収率ならびに欠票の分析	稲葉 太一	241
JGSS 関連の文献		245

《データの検索と入手方法》

＜公開の現状＞

JGSS の調査データは、基本的に調査実施の約 1 年半後に公開されます。1999 年に実施した 2 回の予備調査のデータ、および 2002 年までに実施された 3 回の本調査のデータが公開・提供され、大学の授業や研究に活用されています。

第 3 回本調査 (JGSS-2002) の個票データの一般公開は 2004 年 3 月に始まりました。研究者や院生は、東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センターの SSJ データ・アーカイブから、JGSS-2002 の個票データセットを入手することが可能です。また、JGSS のホームページからも JGSS-2002 の基礎集計データを発信しています。

◇データ・アーカイブが提供する個票データ (2004 年 3 月現在)

〔調査番号〕	〔調査名〕	〔実施時期〕
0 1 2 9	第 1 回予備調査	1999 年 3 月
0 1 4 6	第 2 回予備調査	1999 年 11 月
0 2 0 0	第 1 回本調査 (JGSS-2000)	2000 年 10～11 月
0 2 5 0	第 2 回本調査 (JGSS-2001)	2001 年 10～11 月
0 3 0 0	第 3 回本調査 (JGSS-2002)	2002 年 10～11 月

2003 年 10～11 月に実施された JGSS-2003 のデータは、2005 年に公開する予定です。

＜個票データの入手方法＞

JGSS の個票データは、大学や研究機関の研究者、大学院生、または教員の指導を受けた大学生が、学術目的で利用する場合、東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センターの SSJ データ・アーカイブから入手することができます。また、教員の指導による授業での利用も可能です。

個票データを希望する方は、東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センターの SSJ データ・アーカイブのホームページ (<http://www.iss.u-tokyo.ac.jp/ssjda/>) の「個票データの利用」の項目から「データの利用条件」をご覧ください。

提供されるデータは基本的には日本語版 SPSS (エス・ピー・エス・エス株式会社) による sav 形式ですが、希望者にはテキスト形式での提供も可能です。変数名の照合、無回答・非該当の扱いや多重回答の処理などの詳細については「データの形式」の項目をご覧ください。

データ利用の申請は、「利用手続き」の項目の手順に沿って行なって下さい。一連の JGSS 調査のうち、各調査の概要については、「収録調査の検索」ページをご利用下さい。どの項目に「JGSS」を入力しても JGSS 調査一覧が検索できます。また、SSJ データ・アーカイブのトップページの「関連リソース 国内 生活と意識に関する国際比較調査（日本版総合的社会調査, JGSS）」から JGSS 調査一覧に飛ぶこともできます。JGSS 調査一覧から各調査の概要や調査票を検討し、利用する JGSS 個票データを決めて下さい。

申請書は「利用申請書」からダウンロードし、必要事項を記入して下さい。申請者には、学術目的または教育目的以外に利用しないこと、個別データの秘密保護、データを第三者に再提供しないこと、出典の明記、利用期限終了後の対処などについての誓約事項の厳守が義務づけられます。申請書に署名・押印して、これらを厳守することを誓約して下さい。申請者以外に利用者がある場合は、すべての共同利用者の自署・押印が必要となります（教育目的で利用する場合、授業に参加する学生も「共同利用者」となります）。

申請書は記録用の CD-R などの磁気媒体及び切手を貼った返信用封筒を同封のうえ、SSJ データ・アーカイブまでご郵送下さい。データセットは、基本的に無料で提供されますが、データセットを記録する磁気媒体と郵送料を申請者に負担していただいております。詳細は「利用手続き」と「返信用封筒に関する補足」をご覧ください。

SSJ データ・アーカイブが利用申請書を受領してから個票データが提供されるまでには、通常 1 ヶ月を要します。

利用承認後、磁気媒体に焼き付けた個票データセットと、コードブック（PDF ファイルまたはハードコピー）をお届けします。コードブックには、調査の目的、方法、回収率・欠票の分析、JGSS 関連の文献、抽出地点リスト、GSS・世論調査との対応表など、データの分析に不可欠な情報が掲載されています。

なお、個票データセットを利用して二次分析の結果を発表する際には、必ず CD-R 内の Readme ファイルをご覧ください、出典を明記して下さい。

データの利用期限は、利用承認後データが提供されてから 1 年間です。利用期限終了後は、個票データを消去し、利用報告書を SSJ データ・アーカイブに提出することが義務づけられています。また、論文等を発表している場合は、論文も提出していただきます。

JGSS-2000 のデータセットは ICPSR（Inter-university Consortium for Political and Social Research）および ZA（Zentralarchiv für Empirische Sozialforschung, Universität zu Köln）にも寄託されています。

<JGSS ホームページによるデータ発信>

JGSS のホームページ（<http://jgss.daishodai.ac.jp>）からは、JGSS の目的・意義・概要、関連文献、ねらいと抽出方法、調査項目、回収率の分析、プロジェクト委員会メンバーなどの情報のほか、JGSS 調査の単純集計データが発信されています。このサイトから、基礎集計表・コードブ

ックに掲載されている度数分布を時系列に見ることができます。

集計データの検索は、Subject Index（項目索引）から興味のある変数名を選んでクリックして下さい。見たいデータにリンクしています。変数名がすでに判明している場合は、変数名 Index（アルファベット順）から変数名を探して下さい。また JGSS Site Search からは、JGSS ホームページ内すべての語句の検索が可能です。

なお、基礎集計表・コードブックの訂正や個票データの修正も随時発信していますので、データ利用者はホームページから最新の情報を入手することをお勧めします。

現在、JGSS-2000、JGSS-2001、JGSS-2002 の 3 調査のデータがホームページに掲載されており、今後調査を重ねるごとに、新しいデータを追加していく予定です。

(大澤 美苗)

Ⅱ. JGSS-2002 基礎集計・コード表

《変数名作成のガイドライン》

JGSS に含まれる各質問項目には変数名がつけられているが、これらの変数名は以下の方針に従って決定した。

- ・変数名は GSS と同じく、SPSS や SAS などの統計プログラムでを使用することを容易にするため、アルファベットで始まる 8 文字以内とする。アルファベットと数字は使用するが、それ以外（ひらがな、漢字など）は使用しない。
- ・質問の用語や選択肢が、時代とともに変化することは避けられない。それゆえ変数名はこれらの変化を反映できるものでなくてはならない。よって伝統的なわかりやすさよりも、よりシステマティックに分別することを優先する。最も伝統的でわかりやすい変数名は、どちらかといえば、研究者が操作した後の最終形として使用するために、あえて使わない。例えば社会階層を表す「STATUS」という変数は、わかりやすい変数名である。しかし特定の質問項目の変数名として「STATUS」という名称は使用すべきではない。なぜなら、1.常に同じ質問で「STATUS」が測定されるとは限らない（実際に「STATUS」を計測する質問は、JGSS 内で複数個存在する）、2.質問の用語や選択肢が後に変化する可能性がある、3.各研究者の定義や研究目的に従って「STATUS」という変数を最終形として作る場合に、既と同じ名称の変数が存在すると混乱する、からである。
- ・時間軸および地理的条件を超えて定義の明確なもの、例外として伝統的でわかりやすい変数名を使用する（例、「SEX」「AGE」）。

以上の方針に従い、JGSS では変数名の決定において、以下のような基本ルール（ガイドライン）を採用した。

- 1) 用語は、余裕があればスペルのすべてを書くことにするが、略語化する場合はなるべく言葉の骨格を残すように（子音を中心として）2～3文字に短縮する。
- 2) 検索した場合に同じ形態の質問がなるべくまとめて出てくるように、前半（冒頭）部はその質問の形態を表すコードを用いる。
- 3) 2種類以上の形態コードが重複するときは、次の優先順位に従う。
 1. 質問内容の対象人物……表 1 「対象人物コード」を参照
 2. 質問形態……表 2 「質問形態コード」を参照
- 4) 変数名中で数字を使用する場合は次のようなケースである。
 1. 「19」は「teens」を、「15」は「15歳」を表す。
 2. 冒頭の「H」「NH」もしくは「FF」に続く数字は、家族リストの何番目の人かを表す。「CC」に続く数字も同様に、子どもリストの何番目の子どもかを表す。
 3. 上記以外のケースで、前半（4文字目まで）に出る数字は、通常、選択肢の数（「わからない」/「無回答」/「その他」などを除く）を表す。ただし、二者択一、または

- 「わからない」を含む三者択一の場合、数字を表記していないことがある。
4. 数字の次に「Y(R)」、「M(O)」、「D(Y)」、「H(R)」が続く時は、それぞれ「年」、「月」、「日」、「時間」を表す。
 5. 末尾に書かれた数字は「特定年齢、年代」を表すもの以外では、単に類似変数と区別するものである（通常数字の大きいものが、文言などが変化したあとの新しい変数である）。
 6. 「2」は特に「to」、「too」、「two」などの代用として使用するケースがある。
- 5) 余裕がある場合、末尾に「W」、「X」、「Y」、「Z」をつけて、他の類似変数を表現することがある。それ以外に類似変数を区別するのは、数字と他のアルファベット（例、A、B、C…）である。末尾につける文字は特に決められたルールはなく、区別していることがよくわかるように任意に決定される。
- 6) 用語の短縮、略語化（abbreviation）は次のルールに従う。
1. 重複を避け、わかりやすさを優先する。
 2. 多くとも5文字、なるべく4文字以内にする。
 3. 重要な子音を中心に構成するが、文字数的に可能なら最初の母音（もしくは一連の母音群）を加える（表3「略語（例）」を参照）。

（谷岡 一郎）

表 1 : 対象人物コード

「あなたの配偶者は…」 「あなたの父親のかつての…」 など、回答者以外の人物に関する質問の場合、次の 1～3 文字でスタートする変数名を用いる。従ってこれら以外のものは、すべて回答者に関する質問の変数である。

SS	spouse/配偶者
PP	papa/父
MM	mama/母
BS	boss/上司
STF	staff/部下
H	household list の人 (続く数字が何番目の人かを表す)
NH	not here/不在の人 (続く数字が何番目の人かを表す)
FF	family/家族/夫婦/世帯 家族リストの人 (続く数字が何番目の人かを表す)
CC	children/子供 子どもリストの人 (続く数字が何番目の人かを表す)

表 2 : 質問形態コード

次の 1～3 文字でスタートする質問は、説明のような形態の変数名であることを表す。

APP	appropriate/理想
BD	budget/政府支出
DO	(通常)～を行う/～を持っている
EU	English usage/英語の使用
FA	症状がある (家族)
FQ	frequency/頻度
HA	症状がある (本人)
IM	importance/重要度
LK	like/好感度
MEM	member/所属/参加
MS	学校の意義
NP	newspaper/読んでいる新聞
O/OP	opinion/考え
Q	賛否
RR	役割分担
ST	satisfaction/満足度
SZ	size/サイズ/大きさ/数/広さ
TP	type/タイプ/種類
TR	trust/信頼度
WH	who/誰
WHN	when/いつ
WL	will/～するつもり/～の予定
X	experience/経験
X/XX	具体的記述

表 3 : 略語 (例)

A	after/後で または、アレルギーなどの疾患
ACCT	account/家計管理
ACDM	academician/学者
AGE	age/年齢
BD	bad/悪い/悪
BEAT	beaten/battered/暴行
BORN/BRN	born/出生
BRE/BROE	elder brother/兄
BRY/BROY	younger brother/弟
CGMN	congressman/国会議員
CLB	club/クラブ/会
CLEAN/CLN	cleaning/掃除
CLTR	culture/文化
CMPL	complicated/複雑
CMTRY/CMTR/CM	cemetery/墓
CNSTR	construction/土木建築
CNTRCT/CTRT	contract/契約
COOK/CK	cook/食事の用意
CORP	corporation/大企業
CT	court/裁判所
D/DY	day/日
DD	doctor/医者
DEFNS/DEF	defense/防衛/自衛隊
DNR	dinner/夕食
DTH	death/死
DV/DVC/DIV	divorce/離婚
E/ENG	english/英語
ECN	economy/経済 (状態)
ED/EDUC	education/教育
EL	election/elect/投票/選挙
ENV	environment/環境
ETC	etc/その他
EV	evil/悪

EX	expenditure/支出
FN/FNR	foreigner/外国人
FR/ FRI	friend/友人
FST	first/最初の
GD	good/良い/善
GNR	generation/世代
GOV/GV	government/政府
GP	group/団体
H/HR	hour/時間
HAPP	happy/幸福な
HEAD	head/世帯主
HH	husband/夫
HI	high/高い
HLLO	hello/挨拶
HLP/HP	help/助ける
HLTH	health/健康
HS	high school/高校
HSPL	hospital/病院
HSWK	housework/家事
IN/INCOM/INCM/INC	income/収入
INCR/IC	increase/増加
INDEP	independent/独立
INTRG	interesting/興味
JOB/JB	job/仕事/働く
JV	juvenile/青少年
L/LIVE	live/生存している
LG	large/大きい/多い
LRN	learn/習う
LST	last/最後の
LVL/LEV	level /レベル/階層
M/MO	month/月
MD	medical service/医療/介護
MG	marriage/結婚
MK/MARK	mark/印がついている/記述がある
MN	man/男性/男

NP/NEWSP/NWSP	newspaper/新聞
NM/NUM	number/数
NO	no/否定/なし
NONE	none/何もない
PAR	parents/親
PAY	pay/給与/支払い
PL	place/場所
PL/PLT	political/politics/政治(的)
PLP/PLPTY	political party/政党
PORN	pornography/ポルノ
PROS	prostitution/売春
PS	position/地位
PT	pet/ペット
PWR	power/権力
QT	quit/やめる
RADCL	radical/革新的
RL/REL	relation/関係
RL/RLG/RLGN/RELIG	religion/宗教
SC/SOC/SOCTY	social/society/社会/社交
S/SCH/SCHL	school/学校
SELF	self/本人
SEX/SX	sex/性別/性行為
SHOP/SHP	shopping/買物
SISE/SIE	elder sister/姉
SISY/SIY	younger sister/妹
SJB	side job/副業
SP	spouse/配偶者
SPNK	spanking/叩く/体罰
SR	senior/老人
STAFF/STF	staff/従業員
STDY	study/勉強
STP/STOP/SP	stop/止める
TT	teacher/先生
TTL	total/合計
U	university/大学

UE/UNEMP	unemployment/失業
VL/VLNTR	volunteer/ボランティア
W/WK	work/仕事
W/WK	week/週
WD/WDW	widow/widower/配偶者を亡くした人（男女共）
WFR/WF	welfare/福祉
WHY	why/理由
WN	woman/女/女性
WP /WPL	workplace/仕事場/事業所
WSH	wash/洗濯
WW	wife/妻
Y/YR	year/年

《基礎集計・コード表：面接調査票》

BLOCK 地域ブロック	コード [◇]		ケース数	%	
	1	北海道・東北		389	13.2
2	関東		811	27.5	
3	中部		635	21.5	
4	近畿		461	15.6	
5	中国・四国		298	10.1	
6	九州		359	12.2	
			計	2953	100.0

PREF 都道府県名	コード [◇]		ケース数	%
	1	北海道		154
2	青森県		30	1.0
3	岩手県		42	1.4
4	宮城県		50	1.7
5	秋田県		33	1.1
6	山形県		31	1.0
7	福島県		49	1.7
8	茨城県		74	2.5
9	栃木県		54	1.8
10	群馬県		45	1.5
11	埼玉県		130	4.4
12	千葉県		123	4.2
13	東京都		218	7.4
14	神奈川県		167	5.7
15	新潟県		75	2.5
16	富山県		38	1.3
17	石川県		30	1.0
18	福井県		26	0.9
19	山梨県		31	1.0
20	長野県		66	2.2
21	岐阜県		53	1.8
22	静岡県		98	3.3
23	愛知県		164	5.6
24	三重県		54	1.8
25	滋賀県		39	1.3
26	京都府		63	2.1
27	大阪府		164	5.6
28	兵庫県		150	5.1
29	奈良県		26	0.9
30	和歌山県		19	0.6
31	鳥取県		25	0.8
32	島根県		22	0.7
33	岡山県		50	1.7
34	広島県		66	2.2
35	山口県		42	1.4
36	徳島県		18	0.6
37	香川県		24	0.8

38	愛媛県	37	1.3
39	高知県	14	0.5
40	福岡県	113	3.8
41	佐賀県	21	0.7
42	長崎県	42	1.4
43	熊本県	40	1.4
44	大分県	29	1.0
45	宮崎県	38	1.3
46	鹿児島県	50	1.7
47	沖縄県	26	0.9
		計 2953	100.0

	コード [△]		ケース数	%
SIZE 市郡規模	1	13大都市	532	18.0
	2	その他の市	1705	57.7
	3	郡部	716	24.2
			計 2953	100.0

支局	地点番号	対象番号	SEXA	AGEB	MARC	DRAN	DOBYEAR				調査員名	点検者
			性別 A欄 (転記)	年齢 B欄 (転記)	配偶者 C欄 (転記)	D欄 (転記)	生年月日 E欄 (転記)					
			男= 1 女= 2				大正= 1 昭和= 2	年	月	日		

	コード [△]		ケース数	%
SEXA A欄:性別	1	男	1367	46.3
	2	女	1586	53.7
			計 2953	100.0

AGEB

B欄:年齢 (対象者名簿から、平成14年(2002年)9月1日現在の満年齢を転記)

	コード [△]		ケース数	%
(実数記入)	20~29歳		342	11.6
	30~39歳		428	14.5
	40~49歳		501	17.0
	50~59歳		653	22.1
	60~69歳		555	18.8
	70~79歳		366	12.4
	80~89歳		108	3.7
				計 2953

MARC

C欄:配偶者 (面接調査票 問18に対する回答を転記)

この変数の単純集計は記載していません。

面接調査票 問18 **DOMARRY**の集計をご覧ください。

	コード		ケース数	%
DRAN	0	正規	2780	94.1
D欄:	1	1 番目の予備	154	5.2
アタック状況	2	2 番目の予備	16	0.5
番号	3	3 番目の予備	2	0.1
	4	4 番目の予備	0	0.0
	5	5 番目の予備	1	0.0
			計 2953	100.0

DOBYEAR

E欄:生年(西暦) (生年月日から作成した合成変数)

この変数の単純集計は記載していません。

まずはじめに、あなたのお仕事について、おうかがいします。

問1-1【回答票1】先週、あなたは収入をとまなう仕事をしましたか、または仕事をする事
 になっていましたか。この中からあげてください。

	コード		ケース数	%
XJOB1WK	1	(ア) 仕事をした	1783	60.4
	2	(イ) 仕事をする事になっていたが、 病気、休暇などで先週は仕事を休んだ	26	0.9
	3	(ウ) 仕事をしていない	1144	38.7
	9	無回答	0	0.0
			計 2953	100.0

2つ以上仕事をしている方は主な仕事について、おうかがいします。

問1-2(a)

あなたは主な収入を得る仕事を先週何日
 しましたか。また、週合計何時間しましたか。
 そのうち、残業は何時間しましたか。
 自営業など残業時間があてはまらない方は

2つ以上仕事をしている方は主な仕事について、おうかがいします。

問1-2(b)

通常、あなたは主な収入を得る仕事を週何
 日していますか。また、通常週合計何時間
 していますか。そのうち残業時間はどれく
 らいですか。自営業など残業時間があては

XJOB1WK	週	<input type="text"/>	日
XJOBHWK	週合計	<input type="text"/>	時間
XOTHWK	(内) 残業	<input type="text"/>	時間

XJOBDDWK 週(日)	コード [△] (実数記入)		ケース数	%
		1日		22
	2日		45	2.5
	3日		94	5.2
	4日		148	8.2
	5日		825	45.6
	6日		526	29.1
	7日		138	7.6
	99	無回答	11	0.6
			計 1809	100.0
	88	非該当	1144	
			計 2953	

XJOBHDK 週合計 (時間)	コード [△] (実数記入)		ケース数	%
		1～9時間		72
	10～19時間		122	6.7
	20～29時間		163	9.0
	30～39時間		251	13.9
	40～49時間		727	40.2
	50～59時間		235	13.0
	60～69時間		129	7.1
	70～79時間		55	3.0
	80時間以上		37	2.0
	999	無回答	18	1.0
			計 1809	100.0
	888	非該当	1144	
			計 2953	

XOTHDK 週残業 (時間)	コード [△] (実数記入)		ケース数	%
		0時間		992
	1～9時間		308	17.0
	10～19時間		170	9.4
	20～29時間		44	2.4
	30～39時間		11	0.6
	40時間以上		3	0.2
	999	無回答	281	15.5
			計 1809	100.0
	888	非該当	1144	
			計 2953	

(以下、2つ以上の仕事をしている場合には、あなたの主な仕事についてうかがいます。)

問2-1〔回答票2〕あなたの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

TP12JOB	コード [°]		ケース数	%
	1	(ア) 経営者・役員	121	6.7
	2	(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	564	31.2
	3	(ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	75	4.1
	4	(エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	72	4.0
	5	(オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	76	4.2
	6	(カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	38	2.1
	7	(キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	44	2.4
	8	(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	395	21.8
	9	(ケ) 派遣社員	30	1.7
	10	(コ) 自営業主・自由業者	240	13.3
	11	(サ) 家族従業者	82	4.5
	12	(シ) 内職	18	1.0
	13	わからない	6	0.3
	99	無回答	48	2.7
			計 1809	100.0
	88	非該当	1144	
			計 2953	

問2-2 あなたが働いている場所（工場、事務所、商店、病院などの事業所）はどのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

(Ⅲ. JGSS-2002資料 2. 産業コード参照)

XXWPL	コード [°]		ケース数	%
	10	農業	84	4.6
	20	林業	3	0.2
	30	漁業	5	0.3
	40	鉱業	4	0.2
	50	建設業	154	8.5
	60	製造業	372	20.6
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	13	0.7
	80	運輸業	94	5.2
	91	卸売業	61	3.4
	92	小売業	216	11.9
	93	飲食店	76	4.2
	100	金融・保険業	62	3.4
	110	不動産業	29	1.6
	120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	14	0.8
	130	情報・通信サービス業	38	2.1
	140	医療・福祉サービス業	160	8.8
	150	教育・研究サービス業	67	3.7
	160	法律・会計サービス業	12	0.7
	170	その他のサービス業	258	14.3
	180	公務	70	3.9
	999	無回答	17	0.9
			計 1809	100.0
	998	非該当	1144	
			計 2953	

問2-3 あなたは通常、そこでどのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業……というように）

(Ⅲ. JGSS-2002資料 3. 職業コード参照)

XXJOB	コード		ケース数	%
	501	自然科学系研究者	5	0.3
	503	機械・電気・化学技術者	18	1.0
	504	建築・土木技術者	9	0.5
	506	情報処理技術者	17	0.9
	507	その他の技師・技術者	7	0.4
	508	医師	6	0.3
	509	歯科医師	4	0.2
	510	薬剤師	2	0.1
	511	助産師（助産婦）	1	0.1
	512	保健師（保健婦）	1	0.1
	513	栄養士	1	0.1
	514	看護師（看護婦・看護師）	47	2.6
	515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	6	0.3
	516	その他の保健医療従事者	20	1.1
	518	その他の法務従事者	3	0.2
	519	公認会計士、税理士	1	0.1
	520	幼稚園教員	2	0.1
	521	小学校教員	13	0.7
	522	中学校教員	5	0.3
	523	高等学校教員	7	0.4
	524	大学教員	6	0.3
	525	盲・ろう・養護学校教員	4	0.2
	526	その他の教員	5	0.3
	527	宗教家	2	0.1
	528	文芸家、著述家	3	0.2
	529	記者、編集者	2	0.1
	530	彫刻家、画家、工芸美術家	2	0.1
	531	デザイナー	5	0.3
	532	写真家、カメラマン	1	0.1
	534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	1	0.1
	537	保育士（保母、保父）	9	0.5
	538	社会福祉事業専門職員	8	0.4
	539	個人教師	30	1.7
	541	経営コンサルタント	2	0.1
	542	アナウンサー（ラジオ、テレビ）	1	0.1
	544	その他の専門的・技術的職業従事者	4	0.2
	545	管理的公務員	4	0.2
	548	会社役員	22	1.2
	549	その他の法人・団体の役員	1	0.1
	550	会社・団体等の管理職員	32	1.8
	554	総務・企画事務員	190	10.5
	555	受付・案内事務員	13	0.7

556	出荷・受荷事務員	12	0.7
557	営業・販売事務員	84	4.6
558	その他の一般事務員	21	1.2
559	会計事務員	55	3.0
560	郵便・通信事務員	6	0.3
561	集金人	5	0.3
562	その他の外勤事務従事者	2	0.1
563	運輸事務員	2	0.1
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	3	0.2
565	電子計算機等操作員	2	0.1
566	小売店主	29	1.6
567	卸売店主	6	0.3
568	飲食店主	20	1.1
569	販売店員	96	5.3
570	行商人、呼売人、露天商	4	0.2
571	再生資源卸売人・回収人	5	0.3
572	商品仲立人	2	0.1
573	外交員(保険、不動産を除く)	44	2.4
574	保険代理人・外交員	13	0.7
575	不動産仲買人・売買人	8	0.4
577	その他の販売類似職業従事者	3	0.2
578	家政婦、家事サービス職業従事者	19	1.1
579	理容師、美容師	23	1.3
580	クリーニング職、洗張職	4	0.2
581	料理人	40	2.2
583	給仕係	27	1.5
586	娯楽場等の接客員	9	0.5
588	その他の個人サービス職業従事者	3	0.2
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	1	0.1
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	7	0.4
592	その他のサービス職業従事者	13	0.7
593	自衛官	1	0.1
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	2	0.1
595	消防員	6	0.3
596	看守、守衛、監視員	14	0.8
597	その他の保安職業従事者	1	0.1
599	農耕・養蚕作業者	69	3.8
600	植木職、造園師	6	0.3
601	畜産作業者	5	0.3
602	林業作業者	4	0.2
603	その他の農林業作業者	1	0.1
604	漁業作業者	4	0.2
606	電車・機関車運転士	2	0.1
607	自動車運転者	62	3.4
609	船舶機関長・機関士(漁船を除く)	1	0.1
611	車掌	2	0.1
613	船員	1	0.1
614	その他の運輸従事者	3	0.2
617	電話交換手	2	0.1

618	郵便・電報外務員	1	0.1
623	陶磁器工、絵付作業	6	0.3
624	石工	2	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業	3	0.2
626	その他の窯業・土石製品製造作業	5	0.3
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業	4	0.2
629	化学製品製造作業	11	0.6
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業	11	0.6
631	鉄工、板金工	11	0.6
632	金属溶接工	3	0.2
633	一般機械組立工・修理工	29	1.6
634	電気機械器具組立工・修理工	30	1.7
635	自動車組立工・整備工	11	0.6
639	自転車組立工・修理工	1	0.1
640	その他の輸送機械組立・修理作業	4	0.2
641	時計組立工・修理工	1	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	10	0.6
643	精穀工、製粉工	1	0.1
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	10	0.6
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料 品製造作業	35	1.9
648	製糸作業	1	0.1
649	織布工、紡織作業	7	0.4
650	漂白工、染色工	2	0.1
651	洋服・和服仕立職	6	0.3
652	縫製工、裁断工	8	0.4
653	製材工、木工	5	0.3
654	指物職、家具職、建具職	6	0.3
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業	2	0.1
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造 作業	3	0.2
658	印刷・製本作業	9	0.5
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	7	0.4
661	塗装工、画工、看板工	7	0.4
662	漆塗師、まき絵師	1	0.1
663	表具師、内張工	1	0.1
665	貴金属・宝石・甲・角等細工	1	0.1
668	かばん・袋物製造工	4	0.2
670	製図工、現図工	6	0.3
672	その他の技能工・生産工程作業	21	1.2
673	汽かん士、汽かん火夫	1	0.1
674	起重機・建設機械運転作業	4	0.2
675	その他の定置機関運転作業	3	0.2
676	発電員、変電員	4	0.2
677	電気工事・電話工事作業	18	1.0
678	土木・建築請負師	16	0.9
679	左官、とび職	16	0.9
680	れんが積工、配管工	8	0.4
681	暈職	1	0.1

682	土工、道路工夫	14	0.8
684	現場監督、その他の建設作業	18	1.0
685	倉庫夫、仲仕	16	0.9
686	運搬労務者	24	1.3
687	清掃員	31	1.7
688	その他の労務作業	17	0.9
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	17	0.9
702	大工	15	0.8
703	教員	4	0.2
704	製品製造作業	9	0.5
999	不明、無回答	11	0.6
		計	1809 100.0
998	非該当	1144	
		計	2953

問2-4 [回答票3] あなたが働いている場所（会社全体ではなく、工場、事務所、商店、病院などの事業所）では何人ぐらいの方が働いていますか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

	コード		ケース数	%
SZSTAF	1	(ア) 1人	118	6.5
	2	(イ) 2～4人	329	18.2
	3	(ウ) 5～9人	221	12.2
	4	(エ) 10～29人	357	19.7
	5	(オ) 30～99人	333	18.4
	6	(カ) 100～299人	210	11.6
	7	(キ) 300～499人	64	3.5
	8	(ク) 500～999人	50	2.8
	9	(ケ) 1,000～1,999人	34	1.9
	10	(コ) 2,000～9,999人	23	1.3
	11	(サ) 1万人以上	19	1.1
	12	わからない	47	2.6
	99	無回答	4	0.2
		計	1809	100.0
	88	非該当	1144	
		計	2953	

問2-5〔回答票4〕その事業所で働いている人のうち、女性の割合はどれくらいですか。

	コード [△]		ケース数	%
SZWNSTF	1	(ア) 0%	166	9.2
	2	(イ) 1～10%	317	17.5
	3	(ウ) 11～20%	132	7.3
	4	(エ) 21～30%	166	9.2
	5	(オ) 31～40%	112	6.2
	6	(カ) 41～50%	196	10.8
	7	(キ) 51～60%	118	6.5
	8	(ク) 61～70%	139	7.7
	9	(ケ) 71～80%	125	6.9
	10	(コ) 81～90%	107	5.9
	11	(サ) 91～100%	160	8.8
	12	わからない	49	2.7
	99	無回答	22	1.2
			計 1809	100.0
	88	非該当	1144	
			計 2953	

問3-1〔回答票5〕あなたが働く事業所はこの中のどれにあたりますか。

	コード [△]		ケース数	%
TP4WPLA	1	(ア) 官公庁	146	8.1
	2	(イ) 単独事業所 (他に事業所などはない)	873	48.3
	3	(ウ) 支店・支所 (本社・本店は他にある)	488	27.0
	4	(エ) 本社・本店 (他に支店・支所などがある)	248	13.7
	5	わからない	46	2.5
	9	無回答	8	0.4
			計 1809	100.0
	8	非該当	1144	
			計 2953	

問3-2 本社・本店はどのような事業を行なっていますか。具体的にお聞かせください。

(Ⅲ. JGSS-2002資料 2. 産業コード参照)

	コード [△]		ケース数	%
XXWPHQ	10	農業	5	0.7
	40	鉱業	1	0.1
	50	建設業	38	5.2
	60	製造業	200	27.2
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	8	1.1
	80	運輸業	59	8.0
	91	卸売業	42	5.7
	92	小売業	118	16.0
	93	飲食店	23	3.1
	100	金融・保険業	51	6.9

110	不動産業	16	2.2
120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	8	1.1
130	情報・通信サービス業	18	2.4
140	医療・福祉サービス業	24	3.3
150	教育・研究サービス業	10	1.4
170	その他のサービス業	101	13.7
180	公務	4	0.5
999	無回答	10	1.4
		計	736 100.0
998	非該当	2217	
		計	2953

問3-3【回答票6】従業員（働いている人）は、会社・組織全体で何人くらいですか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

SZTTLSTA	コード		ケース数	%
	1	(ア) 1人	0	0.0
	2	(イ) 2～4人	2	0.3
	3	(ウ) 5～9人	9	1.2
	4	(エ) 10～29人	38	5.2
	5	(オ) 30～99人	70	9.5
	6	(カ) 100～299人	119	16.2
	7	(キ) 300～499人	62	8.4
	8	(ク) 500～999人	61	8.3
	9	(ケ) 1,000～1,999人	62	8.4
	10	(コ) 2,000～9,999人	89	12.1
	11	(サ) 1万人以上	76	10.3
	12	わからない	136	18.5
	99	無回答	12	1.6
			計	736 100.0
	88	非該当	2217	
			計	2953

問4 あなたは現在の会社・組織に通算何年働いていますか。（自営業者は自営業を行なっている期間）

年間 （1年未満の場合は0（ゼロ）と記入）

XJOBYR	コード		ケース数	%
	(実数記入)	0～4年	569	31.5
		5～9年	287	15.9
		10～19年	370	20.5
		20～29年	283	15.6
		30年以上	284	15.7
	999	無回答	16	0.9
			計	1809 100.0
	888	非該当	1144	
			計	2953

問5-1 あなたには仕事の上であなたを管理・監督する方（上司など）がいますか。

	コード		ケース数	%
DOBOSS	1	いる	1384	76.5
	2	いない	413	22.8
	3	わからない	4	0.2
	9	無回答	8	0.4
				計 1809
	8	非該当	1144	
			計 2953	

問5-2 仕事の上であなたが管理・監督する人（部下など）がいますか。

	コード		ケース数	%
DOSTAFF	1	いる	643	35.5
	2	いない	1149	63.5
	3	わからない	6	0.3
	9	無回答	11	0.6
				計 1809
	8	非該当	1144	
			計 2953	

問6〔回答票7〕あなたは労働組合に入っていますか。

	コード		ケース数	%
JOINUNI	1	(ア) 職場の労働組合に入っている	297	16.4
	2	(イ) 職場以外の労働組合に入っている	28	1.5
	3	(ウ) 入っていない	1446	79.9
	4	わからない	29	1.6
	9	無回答	9	0.5
				計 1809
	8	非該当	1144	
			計 2953	

問7-1〔回答票8〕あなたの現在の仕事の契約期間は、この中のどれに該当しますか。

	コード		ケース数	%
DOCNTRCT	1	(ア) 期限の定めのない雇用契約である (定年までの雇用を含む)	871	48.1
	2	(イ) 期限の定めのある雇用契約である	219	12.1
	3	(ウ) 雇用契約は結んでいない	383	21.2
	4	わからない	28	1.5
	5	あてはまらない（自由業など）	299	16.5
	9	無回答	9	0.5
				計 1809
	8	非該当	1144	
			計 2953	

「2 (イ) 期限の定めのある雇用契約である」の場合 → 何年何ヶ月の契約ですか。

年 カ月

SZCNTYR: 雇用期限(年)

この変数の単純集計は記載していません。

コード [*]	
(実数記入)	
888	非該当
999	無回答

SZCNTMO: 雇用期限(月)

この変数の単純集計は記載していません。

コード [*]	
(実数記入)	
888	非該当
999	無回答

SZCNTRCT: 雇用期限 SZCNTYRとSZCNTMOの合成変数

コード [*]		ケース数	%
(計算による実数)			
	1 カ月	3	1.4
	2～4 カ月	26	11.9
	5～6 カ月	47	21.5
	7～12カ月	106	48.4
	1年を超えて3年	14	6.4
	3年を超えて5年	4	1.8
	5年を超えて10年	4	1.8
	10年を超えて20年	2	0.9
	20年以上	2	0.9
9999	無回答	11	5.0
		計 219	100.0
8888	非該当	2734	
		計 2953	

問7-2〔回答票9〕今後1年間にあなたが失業する可能性があると思いますか。

コード [*]		ケース数	%
OP4UNEMP	1 (ア) かなりある	65	3.6
	2 (イ) ある程度ある	283	15.6
	3 (ウ) あまりない	495	27.4
	4 (エ) まったくない	804	44.4
	5 わからない	159	8.8
	9 無回答	3	0.2
		計 1809	100.0
8	非該当	1144	
		計 2953	

問7-3〔回答票10〕もし今の仕事や事業をやめた場合、現在と同じ程度の年収・福利厚生を提供してくれる他の会社に就職することは、どの程度容易だと思いますか。

	コード		ケース数	%
OP3NEWJB	1	(ア) 非常に容易である	87	4.8
	2	(イ) ある程度容易である	344	19.0
	3	(ウ) 容易ではない	1203	66.5
	4	わからない	168	9.3
	9	無回答	7	0.4
			計 1809	100.0
	8	非該当	1144	
			計 2953	

問7-4〔回答票11〕現在の主な仕事にどのくらい満足していますか。

	コード		ケース数	%
ST5JOB	1	(ア) 満足している	372	20.6
	2	(イ) どちらかといえば満足している	793	43.8
	3	(ウ) どちらともいえない	429	23.7
	4	(エ) どちらかといえば不満である	164	9.1
	5	(オ) 不満である	40	2.2
	6	わからない	7	0.4
	9	無回答	4	0.2
			計 1809	100.0
	8	非該当	1144	
			計 2953	

問7-5〔回答票12〕今働いている会社をやめるつもりがありますか。(または)今の事業をやめるつもりがありますか。

	コード		ケース数	%
WLKEEPJA	1	(ア) 近いうちにやめるつもり	115	6.4
	2	(イ) 当分やめるつもりはない	677	37.4
	3	(ウ) まったくやめるつもりはない	933	51.6
	4	わからない	81	4.5
	9	無回答	3	0.2
			計 1809	100.0
	8	非該当	1144	
			計 2953	

問8〔回答票13〕昨年1年間のあなたの主な仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険料、その他が引かれる前の額をお答えください。(残業額も含む)

	コード [°]		ケース数	%	
SZINCOMX	1	(ア) なし	28	1.5	
	2	(イ) 70万円未満	145	8.0	
	3	(ウ) 70～100万円未満	167	9.2	
	4	(エ) 100～130万円未満	108	6.0	
	5	(オ) 130～150万円未満	60	3.3	
	6	(カ) 150～250万円未満	203	11.2	
	7	(キ) 250～350万円未満	194	10.7	
	8	(ク) 350～450万円未満	174	9.6	
	9	(ケ) 450～550万円未満	141	7.8	
	10	(コ) 550～650万円未満	104	5.7	
	11	(サ) 650～750万円未満	90	5.0	
	12	(シ) 750～850万円未満	58	3.2	
	13	(ス) 850～1,000万円未満	54	3.0	
	14	(セ) 1,000～1,200万円未満	40	2.2	
	15	(ソ) 1,200～1,400万円未満	16	0.9	
	16	(タ) 1,400～1,600万円未満	7	0.4	
	17	(チ) 1,600～1,850万円未満	5	0.3	
	18	(ツ) 1,850～2,300万円未満	2	0.1	
	19	(テ) 2,300万円以上	2	0.1	
	20	回答したくない	134	7.4	
	21	わからない	74	4.1	
99	無回答	3	0.2		
			計	1809	100.0
	88	非該当		1144	
			計	2953	

「19 (テ) 2,300万円以上」の場合 → (具体的に) 約_____万円

	コード [°]		ケース数	%	
SZHIINCX	(実数記入)				
	999999	無回答	2	100.0	
			計	2	100.0
	888888	非該当		2951	
			計	2953	

問9-1【回答票14】あなたの現在の主な給料や収入の形態はこの中のどれに該当しますか。また、支払われ方とおおよその金額（税金、社会保険料、その他引かれる前の額）を教えてください。ただし残業手当は除きます。

1 (ア) 時間給 → 円

2 (イ) 日給 → 円

3 (ウ) 週給 → 円

4 (エ) 月給 → 円

5 (オ) 年俸 → 円

6 (カ) 他の支払い方法

7 わからない

	コード [△]		ケース数	%
TP5PAY	1	(ア) 時間給	326	18.0
	2	(イ) 日給	113	6.2
	3	(ウ) 週給	3	0.2
	4	(エ) 月給	992	54.8
	5	(オ) 年俸	80	4.4
	6	(カ) 他の支払い方法	178	9.8
	7	わからない	99	5.5
	9	無回答	18	1.0
			計	1809
	8	非該当	1144	
		計	2953	

	コード [△]		ケース数	%
SZPAYHRX 時間給	(実数記入)	700円未満	32	9.8
		700～800円未満	95	29.1
		800～900円未満	84	25.8
		900～1,000円未満	27	8.3
		1,000～2,000円未満	65	19.9
		2,000～3,000円未満	5	1.5
		3,000円以上	2	0.6
	999999	無回答	16	4.9
			計	326
	888888	非該当	2627	
		計	2953	

		コード [*]	ケース数	%	
SZPAYDYX 日給	(実数記入)	5,000円未満	7	6.2	
		5,000～6,000円未満	8	7.1	
		6,000～7,000円未満	13	11.5	
		7,000～8,000円未満	10	8.8	
		8,000～9,000円未満	14	12.4	
		9,000～10,000円未満	6	5.3	
		10,000円以上	45	39.8	
	9999999	無回答	10	8.8	
			計	113	100.0
8888888	非該当		2840		
			計	2953	

		コード [*]	ケース数	%	
SZPAYWKX 週給	(実数記入)	45,000円	1	33.3	
		50,000円	1	33.3	
		70,000円	1	33.3	
	9999999	無回答	0	0.0	
			計	3	100.0
8888888	非該当		2950		
			計	2953	

		コード [*]	ケース数	%	
SZPAYMOX 月給	(実数記入)	10万円未満	56	5.6	
		10～20万円未満	182	18.3	
		20～30万円未満	239	24.1	
		30～40万円未満	180	18.1	
		40～50万円未満	114	11.5	
		50～60万円未満	66	6.7	
		60～70万円未満	27	2.7	
		70～80万円未満	8	0.8	
		80～90万円未満	11	1.1	
		90～100万円未満	2	0.2	
		100万円以上	9	0.9	
	999999999	無回答	98	9.9	
			計	992	100.0
888888888	非該当		1961		
			計	2953	

	コード [*]		ケース数	%	
SZPAYRX 年俸	(実数記入)	100万円未満	8	10.0	
		100～200万円未満	3	3.8	
		200～300万円未満	6	7.5	
		300～400万円未満	8	10.0	
		400～500万円未満	7	8.8	
		500～600万円未満	5	6.3	
		600～700万円未満	6	7.5	
		700～800万円未満	4	5.0	
		800～900万円未満	3	3.8	
		900～1,000万円未満	6	7.5	
		1,000万円以上	17	21.3	
	999999999	無回答	7	8.8	
			計	80	100.0
888888888	非該当		2873		
			計	2953	

問9-2 今お答えいただいた仕事以外に先週、収入をとまなう仕事をしましたか、またはすることになっていましたか。

	コード [*]		ケース数	%	
XSJB1WK	1	はい	71	3.9	
	2	いいえ	1734	95.9	
	9	無回答	4	0.2	
			計	1809	100.0
	8	非該当	1144		
			計	2953	

問9-3 その他の収入の仕事を、先週合計何時間しましたか。またはすることになっていましたか。



	コード [*]		ケース数	%	
SZSJBHWK	(実数記入)	1～9時間	38	53.5	
		10～19時間	18	25.4	
		20～29時間	6	8.5	
		30～39時間	2	2.8	
		40～49時間	5	7.0	
		50時間以上	1	1.4	
	999	無回答	1	1.4	
			計	71	100.0
888	非該当		2882		
			計	2953	

(全員に)

問10〔回答票15〕あなたは、これまで正規の社員・職員としていくつの会社・組織で働きましたか。現在正規の社員・職員として働いている方は、それも含めてください。

	コード [※]		ケース数	%
XNUMCOWK	1	(ア) 0社 (これまで正規の社員・職員として働いたことはない)	522	17.7
	2	(イ) 1社	1186	40.2
	3	(ウ) 2社	626	21.2
	4	(エ) 3社	340	11.5
	5	(オ) 4社	112	3.8
	6	(カ) 5社	62	2.1
	7	(キ) 6社以上	66	2.2
	8	わからない	26	0.9
	9	無回答	13	0.4
			計 2953	100.0

問11-1〔回答票16〕先週のあなたはこの中のどれにあたりますか。

	コード [※]		ケース数	%
TP5UNEMP	1	(ア) 失業中	74	6.5
	2	(イ) 定年などで仕事をやめた	260	22.7
	3	(ウ) 学生	23	2.0
	4	(エ) 主に家事をしている	663	58.0
	5	(オ) その他()	104	9.1
	6	わからない	10	0.9
	9	無回答	10	0.9
				計 1144
8	非該当		1809	
			計 2953	

問11-2〔回答票17〕『家事という仕事についている』と考えた場合、あなたは現在の家事の仕事にどの程度満足していますか。

	コード [※]		ケース数	%
ST5HSWK	1	(ア) 満足している	151	22.8
	2	(イ) どちらかといえば満足している	268	40.4
	3	(ウ) どちらともいえない	185	27.9
	4	(エ) どちらかといえば不満である	43	6.5
	5	(オ) 不満である	8	1.2
	6	わからない	6	0.9
	9	無回答	2	0.3
				計 663
8	非該当		2290	
			計 2953	

最後の主な収入を得ていた仕事についてお聞きします。

問13-1〔回答票18〕あなたが、その仕事をやめた最も大きな理由は何ですか。

	コード [△]		ケース数	%
XXSTPJB	1	(ア) 定年など退職(引退)する年齢になった	274	29.2
	2	(イ) 早期退職(引退)を選んだ	31	3.3
	3	(ウ) 早期退職(引退)をさせられた	6	0.6
	4	(エ) 健康上の理由で働けなくなった	128	13.7
	5	(オ) 会社が倒産したり、職場が閉鎖された	35	3.7
	6	(カ) 解雇された	16	1.7
	7	(キ) 雇用期間や契約期間が終了した	22	2.3
	8	(ク) 仕事や労働条件等が不満だったので	37	3.9
	9	(ケ) 開業や転職のため	10	1.1
	10	(コ) 家族の介護のため	45	4.8
	11	(サ) 結婚したため	146	15.6
	12	(シ) 出産・育児のため	58	6.2
	13	(ス) その他()	114	12.2
	14	わからない	9	1.0
99	無回答	6	0.6	
			計 937	100.0
88	非該当		2016	
			計 2953	

問13-2〔回答票19〕その仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

	コード [△]		ケース数	%
TP12LSTJ	1	(ア) 経営者・役員	34	3.6
	2	(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	442	47.2
	3	(ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	25	2.7
	4	(エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	12	1.3
	5	(オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	35	3.7
	6	(カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	40	4.3
	7	(キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	28	3.0
	8	(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	188	20.1
	9	(ケ) 派遣社員	8	0.9
	10	(コ) 自営業主・自由業者	75	8.0
	11	(サ) 家族従業者	25	2.7
	12	(シ) 内職	9	1.0
	13	わからない	5	0.5
	99	無回答	11	1.2
			計 937	100.0
88	非該当		2016	
			計 2953	

問13-3 あなたが働いていた場所（工場、事務所、商店、病院などの事業所）はどのような事業をしていましたか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

(Ⅲ. JGSS-2002資料 2. 産業コード参照)

	コード		ケース数	%	
XXLSTWPL	10	農業	44	4.7	
	20	林業	5	0.5	
	30	漁業	2	0.2	
	40	鉱業	5	0.5	
	50	建設業	65	6.9	
	60	製造業	259	27.6	
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	8	0.9	
	80	運輸業	46	4.9	
	91	卸売業	36	3.8	
	92	小売業	93	9.9	
	93	飲食店	31	3.3	
	100	金融・保険業	48	5.1	
	110	不動産業	10	1.1	
	120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	7	0.7	
	130	情報・通信サービス業	16	1.7	
	140	医療・福祉サービス業	61	6.5	
	150	教育・研究サービス業	38	4.1	
	160	法律・会計サービス業	3	0.3	
	170	その他のサービス業	102	10.9	
	180	公務	41	4.4	
	999	無回答	17	1.8	
			計	937	100.0
	998	非該当		2016	
			計	2953	

問13-4 あなたはそこでどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータプログラマー、営業事務、外回り営業……というように）

(Ⅲ. JGSS-2002資料 3. 職業コード参照)

	コード		ケース数	%
XXLSTJB	503	機械・電気・化学技術者	5	0.5
	504	建築・土木技術者	1	0.1
	505	農林技術者	2	0.2
	506	情報処理技術者	5	0.5
	507	その他の技師・技術者	2	0.2
	508	医師	1	0.1
	510	薬剤師	1	0.1
	512	保健師（保健婦）	2	0.2
	513	栄養士	2	0.2
	514	看護師（看護婦、看護師）	14	1.5
	516	その他の保健医療従事者	7	0.7

518	その他の法務従事者	1	0.1
520	幼稚園教員	1	0.1
521	小学校教員	10	1.1
522	中学校教員	5	0.5
523	高等学校教員	6	0.6
524	大学教員	1	0.1
526	その他の教員	2	0.2
531	デザイナー	2	0.2
537	保育士（保母、保父）	12	1.3
538	社会福祉事業専門職員	2	0.2
539	個人教師	9	1.0
544	その他の専門的・技術的職業従事者	1	0.1
545	管理的公務員	9	1.0
547	地方議員	1	0.1
548	会社役員	15	1.6
549	その他の法人・団体の役員	2	0.2
550	会社・団体等の管理職員	21	2.2
554	総務・企画事務員	117	12.5
555	受付・案内事務員	17	1.8
556	出荷・受荷事務員	2	0.2
557	営業・販売事務員	29	3.1
558	その他の一般事務員	7	0.7
559	会計事務員	40	4.3
560	郵便・通信事務員	4	0.4
561	集金人	1	0.1
562	その他の外勤事務従事者	1	0.1
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	3	0.3
565	電子計算機等操作員	3	0.3
566	小売店主	8	0.9
567	卸売店主	3	0.3
568	飲食店主	5	0.5
569	販売店員	51	5.4
570	行商人、呼売人、露天商	1	0.1
571	再生資源卸売人・回収人	1	0.1
572	商品仲立人	1	0.1
573	外交員（保険、不動産を除く）	15	1.6
574	保険代理人・外交員	11	1.2
575	不動産仲買人・売買人	2	0.2
577	その他の販売類似職業従事者	2	0.2
578	家政婦、家事サービス職業従事者	7	0.7
579	理容師、美容師	7	0.7
580	クリーニング職、洗張職	2	0.2
581	料理人	19	2.0
583	給仕係	16	1.7
584	スチュワーデス、スチュワード	1	0.1
585	接客社交係	1	0.1
586	娯楽場等の接客員	5	0.5
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	1	0.1
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	3	0.3
592	その他のサービス職業従事者	4	0.4
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	1	0.1
595	消防員	2	0.2

596	看守、守衛、監視員	5	0.5
597	その他の保安職業従事者	1	0.1
599	農耕・養蚕作業	36	3.8
600	植木職、造園師	2	0.2
601	畜産作業	4	0.4
602	林業作業	3	0.3
604	漁業作業	2	0.2
607	自動車運転者	27	2.9
608	船長・航海士（漁船を除く）、水先人	1	0.1
609	船舶機関長・機関士（漁船を除く）	2	0.2
614	その他の運輸従事者	1	0.1
617	電話交換手	3	0.3
618	郵便・電報外務員	1	0.1
620	採鉱員、採炭員	3	0.3
623	陶磁器工、絵付作業	4	0.4
625	ガラス・セメント製品製造作業	2	0.2
626	その他の窯業・土石製品製造作業	3	0.3
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業	1	0.1
629	化学製品製造作業	2	0.2
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業	9	1.0
631	鉄工、板金工	2	0.2
632	金属溶接工	2	0.2
633	一般機械組立工・修理工	16	1.7
634	電気機械器具組立工・修理工	12	1.3
635	自動車組立工・整備工	1	0.1
636	鉄道車両組立工・修理工	2	0.2
638	航空機組立工・整備工	1	0.1
641	時計組立工・修理工	2	0.2
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	2	0.2
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	8	0.9
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業	14	1.5
646	たばこ製造工	1	0.1
648	製糸作業	6	0.6
649	織布工、紡織作業	9	1.0
650	漂白工、染色工	1	0.1
651	洋服・和服仕立職	6	0.6
652	縫製工、裁断工	34	3.6
653	製材工、木工	2	0.2
654	指物職、家具職、建具職	2	0.2
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業	1	0.1
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業	6	0.6
658	印刷・製本作業	6	0.6
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	4	0.4
661	塗装工、画工、看板工	2	0.2
668	かばん・袋物製造工	1	0.1
669	がん具製造工	1	0.1
670	製図工、現図工	5	0.5
672	その他の技能工・生産工程作業	15	1.6
673	汽かん士、汽かん火夫	2	0.2
676	発電員、変電員	1	0.1

677	電気工事・電話工事作業	4	0.4
678	土木・建築請負師	3	0.3
679	左官、とび職	2	0.2
680	れんが積工、配管工	2	0.2
682	土工、道路工夫	14	1.5
683	鉄道線路工夫	3	0.3
684	現場監督、その他の建設作業	3	0.3
685	倉庫夫、仲仕	4	0.4
686	運搬労務者	11	1.2
687	清掃員	20	2.1
688	その他の労務作業	18	1.9
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	6	0.6
702	大工	14	1.5
703	教員	4	0.4
704	製品製造作業	6	0.6
999	不明、無回答	9	1.0
		計	937 100.0
998	非該当		2016
		計	2953

問13-5〔回答票20〕あなたが最後についていた仕事では、会社・組織全体で従業員（働いていた人）は、何人くらいでしたか。あなた自身、家族従業員、パートタイムの方も含めてお答えください。

	コード [*]		ケース数	%
SZSTFLSA	1	(ア) 1人	22	2.3
	2	(イ) 2～4人	114	12.2
	3	(ウ) 5～9人	73	7.8
	4	(エ) 10～29人	141	15.0
	5	(オ) 30～99人	167	17.8
	6	(カ) 100～299人	101	10.8
	7	(キ) 300～499人	29	3.1
	8	(ク) 500～999人	44	4.7
	9	(ケ) 1,000～1,999人	39	4.2
	10	(コ) 2,000～9,999人	44	4.7
	11	(サ) 1万人以上	37	3.9
	12	(シ) 官公庁	59	6.3
	13	わからない	58	6.2
99	無回答	9	1.0	
		計	937	100.0
88	非該当		2016	
		計	2953	

問13-6〔回答票21〕 その仕事からの年間の収入はいくらでしたか。税金、社会保険料、その他が引かれる前の額をお答えください。(残業額も含む)

	コード [*]		ケース数	%	
SZINLST	1	(ア) なし	2	0.2	
	2	(イ) 70万円未満	116	12.4	
	3	(ウ) 70～100万円未満	101	10.8	
	4	(エ) 100～130万円未満	61	6.5	
	5	(オ) 130～150万円未満	36	3.8	
	6	(カ) 150～250万円未満	125	13.3	
	7	(キ) 250～350万円未満	92	9.8	
	8	(ク) 350～450万円未満	57	6.1	
	9	(ケ) 450～550万円未満	41	4.4	
	10	(コ) 550～650万円未満	32	3.4	
	11	(サ) 650～750万円未満	19	2.0	
	12	(シ) 750～850万円未満	17	1.8	
	13	(ス) 850～1,000万円未満	26	2.8	
	14	(セ) 1,000～1,200万円未満	9	1.0	
	15	(ソ) 1,200～1,400万円未満	2	0.2	
	16	(タ) 1,400～1,600万円未満	5	0.5	
	17	(チ) 1,600～1,850万円未満	1	0.1	
	18	(ツ) 1,850～2,300万円未満	1	0.1	
	19	(テ) 2,300万円以上	4	0.4	
		20	回答したくない	34	3.6
		21	わからない	143	15.3
	99	無回答	13	1.4	
			計	937	100.0
	88	非該当	2016		
			計	2953	

「19 (テ) 2,300万円以上」の場合 → (具体的に) 約_____万円

	コード [*]		ケース数	%	
SZHILST	(実数記入)				
	999999	無回答	4	100.0	
			計	4	100.0
	888888	非該当	2949		
			計	2953	

問14 あなたは今後、収入をとまなう仕事につきたいですか。

	コード [*]		ケース数	%	
WLWANTJB	1	はい	349	30.5	
	2	いいえ	783	68.4	
	9	無回答	12	1.0	
			計	1144	100.0
	8	非該当	1809		
			計	2953	

(全員に)

問15 あなたは現在仕事を探していますか。

	コード		ケース数	%
DOLOOKJB	1	はい	237	8.0
	2	いいえ	2695	91.3
	9	無回答	21	0.7
			計 2953	100.0

問16-1 [回答票22] 現在、あなたの生計をまかなう収入源は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(多重回答)

INCSELF~INCNOMK共通

(変数名は下記参照)

	コード		該当者数	2953
	0	非選択		
	1	選択		
			選択者数	%
INCSELF	(ア)	自分の収入	1798	60.9
INCSP	(イ)	配偶者の収入	1267	42.9
INCPAR	(ウ)	親の収入	281	9.5
INCFAM	(エ)	配偶者・親以外の家族の収入	305	10.3
INCPEN	(オ)	年金	959	32.5
INCUEB	(カ)	失業保険	31	1.0
INCSAVE	(キ)	貯蓄	221	7.5
INCSOC	(ク)	社会福祉(生活保護、福祉手当等)	33	1.1
INCIRR	(ケ)	不定期的な仕事	46	1.6
INCOTHER	(コ)	その他()	77	2.6
INCNOKN		わからない	2	0.1
INCNOBK		いずれも選択していない	7	0.2

問16-2 [回答票22] そのうち、一番中心となる収入源を1つだけ答えてください。

	コード		ケース数	%
INCMAIN	1	(ア) 自分の収入	1089	36.9
	2	(イ) 配偶者の収入	812	27.5
	3	(ウ) 親の収入	144	4.9
	4	(エ) 配偶者・親以外の家族の収入	154	5.2
	5	(オ) 年金	620	21.0
	6	(カ) 失業保険	17	0.6
	7	(キ) 貯蓄	33	1.1
	8	(ク) 社会福祉(生活保護、福祉手当等)	15	0.5
	9	(ケ) 不定期的な仕事	8	0.3
	10	(コ) その他()	22	0.7
	11		わからない	5
99		無回答	34	1.2
			計 2953	100.0

あなたが学校教育終了後、最初についた仕事についておうかがいします。

問17-1〔回答票23〕あなたは、学校教育終了後、すぐに仕事につきましたか。

	コード		ケース数	%
XGETJOB	1	(ア) すぐついた (3ヶ月たたないうちについて)	2303	78.0
	2	(イ) 3ヶ月以上たってからついた	390	13.2
	3	(ウ) 仕事についたことはない	164	5.6
	9	無回答	96	3.3
			計 2953	100.0

問17-2〔回答票24〕あなたは、どのようにして、その仕事につきましたか。その主なものを1つ答えてください。

	コード		ケース数	%
HOWJOB	1	(ア) 学校の就職指導・紹介で	1211	45.0
	2	(イ) 公共職業安定所の紹介で	61	2.3
	3	(ウ) 民間職業紹介所の紹介で	14	0.5
	4	(エ) 人材派遣企業に登録して	2	0.1
	5	(オ) 広告・求人情報誌等を利用して	157	5.8
	6	(カ) 会社に直接応募して(従業先の勧誘を含む)	236	8.8
	7	(キ) 家族・親戚の紹介で	329	12.2
	8	(ク) 知人の紹介で	442	16.4
	9	(ケ) 自分で起業・創業して	25	0.9
	10	(コ) 家業を継いだ	177	6.6
	11	わからない	19	0.7
99	無回答	20	0.7	
			計 2693	100.0
88	非該当		260	
			計 2953	

問17-3〔回答票25〕その仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%
TP12FSTJ	1	(ア) 経営者・役員	21	0.8
	2	(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	2007	74.5
	3	(ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	22	0.8
	4	(エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	15	0.6
	5	(オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	17	0.6
	6	(カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	14	0.5
	7	(キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	68	2.5
	8	(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	185	6.9
	9	(ケ) 派遣社員	9	0.3
	10	(コ) 自営業主・自由業者	105	3.9
	11	(サ) 家族従業者	129	4.8
	12	(シ) 内職	5	0.2
	14	わからない	23	0.9
	99	無回答	73	2.7
			計 2693	100.0
88	非該当		260	
			計 2953	

問17-4 あなたが最初に働いていた場所（工場、事務所、商店、病院などの事業所）は、どのような事業をしていましたか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

(Ⅲ. JGSS-2002資料 2. 産業コード参照)

コード		ケース数	%
XXFSTWP	10	107	4.0
	20	13	0.5
	30	9	0.3
	40	10	0.4
	50	172	6.4
	60	822	30.5
	70	19	0.7
	80	94	3.5
	91	115	4.3
	92	306	11.4
	93	69	2.6
	100	131	4.9
	110	10	0.4
	120	29	1.1
	130	58	2.2
	140	173	6.4
	150	114	4.2
	160	8	0.3
	170	251	9.3
	180	123	4.6
987	1	0.0	
999	59	2.2	
		計 2693	100.0
998	非該当	260	
		計 2953	

問17-5 あなたが最初についた仕事の内容を具体的にお聞かせください。（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業……というように）

(Ⅲ. JGSS-2002資料 3. 職業コード参照)

コード		ケース数	%
XXFSTJB	501	8	0.3
	503	28	1.0
	504	21	0.8
	505	3	0.1
	506	26	1.0
	507	7	0.3
	508	8	0.3
	509	4	0.1
	510	4	0.1
	511	1	0.0
	512	3	0.1
	513	6	0.2
	514	62	2.3

515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	3	0.1
516	その他の保健医療従事者	24	0.9
518	その他の法務従事者	3	0.1
520	幼稚園教員	12	0.4
521	小学校教員	24	0.9
522	中学校教員	17	0.6
523	高等学校教員	13	0.5
524	大学教員	5	0.2
526	その他の教員	4	0.1
527	宗教家	1	0.0
529	記者、編集者	4	0.1
530	彫刻家、画家、工芸美術家	2	0.1
531	デザイナー	10	0.4
532	写真家、カメラマン	5	0.2
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	1	0.0
537	保育士（保母、保父）	22	0.8
538	社会福祉事業専門職員	7	0.3
539	個人教師	14	0.5
541	経営コンサルタント	1	0.0
543	図書館司書	2	0.1
548	会社役員	4	0.1
554	総務・企画事務員	450	16.7
555	受付・案内事務員	37	1.4
556	出荷・受荷事務員	9	0.3
557	営業・販売事務員	123	4.6
558	その他の一般事務員	25	0.9
559	会計事務員	143	5.3
560	郵便・通信事務員	8	0.3
561	集金人	2	0.1
563	運輸事務員	4	0.1
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	13	0.5
565	電子計算機等操作員	7	0.3
566	小売店主	8	0.3
567	卸売店主	3	0.1
568	飲食店主	4	0.1
569	販売店員	201	7.5
570	行商人、呼売人、露天商	3	0.1
571	再生資源卸売人・回収人	2	0.1
572	商品仲立人	4	0.1
573	外交員（保険、不動産を除く）	76	2.8
574	保険代理人・外交員	9	0.3
575	不動産仲買人・売買人	7	0.3
577	その他の販売類似職業従事者	2	0.1
578	家政婦、家事サービス職業従事者	18	0.7
579	理容師、美容師	33	1.2
580	クリーニング職、洗張職	1	0.0
581	料理人	42	1.6
582	バーテンダー	1	0.0
583	給仕係	37	1.4
584	スチュワーデス、スチュワード	2	0.1
585	接客社交係	1	0.0
586	娯楽場等の接客員	8	0.3

588	その他の個人サービス職業従事者	3	0.1
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	1	0.0
592	その他のサービス職業従事者	4	0.1
593	自衛官	11	0.4
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	5	0.2
595	消防員	6	0.2
596	看守、守衛、監視員	5	0.2
597	その他の保安職業従事者	1	0.0
599	農耕・養蚕作業者	95	3.5
600	植木職、造園師	4	0.1
601	畜産作業者	4	0.1
602	林業作業者	12	0.4
603	その他の農林業作業者	1	0.0
604	漁業作業者	8	0.3
606	電車・機関車運転士	4	0.1
607	自動車運転者	35	1.3
609	船舶機関長・機関士（漁船を除く）	1	0.0
611	車掌	7	0.3
612	鉄道員	1	0.0
613	船員	4	0.1
617	電話交換手	8	0.3
618	郵便・電報外務員	3	0.1
620	採鉱員、採炭員	4	0.1
623	陶磁器工、絵付作業者	4	0.1
624	石工	2	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業者	5	0.2
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	8	0.3
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	4	0.1
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者	6	0.2
629	化学製品製造作業者	13	0.5
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	23	0.9
631	鉄工、板金工	19	0.7
632	金属溶接工	9	0.3
633	一般機械組立工・修理工	59	2.2
634	電気機械器具組立工・修理工	53	2.0
635	自動車組立工・整備工	32	1.2
636	鉄道車両組立工・修理工	1	0.0
637	船舶ぎ装工(他に分類されない)	4	0.1
638	航空機組立工・整備工	4	0.1
641	時計組立工・修理工	5	0.2
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	5	0.2
643	精穀工、製粉工	1	0.0
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	22	0.8
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者	13	0.5
646	たばこ製造工	1	0.0
647	酒類製造工	1	0.0
648	製糸作業者	30	1.1
649	織布工、紡織作業者	51	1.9
650	漂白工、染色工	3	0.1
651	洋服・和服仕立職	13	0.5
652	縫製工、裁断工	55	2.0

653	製材工、木工	5	0.2
654	指物職、家具職、建具職	9	0.3
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業	5	0.2
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造 作業	7	0.3
658	印刷・製本作業	13	0.5
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	24	0.9
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	2	0.1
661	塗装工、画工、看板工	10	0.4
662	漆塗師、まき絵師	1	0.0
663	表具師、内張工	1	0.0
665	貴金属・宝石・甲・角等細工	1	0.0
666	印判師	1	0.0
668	かばん・袋物製造工	2	0.1
669	がん具製造工	1	0.0
670	製図工、現図工	14	0.5
672	その他の技能工・生産工程作業	14	0.5
674	起重機・建設機械運転作業	4	0.1
675	その他の定置機関運転作業	5	0.2
676	発電員、変電員	8	0.3
677	電気工事・電話工事作業	20	0.7
678	土木・建築請負師	5	0.2
679	左官、とび職	16	0.6
680	れんが積工、配管工	9	0.3
681	昼職	1	0.0
682	土工、道路工夫	25	0.9
683	鉄道線路工夫	4	0.1
684	現場監督、その他の建設作業	12	0.4
685	倉庫夫、仲仕	9	0.3
686	運搬労務者	19	0.7
687	清掃員	2	0.1
688	その他の労務作業	23	0.9
689	分類不能の職業	1	0.0
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	23	0.9
702	大工	26	1.0
703	教員	12	0.4
704	製品製造作業	14	0.5
705	会社員	2	0.1
987	兵役	1	0.0
999	不明、無回答	27	1.0
		2693	100.0
998	非該当	260	
		計 2953	

問17-6〔回答票26〕あなたが最初についた仕事では、会社・組織全体で従業員（働いていた人）は何人くらいでしたか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

	コード [*]		ケース数	%	
SZSTFFST	1	(ア) 1人	26	1.0	
	2	(イ) 2～4人	270	10.0	
	3	(ウ) 5～9人	263	9.8	
	4	(エ) 10～29人	341	12.7	
	5	(オ) 30～99人	383	14.2	
	6	(カ) 100～299人	328	12.2	
	7	(キ) 300～499人	148	5.5	
	8	(ク) 500～999人	131	4.9	
	9	(ケ) 1,000～1,999人	145	5.4	
	10	(コ) 2,000～9,999人	181	6.7	
	11	(サ) 1万人以上	129	4.8	
	12	(シ) 官公庁	161	6.0	
	13	わからない	168	6.2	
	99	無回答	19	0.7	
			計	2693	100.0
	88	非該当	260		
			計	2953	

(全員に)

問18 あなたは結婚していますか。

	コード [*]		ケース数	%	
DOMARRY	1	既婚（有配偶）	2182	73.9	
	2	既婚（離死別）	348	11.8	
	3	未婚	422	14.3	
	9	無回答	1	0.0	
			計	2953	100.0

ここからはあなたの配偶者（つれ合い）のことについておうかがいします。

問19-1〔回答票27〕配偶者の方は先週、収入をとまなう仕事をしましたか。この中からあげてください。

	コード [*]		ケース数	%	
SSJB1WK	1	(ア) 仕事をした	1304	59.8	
	2	(イ) 仕事をもっているが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ	14	0.6	
	3	(ウ) 仕事をしていない	863	39.6	
	9	無回答	1	0.0	
			計	2182	100.0
	8	非該当	771		
			計	2953	

問19-2(a)

配偶者の方は先週何日仕事をしましたか。
また、残業を含めて合計何時間しましたか。

問19-2(b)

通常、配偶者の方は週何日仕事をしていますか。また、残業を含めて通常週合計で何時間

週		日
週合計		時間

	<u>コード</u> [*]		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
SSJBDWK 週(日)	(実数記入)	1日	9	0.7
		2日	23	1.7
		3日	54	4.1
		4日	104	7.9
		5日	599	45.4
		6日	400	30.3
		7日	119	9.0
	99	無回答	10	0.8
				計 1318
88	非該当		1635	
			計 2953	

	<u>コード</u> [*]		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
SSJBHRWK 週合計 (時間)	(実数記入)	1～9時間	21	1.6
		10～19時間	82	6.2
		20～29時間	103	7.8
		30～39時間	149	11.3
		40～49時間	557	42.3
		50～59時間	179	13.6
		60～69時間	112	8.5
		70～79時間	56	4.2
		80時間以上	18	1.4
	999	無回答	41	3.1
			計 1318	100.0
888	非該当		1635	
			計 2953	

問19-3〔回答票28〕 配偶者の方の仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

	コード [△]		ケース数	%
SSTP12JB	1	(ア) 経営者・役員	90	6.8
	2	(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	372	28.2
	3	(ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	36	2.7
	4	(エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	57	4.3
	5	(オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	94	7.1
	6	(カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	55	4.2
	7	(キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	56	4.2
	8	(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	248	18.8
	9	(ケ) 派遣社員	11	0.8
	10	(コ) 自営業主・自由業者	187	14.2
	11	(サ) 家族従業者	88	6.7
	12	(シ) 内職	9	0.7
	13	(ス) 仕事についてたことがない	0	0.0
	14	わからない	15	1.1
99	無回答	0	0.0	
		計	1318	100.0
88	非該当		1635	
		計	2953	

問19-4 配偶者の方が働いている場所（工場、事務所、商店などの事業所）は、どのような事業をしていますか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

(Ⅲ. JGSS-2002資料 2. 産業コード参照)

	コード [△]		ケース数	%
SSXXHQX	10	農業	67	5.1
	20	林業	2	0.2
	30	漁業	6	0.5
	40	鉱業	3	0.2
	50	建設業	149	11.3
	60	製造業	299	22.7
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	12	0.9
	80	運輸業	62	4.7
	91	卸売業	41	3.1
	92	小売業	151	11.5
	93	飲食店	58	4.4
	100	金融・保険業	33	2.5
	110	不動産業	14	1.1
	120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	14	1.1
	130	情報・通信サービス業	22	1.7
	140	医療・福祉サービス業	88	6.7
	150	教育・研究サービス業	47	3.6
	160	法律・会計サービス業	4	0.3
170	その他のサービス業	143	10.8	
180	公務	68	5.2	

190	分類不能の産業	1	0.1
999	無回答	34	2.6
		計	1318 100.0
998	非該当	1635	
		計	2953

問19-5 配偶者の方は通常、どのような仕事をしていますか。主な収入の仕事の内容を具体的に
お聞かせください。（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修
理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業
……というように）

(Ⅲ. JGSS-2002資料 3. 職業コード参照)

SSXXJOB	コード		ケース数	%
	501	自然科学系研究者	1	0.1
	503	機械・電気・化学技術者	18	1.4
	504	建築・土木技術者	11	0.8
	505	農林技術者	2	0.2
	506	情報処理技術者	6	0.5
	508	医師	7	0.5
	509	歯科医師	1	0.1
	510	薬剤師	2	0.2
	513	栄養士	2	0.2
	514	看護師（看護婦・看護師）	14	1.1
	515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	3	0.2
	516	その他の保健医療従事者	12	0.9
	517	裁判官、検察官、弁護士	1	0.1
	520	幼稚園教員	2	0.2
	521	小学校教員	8	0.6
	522	中学校教員	4	0.3
	523	高等学校教員	4	0.3
	524	大学教員	4	0.3
	525	盲・ろう・養護学校教員	1	0.1
	526	その他の教員	2	0.2
	527	宗教家	4	0.3
	529	記者、編集者	4	0.3
	530	彫刻家、画家、工芸美術家	1	0.1
	531	デザイナー	1	0.1
	532	写真家、カメラマン	1	0.1
	533	音楽家（個人に教授するものを除く）	1	0.1
	536	獣医師	1	0.1
	537	保育士（保母、保父）	7	0.5
	538	社会福祉事業専門職員	9	0.7
	539	個人教師	17	1.3
	543	図書館司書	1	0.1
	544	その他の専門的・技術的職業従事者	2	0.2
	545	管理的公務員	9	0.7
	547	地方議員	2	0.2
	548	会社役員	16	1.2

549	その他の法人・団体の役員	2	0.2
550	会社・団体等の管理職員	43	3.3
551	駅長、区長	1	0.1
552	郵便局長、電報・電話局長	1	0.1
554	総務・企画事務員	150	11.4
555	受付・案内事務員	9	0.7
556	出荷・受荷事務員	7	0.5
557	営業・販売事務員	72	5.5
558	その他の一般事務員	8	0.6
559	会計事務員	39	3.0
560	郵便・通信事務員	3	0.2
561	集金人	1	0.1
562	その他の外勤事務従事者	1	0.1
563	運輸事務員	1	0.1
565	電子計算機等操作員	2	0.2
566	小売店主	30	2.3
567	卸売店主	5	0.4
568	飲食店主	12	0.9
569	販売店員	55	4.2
570	行商人、呼売人、露天商	1	0.1
572	商品仲立人	1	0.1
573	外交員(保険、不動産を除く)	30	2.3
574	保険代理人・外交員	10	0.8
575	不動産仲買人・売買人	3	0.2
577	その他の販売類似職業従事者	2	0.2
578	家政婦、家事サービス職業従事者	10	0.8
579	理容師、美容師	7	0.5
580	クリーニング職、洗張職	1	0.1
581	料理人	35	2.7
583	給仕係	28	2.1
585	接客社交係	1	0.1
586	娯楽場等の接客員	5	0.4
587	旅行・観光案内人	1	0.1
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	2	0.2
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	6	0.5
592	その他のサービス職業従事者	4	0.3
593	自衛官	5	0.4
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	4	0.3
595	消防員	3	0.2
596	看守、守衛、監視員	9	0.7
597	その他の保安職業従事者	1	0.1
599	農耕・養蚕作業者	56	4.2
600	植木職、造園師	10	0.8
601	畜産作業者	5	0.4
602	林業作業者	2	0.2
604	漁業作業者	5	0.4
605	漁船の船長・航海士・機関長・機関士	1	0.1
607	自動車運転者	42	3.2
608	船長・航海士(漁船を除く)、水先人	1	0.1

611	車掌	4	0.3
614	その他の運輸従事者	1	0.1
616	有線通信士	1	0.1
618	郵便・電報外務員	2	0.2
619	その他の通信従事者	1	0.1
623	陶磁器工、絵付作業	5	0.4
625	ガラス・セメント製品製造作業	1	0.1
626	その他の窯業・土石製品製造作業	5	0.4
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	5	0.4
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業	1	0.1
629	化学製品製造作業	6	0.5
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業	11	0.8
631	鉄工、板金工	4	0.3
632	金属溶接工	2	0.2
633	一般機械組立工・修理工	26	2.0
634	電気機械器具組立工・修理工	24	1.8
635	自動車組立工・整備工	9	0.7
639	自転車組立工・修理工	1	0.1
640	その他の輸送機械組立・修理作業	1	0.1
641	時計組立工・修理工	1	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	6	0.5
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	9	0.7
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料 製造作業	19	1.4
649	織布工、紡織作業	7	0.5
651	洋服・和服仕立職	2	0.2
652	縫製工、裁断工	12	0.9
653	製材工、木工	2	0.2
654	指物職、家具職、建具職	2	0.2
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製 造作業	5	0.4
658	印刷・製本作業	7	0.5
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	3	0.2
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	1	0.1
661	塗装工、画工、看板工	5	0.4
662	漆塗師、まき絵師	1	0.1
668	かばん・袋物製造工	3	0.2
670	製図工、現図工	3	0.2
672	その他の技能工・生産工程作業	11	0.8
674	起重機・建設機械運転作業	4	0.3
675	その他の定置機関運転作業	2	0.2
676	発電員、変電員	3	0.2
677	電気工事・電話工事作業	15	1.1
678	土木・建築請負師	15	1.1
679	左官、とび職	10	0.8
680	れんが積工、配管工	9	0.7
681	畳職	1	0.1
682	土工、道路工夫	13	1.0
684	現場監督、その他の建設作業	17	1.3

685	倉庫夫、仲仕	8	0.6
686	運搬労務者	14	1.1
687	清掃員	15	1.1
688	その他の労務作業者	11	0.8
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	11	0.8
702	大工	19	1.4
703	教員	2	0.2
704	製品製造作業者	9	0.7
999	不明、無回答	17	1.3
		計 1318	100.0
998	非該当	1635	
		計 2953	

問19-6〔回答票29〕 配偶者の方が働いている会社・組織全体で、従業員（働いている人）は何人くらいですか。配偶者自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

SSSZSTFA	コード		ケース数	%
	1	(ア) 1人	67	5.1
	2	(イ) 2～4人	241	18.3
	3	(ウ) 5～9人	134	10.2
	4	(エ) 10～29人	158	12.0
	5	(オ) 30～99人	160	12.1
	6	(カ) 100～299人	102	7.7
	7	(キ) 300～499人	36	2.7
	8	(ク) 500～999人	37	2.8
	9	(ケ) 1,000～1,999人	45	3.4
	10	(コ) 2,000～9,999人	61	4.6
	11	(サ) 1万人以上	48	3.6
	12	(シ) 官公庁	72	5.5
	13	わからない	151	11.5
	99	無回答	6	0.5
			計 1318	100.0
	88	非該当	1635	
			計 2953	

問19-7 配偶者の方は現在の会社・組織に通算何年働いていますか。（自営業者は自営業を行なっている期間）

年間（1年未満の場合は0（ゼロ）と記入）

	コード [*]		ケース数	%	
SSSZWKYR	(実数記入)	0～4年	264	20.0	
		5～9年	193	14.6	
		10～19年	311	23.6	
		20～29年	271	20.6	
		30年以上	266	20.2	
	999	無回答	13	1.0	
			計	1318	100.0
888	非該当		1635		
			計	2953	

問19-8〔回答票30〕 昨年1年間の配偶者の方の主な仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険料、その他が引かれる前の額をお答えください。（残業額も含む）

	コード [*]		ケース数	%	
SSSZINCM	1	(ア) なし	19	1.4	
	2	(イ) 70万円未満	72	5.5	
	3	(ウ) 70～100万円未満	105	8.0	
	4	(エ) 100～130万円未満	70	5.3	
	5	(オ) 130～150万円未満	41	3.1	
	6	(カ) 150～250万円未満	69	5.2	
	7	(キ) 250～350万円未満	119	9.0	
	8	(ク) 350～450万円未満	117	8.9	
	9	(ケ) 450～550万円未満	92	7.0	
	10	(コ) 550～650万円未満	62	4.7	
	11	(サ) 650～750万円未満	61	4.6	
	12	(シ) 750～850万円未満	58	4.4	
	13	(ス) 850～1,000万円未満	47	3.6	
	14	(セ) 1,000～1,200万円未満	45	3.4	
	15	(ソ) 1,200～1,400万円未満	7	0.5	
	16	(タ) 1,400～1,600万円未満	7	0.5	
	17	(チ) 1,600～1,850万円未満	3	0.2	
	18	(ツ) 1,850～2,300万円未満	2	0.2	
	19	(テ) 2,300万円以上	6	0.5	
	20	回答したくない	128	9.7	
21	わからない	185	14.0		
99	無回答	3	0.2		
			計	1318	100.0
88	非該当		1635		
			計	2953	

「19 (テ) 2,300万円以上」の場合 → (具体的に) 約_____万円

	コード [*]		ケース数	%	
SSHINCX	(実数記入) 2,500万円		1	16.7	
	3,000万円		2	33.3	
	1億円		1	16.7	
	999999 無回答		2	33.3	
			計	6	100.0
	888888 非該当		2947		
			計	2953	

(全員に)

ここからは、あなた自身についておうかがいします。

問20 [回答票31] ここにあげる仕事に関する項目は、あなたにとってどの程度重要であると考えますか。

非重 重 い 重 非重 わ

A～Jすべてについて

(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)

非重要に
ある

重要
である

ど
い
ち
え
ら
な
い
も

重
要
で
な
い

ま
重
た
た
く
重
要
で
な
い

わ
か
ら
な
い

A	雇用が安定していること	→	1	2	3	4	5	6
B	高収入であること	→	1	2	3	4	5	6
C	昇進の機会が多いこと	→	1	2	3	4	5	6
D	興味のある仕事であること	→	1	2	3	4	5	6
E	干渉されず、独立した仕事であること	→	1	2	3	4	5	6
F	他の人のためになる仕事であること	→	1	2	3	4	5	6
G	社会にとって有益な仕事であること	→	1	2	3	4	5	6
H	働く時間、日などを自分で決定できる 仕事であること	→	1	2	3	4	5	6
I	仕事と家庭生活を両立できること	→	1	2	3	4	5	6
J	教育・訓練の機会が提供されること	→	1	2	3	4	5	6

A 雇用が安定していること

	コード [*]		ケース数	%	
IM5SECUR	1	(ア) 非常に重要である	1449	49.1	
	2	(イ) 重要である	1219	41.3	
	3	(ウ) どちらともいえない	188	6.4	
	4	(エ) 重要でない	39	1.3	
	5	(オ) まったく重要でない	17	0.6	
	6	わからない	38	1.3	
	9	無回答	3	0.1	
			計	2953	100.0

B 高収入であること

	コード [*]		ケース数	%	
IM5HIPAY	1	(ア) 非常に重要である	641	21.7	
	2	(イ) 重要である	1519	51.4	
	3	(ウ) どちらともいえない	596	20.2	
	4	(エ) 重要でない	140	4.7	
	5	(オ) まったく重要でない	17	0.6	
	6	わからない	37	1.3	
	9	無回答	3	0.1	
				計 2953	100.0

C 昇進の機会が多いこと

	コード [*]		ケース数	%	
IM5PROMO	1	(ア) 非常に重要である	161	5.5	
	2	(イ) 重要である	741	25.1	
	3	(ウ) どちらともいえない	1180	40.0	
	4	(エ) 重要でない	613	20.8	
	5	(オ) まったく重要でない	172	5.8	
	6	わからない	72	2.4	
	9	無回答	14	0.5	
				計 2953	100.0

D 興味のある仕事であること

	コード [*]		ケース数	%	
IM5INTRG	1	(ア) 非常に重要である	856	29.0	
	2	(イ) 重要である	1455	49.3	
	3	(ウ) どちらともいえない	450	15.2	
	4	(エ) 重要でない	110	3.7	
	5	(オ) まったく重要でない	18	0.6	
	6	わからない	55	1.9	
	9	無回答	9	0.3	
				計 2953	100.0

E 干渉されず、独立した仕事であること

	コード [*]		ケース数	%	
IM5INDEP	1	(ア) 非常に重要である	272	9.2	
	2	(イ) 重要である	904	30.6	
	3	(ウ) どちらともいえない	1241	42.0	
	4	(エ) 重要でない	375	12.7	
	5	(オ) まったく重要でない	56	1.9	
	6	わからない	96	3.3	
	9	無回答	9	0.3	
				計 2953	100.0

F 他の人のためになる仕事であること

	コード [*]		ケース数	%	
IM5OTHER	1	(ア) 非常に重要である	437	14.8	
	2	(イ) 重要である	1499	50.8	
	3	(ウ) どちらともいえない	793	26.9	
	4	(エ) 重要でない	128	4.3	
	5	(オ) まったく重要でない	26	0.9	
	6	わからない	66	2.2	
	9	無回答	4	0.1	
				計 2953	100.0

G 社会にとって有益な仕事であること

	コード [*]		ケース数	%	
IM5SOCTY	1	(ア) 非常に重要である	510	17.3	
	2	(イ) 重要である	1556	52.7	
	3	(ウ) どちらともいえない	664	22.5	
	4	(エ) 重要でない	117	4.0	
	5	(オ) まったく重要でない	23	0.8	
	6	わからない	70	2.4	
	9	無回答	13	0.4	
				計 2953	100.0

H 働く時間、日などを自分で決定できる仕事であること

	コード [*]		ケース数	%	
IM5FREE	1	(ア) 非常に重要である	284	9.6	
	2	(イ) 重要である	1078	36.5	
	3	(ウ) どちらともいえない	1031	34.9	
	4	(エ) 重要でない	391	13.2	
	5	(オ) まったく重要でない	85	2.9	
	6	わからない	74	2.5	
	9	無回答	10	0.3	
				計 2953	100.0

I 仕事と家庭生活を両立できること

	コード [*]		ケース数	%	
IM5FAMIL	1	(ア) 非常に重要である	611	20.7	
	2	(イ) 重要である	1585	53.7	
	3	(ウ) どちらともいえない	522	17.7	
	4	(エ) 重要でない	142	4.8	
	5	(オ) まったく重要でない	27	0.9	
	6	わからない	60	2.0	
	9	無回答	6	0.2	
				計 2953	100.0

Ｊ 教育・訓練の機会が提供されること

	コード		ケース数	%	
IM5TRG	1	(ア) 非常に重要である	368	12.5	
	2	(イ) 重要である	1414	47.9	
	3	(ウ) どちらともいえない	760	25.7	
	4	(エ) 重要でない	259	8.8	
	5	(オ) まったく重要でない	61	2.1	
	6	わからない	86	2.9	
	9	無回答	5	0.2	
				計 2953	100.0

問21〔回答票32〕わたしたちの社会には上層に位置するグループや下層に位置するグループがあります。次のような上から下までのスケール（尺度）で、あなたはどこに位置すると思いますか。

一番上 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 一番下

	コード		ケース数	%
OP10LVL	1	一番上	30	1.0
	2	・	36	1.2
	3	・	182	6.2
	4	・	291	9.9
	5	・	1223	41.4
	6	・	435	14.7
	7	・	313	10.6
	8	・	238	8.1
	9	・	73	2.5
	10	一番下	94	3.2
99	無回答	38	1.3	
			計 2953	100.0

次に政党支持についておうかがいします。

問22-1〔回答票33〕現在、あなたはどの政党を支持していますか。

	コード		ケース数	%
XX8PLPTY	1	(ア) 自民党	686	23.2
	2	(イ) 民主党	100	3.4
	3	(ウ) 公明党	98	3.3
	4	(エ) 自由党	26	0.9
	5	(オ) 共産党	52	1.8
	6	(カ) 社民党	38	1.3
	7	(キ) 保守党	1	0.0
	8	(ク) その他の政党 ()	1	0.0
	9	(ケ) 特に支持する政党はない	1834	62.1
	10	わからない	111	3.8
99	無回答	6	0.2	
			計 2953	100.0

問22-2〔回答票34〕 ふだん好ましいと思っている政党はありますか。

	コード		ケース数	%	
XX9PLPFV	1	(ア) 自民党	132	7.2	
	2	(イ) 民主党	40	2.2	
	3	(ウ) 公明党	4	0.2	
	4	(エ) 自由党	7	0.4	
	5	(オ) 共産党	30	1.6	
	6	(カ) 社民党	13	0.7	
	7	(キ) 保守党	2	0.1	
	8	(ク) その他の政党 ()	3	0.2	
	9	(ケ) 特に好ましく感じる政党はない	1517	82.7	
	10	わからない	70	3.8	
	99	無回答	16	0.9	
			計	1834	100.0
	88	非該当	1119		
			計	2953	

問22-3〔回答票35〕 あなたが「政党を支持しない」のはどのような理由ですか。

	コード		ケース数	%	
XXWHYNO	1	(ア) どの政党も支持したくないから	301	16.4	
	2	(イ) 政党を支持したい気持ちはあるが、支持できる政党がないから	1204	65.6	
	3	わからない	276	15.0	
	9	無回答	53	2.9	
			計	1834	100.0
	8	非該当	1119		
			計	2953	

(全員に)

問22-4 [回答票36] 政権を担当する能力があるのはどの政党だと思いますか。(〇はいくつでも)

(多重回答)

OLDPOK~OPLPNOMK共通

(変数名は下記参照)

			コード	該当者数	2953
			0	非選択	
			1	選択	
				選択者数	%
OLDPOK	1	(ア) 自民党		1497	50.7
ODPOK	2	(イ) 民主党		161	5.5
OKOMEIOK	3	(ウ) 公明党		83	2.8
OLPOK	4	(エ) 自由党		37	1.3
OCOMMPOK	5	(オ) 共産党		26	0.9
OSDPOK	6	(カ) 社民党		32	1.1
OHOSHUOK	7	(キ) 保守党		7	0.2
OOTHEROK	8	(ク) その他の政党 ()		2	0.1
ONOPLPOK	9	(ケ) そのような政党はない		678	23.0
OPLPDONT	10	わからない		601	20.4
OPLPNOMK		いずれも選択していない		8	0.3

問23-1 [回答票37] あなたが15歳の頃、どのような地域にお住まいでしたか。この中の地域を選び、日本に住んでいた場合は都道府県名をお答えください。

		コード	ケース数	%
TP5LOC15	1	(ア) 大都市	428	14.5
	2	(イ) 中都市	672	22.8
	3	(ウ) その他の市	670	22.7
	4	(エ) 町・村	1073	36.3
	5	(オ) 外国	15	0.5
	9	無回答	95	3.2
			計 2953	100.0

都道府県名

		コード	ケース数	%
PREF15	1	北海道	164	5.6
	2	青森県	31	1.1
	3	岩手県	52	1.8
	4	宮城県	58	2.0
	5	秋田県	40	1.4
	6	山形県	41	1.4
	7	福島県	58	2.0
	8	茨城県	73	2.5
	9	栃木県	57	1.9
	10	群馬県	52	1.8
	11	埼玉県	71	2.4

12	千葉県	98	3.3
13	東京都	203	6.9
14	神奈川県	107	3.6
15	新潟県	90	3.1
16	富山県	39	1.3
17	石川県	36	1.2
18	福井県	28	1.0
19	山梨県	33	1.1
20	長野県	72	2.5
21	岐阜県	56	1.9
22	静岡県	107	3.6
23	愛知県	160	5.4
24	三重県	46	1.6
25	滋賀県	34	1.2
26	京都府	70	2.4
27	大阪府	147	5.0
28	兵庫県	139	4.7
29	奈良県	28	1.0
30	和歌山県	20	0.7
31	鳥取県	20	0.7
32	島根県	28	1.0
33	岡山県	58	2.0
34	広島県	73	2.5
35	山口県	41	1.4
36	徳島県	25	0.9
37	香川県	27	0.9
38	愛媛県	42	1.4
39	高知県	13	0.4
40	福岡県	105	3.6
41	佐賀県	20	0.7
42	長崎県	63	2.1
43	熊本県	46	1.6
44	大分県	35	1.2
45	宮崎県	32	1.1
46	鹿児島県	60	2.0
47	沖縄県	29	1.0
99	無回答	11	0.4
		計	2938 100.0
88	非該当	15	
		計	2953

問23-2 それは農山村地域でしたか。

	コード		ケース数	%
REMOTE15	1	はい	1351	45.8
	2	いいえ	1563	52.9
	9	無回答	39	1.3
			計	2953 100.0

次に、あなたの現在のお住まいについておうかがいします。

問24-1〔回答票38〕あなたのお住まいはこの中のどれに該当しますか。

	コード		ケース数	%
TP8DWEL	1	(ア) 持ち家 (一戸建て)	2217	75.1
	2	(イ) 持ち家 (集合住宅)	141	4.8
	3	(ウ) 民間賃貸住宅 (一戸建て)	96	3.3
	4	(エ) 民間賃貸住宅 (集合住宅)	259	8.8
	5	(オ) 社宅・公務員住宅等の給与住宅 (一戸建て)	28	0.9
	6	(カ) 社宅・公務員住宅等の給与住宅 (集合住宅)	64	2.2
	7	(キ) 公社・公団等の賃貸公営住宅 (一戸建て)	10	0.3
	8	(ク) 公社・公団等の賃貸公営住宅 (集合住宅)	109	3.7
	9	(ケ) その他 ()	22	0.7
	99	無回答	7	0.2
計			2953	100.0

問24-2 お住まいの広さは、どれくらいですか。居住室だけでなく住宅全体の床面積をお答えください。畳数坪数、㎡のいずれでも結構です。(店舗併用住宅のときは、営業用の部分も含めてください。アパート、マンションなどの場合は、専用部分の床面積を答えてください。)


 平方メートル
 (_____ 畳, _____ 坪)

	コード		ケース数	%
SZDWEL	(実数記入)	50㎡未満	357	12.1
		50～60㎡未満	134	4.5
		60～70㎡未満	188	6.4
		70～80㎡未満	140	4.7
		80～90㎡未満	155	5.2
		90～100㎡未満	243	8.2
		100～150㎡未満	780	26.4
		150～200㎡未満	491	16.6
		200～250㎡未満	164	5.6
		250～300㎡未満	82	2.8
		300㎡以上	127	4.3
99999	無回答	92	3.1	
計			2953	100.0

問25 あなたとあなたの配偶者についてお聞きします。それぞれの兄弟姉妹は何人ですか。亡くなった兄弟姉妹も含めてください。

1 あなたの場合	兄	姉	本人	弟	妹	合計
	人	人	1 人	人	人	人

(兄弟姉妹の定義については、Ⅲ. JGSS-2002資料 12. 調査要領(調査員用)参照)

	コード [*]	ケース数	%
XNUMBROE 兄	(実数記入) 0人	1629	55.2
	1人	789	26.7
	2人	335	11.3
	3人	124	4.2
	4人	41	1.4
	5人以上	26	0.9
	999 無回答	9	0.3
		計 2953	100.0

	コード [*]	ケース数	%
XNUMSISE 姉	(実数記入) 0人	1592	53.9
	1人	830	28.1
	2人	319	10.8
	3人	117	4.0
	4人	55	1.9
	5人以上	31	1.0
	999 無回答	9	0.3
		計 2953	100.0

	コード [*]	ケース数	%
XNUMSELF 本人	(記入不要) 1人	2953	100.0
		計 2953	100.0

	コード [*]	ケース数	%
XNUMBROY 弟	(実数記入) 0人	1617	54.8
	1人	878	29.7
	2人	299	10.1
	3人	103	3.5
	4人	31	1.0
	5人以上	16	0.5
	999 無回答	9	0.3
		計 2953	100.0

	コード [*]		ケース数	%
XNUMSISY 妹	(実数記入)	0人	1717	58.1
		1人	808	27.4
		2人	300	10.2
		3人	82	2.8
		4人	23	0.8
		5人以上	14	0.5
	999	無回答	9	0.3
			計 2953	100.0

	コード [*]		ケース数	%
XNUMSBLG 兄弟姉妹 合計 (本人を含む)	(実数記入)	1人	159	5.4
		2人	781	26.4
		3人	720	24.4
		4人	427	14.5
		5人	297	10.1
		6人	222	7.5
		7人	145	4.9
		8人	107	3.6
		9人	45	1.5
		10人以上	41	1.4
	999	無回答	9	0.3
			計 2953	100.0

2 あなたの配偶者の場合	兄	姉	あなたの配偶者	弟	妹	合計
	人	人	1人	人	人	人

	コード [*]		ケース数	%
XSSNBROE 配偶者の兄	(実数記入)	0人	1271	50.2
		1人	655	25.9
		2人	268	10.6
		3人	117	4.6
		4人	43	1.7
		5人以上	25	1.0
	999	無回答	151	6.0
			計 2530	100.0
888	非該当		423	
			計 2953	

	コード [°]		ケース数	%
XSSNSISE 配偶者の姉	(実数記入)	0人	1262	49.9
		1人	699	27.6
		2人	254	10.0
		3人	91	3.6
		4人	42	1.7
		5人以上	31	1.2
	999	無回答	151	6.0
		計	2530	100.0
888	非該当		423	
		計	2953	

	コード [°]		ケース数	%
XSSNSELF あなたの配偶者	(記入不要)	1人	2530	100.0
			計	2530
	8	非該当	423	
		計	2953	

	コード [°]		ケース数	%
XSSNBROY 配偶者の弟	(実数記入)	0人	1274	50.4
		1人	709	28.0
		2人	276	10.9
		3人	83	3.3
		4人	27	1.1
		5人以上	10	0.4
	999	無回答	151	6.0
		計	2530	100.0
888	非該当		423	
		計	2953	

	コード [°]		ケース数	%
XSSNSISY 配偶者の妹	(実数記入)	0人	1318	52.1
		1人	689	27.2
		2人	240	9.5
		3人	96	3.8
		4人	29	1.1
		5人以上	7	0.3
	999	無回答	151	6.0
		計	2530	100.0
888	非該当		423	
		計	2953	

	コード [*]		ケース数	%	
XSSNSBLG	(実数記入)	1人	105	4.2	
配偶者の		2人	563	22.3	
兄弟姉妹合計		3人	574	22.7	
(配偶者も含む)		4人	368	14.5	
		5人	271	10.7	
		6人	211	8.3	
		7人	125	4.9	
		8人	95	3.8	
		9人	38	1.5	
		10人以上	29	1.1	
	999	無回答	151	6.0	
			計	2530	100.0
	888	非該当	423		
			計	2953	

次に、あなたのご家族についてうかがいます。

問26-1〔回答票39〕あなたはご家族と一緒に住まいですか。

	コード [*]		ケース数	%	
FFRESIDE	1	(ア) 家族と一緒に生活	2712	91.8	
	2	(イ) 家族から一時的に離れて生活	10	0.3	
	3	(ウ) 本人のみ(ひとり暮らし)	226	7.7	
	4	(エ) その他(友人など同居)	5	0.2	
	9	無回答	0	0.0	
			計	2953	100.0

「2 (イ) 家族から一時的に離れて生活」の場合

問26-2〔回答票40〕その理由は、次のうちどれですか。

	コード [*]		ケース数	%	
FFSEPWHY	1	(ア) 単身赴任	8	80.0	
	2	(イ) 学業	0	0.0	
	3	(ウ) 長期入院	0	0.0	
	4	(エ) 老人福祉施設・社会福祉施設に入所	0	0.0	
	5	その他の理由・わからない	0	0.0	
	6	回答拒否	1	10.0	
	9	無回答	1	10.0	
			計	10	100.0
	8	非該当	2943		
			計	2953	

問26-3 ご家族はあなたをのぞいて何人ですか。

家族 人 + 本人 = 合計 人
(1人)

	コード (実数記入)		ケース数	%
SZFFONLY (本人を除く)	1人		669	22.7
	2人		590	20.0
	3人		635	21.5
	4人		412	14.0
	5人以上		416	14.1
	888	非該当	231	7.8
			計	2953 100.0

	コード (実数記入)		ケース数	%
SZFF TTL (本人を含む)	2人		669	22.7
	3人		590	20.0
	4人		635	21.5
	5人以上		828	28.0
	888	非該当	231	7.8
			計	2953 100.0

問26-4 そのうち、単身赴任、学業、長期入院、福祉施設に入所しているなどの理由で、一時的に自宅を出ているご家族の方は何人いらっしゃいますか。

人 (いない場合は0(ゼロ)と記入する)

	コード (実数記入)		ケース数	%
SZFFOUT (本人を除く)	0人		2397	81.2
	1人		250	8.5
	2人		63	2.1
	3人		7	0.2
	4人		3	0.1
	5人以上		2	0.1
888	非該当	231	7.8	
			計	2953 100.0

問27-1 今あげていただいたご家族全員について、おうかがいします。

あなたとの続柄、性別、年齢、自宅に住んでいるかどうか、また一時的に自宅を出ている方については、その理由を順におっしゃってください。

FF01MARK~FF10MARK共通 (FF11MARK~FF15MARKは該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当

FF01REL~FF10REL共通 (FF11REL~FF15RELは該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード		コード	
0	本人	45	弟の妻
1	夫	46	姉の夫
2	妻	47	妹の夫
3	子	50	兄
10	子(男)	51	弟
11	長男	52	姉
12	次男	53	妹
13	三男	54	配偶者の兄
14	長男の妻	55	配偶者の弟
15	次男の妻	56	配偶者の姉
16	三男の妻	57	配偶者の妹
17	四男	60	祖父
18	四男の妻	61	祖母
19	五男	62	義理の祖父(配偶者の祖父)
20	子(女)	63	義理の祖母(配偶者の祖母)
21	長女	64	兄の子
22	次女	65	弟の子
23	三女	66	姉の子
24	長女の夫	67	妹の子
25	次女の夫	68	甥
26	三女の夫	69	姪
27	四女	71	父母の兄弟姉妹
28	四女の夫	72	父母の兄弟姉妹の配偶者
29	五女	73	おじ
30	孫(男)	74	おば
31	孫(女)	75	おじ・おばの子
32	孫の配偶者	76	曾祖父
33	ひ孫(男)	77	曾祖母
34	ひ孫(女)	80	親(男)
35	孫	81	親(女)
40	父	88	非該当
41	母	90	使用人・雇い人
42	義父(配偶者の父)	97	続柄がその他のもの
43	義母(配偶者の母)	99	無回答
44	兄の妻		

FF01SEX～FF10SEX共通（FF11SEX～FF15SEXは該当者なし）

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
1	男
2	女
8	非該当
9	無回答

（注）**FF01SEX:性別(本人)**については調査票冒頭A欄の「**SEXA**」を転記。
SEXAの集計をご覧ください。

FF01AGE～FF10AGE共通（FF11AGE～FF15AGEは該当者なし）

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
(実数記入)	
888	非該当
999	無回答

（注）**FF01AGE:年齢(本人)**については調査票冒頭B欄の「**AGEB**」を転記。
AGEBの集計をご覧ください。

FF01HOME～FF10HOME共通（FF11HOME～FF15HOMEは該当者なし）

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
1	自宅
2	その他
8	非該当
9	無回答

FF01OUT～FF10OUT共通（FF11OUT～FF15OUTは該当者なし）

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
1	(ア) 単身赴任
2	(イ) 学業
3	(ウ) 長期入院
4	(エ) 老人福祉施設・社会福祉施設に入所
5	その他の理由・わからない
6	回答拒否
8	非該当
9	無回答

《世帯員変数》

FFSELF～FFETCX共通

以下の変数はFF01REL～FF10RELから作成した世帯員変数

FFSELF	本人	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFHH	夫	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFWW	妻	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCX	子	コード		(実数記入)			88	非該当
FFCCMX	子(男)	コード		(実数記入)			88	非該当
FFCCM1	長男	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM2	次男	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM3	三男	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM1WW	長男の妻	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM2WW	次男の妻	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM3WW	三男の妻	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM4	四男	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM4WW	四男の妻	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM5	五男	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCFX	子(女)	コード		(実数記入)			88	非該当
FFCCF1	長女	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF2	次女	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF3	三女	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF1HH	長女の夫	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF2HH	次女の夫	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF3HH	三女の夫	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF4	四女	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF4HH	四女の夫	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF5	五女	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCGMX	孫(男)	コード		(実数記入)			88	非該当
FFCCGFX	孫(女)	コード		(実数記入)			88	非該当
FFCCGSPX	孫の配偶者	コード		(実数記入)			88	非該当
FFCCGMX	ひ孫(男)	コード		(実数記入)			88	非該当
FFCCGFX	ひ孫(女)	コード		(実数記入)			88	非該当
FFCCGX	孫	コード		(実数記入)			88	非該当
FFPP	父	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFMM	母	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFPPLAW	義父(配偶者の父)	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFMMLAW	義母(配偶者の母)	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFBREWWX	兄の妻	コード		(実数記入)			88	非該当
FFBRYWWX	弟の妻	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSIEHHX	姉の夫	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSIYHHX	妹の夫	コード		(実数記入)			88	非該当
FFBRIX	兄	コード		(実数記入)			88	非該当
FFBRYX	弟	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSISEX	姉	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSISYX	妹	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSPBRIX	配偶者の兄	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSPBRYX	配偶者の弟	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSPSEX	配偶者の姉	コード		(実数記入)			88	非該当

FFSPSYX	配偶者の妹	コード	(実数記入)	88	非該当
FFPPGX	祖父	コード	(実数記入)	88	非該当
FFMMGX	祖母	コード	(実数記入)	88	非該当
FFSPPPGX	義理の祖父 (配偶者の祖父)	コード	(実数記入)	88	非該当
FFSPMMGX	義理の祖母 (配偶者の祖母)	コード	(実数記入)	88	非該当
FFBRECCX	兄の子	コード	(実数記入)	88	非該当
FFBRYCCX	弟の子	コード	(実数記入)	88	非該当
FFSIECCX	姉の子	コード	(実数記入)	88	非該当
FFSIYCCX	妹の子	コード	(実数記入)	88	非該当
FFSBCCMX	甥	コード	(実数記入)	88	非該当
FFSBCCFX	姪	コード	(実数記入)	88	非該当
FFUNATX	父母の兄弟姉妹	コード	(実数記入)	88	非該当
FFUNASPX	父母の兄弟姉妹の配偶者	コード	(実数記入)	88	非該当
FFUNX	おじ	コード	(実数記入)	88	非該当
FFATX	おば	コード	(実数記入)	88	非該当
FFUNACGX	おじ・おばの子	コード	(実数記入)	88	非該当
FFPPGGX	曾祖父	コード	(実数記入)	88	非該当
FFMMGGX	曾祖母	コード	(実数記入)	88	非該当
FFPPNS	親 (男)	コード	(実数記入)	88	非該当
FFMMNS	親 (女)	コード	(実数記入)	88	非該当
FFSTAFF	使用人・雇い人	コード	(実数記入)	88	非該当
FFETCX	続柄がその他のもの	コード	(実数記入)	88	非該当

SPAGEX: 配偶者の年齢

FF01REL~FF10REL、FF01AGE~FF10AGEから作成した変数

コード		ケース数	%
(実数)	20~29歳	102	4.7
	30~39歳	290	13.3
	40~49歳	434	20.0
	50~59歳	563	25.9
	60~69歳	468	21.5
	70~79歳	253	11.6
	80~89歳	40	1.8
	90歳以上	4	0.2
999	無回答	19	0.9
		計 2173	100.0
888	非該当	780	
		計 2953	

問27-2 いまあげたご家族の中で、世帯主はどなたですか。「本人」、「夫」、「母」など、続柄でお答えください。

FFHEAD	コード		ケース数	%
	0	本人	1095	40.2
	1	夫	970	35.6
	2	妻	3	0.1
	11	長男	106	3.9
	12	次男	7	0.3
	13	三男	3	0.1
	17	四男	1	0.0
	21	長女	6	0.2
	22	次女	1	0.0
	24	長女の夫	15	0.6
	25	次女の夫	4	0.1
	26	三女の夫	1	0.0
	40	父	287	10.5
	41	母	39	1.4
	42	義父（配偶者の父）	34	1.2
	43	義母（配偶者の母）	6	0.2
	44	兄の妻	1	0.0
	47	妹の夫	1	0.0
	50	兄	6	0.2
	51	弟	2	0.1
	60	祖父	5	0.2
	97	続柄がその他のもの	1	0.0
	99	無回答	128	4.7
			計 2722	100.0
	88	非該当	231	
			計 2953	

問28 これまでにお持ちになったお子様は何人ですか。独立した人、亡くなった方も含めてお答えください。

人

CCNUMTTL	コード		ケース数	%
	(実数記入) 0	0人	608	20.6
		1人	403	13.6
		2人	1236	41.9
		3人	566	19.2
		4人	97	3.3
		5人以上	33	1.1
	999	無回答	10	0.3
			計 2953	100.0

問29 そのお子様全員の性別、生まれた年、ご健在かどうかをお聞かせください。

CC01MARK~CC08MARK 共通 (CC09MARK~CC10MARKは該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
0	非選択
1	選択
8	非該当

CC01SEX~CC08SEX 共通 (CC09SEX~CC10SEXは該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
1	男
2	女
8	非該当
9	無回答

CC01AGE~CC08AGE 共通 (CC09AGE~CC10AGEは該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
(実数記入)	
888	非該当
999	無回答

CC01BORN~CC08BORN 共通 (CC09BORN~CC10BORNは該当者なし) : 生年 (西暦)

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
(計算による実数)	
88888	非該当
99999	無回答

CC01LIVE~CC08LIVE 共通 (CC09LIVE~CC10LIVEは該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
1	存命
2	死亡
3	不明
8	非該当
9	無回答

問30-1 [回答票41] あなたが15歳の頃のお父さんの仕事についておうかがいします。お父さんの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%	
PPJBTP15	1	(ア) 経営者・役員	111	3.8	
	2	(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	489	16.6	
	3	(ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	70	2.4	
	4	(エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	84	2.8	
	5	(オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	134	4.5	
	6	(カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	89	3.0	
	7	(キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	270	9.1	
	8	(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	13	0.4	
	9	(ケ) 自営業主・自由業者	1263	42.8	
	10	(コ) 家族従業者	42	1.4	
	11	(サ) 内職	1	0.0	
	12	(シ) 働いていなかった	53	1.8	
	13	(ス) 父はいなかった	244	8.3	
	14	わからない	83	2.8	
	99	無回答	7	0.2	
			計	2953	100.0

問30-2 お父さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業……というように)

(Ⅲ. JGSS-2002資料 3. 職業コード参照)

	コード		ケース数	%
PPJBXX15	501	自然科学系研究者	2	0.1
	503	機械・電気・化学技術者	10	0.4
	504	建築・土木技術者	8	0.3
	505	農林技術者	2	0.1
	506	情報処理技術者	1	0.0
	507	その他の技師・技術者	3	0.1
	508	医師	13	0.5
	509	歯科医師	9	0.3
	510	薬剤師	2	0.1
	515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	2	0.1
	516	その他の保健医療従事者	1	0.0
	517	裁判官、検察官、弁護士	1	0.0
	518	その他の法務従事者	2	0.1
	519	公認会計士、税理士	4	0.2
	521	小学校教員	13	0.5
	522	中学校教員	4	0.2
	523	高等学校教員	7	0.3
	524	大学教員	3	0.1
	527	宗教家	9	0.3
	529	記者、編集者	5	0.2

530	彫刻家、画家、工芸美術家	2	0.1
532	写真家、カメラマン	4	0.2
533	音楽家（個人に教授するものを除く）	1	0.0
539	個人教師	2	0.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	1	0.0
545	管理的公務員	31	1.2
547	地方議員	4	0.2
548	会社役員	28	1.1
549	その他の法人・団体の役員	3	0.1
550	会社・団体等の管理職員	71	2.7
551	駅長、区長	3	0.1
552	郵便局長、電報・電話局長	1	0.0
553	その他の管理的職業従事者	12	0.5
554	総務・企画事務員	198	7.5
556	出荷・受荷事務員	1	0.0
557	営業・販売事務員	47	1.8
558	その他の一般事務員	8	0.3
559	会計事務員	29	1.1
560	郵便・通信事務員	12	0.5
563	運輸事務員	20	0.8
566	小売店主	129	4.9
567	卸売店主	20	0.8
568	飲食店主	33	1.2
569	販売店員	22	0.8
570	行商人、呼売人、露天商	6	0.2
571	再生資源卸売人・回収人	1	0.0
572	商品仲立人	5	0.2
573	外交員（保険、不動産を除く）	23	0.9
574	保険代理人・外交員	7	0.3
575	不動産仲買人・売買人	20	0.8
577	その他の販売類似職業従事者	5	0.2
578	家政婦、家事サービス職業従事者	1	0.0
579	理容師、美容師	12	0.5
580	クリーニング職、洗張職	8	0.3
581	料理人	6	0.2
583	給仕係	5	0.2
586	娯楽場等の接客員	1	0.0
587	旅行・観光案内人	1	0.0
588	その他の個人サービス職業従事者	1	0.0
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	4	0.2
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	4	0.2
592	その他のサービス職業従事者	4	0.2
593	自衛官	6	0.2
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	4	0.2
595	消防員	2	0.1
596	看守、守衛、監視員	5	0.2
597	その他の保安職業従事者	2	0.1
598	旧職業軍人	3	0.1
599	農耕・養蚕作業者	651	24.5

600	植木職、造園師	9	0.3
601	畜産作業	6	0.2
602	林業作業	21	0.8
603	その他の農林業作業	2	0.1
604	漁業作業	33	1.2
605	漁船の船長・航海士・機関長・機関士	2	0.1
606	電車・機関車運転士	4	0.2
607	自動車運転者	71	2.7
608	船長・航海士（漁船を除く）、水先人	4	0.2
609	船舶機関長・機関士（漁船を除く）	1	0.0
611	車掌	3	0.1
612	鉄道員	7	0.3
613	船員	4	0.2
614	その他の運輸従事者	4	0.2
618	郵便・電報外務員	5	0.2
620	採鉱員、採炭員	25	0.9
621	石切出作業	1	0.0
622	その他の採掘作業	1	0.0
623	陶磁器工、絵付作業	9	0.3
624	石工	6	0.2
625	ガラス・セメント製品製造作業	7	0.3
626	その他の窯業・土石製品製造作業	9	0.3
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	9	0.3
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業	11	0.4
629	化学製品製造作業	16	0.6
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業	10	0.4
631	鉄工、板金工	42	1.6
632	金属溶接工	1	0.0
633	一般機械組立工・修理工	35	1.3
634	電気機械器具組立工・修理工	19	0.7
635	自動車組立工・整備工	18	0.7
636	鉄道車両組立工・修理工	7	0.3
637	船舶ぎ装工(他に分類されない)	5	0.2
639	自転車組立工・修理工	1	0.0
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	4	0.2
643	精穀工、製粉工	5	0.2
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	19	0.7
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業	24	0.9
647	酒類製造工	2	0.1
648	製糸作業	10	0.4
649	織布工、紡織作業	9	0.3
650	漂白工、染色工	5	0.2
651	洋服・和服仕立職	4	0.2
652	縫製工、裁断工	8	0.3
653	製材工、木工	17	0.6
654	指物職、家具職、建具職	20	0.8
655	船大工	3	0.1
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業	15	0.6

657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造 作業	7	0.3
658	印刷・製本作業	18	0.7
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	9	0.3
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	3	0.1
661	塗装工、画工、看板工	9	0.3
662	漆塗師、まき絵師	2	0.1
663	表具師、内張工	1	0.0
665	貴金属・宝石・甲・角等細工工	1	0.0
666	印判師	3	0.1
668	かばん・袋物製造工	2	0.1
670	製図工、現図工	4	0.2
672	その他の技能工・生産工程作業	8	0.3
673	汽かん士、汽かん火夫	3	0.1
674	起重機・建設機械運転作業	6	0.2
675	その他の定置機関運転作業	1	0.0
676	発電員、変電員	2	0.1
677	電気工事・電話工事作業	30	1.1
678	土木・建築請負師	44	1.7
679	左官、とび職	18	0.7
680	れんが積工、配管工	13	0.5
681	畳職	2	0.1
682	土工、道路工夫	55	2.1
683	鉄道線路工夫	6	0.2
684	現場監督、その他の建設作業	13	0.5
685	倉庫夫、仲仕	5	0.2
686	運搬労務者	8	0.3
687	清掃員	3	0.1
688	その他の労務作業	7	0.3
702	大工	61	2.3
703	教員	23	0.9
704	製品製造作業	37	1.4
705	会社員	37	1.4
707	特に父職で記入が「自営業」とあった場合	6	0.2
999	不明、無回答	86	3.2
		計	2656 100.0
998	非該当	297	
		計	2953

問30-3〔回答票42〕 お父さんが働いていた会社・組織全体で従業員（働いていた人）は何人くらいでしたか。

	コード		ケース数	%	
PPJBSZ15	1	(ア) 1人	426	16.0	
	2	(イ) 小企業 (2~29人)	1011	38.1	
	3	(ウ) 中企業 (30~299人)	269	10.1	
	4	(エ) 大企業 (300人以上)	321	12.1	
	5	(オ) 官公庁	258	9.7	
	6	わからない	279	10.5	
	9	無回答	92	3.5	
				計 2656	100.0
	8	非該当	297		
			計 2953		

(全員に)

問31〔回答票43〕 あなたが15歳の頃、お母さんは仕事をもって働いていましたか。働いていた場合には、この中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%
MMJBTP15	1	(ア) 仕事はもっていなかった	947	32.1
	2	(イ) 臨時雇用・パート・アルバイト	342	11.6
	3	(ウ) 常時雇用 一般職 役職なし	217	7.3
	4	(エ) 常時雇用 管理職	8	0.3
	5	(オ) 常時雇用 専門的な仕事 (看護婦、教師など)	49	1.7
	6	(カ) 常時雇用 わからない	9	0.3
	7	(キ) 自営業・家族従業者 農林漁業	1059	35.9
	8	(ク) 自営業・家族従業者 農林漁業以外	117	4.0
	9	(ケ) 内職	63	2.1
	10	(コ) 経営者・役員	14	0.5
	11	(サ) 母はいなかった	80	2.7
	12	わからない	41	1.4
	99	無回答	7	0.2
			計 2953	100.0

問32 [回答票44] あなたが最後に通った（または現在通っている）学校は次のどれにあたりますか。あなたの配偶者やご両親についてもわかる範囲でお答えください。なお、中退も卒業と同じ扱いでお答えください。

		本人	配偶者	父親	母親
		↓	↓	↓	↓
戦前	(ア) 旧制尋常小学校(国民学校を含む)	1	1	1	1
	(イ) 旧制高等小学校	2	2	2	2
	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	3	3	3	3
	(エ) 旧制実業学校	4	4	4	4
	(オ) 旧制師範学校	5	5	5	5
	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	6	6	6	6
	(キ) 旧制大学・旧制大学院	7	7	7	7
戦後	(ク) 新制中学校	8	8	8	8
	(ケ) 新制高校	9	9	9	9
	(コ) 新制短大・高専	10	10	10	10
	(サ) 新制大学	11	11	11	11
	(シ) 新制大学院	12	12	12	12
	わからない	13	13	13	13
	配偶者はいない		14		

コード	ケース数	%
XXLSTSCH		
学歴:本人		
1 (ア) 旧制尋常小学校(国民学校を含む)	104	3.5
2 (イ) 旧制高等小学校	168	5.7
3 (ウ) 旧制中学校・高等女学校	122	4.1
4 (エ) 旧制実業学校	20	0.7
5 (オ) 旧制師範学校	4	0.1
6 (カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	27	0.9
7 (キ) 旧制大学・旧制大学院	13	0.4
8 (ク) 新制中学校	449	15.2
9 (ケ) 新制高校	1176	39.8
10 (コ) 新制短大・高専	327	11.1
11 (サ) 新制大学	491	16.6
12 (シ) 新制大学院	38	1.3
13 わからない	3	0.1
99 無回答	11	0.4
計	2953	100.0

	コード [△]		ケース数	%
SSLSTSCH 学歴:配偶者	1	(ア) 旧制尋常小学校(国民学校を含む)	85	2.9
	2	(イ) 旧制高等小学校	146	4.9
	3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	125	4.2
	4	(エ) 旧制実業学校	15	0.5
	5	(オ) 旧制師範学校	5	0.2
	6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	25	0.8
	7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	16	0.5
	8	(ク) 新制中学校	376	12.7
	9	(ケ) 新制高校	939	31.8
	10	(コ) 新制短大・高専	224	7.6
	11	(サ) 新制大学	359	12.2
	12	(シ) 新制大学院	26	0.9
	13	わからない	22	0.7
	14	配偶者はいない	516	17.5
99	無回答	74	2.5	
			計	2953 100.0

	コード [△]		ケース数	%
PPLSTSCH 学歴:父親	1	(ア) 旧制尋常小学校(国民学校を含む)	656	22.2
	2	(イ) 旧制高等小学校	468	15.8
	3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	296	10.0
	4	(エ) 旧制実業学校	49	1.7
	5	(オ) 旧制師範学校	25	0.8
	6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	111	3.8
	7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	100	3.4
	8	(ク) 新制中学校	185	6.3
	9	(ケ) 新制高校	349	11.8
	10	(コ) 新制短大・高専	19	0.6
	11	(サ) 新制大学	137	4.6
	12	(シ) 新制大学院	16	0.5
	13	わからない	435	14.7
	99	無回答	107	3.6
			計	2953 100.0

	コード [°]		ケース数	%
MMLSTSCH 学歴:母親	1	(ア) 旧制尋常小学校(国民学校を含む)	714	24.2
	2	(イ) 旧制高等小学校	471	15.9
	3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	425	14.4
	4	(エ) 旧制実業学校	13	0.4
	5	(オ) 旧制師範学校	21	0.7
	6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	66	2.2
	7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	10	0.3
	8	(ク) 新制中学校	205	6.9
	9	(ケ) 新制高校	417	14.1
	10	(コ) 新制短大・高専	67	2.3
	11	(サ) 新制大学	39	1.3
	12	(シ) 新制大学院	4	0.1
	13	わからない	407	13.8
99	無回答	94	3.2	
			計 2953	100.0

問33-1 あなたは最後に通った学校を卒業しましたか。中退しましたか。それとも、現在、在学中ですか。

	コード [°]		ケース数	%
DOLSTSCH	1	卒業	2803	94.9
	2	中退	98	3.3
	3	在学中	48	1.6
	9	無回答	4	0.1
			計 2953	100.0

問33-2 [回答票45] あなたはここにあげた学校へ通ったことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。ただし、予備校は除きます。

(多重回答)

XSENSHU~XNOMARK共通

(変数名は下記参照)

	コード [°]		該当者数	2953
	0	非選択		
	1	選択		
			選択者数	%
XSENSHU	1	(ア) 専修学校・専門学校	389	13.2
XKAKUSHU	2	(イ) 各種学校	140	4.7
XOCCUP	3	(ウ) 公共職業訓練校	70	2.4
XNOSCH	4	(エ) いずれもない	2334	79.0
XNOKNOW	5	わからない	12	0.4
XNOMARK		いずれも選択していない	16	0.5

問33-3〔回答票46〕 中学3年生の頃、あなたの成績は学年の中でどれくらいだったと思われますか。

	コード [*]		ケース数	%
OP5SCHPF	1	(ア) 下の方	119	4.0
	2	(イ) やや下の方	359	12.2
	3	(ウ) 真ん中のあたり	1271	43.0
	4	(エ) やや上の方	583	19.7
	5	(オ) 上の方	415	14.1
	6	回答したくない	74	2.5
	7	わからない	112	3.8
	9	無回答	20	0.7
				計 2953

あなたが通った高校についてうかがいます。

問34-1〔回答票47〕 その高校であなたが学んだ学科は何でしたか。2つ以上の場合は主な学科を1つお答えください。

	コード [*]		ケース数	%
XHSSUB	1	(ア) 普通科	1394	68.6
	2	(イ) 工業に関する学科	226	11.1
	3	(ウ) 商業に関する学科	219	10.8
	4	(エ) 農業に関する学科	65	3.2
	5	(オ) 家庭・家政に関する学科	80	3.9
	6	(カ) その他の学科	12	0.6
	7	わからない	4	0.2
	9	無回答	32	1.6
				計 2032
	8	非該当	921	
			計 2953	

問34-2〔回答票48〕 その高校では、どのくらいの割合の人が大学・短大に進学しましたか。

	コード [*]		ケース数	%	
XHSRATE	1	(ア) ほとんど全員	266	13.1	
	2	(イ) 7~8割程度	324	15.9	
	3	(ウ) 半数くらい	356	17.5	
	4	(エ) 2~3割程度	615	30.3	
	5	(オ) ほとんどいない	331	16.3	
	6	わからない	108	5.3	
	9	無回答	32	1.6	
				計 2032	100.0
		8	非該当	921	
			2953		

あなたが最後に通った（または現在通っている）学校（大学院・大学・短大・高専）についてうかがいます。

問35-1〔回答票49〕その学校は国立でしたか、公立でしたか、あるいは私立（わたくしりつ）でしたか。

	コード		ケース数	%
XUPUBLIC	1	(ア) 国立	133	15.5
	2	(イ) 公立	131	15.3
	3	(ウ) 私立	566	66.1
	4	わからない	3	0.4
	9	無回答	23	2.7
			計 856	100.0
	8	非該当	2097	
			計 2953	

問35-2〔回答票50〕その学校でのあなたの主な専攻分野は何でしたか。

	コード		ケース数	%
XUSUB	1	(ア) 理工（理学・工学・農学）	182	21.3
	2	(イ) 社会科学（経済学・経営学・商学・法学・政治学・社会学）	237	27.7
	3	(ウ) 人文科学（文学・外国語・哲学・歴史学・心理学）	134	15.7
	4	(エ) 教育	97	11.3
	5	(オ) 家政	74	8.6
	6	(カ) 保健（医学・歯学・薬学）	69	8.1
	7	(キ) その他	6	0.7
	8	わからない	5	0.6
	9	芸術	19	2.2
	99	無回答	33	3.9
				計 856
	88	非該当	2097	
			計 2953	

(全員に)

あなたの結婚歴についておうかがいします。

問36-1 あなたが最初に結婚した時の年齢はいくつでしたか。

- 1 歳の時に結婚した 2 これまで一度も結婚していない 3 わからない

	コード		ケース数	%
XMARRY 婚姻状況	1	結婚した	2523	85.4
	2	これまで一度も結婚していない	417	14.1
	3	わからない	5	0.2
	9	無回答	8	0.3
			計	2953 100.0

	コード		ケース数	%
AGE1MG 初婚年齢	(実数記入) 16～19歳		65	2.6
	20～29歳		2077	82.3
	30～39歳		350	13.9
	40～49歳		16	0.6
	50～59歳		1	0.0
	999	無回答	14	0.6
			計	2523 100.0
888	非該当		430	
			計	2953

問36-2 あなたは、これまでに離婚をしたことがありますか。(あると答えた者に)何回しましたか。

- 1 ある 回 2 ない 3 わからない

	コード		ケース数	%
XDIV 離婚経験	1	ある	172	6.8
	2	ない	2346	93.0
	3	わからない	2	0.1
	9	無回答	3	0.1
			計	2523 100.0
8	非該当		430	
			計	2953

	コード		ケース数	%
FQXDIV 離婚回数	(実数記入) 1回		161	93.6
	2回		7	4.1
	3回		1	0.6
	99	無回答	3	1.7
			計	172 100.0
88	非該当		2781	
			計	2953

問36-3 離婚した時の年齢はいくつでしたか。その後、再婚しましたか。
 (再婚した者に)それは何歳の時でしたか。

(1回目) 歳の時に離婚した→再婚 { 1 した 歳の時
2 しない

	コード [△]		ケース数	%
AGE1DIV 1回目の離婚 年齢	(実数記入) 16～19歳		1	0.6
	20～29歳		54	31.4
	30～39歳		67	39.0
	40～49歳		29	16.9
	50～59歳		11	6.4
	60～69歳		4	2.3
	999 無回答		6	3.5
		計	172	100.0
888 非該当			2781	
		計	2953	

	コード [△]		ケース数	%
XMGA1DV 1回目離婚後 の再婚	1 した		70	40.7
	2 しない		98	57.0
	9 無回答		4	2.3
		計	172	100.0
8 非該当			2781	
		計	2953	

	コード [△]		ケース数	%
AGEMG1DV 1回目離婚後 の再婚年齢	(実数記入) 20～29歳		18	25.7
	30～39歳		29	41.4
	40～49歳		12	17.1
	50～59歳		10	14.3
	60～69歳		1	1.4
999 無回答		0	0.0	
		計	70	100.0
888 非該当			2883	
		計	2953	

(2回目) 歳の時に離婚した→再婚 { 1 した 歳の時
2 しない

	コード [*]		ケース数	%
AGE2DIV 2回目の離婚 年齢	(実数記入) 20～29歳		1	12.5
	30～39歳		2	25.0
	40～49歳		2	25.0
	50～59歳		2	25.0
	60～69歳		1	12.5
	999 無回答		0	0.0
		計	8	100.0
888 非該当			2945	
		計	2953	

	コード [*]		ケース数	%
XMGA2DV 2回目離婚後 の再婚	1 した		4	50.0
	2 しない		4	50.0
	9 無回答		0	0.0
		計	8	100.0
8 非該当			2945	
		計	2953	

	コード [*]		ケース数	%
AGEMG2DV 2回目離婚後 の再婚年齢	(実数記入) 20～29歳		1	25.0
	30～39歳		1	25.0
	40～49歳		1	25.0
	50～59歳		1	25.0
	999 無回答		0	0.0
		計	4	100.0
888 非該当			2949	
		計	2953	

問36-4 あなたは、これまでに配偶者の方と死別したことがありますか。
(あると答えた者に) 何回しましたか。

1 ある 回 2 ない 3 わからない

	コード [*]		ケース数	%
XWIDOW 配偶者との 死別経験	1 ある		253	10.0
	2 ない		2242	88.9
	3 わからない		1	0.0
	9 無回答		27	1.1
		計	2523	100.0
8 非該当			430	
		計	2953	

	コード [*]		ケース数	%
FQWDW 配偶者との 死別回数	(実数記入)	1回	244	96.4
		2回	5	2.0
	99	無回答	4	1.6
			計	253 100.0
	88	非該当	2700	
			計	2953

問36-5 死別した時の年齢はいくつでしたか。その後、再婚しましたか。

(再婚した者に)それは何歳の時でしたか。

(1回目) 歳の時に死別した→再婚 { 1 した 歳の時
2 しない

	コード [*]		ケース数	%
AGE1WDW 1回目の死別 年齢	(実数記入)	20～29歳	13	5.1
		30～39歳	20	7.9
		40～49歳	40	15.8
		50～59歳	42	16.6
		60～69歳	83	32.8
		70～79歳	45	17.8
		80～89歳	5	2.0
	999	無回答	5	2.0
			計	253 100.0
	888	非該当	2700	
			計	2953

	コード [*]		ケース数	%
XMGA1WD 1回目死別後 の再婚	1	した	16	6.3
	2	しない	237	93.7
	9	無回答	0	0.0
			計	253 100.0
	8	非該当	2700	
			計	2953

	コード [*]		ケース数	%
AGEMG1WD 1回目死別後 の再婚年齢	(実数記入)	20～29歳	3	18.8
		30～39歳	4	25.0
		40～49歳	3	18.8
		50～59歳	3	18.8
		60～69歳	1	6.3
	999	無回答	2	12.5
			計	16 100.0
	888	非該当	2937	
			計	2953

(2回目) 歳の時に死別した→再婚 1 した 歳の時
2 しない

	コード [*]		ケース数	%
AGE2WDW 2回目の死別 年齢	(実数記入) 50～59歳		2	40.0
	60～69歳		1	20.0
	80～89歳		1	20.0
	999 無回答		1	20.0
			計 5	100.0
	888 非該当		2948	
			計 2953	

	コード [*]		ケース数	%
XMGA2WD 2回目死別後 の再婚	1 した		0	0.0
	2 しない		4	80.0
	9 無回答		1	20.0
			計 5	100.0
	8 非該当		2948	
			計 2953	

AGEMG2WD
2回目死別後
の再婚年齢

該当者なし

(全員に) あなたの世帯収入についておうかがいします。

問37 [回答票51] 昨年1年間のあなたの世帯収入はどのくらいですか。税金を差し引く前の収入でお答えください。株式配当、年金、不動産収入などすべての収入を合わせてください。この中のどれにあてはまりますか。

	コード		ケース数	%	
SZHSINCM	1	(ア) なし	30	1.0	
	2	(イ) 70万円未満	33	1.1	
	3	(ウ) 70~100万円未満	49	1.7	
	4	(エ) 100~130万円未満	53	1.8	
	5	(オ) 130~150万円未満	33	1.1	
	6	(カ) 150~250万円未満	154	5.2	
	7	(キ) 250~350万円未満	248	8.4	
	8	(ク) 350~450万円未満	234	7.9	
	9	(ケ) 450~550万円未満	220	7.5	
	10	(コ) 550~650万円未満	178	6.0	
	11	(サ) 650~750万円未満	164	5.6	
	12	(シ) 750~850万円未満	134	4.5	
	13	(ス) 850~1,000万円未満	152	5.1	
	14	(セ) 1,000~1,200万円未満	121	4.1	
	15	(ソ) 1,200~1,400万円未満	63	2.1	
	16	(タ) 1,400~1,600万円未満	43	1.5	
	17	(チ) 1,600~1,850万円未満	23	0.8	
	18	(ツ) 1,850~2,300万円未満	26	0.9	
	19	(テ) 2,300万円以上	17	0.6	
		20	回答したくない	286	9.7
	21	わからない	608	20.6	
	99	無回答	84	2.8	
			計	2953	100.0

「19 (テ) 2,300万円以上」の場合 → (具体的に) 約_____万円

	コード		ケース数	%	
SZHSHINC	(実数記入)	2,300~3,000万円未満	5	29.4	
		3,000~5,000万円未満	6	35.3	
		1億~1億5,000万円未満	1	5.9	
	999999	無回答	5	29.4	
			計	17	100.0
	888888	非該当	2936		
			計	2953	

次に支出についておうかがいします。

問38〔回答票52〕あなたの世帯全体で、昨年1年間に住宅にかかった支出は、どのくらいですか。おおよその額をお教えてください。

	コード		ケース数	%
SZEXHOUS	1	(ア) なし	779	26.4
	2	(イ) 10万円未満	178	6.0
	3	(ウ) 10～30万円未満	216	7.3
	4	(エ) 30～50万円未満	193	6.5
	5	(オ) 50～100万円未満	381	12.9
	6	(カ) 100～150万円未満	247	8.4
	7	(キ) 150～200万円未満	110	3.7
	8	(ク) 200～250万円未満	76	2.6
	9	(ケ) 250～300万円未満	47	1.6
	10	(コ) 300～400万円未満	36	1.2
	11	(サ) 400～500万円未満	22	0.7
	12	(シ) 500～600万円未満	25	0.8
	13	(ス) 600万円以上	43	1.5
	14	回答したくない	115	3.9
	15	わからない	475	16.1
99	無回答	10	0.3	
			計	2953 100.0

「13 (ス) 600万円以上」の場合 → (具体的に) 約_____万円

	コード		ケース数	%
SZEXHIHS	(実数記入)	600～1,000万円未満	11	25.6
		1,000～2,000万円未満	7	16.3
		2,000万円以上	7	16.3
	999999	無回答	18	41.9
			計	43 100.0
888888	非該当		2910	
			計	2953

問 39 [回答票53] 昨年1年間にかかった「子ども」の教育費は、あなたの世帯全体でどのくらいですか。おおよその額をお教えてください。ただし、社会人入学の場合は除きます。

SZEXED	コード		ケース数	%
	1	(ア) なし	962	32.6
	2	(イ) 3万円未満	50	1.7
	3	(ウ) 3～5万円未満	28	0.9
	4	(エ) 5～10万円未満	43	1.5
	5	(オ) 10～15万円未満	56	1.9
	6	(カ) 15～20万円未満	44	1.5
	7	(キ) 20～30万円未満	68	2.3
	8	(ク) 30～50万円未満	131	4.4
	9	(ケ) 50～100万円未満	174	5.9
	10	(コ) 100～200万円未満	119	4.0
	11	(サ) 200～300万円未満	66	2.2
	12	(シ) 300～400万円未満	28	0.9
	13	(ス) 400～500万円未満	11	0.4
	14	(セ) 500万円以上	2	0.1
	15	(ソ) 世帯に「子ども」はいない	821	27.8
	16	回答したくない	38	1.3
	17	わからない	244	8.3
	18	本人は学生	45	1.5
	99	無回答	23	0.8
			計	2953
				100.0

「14 (セ) 500万円以上」の場合 → (具体的に) 約_____万円

SZEXHIED	コード		ケース数	%
	(実数記入)	600万円	2	100.0
	99999	無回答	0	0.0
			計	2
				100.0
	88888	非該当	2951	
			計	2953

〔調査員記入〕

F1 回答者はインタビューにどれくらい協力的でしたか。

	コード		ケース数	%
COOP	1	とても協力的	1545	52.3
	2	どちらかといえば協力的	1099	37.2
	3	それほど協力的ではなかった	267	9.0
	4	まったく協力的ではなかった	14	0.5
	9	無回答	28	0.9
			計 2953	100.0

F2 回答者の質問への理解度はどうでしたか。

	コード		ケース数	%
USTAND	1	非常に良い	1568	53.1
	2	どちらかといえば良い	1183	40.1
	3	あまり良くない	158	5.4
	4	まったく良くない	9	0.3
	9	無回答	35	1.2
			計 2953	100.0

PROC	《調査手順》	DATE		
		調査日	調査時刻	調査所要時間
1	面接 → 留置	MONTH DAY ____月____日	(開始) ____時____分 (終了) ____時____分	DURATION ____分
2	留置 → 面接			

	コード		ケース数	%
PROC 調査手順	1	面接 → 留置	2244	76.0
	2	留置 → 面接	681	23.1
	9	無回答	28	0.9
			計 2953	100.0

MONTH: 調査月 この変数の単純集計は記載していません。

DAY: 調査日 この変数の単純集計は記載していません。

DATE: 調査月日 MONTHとDAYの合成変数
この変数の単純集計は記載していません。

	コード		ケース数	%
DURATION 調査所要 時間(分)	(実数記入) 10~19分		214	7.2
	20~29分		1255	42.5
	30~39分		999	33.8
	40~49分		319	10.8
	50~59分		88	3.0
	60分以上		61	2.1
	999	無回答	17	0.6
			計 2953	100.0

《基礎集計・コード表：留置調査票》

Q1 あなたは、どのくらいの頻度で新聞を読みますか。

	コード		ケース数	%	
FQ5NEWSP	1	ほぼ毎日	2219	75.1	
	2	週数回	334	11.3	
	3	週1回程度	94	3.2	
	4	それ以下	114	3.9	
	5	全く読まない	186	6.3	
	9	無回答	6	0.2	
			計	2953	100.0

Q2 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。（マンガ、雑誌を除く）

	コード		ケース数	%	
FQ5READ	0	ほとんど読まない	1544	52.3	
	1	1冊程度	734	24.9	
	2	2冊程度	317	10.7	
	3	3冊程度	160	5.4	
	4	4冊以上	188	6.4	
	9	無回答	10	0.3	
			計	2953	100.0

Q3 この2～3年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。

	コード		ケース数	%	
OP3ECN3A	1	良くなった	132	4.5	
	2	悪くなった	1431	48.5	
	3	変わらない	1381	46.8	
	9	無回答	9	0.3	
			計	2953	100.0

Q4 世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。

	コード		ケース数	%	
OP5FFINX	1	平均よりかなり少ない	304	10.3	
	2	平均より少ない	996	33.7	
	3	ほぼ平均	1270	43.0	
	4	平均より多い	299	10.1	
	5	平均よりかなり多い	26	0.9	
	9	無回答	58	2.0	
			計	2953	100.0

Q5 あなたが15歳の頃のあなたの世帯の収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。

	コード [*]		ケース数	%
OPFFIX15	1	平均よりかなり少ない	286	9.7
	2	平均より少ない	792	26.8
	3	ほぼ平均	1300	44.0
	4	平均より多い	435	14.7
	5	平均よりかなり多い	64	2.2
	9	無回答	76	2.6
			計 2953	100.0

Q6 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。

	コード [*]		ケース数	%
OP5CHNCA	1	充分にある	53	1.8
	2	少しはある	368	12.5
	3	どちらともいえない	1023	34.6
	4	あまりない	1185	40.1
	5	全くない	274	9.3
	9	無回答	50	1.7
			計 2953	100.0

Q7 生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。

	満足 ←	1	2	3	4	5	→ 不満
(回答例)		1	2	3	4	5	
○○○○○○					○		
A 住んでいる地域		1	2	3	4	5	
B 余暇の過ごし方		1	2	3	4	5	
C 家庭生活		1	2	3	4	5	
D 現在の家計の状態		1	2	3	4	5	
E 友人関係		1	2	3	4	5	
F 健康状態		1	2	3	4	5	

A 住んでいる地域

	コード [*]		ケース数	%
ST5AREAY	1	満足	690	23.4
	2	・	845	28.6
	3	・	988	33.5
	4	・	325	11.0
	5	不満	84	2.8
	9	無回答	21	0.7
			計 2953	100.0

B 余暇の過ごし方

	コード [*]		ケース数	%
ST5LEISY	1	満足	434	14.7
	2	・	810	27.4
	3	・	1138	38.5
	4	・	425	14.4
	5	不満	117	4.0
	9	無回答	29	1.0
			計	2953 100.0

C 家庭生活

	コード [*]		ケース数	%
ST5LIFEY	1	満足	544	18.4
	2	・	875	29.6
	3	・	1149	38.9
	4	・	288	9.8
	5	不満	67	2.3
	9	無回答	30	1.0
			計	2953 100.0

D 現在の家計の状態

	コード [*]		ケース数	%
ST5ECNY	1	満足	241	8.2
	2	・	558	18.9
	3	・	1132	38.3
	4	・	695	23.5
	5	不満	296	10.0
	9	無回答	31	1.0
			計	2953 100.0

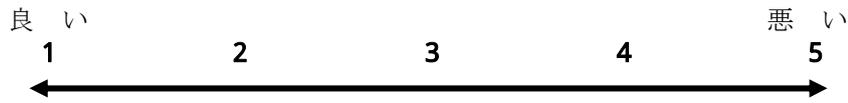
E 友人関係

	コード [*]		ケース数	%
ST5FRIY	1	満足	585	19.8
	2	・	895	30.3
	3	・	1171	39.7
	4	・	234	7.9
	5	不満	42	1.4
	9	無回答	26	0.9
			計	2953 100.0

F 健康状態

	コード [*]		ケース数	%
ST5HLTHY	1	満足	498	16.9
	2	・	778	26.3
	3	・	1046	35.4
	4	・	458	15.5
	5	不満	160	5.4
	9	無回答	13	0.4
			計	2953 100.0

Q8 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。



	コード [*]		ケース数	%
OP5HLTHZ	1	良い	660	22.4
	2	・	709	24.0
	3	・	957	32.4
	4	・	470	15.9
	5	悪い	143	4.8
	9	無回答	14	0.5
			計 2953	100.0

Q9 かりに現在の日本の社会全体を、以下の5つの層にわけるとすれば、あなた自身は、どれに入るとお思いますか。

	コード [*]		ケース数	%
OP5LEVK	1	上	18	0.6
	2	中の上	287	9.7
	3	中の中	1425	48.3
	4	中の下	962	32.6
	5	下	217	7.3
	9	無回答	44	1.5
			計 2953	100.0

Q10 あなたは一般に、三世同居（親・子・孫の同居）は望ましいことだと考えますか。

	コード [*]		ケース数	%
OP2GNR	1	望ましい	1810	61.3
	2	望ましくない	1056	35.8
	9	無回答	87	2.9
			計 2953	100.0

Q11 あなたは、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

	ほとんど 毎日	週に 数回	週に1 回程度	月に1 回程度	年に 数回	年に1 回程度	全く なし
A 家族そろった夕食	1	2	3	4	5	6	7
B 友人との会食や集まり	1	2	3	4	5	6	7
C 夕食の用意	1	2	3	4	5	6	7
D 洗濯	1	2	3	4	5	6	7
E 買い物(日用品や食料品の買い物)	1	2	3	4	5	6	7
F 家の掃除	1	2	3	4	5	6	7
G ゴミ出し	1	2	3	4	5	6	7

A 家族そろった夕食

	コード [°]		ケース数	%
FQ7FFDNR	1	ほとんど毎日	1511	51.2
	2	週に数回	643	21.8
	3	週に1回程度	340	11.5
	4	月に1回程度	92	3.1
	5	年に数回	102	3.5
	6	年に1回程度	21	0.7
	7	全くなし	216	7.3
	9	無回答	28	0.9
	計			2953

B 友人との会食や集まり

	コード [°]		ケース数	%
FQ7FRSEE	1	ほとんど毎日	24	0.8
	2	週に数回	212	7.2
	3	週に1回程度	379	12.8
	4	月に1回程度	919	31.1
	5	年に数回	871	29.5
	6	年に1回程度	257	8.7
	7	全くなし	268	9.1
	9	無回答	23	0.8
	計			2953

C 夕食の用意

	コード [°]		ケース数	%
FQ7CKDNR	1	ほとんど毎日	1363	46.2
	2	週に数回	266	9.0
	3	週に1回程度	185	6.3
	4	月に1回程度	149	5.0
	5	年に数回	226	7.7
	6	年に1回程度	70	2.4
	7	全くなし	665	22.5
	9	無回答	29	1.0
	計			2953

D 洗濯

	コード [°]		ケース数	%
FQ7WASH	1	ほとんど毎日	1216	41.2
	2	週に数回	440	14.9
	3	週に1回程度	215	7.3
	4	月に1回程度	115	3.9
	5	年に数回	165	5.6
	6	年に1回程度	61	2.1
	7	全くなし	722	24.4
	9	無回答	19	0.6
	計			2953

E 買い物（日用品や食料品の買い物）

	コード		ケース数	%
FQ7SHOP	1	ほとんど毎日	664	22.5
	2	週に数回	908	30.7
	3	週に1回程度	592	20.0
	4	月に1回程度	263	8.9
	5	年に数回	161	5.5
	6	年に1回程度	39	1.3
	7	全くなし	309	10.5
	9	無回答	17	0.6
	計			2953

F 家の掃除

	コード		ケース数	%
FQ7CLEAN	1	ほとんど毎日	775	26.2
	2	週に数回	693	23.5
	3	週に1回程度	493	16.7
	4	月に1回程度	288	9.8
	5	年に数回	238	8.1
	6	年に1回程度	79	2.7
	7	全くなし	367	12.4
	9	無回答	20	0.7
	計			2953

G ゴミ出し

	コード		ケース数	%
FQ7GARB	1	ほとんど毎日	320	10.8
	2	週に数回	1313	44.5
	3	週に1回程度	366	12.4
	4	月に1回程度	179	6.1
	5	年に数回	186	6.3
	6	年に1回程度	62	2.1
	7	全くなし	511	17.3
	9	無回答	16	0.5
	計			2953

Q12 以下の項目は、個人や家族の責任でしょうか、国や地方自治体の責任でしょうか。下記の尺度の上の番号（1～5）を1つ選んでください。

	個人や家族の責任			国や自治体の責任	
	1	2	3	4	5
A 高齢者の生活保障（生活費）	1	2	3	4	5
B 高齢者の医療・介護	1	2	3	4	5
C 子どもの教育	1	2	3	4	5
D 保育・育児	1	2	3	4	5

A 高齢者の生活保障（生活費）

	コード [*]		ケース数	%	
OP5SRWFY	1	個人や家族の責任	233	7.9	
	2	・	345	11.7	
	3	・	927	31.4	
	4	・	746	25.3	
	5	国や自治体の責任	658	22.3	
	9	無回答	44	1.5	
			計	2953	100.0

B 高齢者の医療・介護

	コード [*]		ケース数	%	
OP5SRMDY	1	個人や家族の責任	112	3.8	
	2	・	242	8.2	
	3	・	804	27.2	
	4	・	961	32.5	
	5	国や自治体の責任	790	26.8	
	9	無回答	44	1.5	
			計	2953	100.0

C 子どもの教育

	コード [*]		ケース数	%	
OP5CCED	1	個人や家族の責任	827	28.0	
	2	・	850	28.8	
	3	・	818	27.7	
	4	・	238	8.1	
	5	国や自治体の責任	168	5.7	
	9	無回答	52	1.8	
			計	2953	100.0

D 保育・育児

	コード [*]		ケース数	%	
OP5CCARE	1	個人や家族の責任	968	32.8	
	2	・	841	28.5	
	3	・	745	25.2	
	4	・	221	7.5	
	5	国や自治体の責任	128	4.3	
	9	無回答	50	1.7	
			計	2953	100.0

Q13 一般的に、人は信用できると思いますか。

	コード [*]		ケース数	%	
OP3TRUST	1	はい	592	20.0	
	2	いいえ	284	9.6	
	3	場合による	2062	69.8	
	9	無回答	15	0.5	
			計	2953	100.0

Q14 人間の本性について、あなたはどのようにお考えですか。下記の尺度の上の番号（1～7）を1つ選んでください。



	コード		ケース数	%
OP7GDEVO	1	人間の本性は本来「悪」である	58	2.0
	2	・	94	3.2
	3	・	290	9.8
	4	・	1016	34.4
	5	・	617	20.9
	6	・	511	17.3
	7	人間の本性は本来「善」である	334	11.3
	9	無回答	33	1.1
	計			2953

Q15 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか。A～Gそれぞれについて、お答えください。

- A 政治関係の団体や会 → 1 はい …… 2 いいえ
- B 業界団体・同業者団体 → 1 はい …… 2 いいえ
- C ボランティアのグループ → 1 はい …… 2 いいえ
- D 市民運動・消費者運動のグループ → 1 はい …… 2 いいえ
- E 宗教の団体や会 → 1 はい …… 2 いいえ
- F スポーツ関係のグループやクラブ → 1 はい …… 2 いいえ
- G 趣味の会（コーラス・写真・山歩きなど） → 1 はい …… 2 いいえ
- └─→ (具体的に _____)

A 政治関係の団体や会

	コード		ケース数	%
MEMPLTGP	1	はい	160	5.4
	2	いいえ	2754	93.3
	9	無回答	39	1.3
計			2953	100.0

B 業界団体・同業者団体

	コード		ケース数	%
MEMIND	1	はい	287	9.7
	2	いいえ	2620	88.7
	9	無回答	46	1.6
計			2953	100.0

C ボランティアのグループ

	コード [*]		ケース数	%
MEMVLNTR	1	はい	251	8.5
	2	いいえ	2657	90.0
	9	無回答	45	1.5
			計	2953 100.0

D 市民運動・消費者運動のグループ

	コード [*]		ケース数	%
MEMCIVIL	1	はい	100	3.4
	2	いいえ	2805	95.0
	9	無回答	48	1.6
			計	2953 100.0

E 宗教の団体や会

	コード [*]		ケース数	%
MEMRL	1	はい	240	8.1
	2	いいえ	2666	90.3
	9	無回答	47	1.6
			計	2953 100.0

F スポーツ関係のグループやクラブ

	コード [*]		ケース数	%
MEMSPORT	1	はい	534	18.1
	2	いいえ	2372	80.3
	9	無回答	47	1.6
			計	2953 100.0

G 趣味の会（コーラス・写真・山歩きなど）

	コード [*]		ケース数	%
MEMHOBBY	1	はい	479	16.2
	2	いいえ	2438	82.6
	9	無回答	36	1.2
			計	2953 100.0

「1 はい」の場合 → (具体的に_____)

	コード [*]		ケース数	%
XXMEMHOB	1	ハイキング・山歩き（山岳部・登山）	25	5.2
	2	散策（文学散歩・歴史探訪・ウォーキング）	10	2.1
	3	自然観賞（自然観察・ナチュラルリスト・山野草会）	3	0.6
	4	旅（旅行・ツーリング）	4	0.8
	5	園芸（盆栽・菊）	8	1.7
	6	華道（フラワーアレンジメント）	14	2.9
	7	茶道	11	2.3
	8	詩歌（短歌・俳句・詩吟・万葉集・長唄）	14	2.9
	9	歌・コーラス	33	6.9
	10	民謡・謡曲	12	2.5
	11	カラオケ	12	2.5

12	音楽・楽器（オーケストラ・吹奏楽団・銭太鼓・大正琴）	23	4.8	
13	ダンス・踊り（社交ダンス・フォークダンス・舞踏）	23	4.8	
14	演劇	2	0.4	
15	英語関係	4	0.8	
17	教育・子育て（PTA・父母会・子どもを育てる家庭教育）	1	0.2	
18	仲間・グループ（老人会・町内会・同窓会・友人の会）	16	3.3	
19	手芸・工芸（粘土・木彫・陶芸）	34	7.1	
20	絵画（和紙絵）	20	4.2	
21	写真	10	2.1	
23	釣り	12	2.5	
24	ゴルフ	12	2.5	
26	テニス	4	0.8	
28	体操	5	1.0	
29	動物（動物の集い・熱帯魚）	2	0.4	
30	アマチュア無線	1	0.2	
32	ゲーム（囲碁・将棋・テレビゲーム含む）	11	2.3	
33	書道・習字（かな習字）	18	3.8	
35	レクリエーション（ゲートボール・シェイプアップ）	2	0.4	
37	その他の外国語関係	2	0.4	
38	料理関係・グルメ	8	1.7	
70	その他（文化活動）	10	2.1	
71	その他（スポーツ系・サロンフットボール・太極拳）	28	5.8	
72	その他・不明	2	0.4	
99	無回答	83	17.3	
		計	479	100.0
88	非該当	2474		
		計	2953	

Q16 次にあげるA~Oについて、あなたはどれくらい信頼していますか。

	とても 信頼している	少しは 信頼している	ほとんど 信頼していない	わからない
A 大企業	1	2	3	4
B 宗教団体	1	2	3	4
C 学校	1	2	3	4
D 中央官庁	1	2	3	4
E 労働組合	1	2	3	4
F 新聞	1	2	3	4
G 病院	1	2	3	4
H テレビ	1	2	3	4
I 裁判所	1	2	3	4
J 学者・研究者	1	2	3	4
K 国会議員	1	2	3	4
L 市区町村議会議員	1	2	3	4
M 自衛隊	1	2	3	4
N 警察	1	2	3	4
O 金融機関	1	2	3	4

A 大企業

	コード [*]		ケース数	%
TR3CORPZ	1	とても信頼している	79	2.7
	2	少しは信頼している	1399	47.4
	3	ほとんど信頼していない	703	23.8
	4	わからない	742	25.1
	9	無回答	30	1.0
			計 2953	100.0

B 宗教団体

	コード [*]		ケース数	%
TR3RLGPZ	1	とても信頼している	89	3.0
	2	少しは信頼している	307	10.4
	3	ほとんど信頼していない	1874	63.5
	4	わからない	663	22.5
	9	無回答	20	0.7
			計 2953	100.0

C 学校

	コード [*]		ケース数	%
TR3SCHLZ	1	とても信頼している	428	14.5
	2	少しは信頼している	1868	63.3
	3	ほとんど信頼していない	275	9.3
	4	わからない	351	11.9
	9	無回答	31	1.0
			計 2953	100.0

D 中央官庁

	コード [*]		ケース数	%
TR3BCRAZ	1	とても信頼している	114	3.9
	2	少しは信頼している	1191	40.3
	3	ほとんど信頼していない	831	28.1
	4	わからない	792	26.8
	9	無回答	25	0.8
			計 2953	100.0

E 労働組合

	コード [*]		ケース数	%
TR3UNNZ	1	とても信頼している	72	2.4
	2	少しは信頼している	1007	34.1
	3	ほとんど信頼していない	704	23.8
	4	わからない	1137	38.5
	9	無回答	33	1.1
			計 2953	100.0

F 新聞

	コード [*]		ケース数	%	
TR3NWSMZ	1	とても信頼している	650	22.0	
	2	少しは信頼している	1979	67.0	
	3	ほとんど信頼していない	121	4.1	
	4	わからない	185	6.3	
	9	無回答	18	0.6	
			計	2953	100.0

G 病院

	コード [*]		ケース数	%	
TR3HSPLZ	1	とても信頼している	591	20.0	
	2	少しは信頼している	1973	66.8	
	3	ほとんど信頼していない	192	6.5	
	4	わからない	181	6.1	
	9	無回答	16	0.5	
			計	2953	100.0

H テレビ

	コード [*]		ケース数	%	
TR3TVZ	1	とても信頼している	343	11.6	
	2	少しは信頼している	1989	67.4	
	3	ほとんど信頼していない	361	12.2	
	4	わからない	238	8.1	
	9	無回答	22	0.7	
			計	2953	100.0

I 裁判所

	コード [*]		ケース数	%	
TR3SPCAZ	1	とても信頼している	669	22.7	
	2	少しは信頼している	1456	49.3	
	3	ほとんど信頼していない	170	5.8	
	4	わからない	625	21.2	
	9	無回答	33	1.1	
			計	2953	100.0

J 学者・研究者

	コード [*]		ケース数	%	
TR3ACDAZ	1	とても信頼している	494	16.7	
	2	少しは信頼している	1433	48.5	
	3	ほとんど信頼していない	188	6.4	
	4	わからない	806	27.3	
	9	無回答	32	1.1	
			計	2953	100.0

K 国会議員

	コード [*]		ケース数	%
TR3CGMNZ	1	とても信頼している	45	1.5
	2	少しは信頼している	785	26.6
	3	ほとんど信頼していない	1484	50.3
	4	わからない	621	21.0
	9	無回答	18	0.6
			計	2953 100.0

L 市区町村議会議員

	コード [*]		ケース数	%
TR3CITYZ	1	とても信頼している	74	2.5
	2	少しは信頼している	1002	33.9
	3	ほとんど信頼していない	1241	42.0
	4	わからない	618	20.9
	9	無回答	18	0.6
			計	2953 100.0

M 自衛隊

	コード [*]		ケース数	%
TR3DEFZ	1	とても信頼している	271	9.2
	2	少しは信頼している	1301	44.1
	3	ほとんど信頼していない	522	17.7
	4	わからない	834	28.2
	9	無回答	25	0.8
			計	2953 100.0

N 警察

	コード [*]		ケース数	%
TR3COPZ	1	とても信頼している	348	11.8
	2	少しは信頼している	1654	56.0
	3	ほとんど信頼していない	518	17.5
	4	わからない	410	13.9
	9	無回答	23	0.8
			計	2953 100.0

O 金融機関

	コード [*]		ケース数	%
TR3FINZ	1	とても信頼している	187	6.3
	2	少しは信頼している	1306	44.2
	3	ほとんど信頼していない	808	27.4
	4	わからない	633	21.4
	9	無回答	19	0.6
			計	2953 100.0

Q17 一般に、家庭にとって理想的な子どもの数は何人だと思いますか。

APPCCNUM	コード [*]		ケース数	%
	0	0人	7	0.2
	1	1人	31	1.0
	2	2人	1048	35.5
	3	3人	1698	57.5
	4	4人	111	3.8
	5	5人以上	35	1.2
	9	無回答	23	0.8
			計 2953	100.0

「5 5人以上」の場合 → (具体的に_____人)

APPCCNMX	コード [*]		ケース数	%
	(実数記入) 5人		17	48.6
		6人	7	20.0
	999	無回答	11	31.4
			計 35	100.0
	888	非該当	2918	
			計 2953	

Q18 もし、子どもを1人だけもつとしたら、男の子を希望しますか、女の子を希望しますか。

APPCCSXB	コード [*]		ケース数	%
	1	男の子	1249	42.3
	2	女の子	1602	54.2
	9	無回答	102	3.5
			計 2953	100.0

Q19 結婚した男女は、名字をどのようにしたらよいとお考えですか。

OP4NAME	コード [*]		ケース数	%
	1	当然、妻が名字を改めて、夫のほうの名字を名 ^の るべきだ	799	27.1
	2	現状では、妻が名字を改めて、夫のほうの名字を名 ^の ったほうがよい	689	23.3
	3	夫婦は同じ名字を名 ^の るべきだが、どちらが名字を改めてもよい	980	33.2
	4	わざわざ一方に合わせる必要はなく、夫と妻は別々の名字のままよい	427	14.5
	9	無回答	58	2.0
			計 2953	100.0

Q20 あなたは、家族を介護（1ヶ月以上）したことがありますか。

	コード		ケース数	%	
XCARE	1	したことがない	1978	67.0	
	2	現在行なっている	144	4.9	
	3	過去に行なったことがある	826	28.0	
	9	無回答	5	0.2	
			計	2953	100.0

Q21 次のA～Iの意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

	賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対
A 結婚しても、相手に満足できないときは いつでも離婚すればよい	1	2	3	4
B 夫に十分な収入がある場合には、 妻は仕事をもたない方がよい	1	2	3	4
C なんとんでも女性の幸福は結婚にある	1	2	3	4
D 男性も身の回りのことや炊事をすべきだ	1	2	3	4
E 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
F なんとんでも男性の幸福は結婚にある	1	2	3	4
G 母親が仕事をもつと、小学校へあがる前の 子どもによく影響を与える	1	2	3	4
H 結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要は ない	1	2	3	4
I 妻にとっては、自分の仕事をもつよりも、 夫の仕事の手助けをする方が大切である	1	2	3	4

A 結婚しても、相手に満足できないときはいつでも離婚すればよい

	コード		ケース数	%	
Q4DIVOK	1	賛成	293	9.9	
	2	どちらかといえ ば賛成	896	30.3	
	3	どちらかといえ ば反対	1324	44.8	
	4	反対	410	13.9	
	9	無回答	30	1.0	
			計	2953	100.0

B 夫に十分な収入がある場合には、妻は仕事をもたない方がよい

	コード		ケース数	%	
Q4WWJBIA	1	賛成	540	18.3	
	2	どちらかといえ ば賛成	935	31.7	
	3	どちらかといえ ば反対	1023	34.6	
	4	反対	416	14.1	
	9	無回答	39	1.3	
			計	2953	100.0

C なんといっても女性の幸福は結婚にある

	コード		ケース数	%	
Q4WNMGA	1	賛成	422	14.3	
	2	どちらかといえば賛成	1112	37.7	
	3	どちらかといえば反対	879	29.8	
	4	反対	486	16.5	
	9	無回答	54	1.8	
			計	2953	100.0

D 男性も身の回りのことや炊事をすべきだ

	コード		ケース数	%	
Q4MNCOOK	1	賛成	986	33.4	
	2	どちらかといえば賛成	1484	50.3	
	3	どちらかといえば反対	373	12.6	
	4	反対	81	2.7	
	9	無回答	29	1.0	
			計	2953	100.0

E 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ

	コード		ケース数	%	
Q4WWHHX	1	賛成	431	14.6	
	2	どちらかといえば賛成	1146	38.8	
	3	どちらかといえば反対	905	30.6	
	4	反対	434	14.7	
	9	無回答	37	1.3	
			計	2953	100.0

F なんといっても男性の幸福は結婚にある

	コード		ケース数	%	
Q4MNMGA	1	賛成	420	14.2	
	2	どちらかといえば賛成	1192	40.4	
	3	どちらかといえば反対	827	28.0	
	4	反対	441	14.9	
	9	無回答	73	2.5	
			計	2953	100.0

G 母親が仕事をもつと、小学校へあがる前の子どもによくない影響を与える

	コード		ケース数	%	
Q4JBMCC	1	賛成	506	17.1	
	2	どちらかといえば賛成	1036	35.1	
	3	どちらかといえば反対	933	31.6	
	4	反対	430	14.6	
	9	無回答	48	1.6	
			計	2953	100.0

H 結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要はない

	コード		ケース数	%
Q4NOCCMG	1	賛成	393	13.3
	2	どちらかといえば賛成	689	23.3
	3	どちらかといえば反対	1159	39.2
	4	反対	663	22.5
	9	無回答	49	1.7
			計	2953 100.0

I 妻にとっては、自分の仕事をもつよりも、夫の仕事の手助けをする方が大切である

	コード		ケース数	%
Q4WWHPHH	1	賛成	386	13.1
	2	どちらかといえば賛成	996	33.7
	3	どちらかといえば反対	1090	36.9
	4	反対	434	14.7
	9	無回答	47	1.6
			計	2953 100.0

Q22 あなたは、過去1年間に、以下の事項を何回くらい行いましたか。

A 宝くじ (ナンバーズやミニロトなどは含まない)

	コード		ケース数	%
FQLOT	1	買わなかった	1817	61.5
	2	1～2回	690	23.4
	3	3～5回	321	10.9
	4	6～10回	56	1.9
	5	11～20回	24	0.8
	6	21回以上	26	0.9
	9	無回答	19	0.6
			計	2953 100.0

「2 1～2回」「3 3～5回」「4 6～10回」「5 11～20回」「6 21回以上」の場合

付問 平均して1回にいくら買いますか。(およそ_____円)

	コード		ケース数	%
SZLOT	(実数記入)	1,000円未満	21	1.9
		1,000円～5,000円未満	568	50.9
		5,000円～10,000円未満	200	17.9
		10,000円～20,000円未満	180	16.1
		20,000円～30,000円未満	12	1.1
		30,000円～40,000円未満	16	1.4
		40,000円～50,000円未満	1	0.1
		60,000円～70,000円未満	1	0.1
		70,000円～80,000円未満	1	0.1
	9999999	無回答	117	10.5
			計	1117 100.0
8888888	非該当	1836		
			計	2953

B サッカーくじ (toto)

	コード [*]		ケース数	%
FQTOTO	1	買わなかった	2841	96.2
	2	1～2回	42	1.4
	3	3～5回	23	0.8
	4	6～10回	10	0.3
	5	11～20回	8	0.3
	6	21回以上	6	0.2
	9	無回答	23	0.8
				計

「2 1～2回」「3 3～5回」「4 6～10回」「5 11～20回」「6 21回以上」の場合

付問 平均して1回にいくら買いますか。(およそ_____円)

	コード [*]		ケース数	%
SZTOTO	(実数記入)	1,000円未満	35	39.3
		1,000円～5,000円未満	37	41.6
		5,000円～10,000円未満	3	3.4
		10,000円～20,000円未満	2	2.2
		30,000円～40,000円未満	1	1.1
	9999999	無回答	11	12.4
			計	89 100.0
8888888	非該当		2864	
			計	2953

C 公営ギャンブル(競馬、競輪、競艇など) 1日に複数レースに賭けた場合も1回と数えます。

	コード [*]		ケース数	%
FQRACE	1	賭けなかった	2692	91.2
	2	1～2回	83	2.8
	3	3～5回	51	1.7
	4	6～10回	41	1.4
	5	11～20回	18	0.6
	6	21回以上	43	1.5
	7	無回答/付問に回答あり	1	0.0
	9	無回答	24	0.8
				計

「2 1～2回」「3 3～5回」「4 6～10回」「5 11～20回」「6 21回以上」の場合

付問(1) 平均して1日に何レース掛けますか。

	コード [*]		ケース数	%
NUMRACE	1	1～2レース	123	51.9
	2	3～5レース	59	24.9
	3	6レース以上	40	16.9
	9	無回答	15	6.3
			計	237 100.0
8	非該当		2716	
			計	2953

付問(2) 平均して1レースにいくら掛けますか。(およそ_____円)

	コード [*]		ケース数	%
SZRACE	(実数記入)	1,000円未満	27	11.4
		1,000円～5,000円未満	115	48.5
		5,000円～10,000円未満	50	21.1
		10,000円～20,000円未満	17	7.2
		20,000円～30,000円未満	3	1.3
		30,000円～40,000円未満	1	0.4
		50,000円～60,000円未満	1	0.4
	9999999	無回答	23	9.7
		計	237	100.0
8888888	非該当		2716	
		計	2953	

D パチンコ・パチスロ

	コード [*]		ケース数	%
FGPACHI	1	やらなかった	2453	83.1
	2	1年に数回	181	6.1
	3	月に1回程度	109	3.7
	4	週に1回程度	133	4.5
	5	週に2～3回以上	53	1.8
	9	無回答	24	0.8
		計	2953	100.0

「2 1年に数回」「3 月に数回」「4 週に1回程度」「5 週に2～3回以上」の場合

付問 1日に使う金額の上限は平均していくらですか。(およそ_____円)

	コード [*]		ケース数	%
SZPACHI	(実数記入)	1,000円未満	1	0.2
		1,000円～5,000円未満	61	12.8
		5,000円～10,000円未満	90	18.9
		10,000円～20,000円未満	179	37.6
		20,000円～30,000円未満	68	14.3
		30,000円～40,000円未満	43	9.0
		40,000円～50,000円未満	2	0.4
		50,000円～60,000円未満	11	2.3
		100,000円～110,000円未満	1	0.2
	9999999	無回答	20	4.2
		計	476	100.0
8888888	非該当		2477	
		計	2953	

Q23 あなたは、以下の事項をどのくらい行ないますか。

	よくする	時々する	あまりしない	全くしない /知らない
A ドライブ	1	2	3	4
B カラオケ	1	2	3	4
C 映画鑑賞 (ビデオも含む)	1	2	3	4
D 音楽鑑賞 (CD・ラジオ・コンサートなど)	1	2	3	4
E テレビゲーム (PCゲーム・携帯用を含む)	1	2	3	4
F 園芸・庭いじり	1	2	3	4
G 将棋	1	2	3	4
H 囲碁	1	2	3	4
I 麻雀	1	2	3	4
J ナンバーズ・ミニロト	1	2	3	4

A ドライブ

	コード		ケース数	%
FQ4DRIVE	1	よくする	377	12.8
	2	時々する	1062	36.0
	3	あまりしない	950	32.2
	4	全くしない/知らない	538	18.2
	9	無回答	26	0.9
			計	2953 100.0

B カラオケ

	コード		ケース数	%
FQ4KARA	1	よくする	90	3.0
	2	時々する	633	21.4
	3	あまりしない	1114	37.7
	4	全くしない/知らない	1091	36.9
	9	無回答	25	0.8
			計	2953 100.0

C 映画鑑賞 (ビデオも含む)

	コード		ケース数	%
FQ4MOVIE	1	よくする	328	11.1
	2	時々する	1093	37.0
	3	あまりしない	852	28.9
	4	全くしない/知らない	650	22.0
	9	無回答	30	1.0
			計	2953 100.0

D 音楽鑑賞 (CD・ラジオ・コンサートなど)

	コード		ケース数	%
FQ4MUSIC	1	よくする	555	18.8
	2	時々する	970	32.8
	3	あまりしない	739	25.0
	4	全くしない/知らない	657	22.2
	9	無回答	32	1.1
			計	2953 100.0

E テレビゲーム (PCゲーム・携帯用を含む)

	コード		ケース数	%	
FQ4GAME	1	よくする	129	4.4	
	2	時々する	274	9.3	
	3	あまりしない	574	19.4	
	4	全くしない/知らない	1935	65.5	
	9	無回答	41	1.4	
			計	2953	100.0

F 園芸・庭いじり

	コード		ケース数	%	
FQ4GREEN	1	よくする	637	21.6	
	2	時々する	878	29.7	
	3	あまりしない	577	19.5	
	4	全くしない/知らない	832	28.2	
	9	無回答	29	1.0	
			計	2953	100.0

G 将棋

	コード		ケース数	%	
FQ4SHOGI	1	よくする	27	0.9	
	2	時々する	91	3.1	
	3	あまりしない	411	13.9	
	4	全くしない/知らない	2397	81.2	
	9	無回答	27	0.9	
			計	2953	100.0

H 囲碁

	コード		ケース数	%	
FQ4IGO	1	よくする	34	1.2	
	2	時々する	48	1.6	
	3	あまりしない	270	9.1	
	4	全くしない/知らない	2581	87.4	
	9	無回答	20	0.7	
			計	2953	100.0

I 麻雀

	コード		ケース数	%	
FQ4MAJON	1	よくする	24	0.8	
	2	時々する	120	4.1	
	3	あまりしない	350	11.9	
	4	全くしない/知らない	2435	82.5	
	9	無回答	24	0.8	
			計	2953	100.0

J ナンバーズ・ミニロト

	コード [°]		ケース数	%	
FQ4NBS	1	よくする	60	2.0	
	2	時々する	140	4.7	
	3	あまりしない	277	9.4	
	4	全くしない/知らない	2451	83.0	
	9	無回答	25	0.8	
			計	2953	100.0

Q24 あなたは現在、定期的に運動やスポーツ（ウォーキング、水泳、野球など）を行なっていますか。

	コード [°]		ケース数	%	
FQSPORT	1	週に数回以上	490	16.6	
	2	週に1回程度	326	11.0	
	3	月に1回程度	157	5.3	
	4	年に数回程度	171	5.8	
	5	ほとんどしない	1783	60.4	
	6	無回答/付問に回答あり	8	0.3	
	9	無回答	18	0.6	
			計	2953	100.0

「1 週に数回以上」「2 週に1回程度」「3 月に1回程度」「4 年に数回程度」「6 無回答/付問に回答あり」の場合

付問 どのようなスポーツをしていますか。（具体的に_____）

	コード [°]		ケース数	%
XXSPORT	4	アイスホッケー	2	0.2
	7	歩く	20	1.7
	8	インディアカ	2	0.2
	10	ウォーキング	353	30.6
	11	エアロビクス	22	1.9
	14	合気道	3	0.3
	100	格闘技	1	0.1
	103	空手	2	0.2
	105	弓道	1	0.1
	108	ゲートボール	9	0.8
	110	ゴルフ	81	7.0
	111	グランドゴルフ	10	0.9
	112	その他ゴルフ（マレットゴルフ・パークゴルフなど）	17	1.5
	113	筋力トレーニング	17	1.5
	200	サーフィン	3	0.3
	201	サイクリング	2	0.2
	202	サッカー	23	2.0
	203	散策・散歩	37	3.2
	205	自転車	4	0.3
	206	社交ダンス	3	0.3

207	ジャズダンス	1	0.1	
211	ジョギング	31	2.7	
212	水泳	93	8.1	
213	スキー	13	1.1	
214	スケートボード	1	0.1	
215	スノーボード	2	0.2	
218	ソフトテニス	4	0.3	
219	ソフトバレー	5	0.4	
220	ソフトボール	23	2.0	
221	ジム・スポーツクラブ	13	1.1	
222	水中ウォーキング・アクアビクス	5	0.4	
300	太極拳	6	0.5	
301	体操・ストレッチ	37	3.2	
302	ダイビング	2	0.2	
303	卓球	14	1.2	
304	その他のダンス	13	1.1	
305	ツーリング	1	0.1	
306	釣り	3	0.3	
307	テニス	36	3.1	
308	登山	19	1.6	
500	バイク	1	0.1	
501	バスケットボール	15	1.3	
502	バドミントン	18	1.6	
504	バレーボール	30	2.6	
505	ビーチバレー	3	0.3	
510	武道	2	0.2	
511	舞踊	1	0.1	
513	ボウリング	9	0.8	
515	ボクシング	1	0.1	
519	マラソン	3	0.3	
520	ミニバレー	6	0.5	
521	フォークダンス	3	0.3	
522	ハイキング	3	0.3	
600	野球	41	3.6	
601	山歩き	4	0.3	
603	ヨガ	8	0.7	
605	ラグビー	1	0.1	
607	ランニング	8	0.7	
700	その他	15	1.3	
999	無回答	46	4.0	
		計	1152	100.0
888	非該当		1801	
		計	2953	

Q25 あなたの家から1キロ（徒歩15分程度）以内で、夜の一人歩きが危ない場所がありますか。

	コード [*]		ケース数	%
FEARWALK	1	はい	1564	53.0
	2	いいえ	1352	45.8
	9	無回答	37	1.3
			計	2953 100.0

Q26 過去1年間に、あなたの家は空き巣に入られたことがありますか。

	コード [*]		ケース数	%
XSTOLN1Y	1	はい	88	3.0
	2	いいえ	2849	96.5
	9	無回答	16	0.5
			計	2953 100.0

Q27 過去1年間に、力づくで物品を奪い取られたこと（例えば、強盗、恐喝やひったくり）がありますか。

	コード [*]		ケース数	%
XROBBD1Y	1	はい	19	0.6
	2	いいえ	2920	98.9
	9	無回答	14	0.5
			計	2953 100.0

Q28 過去5年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと（例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死）を何回経験しましたか。

	コード [*]		ケース数	%
XTRAUM5Y	0	なし	1176	39.8
	1	1回	827	28.0
	2	2回	510	17.3
	3	3回	257	8.7
	4	4回以上	169	5.7
	9	無回答	14	0.5
			計	2953 100.0

Q29 学校は、あなたにとってどのような意義がありましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。在学中の方は、現在通っている学校について、すでに卒業されている方は、最後に通った学校についてお答えください。

(多重回答)

MSBASIC～MSNOMARK共通

(変数名は下記参照)		コード	該当者数	2953
		0	非選択	
		1	選択	
			選択者数	%
MSBASIC	1	基礎的な知識の習得	1914	64.8
MSSPEC	2	専門的な知識の習得	1036	35.1
MSJSKILL	3	仕事に必要な技能の習得	701	23.7
MSQUALF	4	学歴や資格の取得	1077	36.5
MSTALENT	5	自分の才能をのばせた	451	15.3
MSFRIEND	6	友達づくり	1830	62.0
MSTEACHR	7	先生から生き方を学ぶ	493	16.7
MSFINDJB	8	就職が有利になった	540	18.3
MSSPOUSE	9	配偶者との出会い	130	4.4
MSFRTIME	10	自由な時間を利用できた	499	16.9
MSETC	11	その他 (具体的に_____)	14	0.5
MSNONE	12	特に意義はなかった	218	7.4
MSSPORT		スポーツ・部活動	16	0.5
MSHUMAN		人間関係・社会性	9	0.3
MSMENTAL		精神的成長	6	0.2
MSNOMARK		いずれも選択していない	36	1.2

Q30 教育について次のような意見があります。それぞれについてあなたはどのように思われますか。

	1	2	3	4
	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう 思わない
A 学歴は、本人の実力によってほぼ決まる →	1	2	3	4
B 学歴は、親の教育方針によってほぼ決まる →	1	2	3	4
C 学歴は、親の収入や資産などの経済的な 状況によってほぼ決まる →	1	2	3	4
D 高い学歴を得れば、収入面で恵まれる →	1	2	3	4
E 子どもには、できるだけ高い学歴をつけ させることが重要だ →	1	2	3	4
F 同じ大卒でも、どの大学を出るかに よって人生が大きく左右される →	1	2	3	4

A 学歴は、本人の実力によってほぼ決まる

	コード [*]		ケース数	%
OP4EDABI	1	そう思う	789	26.7
	2	どちらかといえばそう思う	1382	46.8
	3	どちらかといえばそう思わない	457	15.5
	4	思わない	293	9.9
	9	無回答	32	1.1
計			2953	100.0

B 学歴は、親の教育方針によってほぼ決まる

	コード [*]		ケース数	%
OP4EDPAR	1	そう思う	207	7.0
	2	どちらかといえばそう思う	1069	36.2
	3	どちらかといえばそう思わない	1013	34.3
	4	思わない	626	21.2
	9	無回答	38	1.3
計			2953	100.0

C 学歴は、親の収入や資産などの経済的な状況によってほぼ決まる

	コード [*]		ケース数	%
OP4EDECN	1	そう思う	297	10.1
	2	どちらかといえばそう思う	1172	39.7
	3	どちらかといえばそう思わない	881	29.8
	4	思わない	560	19.0
	9	無回答	43	1.5
計			2953	100.0

D 高い学歴を得れば、収入面で恵まれる

	コード [*]		ケース数	%
OP4EDINC	1	そう思う	376	12.7
	2	どちらかといえばそう思う	1157	39.2
	3	どちらかといえばそう思わない	907	30.7
	4	思わない	474	16.1
	9	無回答	39	1.3
計			2953	100.0

E 子どもには、できるだけ高い学歴をつけさせることが重要だ

	コード [*]		ケース数	%
OP4EDHI	1	そう思う	364	12.3
	2	どちらかといえばそう思う	1230	41.7
	3	どちらかといえばそう思わない	940	31.8
	4	思わない	378	12.8
	9	無回答	41	1.4
計			2953	100.0

F 同じ大卒でも、どの大学を出るかによって人生が大きく左右される

	コード		ケース数	%
OP4EDUNI	1	そう思う	541	18.3
	2	どちらかといえばそう思う	1159	39.2
	3	どちらかといえばそう思わない	811	27.5
	4	思わない	398	13.5
	9	無回答	44	1.5
計			2953	100.0

Q31 あなたは小学生や中学生の頃に、塾に通ったり、家庭教師についたりしたことがありますか。半年以上の経験があるものすべてに○をつけてください。半年未満またはいずれも経験のない方は、「4 経験がない」に○をつけてください。

(多重回答)

XSJUKU~XSNOMARK共通

(変数名は下記参照)

	コード		該当者数	2953
	0	非選択		
	1	選択		
			選択者数	%
XSJUKU	1	塾(進学塾や学習塾)	785	26.6
XSTUTOR	2	家庭教師	235	8.0
XSCORR	3	通信(添削)教育	159	5.4
XSNONE	4	経験がない	1975	66.9
XSNOMARK		いずれも選択していない	17	0.6

Q32 あなたやあなたの同居しているご家族の中に、次の症状のある方はいらっしゃいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

A あなた

(多重回答)

HAATOPI~HANOMARK共通

(変数名は下記参照)

	コード		該当者数	2953
	0	非選択		
	1	選択		
			選択者数	%
HAATOPI	1	アトピー性皮膚炎	176	6.0
HAKAFUN	2	花粉症	544	18.4
HAZENSOK	3	ぜんそく	142	4.8
HAFOOD	4	食物アレルギー	110	3.7
HANONE	5	いずれもない	2117	71.7
HANOMARK		いずれも選択していない	23	0.8

B 同居家族

(多重回答)

FAATOPI~FANOMARK共通

(変数名は下記参照)			コード	該当者数	2953
			0	非選択	
			1	選択	
				選択者数	%
FAATOPI	1	アトピー性皮膚炎		384	13.0
FAKAFUN	2	花粉症		714	24.2
FAZENSOK	3	ぜんそく		260	8.8
FAFOOD	4	食物アレルギー		142	4.8
FANONE	5	いずれもない		1438	48.7
FANOFF	6	同居家族はいない		378	12.8
FANOMARK		いずれも選択していない		22	0.7

Q33 不治の病におかされた患者が、痛みを伴わない安楽死を望んでいるとします。その家族も同意している場合に、医者が安楽死を行なえる法律をつくるべきだと思いますか。

	コード		ケース数	%
QDDKILLA	1	はい	1753	59.4
	2	いいえ	210	7.1
	3	わからない	983	33.3
	9	無回答	7	0.2
			計	2953 100.0

Q34 「政府は、裕福な家庭と貧しい家庭の収入の差を縮めるために、対策をとるべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

	コード		ケース数	%
Q5GVEQAA	1	賛成	661	22.4
	2	どちらかといえば賛成	756	25.6
	3	どちらともいえない	1181	40.0
	4	どちらかといえば反対	243	8.2
	5	反対	90	3.0
	9	無回答	22	0.7
			計	2953 100.0

Q35 あなたは煙草（タバコ）を吸いますか。

	コード		ケース数	%
DOSMOKEX	1	現在吸っている	847	28.7
	2	以前は吸っていたがやめた	506	17.1
	3	ほとんど/全く吸ったことはない	1595	54.0
	9	無回答	5	0.2
			計	2953 100.0

「1 現在吸っている」の場合

付問 禁煙しようと努力したことがありますか。

	コード		ケース数	%
XQTSMOKE	1	はい	434	51.2
	2	いいえ	409	48.3
	9	無回答	4	0.5
	計			847
	8	非該当	2106	
計			2953	

Q36 あなたは、普段お酒を飲みますか。

	コード		ケース数	%
DO7DRINK	1	ほとんど毎日	646	21.9
	2	週に数回	378	12.8
	3	週に1回程度	294	10.0
	4	月に1回程度	285	9.7
	5	年に数回	396	13.4
	6	年に1回程度	139	4.7
	7	全くなし	805	27.3
	9	無回答	10	0.3
計			2953	100.0

Q37 あなたは、信仰している宗教がありますか。

	コード		ケース数	%
DORL	1	ある	286	9.7
	2	特に信仰していないが、家の宗教はある	576	19.5
	3	ない	2066	70.0
	4	無回答/付問に回答あり	14	0.5
	9	無回答	11	0.4
計			2953	100.0

「1 ある」「2 特に信仰していないが、家の宗教はある」「4 無回答/付問に回答あり」の場合

付問(1) それは何ですか。
(具体的に_____)

	コード		ケース数	%
XXRL	10	仏教	209	23.9
	11	禅宗 (曹洞宗・臨済宗)	64	7.3
	12	天台宗	7	0.8
	13	浄土宗	42	4.8
	14	浄土真宗 (本願寺・門徒宗・南無阿弥陀仏)	176	20.1
	15	真言宗	57	6.5

16	日蓮宗	55	6.3	
18	法華経・法華宗	6	0.7	
19	本門佛立宗	4	0.5	
20	神道	8	0.9	
22	大山ねずの命神示教会	2	0.2	
29	仏教+神道（仏様・神様）	6	0.7	
30	キリスト教	18	2.1	
31	カトリック	4	0.5	
32	プロテスタント	2	0.2	
33	ギリシア正教（日本ハリストス正教会）	1	0.1	
35	エホバの証人	2	0.2	
36	世界救世教	6	0.7	
37	統一教会（世界基督教統一神霊協会）	3	0.3	
41	創価学会	72	8.2	
42	立正佼成会	8	0.9	
43	霊友会	1	0.1	
44	仏所護念会	2	0.2	
51	崇教真光・真光	5	0.6	
52	天理教	16	1.8	
53	真如苑	4	0.5	
56	霊波之光	2	0.2	
58	生長の家	2	0.2	
61	御獄教	3	0.3	
80	先祖供養	8	0.9	
85	その他	13	1.5	
87	わからない	6	0.7	
99	無回答	62	7.1	
		計	876	100.0
88	非該当	2077		
		計	2953	

付問(2) あなたは、自分が熱心な信者だと思いますか。

	コード		ケース数	%
DO3PIOUS	1	熱心である	75	8.6
	2	まあまあ熱心である	217	24.8
	3	そんなに熱心ではない	561	64.0
	9	無回答	23	2.6
		計	876	100.0
8	非該当	2077		
		計	2953	

Q38 現在、年金を受け取っている人達に比べて、あなたが老後に受け取る年金の額は、どうなっていると思いますか。

	コード		ケース数	%
OP5PENSN	1	かなり良くなっている	3	0.1
	2	少し良くなっている	15	0.5
	3	だいたい同じ	122	4.1
	4	少し悪くなっている	368	12.5
	5	かなり悪くなっている	1608	54.5
	6	わからない	218	7.4
	7	現在年金を受けている	602	20.4
	9	無回答	17	0.6
	計			2953

Q39 政治的な考え方を、保守的から革新的までの5段階にわけるとしたら、あなたはどれにあてはまりますか。



	コード		ケース数	%
OP5RADCA	1	保守的	217	7.3
	2	・	604	20.5
	3	・	1467	49.7
	4	・	454	15.4
	5	革新的	116	3.9
	9	無回答	95	3.2
計			2953	100.0

Q40 次の項目で、あなたが利用しているものすべてに○をしてください。

(多重回答)

DOEMAILJ~DONONE共通

(変数名は下記参照)

	コード		該当者数	2953
	0	非選択		
	1	選択		
			選択者数	%
DOEMAILJ	1	電子メール (仕事)	397	13.4
DOEMAILP	2	電子メール (私用)	667	22.6
DOCOMPJ	3	パソコン (職場で利用)	711	24.1
DOCOMPP	4	パソコン (自宅で利用)	855	29.0
DONETSB	5	インターネットによるショッピング・バンキング	238	8.1
DONETSTK	6	インターネットによる株取引	25	0.8
DOPHS	7	携帯電話またはPHS	1654	56.0
DOFAX	8	ファックス	1173	39.7
DONONE		いずれも選択していない	889	30.1

Q44 あなたがよく読む新聞すべてに○をつけてください。

(多重回答)

NPASAHI～NPNOMARK共通

(変数名は下記参照)			コード	該当者数	2953
			0	非選択	
			1	選択	
				<u>選択者数</u>	<u>%</u>
NPASAHI	1	朝日新聞		663	22.5
NPSANKEI	2	産経新聞		131	4.4
NPNIKKEI	3	日本経済新聞		255	8.6
NPMAINI	4	毎日新聞		274	9.3
NPYOMIUR	5	読売新聞		821	27.8
NPSANSP	6	サンケイスポーツ		77	2.6
NPSPNIP	7	スポーツニッポン		138	4.7
NPDAYSP	8	デイリースポーツ		48	1.6
NPNIKSP	9	日刊スポーツ		115	3.9
NPHOUCHI	10	報知新聞		59	2.0
NPHOKKAI	11	北海道新聞		112	3.8
NPTOKYO	12	東京新聞		22	0.7
NPCHUNI	13	中日新聞		252	8.5
NPWESTJP	14	西日本新聞		61	2.1
NPJAPAN	15	Japan Times		7	0.2
NPGENDAI	16	日刊ゲンダイ		13	0.4
NPFUJI	17	夕刊フジ		25	0.8
NPAKAHAT	18	赤旗		43	1.5
NPSEIKYO	19	聖教新聞		103	3.5
NPETC	20	その他 (具体的に_____)		911	30.8
NPNOMARK		いずれも選択していない		167	5.7

NPETCX1 「20 その他」の1番目の具体的記述

		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
21	静岡新聞	57	6.3
22	中国新聞	51	5.6
23	新潟日報	50	5.5
24	神戸新聞	42	4.6
25	信濃毎日新聞	33	3.6
26	河北新報	34	3.7
27	山陽新聞	33	3.6
28	京都新聞	29	3.2
29	下野新聞	28	3.1
30	南日本新聞	28	3.1
31	北日本新聞	24	2.6
32	熊本日日新聞	25	2.7
33	宮崎日日新聞	25	2.7
34	愛媛新聞	22	2.4
35	東奥日報	20	2.2

36	秋田魁新報	19	2.1	
37	福島民報	19	2.1	
38	山梨日日新聞	18	2.0	
39	福井新聞	18	2.0	
40	上毛新聞	16	1.8	
41	茨城新聞	16	1.8	
42	日本海新聞	16	1.8	
43	徳島新聞	16	1.8	
44	長崎新聞	15	1.6	
45	北国新聞	15	1.6	
46	佐賀新聞	15	1.6	
47	山形新聞	14	1.5	
48	山陰中央新報	14	1.5	
49	四国新聞	14	1.5	
50	大分合同新聞	14	1.5	
51	高知新聞	12	1.3	
52	十勝毎日新聞	11	1.2	
53	岩手日報	10	1.1	
54	神奈川新聞	10	1.1	
55	室蘭民報	9	1.0	
56	琉球新報	9	1.0	
57	沖縄タイムズ	9	1.0	
58	岐阜新聞	8	0.9	
59	福島民友	6	0.7	
60	岩手日日新聞	5	0.5	
61	千葉日報	4	0.4	
62	東海新報	4	0.4	
63	北鹿新聞	2	0.2	
64	公明新聞	3	0.3	
70	日本農業新聞	6	0.7	
71	日刊工業新聞	1	0.1	
80	その他のスポーツ新聞	6	0.7	
81	中日スポーツ	17	1.9	
97	その他・不明	21	2.3	
99	無回答	18	2.0	
		計	911	100.0
88	非該当		2042	
		計	2953	

NPETGX2

「20 その他」の2番目の具体的記述

		ケース数	%
21	静岡新聞	1	2.5
31	北日本新聞	1	2.5
44	長崎新聞	1	2.5
53	岩手日報	1	2.5
59	福島民友	1	2.5
63	北鹿新聞	2	5.0
70	日本農業新聞	7	17.5
71	日刊工業新聞	2	5.0
80	その他のスポーツ新聞	1	2.5
97	その他・不明	5	12.5
99	無回答	18	45.0
		計	40
88	非該当	2913	
		計	2953

Q45 あなたは、以下の事項をどのくらい行ないますか。

	よくする	時々する	あまりしない	全くしない
A 電気は、こまめに消す	1	2	3	4
B 節水を心がける	1	2	3	4
C 故障した物は修理して使う	1	2	3	4
D 再生（リサイクル）の商品を買う （トレットペーパー・ノートなど）	1	2	3	4
E 詰め替え商品を買う （洗剤・シャンプーなど）	1	2	3	4
F 無農薬や有機栽培の野菜を買う	1	2	3	4
G 買物には袋などを持参する	1	2	3	4
H 包装を簡単にしてもらう （本のカバーラッピングなど）	1	2	3	4
I リサイクルショップなどを利用する （古着・古本・家具など）	1	2	3	4
J なるべく公共交通機関を利用する （バス・電車など）	1	2	3	4
K ゴミは分別して捨てる	1	2	3	4
L 生ゴミを堆肥にしている	1	2	3	4

A 電気は、こまめに消す

	コード		ケース数	%
FQ4DENKI	1	よくする	1409	47.7
	2	時々する	1086	36.8
	3	あまりしない	388	13.1
	4	全くしない	64	2.2
	9	無回答	6	0.2
			計	2953 100.0

B 節水を心がける

	コード		ケース数	%
FQ4WATER	1	よくする	1206	40.8
	2	時々する	1118	37.9
	3	あまりしない	548	18.6
	4	全くしない	75	2.5
	9	無回答	6	0.2
			計	2953 100.0

C 故障した物は修理して使う

	コード		ケース数	%
FQ4MEND	1	よくする	800	27.1
	2	時々する	1299	44.0
	3	あまりしない	674	22.8
	4	全くしない	163	5.5
	9	無回答	17	0.6
			計	2953 100.0

D 再生（リサイクル）の商品を買う（トレットペーパー・ノートなど）

	コード		ケース数	%
FQ4RECYC	1	よくする	717	24.3
	2	時々する	1145	38.8
	3	あまりしない	730	24.7
	4	全くしない	341	11.5
	9	無回答	20	0.7
			計	2953 100.0

E 詰め替え商品を買う（洗剤・シャンプーなど）

	コード		ケース数	%
FQ4REFIL	1	よくする	1346	45.6
	2	時々する	892	30.2
	3	あまりしない	416	14.1
	4	全くしない	272	9.2
	9	無回答	27	0.9
			計	2953 100.0

F 無農薬や有機栽培の野菜を買う

	コード		ケース数	%	
FQ4NOYAK	1	よくする	505	17.1	
	2	時々する	1020	34.5	
	3	あまりしない	964	32.6	
	4	全くしない	428	14.5	
	9	無回答	36	1.2	
			計	2953	100.0

G 買物には袋などを持参する

	コード		ケース数	%	
FQ4BAG	1	よくする	366	12.4	
	2	時々する	483	16.4	
	3	あまりしない	887	30.0	
	4	全くしない	1196	40.5	
	9	無回答	21	0.7	
			計	2953	100.0

H 包装を簡単にしてもらおう(本のカバー・ラッピングなど)

	コード		ケース数	%	
FQ4PACK	1	よくする	564	19.1	
	2	時々する	1011	34.2	
	3	あまりしない	787	26.7	
	4	全くしない	563	19.1	
	9	無回答	28	0.9	
			計	2953	100.0

I リサイクルショップなどを利用する(古着・古本・家具など)

	コード		ケース数	%	
FQ4USED	1	よくする	232	7.9	
	2	時々する	706	23.9	
	3	あまりしない	974	33.0	
	4	全くしない	1013	34.3	
	9	無回答	28	0.9	
			計	2953	100.0

J なるべく公共交通機関を利用する(バス・電車など)

	コード		ケース数	%	
FQ4BUS	1	よくする	738	25.0	
	2	時々する	588	19.9	
	3	あまりしない	894	30.3	
	4	全くしない	708	24.0	
	9	無回答	25	0.8	
			計	2953	100.0

C 色々な機能がついている

	コード		ケース数	%	
IM5FUNC	1	非常に重要	454	15.4	
	2	・	840	28.4	
	3	・	1057	35.8	
	4	・	384	13.0	
	5	全く重要ではない	177	6.0	
	9	無回答	41	1.4	
			計	2953	100.0

D 色や形の良さ

	コード		ケース数	%	
IM5DESN	1	非常に重要	444	15.0	
	2	・	864	29.3	
	3	・	1016	34.4	
	4	・	384	13.0	
	5	全く重要ではない	197	6.7	
	9	無回答	48	1.6	
			計	2953	100.0

E 長持ちすること

	コード		ケース数	%	
IM5LAST	1	非常に重要	1798	60.9	
	2	・	797	27.0	
	3	・	262	8.9	
	4	・	37	1.3	
	5	全く重要ではない	25	0.8	
	9	無回答	34	1.2	
			計	2953	100.0

F 省エネ・省資源である

	コード		ケース数	%	
IM5SAVE	1	非常に重要	1651	55.9	
	2	・	828	28.0	
	3	・	343	11.6	
	4	・	55	1.9	
	5	全く重要ではない	31	1.0	
	9	無回答	45	1.5	
			計	2953	100.0

G 再生利用（リサイクル）ができる

	コード		ケース数	%	
IM5RECYC	1	非常に重要	877	29.7	
	2	・	737	25.0	
	3	・	909	30.8	
	4	・	258	8.7	
	5	全く重要ではない	120	4.1	
	9	無回答	52	1.8	
			計	2953	100.0

H 修理・点検などのアフターサービスが充実

	コード		ケース数	%
IM5SERV	1	非常に重要	1665	56.4
	2	・	762	25.8
	3	・	360	12.2
	4	・	78	2.6
	5	全く重要ではない	50	1.7
	9	無回答	38	1.3
			計	2953 100.0

I 無料下取りサービスがある

	コード		ケース数	%
IM5TRADE	1	非常に重要	1453	49.2
	2	・	699	23.7
	3	・	515	17.4
	4	・	125	4.2
	5	全く重要ではない	124	4.2
	9	無回答	37	1.3
			計	2953 100.0

Q48 あなたは過去1年間に、定期的にボランティア活動を行なったことがありますか。

	コード		ケース数	%
XVLREG	1	ある	258	8.7
	2	ない	2685	90.9
	9	無回答	10	0.3
			計	2953 100.0

「1 ある」の場合

付問 平均して、1ヶ月にどれくらいの時間を使いましたか。
(月平均_____時間くらい)

	コード		ケース数	%
SZVLREG	(実数記入)	0～4時間	135	52.3
		5～9時間	45	17.4
		10～19時間	36	14.0
		20時間以上	35	13.6
	9999	無回答	7	2.7
			計	258 100.0
8888	非該当		2695	
			計	2953

Q49 あなたは過去1年間に、不定期にボランティア活動を行なったことがありますか(突発的な事件や災害への支援を含む)。

	コード		ケース数	%
XVLIRREG	1	ある	302	10.2
	2	ない	2632	89.1
	9	無回答	19	0.6
			計	2953
				100.0

「1 ある」の場合

付問 過去1年間に、合計何日くらい行いましたか。
(1日30分でも1日と数える)
(年間合計_____日くらい)

	コード		ケース数	%
SZVLIRRG	(実数記入)	1～4日	124	41.1
		5～9日	72	23.8
		10～19日	57	18.9
		20～29日	20	6.6
		30日以上	19	6.3
	9999	無回答	10	3.3
			計	302
				100.0
8888	非該当		2651	
			計	2953

Q50 ボランティア活動を実施している団体やグループに、下記のような支援を行なったことがありますか。あなたが過去1年間に行なったものすべてに○をつけてください。

(多重回答)

XVLDONAT～XVLNOMK共通

(変数名は下記参照)

	コード		該当者数	2953
	0	非選択		
	1	選択		
			選択者数	%
XVLDONAT	1	寄付・募金	1612	54.6
XVLCARD	2	ボランティア貯金(郵便局)・寄付金つきクレジットカードの利用	428	14.5
XVLSTAMP	3	寄付金つき切手・はがき・エセカードなどの購入	626	21.2
XVLUSED	4	古着や毛布などの寄贈	241	8.2
XVLBAZZR	5	バザーへの出品	726	24.6
XVLBLOOD	6	献血	290	9.8
XVLETC	7	その他(具体的に)	13	0.4
XVLENV		清掃・環境	16	0.5
XVLWF		介護・福祉	11	0.4
XVLCUL		文化的奉仕	6	0.2
XVLLABOR		労働奉仕	40	1.4
XVLTEACH		指導	7	0.2
XVLNOMK		いずれも選択していない	750	25.4

Q51 あなたは、機会があれば今後ボランティア活動に参加したいと思いますか。

	コード		ケース数	%
WLVLD0	1	ぜひ参加したい	146	4.9
	2	できれば参加したい	1586	53.7
	3	参加したいと思わない	1168	39.6
	9	無回答	53	1.8
計			2953	100.0

Q52 あなたは、平均して1日に何時間くらいテレビを見ますか。

時間くらい

	コード		ケース数	%
HRTV	(実数記入)	0時間くらい	19	0.6
		1時間くらい	319	10.8
		2時間くらい	668	22.6
		3時間くらい	760	25.7
		4時間くらい	402	13.6
		5時間くらい	415	14.1
		6時間くらい	143	4.8
		7時間くらい	38	1.3
		8時間くらい	73	2.5
		9時間くらい	9	0.3
		10時間くらい	53	1.8
		11時間以上	25	0.8
	999	無回答	29	1.0
計			2953	100.0

Q53 あなたは、どのくらいの頻度で1泊以上の旅行（仕事以外）をしますか。

	コード		ケース数	%
FQ5TRIP	1	月に数回	10	0.3
	2	月に1回程度	65	2.2
	3	年に数回	933	31.6
	4	年に1回程度	1174	39.8
	5	全くなし	758	25.7
	9	無回答	13	0.4
計			2953	100.0

Q54 あなたは、英語でどのくらい会話ができますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

	コード		ケース数	%
ENGTALK	1	日常生活や仕事の英会話が、充分できる	25	0.8
	2	日常生活や仕事の英会話は、なんとかできる程度	89	3.0
	3	道をたずねたり、レストランで注文できる程度	241	8.2
	4	あいさつができる程度	883	29.9
	5	ほとんど話せない	1693	57.3
	9	無回答	22	0.7
計			2953	100.0

Q55 あなたの英語の読解力は、どのくらいですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

	コード		ケース数	%
ENGREAD	1	英語の本や新聞が、スラスラ読める	26	0.9
	2	英語の本や新聞を、なんとか読める	116	3.9
	3	短い英語の文章なら読める	445	15.1
	4	簡単な英単語ならわかる	1043	35.3
	5	ほとんど読めない	1301	44.1
	9	無回答	22	0.7
計			2953	100.0

Q56 あなたは、日常生活や仕事で英語を使いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

(多重回答)

EUNO~EUNOMARK共通

(変数名は下記参照)

	コード		該当者数	2953
	0	非選択		
	1	選択		
			選択者数	%
EUNO	1	ほとんど使う機会はない	2534	85.8
EUTOKI	2	仕事で時々使う	132	4.5
EUYOKU	3	仕事でよく使う	26	0.9
EUFRIEND	4	外国人の友人や知人との付き合いで使う	75	2.5
EUFAMILY	5	家族とのコミュニケーションに使う	31	1.0
EUHOBBY	6	趣味・娯楽・海外旅行などで使う	208	7.0
EUETC	7	その他(具体的に_____)	7	0.2
EUCLASS		学校や資格取得で使う	5	0.2
EUKIDS		子ども(孫)に教える	3	0.1
EUNOMARK		いずれも選択していない	77	2.6

Q57 英語について、次のような学習・経験をしたことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

(多重回答)

XECLASS~XENOMARK共通

(変数名は下記参照)		コード		該当者数	2953
		0	非選択		
		1	選択		
				選択者数	%
XECLASS	1		英会話学校や文化教室（カルチャーセンター）	223	7.6
XECIRCLE	2		学校・地域・職場などの英会話サークル	207	7.0
XEMEDIA	3		テレビやラジオの英語教育番組やニュース	326	11.0
XESELF	4		英語教材（テープ・ビデオ・CDなど）を使って自分で学習	319	10.8
XESHANAI	5		社内研修（国内で実施）	49	1.7
XEOSTRIP	6		海外旅行	512	17.3
XEOSSTDY	7		海外留学や海外研修	69	2.3
XEOSJOB	8		海外での勤務や居住	50	1.7
XEFRIEND	9		外国人の友人や知人との付き合い	165	5.6
XENONE	10		上記のいずれも経験はない	1860	63.0
XENOMARK			いずれも選択していない	48	1.6

Q58 あなたに課せられている所得税は、高いと思いますか。

	コード		ケース数	%
OP6TAXHI	1	低い	10	0.3
	2	やや低い	15	0.5
	3	適切	348	11.8
	4	やや高い	625	21.2
	5	高い	926	31.4
	6	わからない	534	18.1
	7	課せられていない	476	16.1
	9	無回答	19	0.6
			計 2953	100.0

Q59 現在いくつかの自治体において、カジノの合法化に関する議論が起こっています。あなたは賛成ですか、反対ですか。一番近いものに○をつけてください。

	コード		ケース数	%
OPCASINO	1	日本でのカジノの合法化には反対	511	17.3
	2	特定の場所に限定するならば、合法化に賛成	747	25.3
	3	日本でのカジノの合法化には賛成	206	7.0
	4	賛成とも反対とも決められない	482	16.3
	5	カジノについて、よく知らない	972	32.9
	9	無回答	35	1.2
			計 2953	100.0

Q60 もし日本にカジノができれば、あなたは行こうと思いますか。

	コード		ケース数	%
WLCASINO	1	行ってみたい	537	18.2
	2	行こうと思わない	1624	55.0
	3	わからない	775	26.2
	9	無回答	17	0.6
			計 2953	100.0

以下は現在、配偶者（つれ合い）のいらっしゃる方のみ、お答えください。
未婚の方や離別・死別された方はこれで終わりです。
ご協力ありがとうございました。担当の調査員にお渡ししてください。

Q61 あなたの結婚生活は、幸せですか。



	コード		ケース数	%
FF5HAPPZ	1	幸せ	863	39.6
	2	・	689	31.6
	3	・	519	23.8
	4	・	57	2.6
	5	不幸せ	30	1.4
	9	無回答	24	1.1
			計 2182	100.0
	8	非該当	771	
			計 2953	

Q62 あなたの配偶者の現在の健康状態は、いかがですか。



	コード		ケース数	%
SS5HLTHZ	1	良い	757	34.7
	2	・	610	28.0
	3	・	534	24.5
	4	・	186	8.5
	5	悪い	80	3.7
	9	無回答	15	0.7
			計 2182	100.0
	8	非該当	771	
			計 2953	

Q63 あなたの配偶者は、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

	ほとんど 毎日	週に 数回	週に1 回程度	月に1 回程度	年に 数回	年に1 回程度	全 く な し
A 夕食の用意	1	2	3	4	5	6	7
B 洗濯	1	2	3	4	5	6	7
C 買い物 (日用品や食料品の買い物)	1	2	3	4	5	6	7
D 家の掃除	1	2	3	4	5	6	7
E ゴミ出し	1	2	3	4	5	6	7

A 夕食の用意

	コード		ケース数	%
SSFQ7CK	1	ほとんど毎日	1006	46.1
	2	週に数回	128	5.9
	3	週に1回程度	93	4.3
	4	月に1回程度	76	3.5
	5	年に数回	134	6.1
	6	年に1回程度	77	3.5
	7	全くなし	651	29.8
	9	無回答	17	0.8
			計	2182
	8	非該当	771	
		計	2953	

B 洗濯

	コード		ケース数	%
SSFQ7WSH	1	ほとんど毎日	912	41.8
	2	週に数回	218	10.0
	3	週に1回程度	67	3.1
	4	月に1回程度	64	2.9
	5	年に数回	122	5.6
	6	年に1回程度	54	2.5
	7	全くなし	725	33.2
	9	無回答	20	0.9
			計	2182
	8	非該当	771	
		計	2953	

C 買い物（日用品や食料品の買い物）

	コード [※]		ケース数	%
SSFQ7SHP	1	ほとんど毎日	578	26.5
	2	週に数回	543	24.9
	3	週に1回程度	339	15.5
	4	月に1回程度	180	8.2
	5	年に数回	165	7.6
	6	年に1回程度	27	1.2
	7	全くなし	327	15.0
	9	無回答	23	1.1
			計	2182
	8	非該当	771	
		計	2953	

D 家の掃除

	コード [※]		ケース数	%
SSFQ7CLN	1	ほとんど毎日	620	28.4
	2	週に数回	408	18.7
	3	週に1回程度	258	11.8
	4	月に1回程度	146	6.7
	5	年に数回	194	8.9
	6	年に1回程度	82	3.8
	7	全くなし	457	20.9
	9	無回答	17	0.8
			計	2182
	8	非該当	771	
		計	2953	

E ゴミ出し

	コード [※]		ケース数	%
SSFQ7GRB	1	ほとんど毎日	416	19.1
	2	週に数回	713	32.7
	3	週に1回程度	212	9.7
	4	月に1回程度	134	6.1
	5	年に数回	139	6.4
	6	年に1回程度	51	2.3
	7	全くなし	499	22.9
	9	無回答	18	0.8
			計	2182
	8	非該当	771	
		計	2953	

Q64 あなたの配偶者は、家族を介護（1ヶ月以上）したことがありますか。（あなた自身が配偶者から介護を受けた場合も含みます）

	コード		ケース数	%	
SSCARE	1	したことがない	1562	71.6	
	2	現在行なっている	96	4.4	
	3	過去に行なったことがある	507	23.2	
	9	無回答	17	0.8	
			計	2182	100.0
	8	非該当	771		
			計	2953	

WEIGHT: ウェイト

この変数の単純集計は記載していません。



《事項索引》

[略号・記号]

調査票 … 面：面接調査票，留：留置調査票，調：調査員記入票(面接調査票末尾)

質問番号 … *：調査票冒頭欄，S：付問，F：調査員記入欄

◇：抽出関連などの変数で質問番号なし

大見出し	中見出し	小見出し	変数名	JGSS-2002	
				調査票	質問番号
安楽死	安楽死	法制化の是非	QDDKILLA	留	Q33
医療	安楽死	法制化の是非	QDDKILLA	留	Q33
医療	高齢者	医療・介護の責任	OP5SRMDY	留	Q12 B
医療	信頼度	病院	TR3HSPLZ	留	Q16 G
飲酒	飲酒(本人)	頻度	DO7DRINK	留	Q36
介護	家族	介護経験(配偶者)	SSCARE	留	Q64
介護	家族	介護経験(本人)	XCARE	留	Q20
外国語:英語	学習・経験の有無	いずれも経験はない	XENONE	留	Q57 10
外国語:英語	学習・経験の有無	いずれも選択していない	XENOMARK	留	Q57
外国語:英語	学習・経験の有無	英語教材で自習	XESELF	留	Q57 4
外国語:英語	学習・経験の有無	海外留学	XEOSSTDY	留	Q57 7
外国語:英語	学習・経験の有無	海外旅行	XEOSTRIP	留	Q57 6
外国語:英語	学習・経験の有無	テレビ・ラジオ	XEMEDIA	留	Q57 3
外国語:英語	経験の有無	海外勤務・居住	XEOSJOB	留	Q57 8
外国語:英語	経験の有無	友人・知人	XEFRIEND	留	Q57 9
外国語:英語	受講経験	英語教室	XECLASS	留	Q57 1
外国語:英語	学習・経験の有無	英語サークル	XECIRCLE	留	Q57 2
外国語:英語	受講経験	社内研修	XESHANAI	留	Q57 5
外国語:英語	使用する機会	いずれも選択していない	EUNOMARK	留	Q56
外国語:英語	使用する機会	家族	EUFAMILY	留	Q56 5
外国語:英語	使用する機会	学校や資格取得	EUCLASS	留	Q56 7
外国語:英語	使用する機会	子ども(孫)に教える	EUKIDS	留	Q56 7
外国語:英語	使用する機会	仕事	EUTOKI	留	Q56 2
外国語:英語	使用する機会	仕事	EUYOKU	留	Q56 3
外国語:英語	使用する機会	趣味・旅行	EUHOBBY	留	Q56 6
外国語:英語	使用する機会	その他	EUETC	留	Q56 7
外国語:英語	使用する機会	知人・友人	EUFRIEND	留	Q56 4
外国語:英語	使用する機会	なし	EUNO	留	Q56 1
外国語:英語	能力(本人)	会話	ENGTALK	留	Q54
外国語:英語	能力(本人)	読解力	ENGREAD	留	Q55
外国人	外国人居住者	増加の賛否	QFNINCR	留	Q42
外国人	接触経験(本人)の有無	挨拶	XFNHLLX	留	Q43 5
外国人	接触経験(本人)の有無	いずれも選択していない	XFNOMKX	留	Q43
外国人	接触経験(本人)の有無	学校	XFNSTDYX	留	Q43 2
外国人	接触経験(本人)の有無	職場	XFNWORKX	留	Q43 1
外国人	接触経験(本人)の有無	親族の婚姻	XFNMGX	留	Q43 4
外国人	接触経験(本人)の有無	地域活動:国際交流	XFNCLUBX	留	Q43 6
外国人	接触経験(本人)の有無	地域活動:国際交流以外	XFNCTCX	留	Q43 7
外国人	接触経験(本人)の有無	友人	XFNASSOX	留	Q43 3
階層帰属	帰属意識(本人)	階層	OP5LEVK	留	Q9

階層帰属	帰属意識(本人)	階層:スケール	OP10LVL	面	問21
学業(中学校)	本人	成績	OP5SCHPF	面	問33-3
学歴	学歴(父親)	最終学歴	PPLSTSCH	面	問32
学歴	学歴(配偶者)	最終学歴	SSLSTSCH	面	問32
学歴	学歴(母親)	最終学歴	MMLSTSCH	面	問32
学歴	学歴(本人)	各種学校	XKAKUSHU	面	問33-2 2
学歴	学歴(本人)	最終学歴	XXLSTSCH	面	問32
学歴	学歴(本人)	最終学歴:修了	DOLSTSCH	面	問33-1
学歴	学歴(本人)	職業訓練校	XOCCUP	面	問33-2 3
学歴	学歴(本人)	専修・各種・職業学校:いずれも選択していない	XNOMARK	面	問33-2
学歴	学歴(本人)	専修・各種・職業学校:いずれもない	XNOSCH	面	問33-2 4
学歴	学歴(本人)	専修・各種・職業学校:わからない	XNOKNOW	面	問33-2 5
学歴	学歴(本人)	専修学校	XSENSHU	面	問33-2 1
学歴	関係の有無	学歴と親の教育方針	OP4EDPAR	留	Q30 B
学歴	関係の有無	学歴と親の経済状況	OP4EDECN	留	Q30 C
学歴	関係の有無	学歴と実力	OP4EDABI	留	Q30 A
学歴	関係の有無	学歴と収入	OP4EDINC	留	Q30 D
学歴	賛否	高学歴の重要性	OP4EDHI	留	Q30 E
学歴	関係の有無	大学名と人生	OP4EDUNI	留	Q30 F
家計	女性と仕事	夫の収入	Q4WWJBIA	留	Q21 B
家計	満足度	家計状態	ST5ECNY	留	Q7 D
家事	家事:頻度(配偶者)	買い物	SSFQ7SHP	留	Q63 C
家事	家事:頻度(配偶者)	洗濯	SSFQ7WSH	留	Q63 B
家事	家事:頻度(配偶者)	掃除	SSFQ7CLN	留	Q63 D
家事	家事:頻度(配偶者)	夕食の用意	SSFQ7CK	留	Q63 A
家事	家事:頻度(本人)	買い物	FQ7SHOP	留	Q11 E
家事	家事:頻度(本人)	ゴミ出し	FQ7GARB	留	Q11 G
家事	家事:頻度(本人)	洗濯	FQ7WASH	留	Q11 D
家事	家事:頻度(本人)	掃除	FQ7CLEAN	留	Q11 F
家事	家事:頻度(本人)	夕食の用意	FQ7CKDNR	留	Q11 C
家事	家事:頻度(配偶者)	ゴミ出し	SSFQ7GRB	留	Q63 E
家事	家事分担:全般	男性の家事従事の是非	Q4MNCOOK	留	Q21 D
家事	就労(本人:不就労の場合)	不就労の理由	TP5UNEMP	面	問11-1
家事	満足度	家事	ST5HSWK	面	問11-2
カジノ	カジノ	合法化の是非	OPCASINO	留	Q59
カジノ	カジノ	利用の意向	WLCASINO	留	Q60
家族	介護(配偶者)	介護経験(配偶者)	SSCARE	留	Q64
家族	介護(本人)	介護経験(本人)	XCARE	留	Q20
家族	家族	世帯主	FFHEAD	面	問27-2
家族	家族(本人除く)	人数	SZFFONLY	面	問26-3
家族	家族(本人含む)	人数	SZFFTTL	面	問26-3
家族	家族:リスト(01番目):本人	記入の有無	FF01MARK	面	問27-1
家族	家族:リスト(01番目):本人	性別	FF01SEX	面	問27-1
家族	家族:リスト(01番目):本人	続柄	FF01REL	面	問27-1
家族	家族:リスト(01番目):本人	年齢	FF01AGE	面	問27-1
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	記入の有無	FF02MARK~ FF10MARK	面	問27-1
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	性別	FF02SEX~ FF10SEX	面	問27-1
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	続柄	FF02REL~ FF10REL	面	問27-1
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	年齢	FF02AGE~ FF10AGE	面	問27-1
家族	居住	形態	FFRESIDE	面	問26-1
家族	居住	自宅・その他	FF01HOME~ FF10HOME	面	問27-1

家族	居住	別居理由	FF01OUT～ FF10OUT	面	問27-1
家族	居住	別居理由(本人)	FFSEPCWHY	面	問26-2
家族	世帯員変数	兄の妻	FFBREWWX	面	問27-1
家族	世帯員変数	兄	FFBREX	面	問27-1
家族	世帯員変数	兄の子	FFBRECCX	面	問27-1
家族	世帯員変数	姉	FFSISEX	面	問27-1
家族	世帯員変数	姉の夫	FFSIEHHX	面	問27-1
家族	世帯員変数	姉の子	FFSIECCX	面	問27-1
家族	世帯員変数	妹	FFSISYX	面	問27-1
家族	世帯員変数	妹の夫	FFSIYHHX	面	問27-1
家族	世帯員変数	妹の子	FFSIYCCX	面	問27-1
家族	世帯員変数	甥	FFSBCCMX	面	問27-1
家族	世帯員変数	おじ	FFUNX	面	問27-1
家族	世帯員変数	おじ・おばの子	FFUNACCX	面	問27-1
家族	世帯員変数	夫	FFHH	面	問27-1
家族	世帯員変数	弟	FFBRYX	面	問27-1
家族	世帯員変数	弟の子	FFBRYCCX	面	問27-1
家族	世帯員変数	弟の妻	FFBRYWWX	面	問27-1
家族	世帯員変数	おば	FFATX	面	問27-1
家族	世帯員変数	親(男)	FFPPNS	面	問27-1
家族	世帯員変数	親(女)	FFMMNS	面	問27-1
家族	世帯員変数	義父(配偶者の父)	FFPPLAW	面	問27-1
家族	世帯員変数	義母(配偶者の母)	FFMMLAW	面	問27-1
家族	世帯員変数	義理の祖父(配偶者の祖父)	FFSPPPGX	面	問27-1
家族	世帯員変数	義理の祖母(配偶者の祖母)	FFSPMMGX	面	問27-1
家族	世帯員変数	子	FFCCX	面	問27-1
家族	世帯員変数	子(男)	FFCCMX	面	問27-1
家族	世帯員変数	子(女)	FFCCFX	面	問27-1
家族	世帯員変数	五女	FFCCF5	面	問27-1
家族	世帯員変数	五男	FFCCM5	面	問27-1
家族	世帯員変数	三女	FFCCF3	面	問27-1
家族	世帯員変数	三女の夫	FFCCF3HH	面	問27-1
家族	世帯員変数	三男	FFCCM3	面	問27-1
家族	世帯員変数	三男の妻	FFCCM3WW	面	問27-1
家族	世帯員変数	次女	FFCCF2	面	問27-1
家族	世帯員変数	次女の夫	FFCCF2HH	面	問27-1
家族	世帯員変数	次男	FFCCM2	面	問27-1
家族	世帯員変数	次男の妻	FFCCM2WW	面	問27-1
家族	世帯員変数	使用人・雇い人	FFSTAFF	面	問27-1
家族	世帯員変数	曾祖父	FFPPGGX	面	問27-1
家族	世帯員変数	曾祖母	FFMMGGX	面	問27-1
家族	世帯員変数	その他	FFETCX	面	問27-1
家族	世帯員変数	祖父	FFPPGX	面	問27-1
家族	世帯員変数	祖母	FFMMGX	面	問27-1
家族	世帯員変数	父	FFPP	面	問27-1
家族	世帯員変数	長女	FFCCF1	面	問27-1
家族	世帯員変数	長女の夫	FFCCF1HH	面	問27-1
家族	世帯員変数	長男	FFCCM1	面	問27-1
家族	世帯員変数	長男の妻	FFCCM1WW	面	問27-1
家族	世帯員変数	妻	FFWW	面	問27-1
家族	世帯員変数	配偶者の兄	FFSPBREX	面	問27-1
家族	世帯員変数	配偶者の姉	FFSPSEX	面	問27-1
家族	世帯員変数	配偶者の妹	FFSPSYX	面	問27-1
家族	世帯員変数	配偶者の弟	FFSPBRYX	面	問27-1

家族	世帯員変数	母	FFMM	面	問27-1
家族	世帯員変数	ひ孫(男)	FFCCGMX	面	問27-1
家族	世帯員変数	ひ孫(女)	FFCCGFX	面	問27-1
家族	世帯員変数	父母の兄弟姉妹	FFUNATX	面	問27-1
家族	世帯員変数	父母の兄弟姉妹の配偶者	FFUNASPX	面	問27-1
家族	世帯員変数	本人	FFSELF	面	問27-1
家族	世帯員変数	孫	FFCCGX	面	問27-1
家族	世帯員変数	孫(男)	FFCCGMX	面	問27-1
家族	世帯員変数	孫(女)	FFCCGFX	面	問27-1
家族	世帯員変数	孫の配偶者	FFCCGSPX	面	問27-1
家族	世帯員変数	姪	FFSBCCFX	面	問27-1
家族	世帯員変数	四女	FFCCF4	面	問27-1
家族	世帯員変数	四女の夫	FFCCF4HH	面	問27-1
家族	世帯員変数	四男	FFCCM4	面	問27-1
家族	世帯員変数	四男の妻	FFCCM4WW	面	問27-1
家族	別居家族	人数	SZFFOUT	面	問26-4
家庭生活	家庭生活(本人の家庭)	そろっての夕食	FQ7FFDNR	留	Q11 A
家庭生活	仕事意識	重要度:家庭との両立	IM5FAMIL	面	問20 I
家庭生活	満足度	家庭生活	ST5LIFEY	留	Q7 C
環境	省エネルギー行動(本人)	買い物袋の持参	FQ4BAG	留	Q45 G
環境	省エネルギー行動(本人)	簡易包装	FQ4PACK	留	Q45 H
環境	省エネルギー行動(本人)	公共交通機関の利用	FQ4BUS	留	Q45 J
環境	省エネルギー行動(本人)	故障品の修理	FQ4MEND	留	Q45 C
環境	省エネルギー行動(本人)	ゴミの分別	FQ4SORT	留	Q45 K
環境	省エネルギー行動(本人)	詰め替え商品	FQ4REFIL	留	Q45 E
環境	省エネルギー行動(本人)	電気	FQ4DENKI	留	Q45 A
環境	省エネルギー行動(本人)	生ゴミを堆肥に利用	FQ4TAIHI	留	Q45 L
環境	省エネルギー行動(本人)	水	FQ4WATER	留	Q45 B
環境	省エネルギー行動(本人)	無農薬野菜	FQ4NOYAK	留	Q45 F
環境	省エネルギー行動(本人)	リサイクル商品	FQ4RECYC	留	Q45 D
環境	省エネルギー行動(本人)	リサイクルショップ	FQ4USED	留	Q45 I
環境	満足度	企業の取り組み	STECOCO	留	Q46 C
環境	満足度	国の取り組み	STECONAT	留	Q46 A
環境	満足度	自治体の取り組み	STECOLOC	留	Q46 B
企業	信頼度	大企業	TR3CORPZ	留	Q16 A
喫煙	喫煙(本人)	禁煙努力の有無	XQTSMOKE	留	Q35 S
喫煙	喫煙(本人)	習慣の有無	DOSMOKEX	留	Q35
教育:小・中学校	学習経験(本人)	塾	XSJUKU	留	Q31 1
教育	関係の有無	学歴と親の教育方針	OP4EDPAR	留	Q30 B
教育	関係の有無	学歴と親の経済状況	OP4EDECN	留	Q30 C
教育	関係の有無	学歴と実力	OP4EDABI	留	Q30 A
教育	関係の有無	学歴と収入	OP4EDINC	留	Q30 D
教育	学校の意義	生き方を学ぶ	MSTEACHR	留	Q29 7
教育	学校の意義	意義はない	MSNONE	留	Q29 12
教育	学校の意義	いずれも選択していない	MSNOMARK	留	Q29
教育	学校の意義	技能の習得	MSJSKILL	留	Q29 3
教育	学校の意義	才能を伸ばす	MSTALENT	留	Q29 5
教育	学校の意義	資格の取得	MSQUALF	留	Q29 4
教育	学校の意義	就職	MSFINDJB	留	Q29 8
教育	学校の意義	自由な時間	MSFRTIME	留	Q29 10
教育	学校の意義	スポーツ・部活動	MSSPORT	留	Q29 11
教育	学校の意義	精神的成長	MSMENTAL	留	Q29 11
教育	学校の意義	その他	MSETC	留	Q29 11
教育	学校の意義	知識の習得	MSBASIC	留	Q29 1

教育	学校の意義	知識の習得	MSSPEC	留	Q29 2
教育	学校の意義	出会い	MSSPOUSE	留	Q29 9
教育	学校の意義	友達づくり	MSFRIEND	留	Q29 6
教育	学校の意義	人間関係・社会性	MSHUMAN	留	Q29 11
教育	賛否	高学歴の重要性	OP4EDHI	留	Q30 E
教育	子どもの教育	国・自治体の責任	OP5CCED	留	Q12 C
教育	支出(世帯)	子どもの教育費	SZEXED	面	問39
教育	支出(世帯)	子どもの教育費	SZEXHIED	面	問39
教育	受講経験	英語教室	XECLASS	留	Q57 1
教育	信頼度	学校	TR3SCHLZ	留	Q16 C
教育	関係の有無	大学名と人生	OP4EDUNI	留	Q30 F
教育(中学校)	本人	成績	OP5SCHPF	面	問33-3
教育:高校	学習内容	学科名	XHSSUB	面	問34-1
教育:高校	通学校(本人)	進学率	XHSRATE	面	問34-2
教育:高等教育	学習内容	専攻分野	XUSUB	面	問35-2
教育:高等教育	通学校(本人)	国公・私立	XUPUBLIC	面	問35-1
教育:小・中学校	学習経験(本人)	いずれも選択していない	XSNOMARK	留	Q31
教育:小・中学校	学習経験(本人)	家庭教師	XSTUTOR	留	Q31 2
教育:小・中学校	学習経験(本人)	経験なし	XSNONE	留	Q31 4
教育:小・中学校	学習経験(本人)	通信(添削)教育	XSCORR	留	Q31 3
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	兄の数	XNUMBROE	面	問25-1
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	姉の数	XNUMSISE	面	問25-1
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	妹の数	XNUMSISY	面	問25-1
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	弟の数	XNUMBROY	面	問25-1
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	合計	XNUMSBLG	面	問25-1
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	本人	XNUMSELF	面	問25-1
兄弟姉妹	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の兄弟姉妹の合計	XSSNSBLG	面	問25-2
兄弟姉妹	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の兄の数	XSSNBROE	面	問25-2
兄弟姉妹	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の姉の数	XSSNSISE	面	問25-2
兄弟姉妹	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の妹の数	XSSNSISY	面	問25-2
兄弟姉妹	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の弟の数	XSSNBROY	面	問25-2
兄弟姉妹	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者本人	XSSNSELF	面	問25-2
居住地	外国人居住者	増加の賛否	QFNINCR	留	Q42
居住地	居住地:15歳の頃(本人)	国内・外国	TP5LOC15	面	問23-1
居住地	居住地:15歳の頃(本人)	地域	REMOTE15	面	問23-2
居住地	居住地:15歳の頃(本人)	都道府県名	PREF15	面	問23-1
居住地	犯罪・治安	近隣地域の治安	FEARWALK	留	Q25
居住地	満足度	居住地域	ST5AREAY	留	Q7 A
金融機関	信頼度	金融機関	TR3FINZ	留	Q16 O
経済	政策:経済	格差縮小の賛否	Q5GVEQAA	留	Q34
経済状態	経済状態	最近の変化	OP3ECN3A	留	Q3
警察	信頼度	警察	TR3COPZ	留	Q16 N
結婚・結婚観	結婚観	子どもをもつ必要	Q4NOCCMG	留	Q21 H
結婚・結婚観	結婚観	女性の幸福	Q4WNMGA	留	Q21 C
結婚・結婚観	結婚観	性役割分担	Q4WWHHX	留	Q21 E
結婚・結婚観	結婚観	男性の幸福	Q4MNMGA	留	Q21 F
結婚・結婚観	結婚観	夫婦別姓について	OP4NAME	留	Q19
結婚・結婚観	結婚観:離婚	離婚の賛否	Q4DIVOK	留	Q21 A
結婚・結婚観	幸福度(本人)	結婚生活	FF5HAPPZ	留	Q61
健康	健康状態(同居家族)	アトピー性皮膚炎	FAATOPI	留	Q32B 1
健康	健康状態(同居家族)	いずれも選択していない	FANOMARK	留	Q32B
健康	健康状態(同居家族)	いずれもない	FANONE	留	Q32B 5
健康	健康状態(同居家族)	花粉症	FAKAFUN	留	Q32B 2
健康	健康状態(同居家族)	食物アレルギー	FAFOOD	留	Q32B 4

健康	健康状態(同居家族)	ぜんそく	FAZENSOK	留	Q32B 3
健康	健康状態(同居家族)	同居家族はいない	FANOFF	留	Q32B 6
健康	健康状態(配偶者)	全般	SS5HLTHZ	留	Q62
健康	健康状態(本人)	アトピー性皮膚炎	HAATOPI	留	Q32A 1
健康	健康状態(本人)	いずれも選択していない	HANOMARK	留	Q32A
健康	健康状態(本人)	いずれもない	HANONE	留	Q32A 5
健康	健康状態(本人)	花粉症	HAKAFUN	留	Q32A 2
健康	健康状態(本人)	食物アレルギー	HAFOOD	留	Q32A 4
健康	健康状態(本人)	ぜんそく	HAZENSOK	留	Q32A 3
健康	健康状態(本人)	全般	OP5HLTHZ	留	Q8
健康	満足度	健康	ST5HLTHY	留	Q7 F
購買	購入基準	アフターサービス	IM5SERV	留	Q47 H
購買	購入基準	色や形	IM5DESN	留	Q47 D
購買	購入基準	機能	IM5FUNC	留	Q47 C
購買	購入基準	再生利用	IM5RECYC	留	Q47 G
購買	購入基準	下取りサービス	IM5TRADE	留	Q47 I
購買	購入基準	省エネ・省資源	IM5SAVE	留	Q47 F
購買	購入基準	長持ち	IM5LAST	留	Q47 E
購買	購入基準	値段	IM5PRICE	留	Q47 A
購買	購入基準	メーカー名	IM5BRAND	留	Q47 B
幸福	結婚観	女性の幸福	Q4WNMGA	留	Q21 C
幸福	結婚観	男性の幸福	Q4MNMGA	留	Q21 F
幸福	幸福度(本人)	結婚生活	FF5HAPPZ	留	Q61
幸福	幸福度(本人)	全般	OP5HAPPZ	留	Q41
交友	満足度	友人関係	ST5FRIY	留	Q7 E
交友	友人交際	頻度	FQ7FRSEE	留	Q11 B
高齢者	高齢者	医療・介護の責任	OP5SRMDY	留	Q12 B
高齢者	高齢者	生活保障の責任	OP5SRWFY	留	Q12 A
高齢者	三世同居	賛否	OP2GNR	留	Q10
子ども	育児	国・自治体の責任	OP5CCARE	留	Q12 D
子ども	結婚観	子どもをもつ必要	Q4NOCCMG	留	Q21 H
子ども	子ども:一般	総数	CCNUMTTL	面	問28
子ども	子ども:一般	理想数	APPCCNUM	留	Q17
子ども	子ども:数と性別	理想数	APPCCNMX	留	Q17
子ども	子ども:数と性別	理想性別	APPCCSXB	留	Q18
子ども	子ども:リスト(*番目)	記入の有無	CC01MARK~ CC08MARK	面	問29
子ども	子ども:リスト(*番目)	生死	CC01LIVE~ CC08LIVE	面	問29
子ども	子ども:リスト(*番目)	生年	CC01BORN~ CC08BORN	面	問29
子ども	子ども:リスト(*番目)	性別	CC01SEX~ CC08SEX	面	問29
子ども	子ども:リスト(*番目)	年齢	CC01AGE~ CC08AGE	面	問29
子ども	子どもの教育	国・自治体の責任	OP5CCED	留	Q12 C
子ども	女性と仕事	子どもへの影響	Q4JBMCC	留	Q21 G
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	婚姻状況	DOMARRY	面	問18
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	婚姻状況	XMARRY	面	問36-1
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚経験(死別後:1回目)	XMGA1WD	面	問36-5
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚経験(死別後:2回目)	XMGA2WD	面	問36-5
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚経験(離婚後:1回目)	XMGA1DV	面	問36-3
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚経験(離婚後:2回目)	XMGA2DV	面	問36-3
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚年齢(死別後:1回目)	AGEMG1WD	面	問36-5
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚年齢(死別後:2回目)	AGEMG2WD	面	問36-5
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚年齢(離婚後:1回目)	AGEMG1DV	面	問36-3

婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚年齢(離婚後:2回目)	AGEMG2DV	面	問36-3
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	死別回数	FQWDW	面	問36-4
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	死別経験	XWIDOW	面	問36-4
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	死別年齢:1回目	AGE1WDW	面	問36-5
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	死別年齢:2回目	AGE2WDW	面	問36-5
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	初婚年齢	AGE1MG	面	問36-1
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	DOMARRYの転記	MARC	面・留	*
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	離婚回数	FQXDIV	面	問36-2
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	離婚経験	XDIV	面	問36-2
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	離婚年齢:1回目	AGE1DIV	面	問36-3
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	離婚年齢:2回目	AGE2DIV	面	問36-3
三世同居	三世同居	賛否	OP2GNR	留	Q10
自衛隊	信頼度	自衛隊	TR3DEFZ	留	Q16 M
ジェンダー	家事分担:全般	男性の家事従事の是非	Q4MNCOOK	留	Q21 D
ジェンダー	結婚観	女性の幸福	Q4WNMGA	留	Q21 C
ジェンダー	結婚観	性役割分担	Q4WWHHX	留	Q21 E
ジェンダー	結婚観	男性の幸福	Q4MNMGA	留	Q21 F
ジェンダー	結婚観	夫婦別姓について	OP4NAME	留	Q19
ジェンダー	職場(本人)	女性従業員の割合	SZWNSTF	面	問2-5
ジェンダー	女性と仕事	夫の収入	Q4WWJBIA	留	Q21 B
ジェンダー	女性と仕事	子どもへの影響	Q4JBMCC	留	Q21 G
ジェンダー	女性と仕事	妻は夫の手助け	Q4WWHPHH	留	Q21 I
仕事意識	仕事意識	重要度:家庭との両立	IM5FAMIL	面	問20 I
仕事意識	仕事意識	重要度:興味ある仕事	IM5INTRG	面	問20 D
仕事意識	仕事意識	重要度:訓練の機会	IM5TRG	面	問20 J
仕事意識	仕事意識	重要度:雇用の安定	IM5SECUR	面	問20 A
仕事意識	仕事意識	重要度:時間的自由	IM5FREE	面	問20 H
仕事意識	仕事意識	重要度:社会的有益性	IM5SOCTY	面	問20 G
仕事意識	仕事意識	重要度:収入	IM5HIPAY	面	問20 B
仕事意識	仕事意識	重要度:昇進機会	IM5PROMO	面	問20 C
仕事意識	仕事意識	重要度:独立性	IM5INDEP	面	問20 E
仕事意識	仕事意識	重要度:人のためになる仕事	IM5OTHER	面	問20 F
支出	支出(世帯)	子どもの教育費	SZEXED	面	問39
支出	支出(世帯)	子どもの教育費	SZEXHIED	面	問39
支出	支出(世帯)	住居	SZEXHIHS	面	問38
支出	支出(世帯)	住居	SZEXHOUS	面	問38
失業	就労(本人)	失業の可能性	OP4UNEMP	面	問7-2
失業	トラウマ(本人)	経験回数	XTRAUM5Y	留	Q28
社会的流動性	社会的流動性	生活水準向上の機会	OP5CHNCA	留	Q6
住居	支出(世帯)	住居	SZEXHIHS	面	問38
住居	支出(世帯)	住居	SZEXHOUS	面	問38
住居	住居(本人)	形態	TP8DWEL	面	問24-1
住居	住居(本人)	床面積	SZDWEL	面	問24-2
宗教	宗教(本人)	信仰する宗教	XXRL	留	Q37 S1
宗教	宗教(本人)	信仰する宗教の有無	DORL	留	Q37
宗教	宗教(本人)	信仰の度合い	DO3PIOUS	留	Q37 S2
宗教	所属(本人)	宗教の団体	MEMRL	留	Q15 E
宗教	信頼度	宗教団体	TR3RLGPZ	留	Q16 B
収入	関係の有無	学歴と収入	OP4EDINC	留	Q30 D
収入	仕事意識	重要度:収入	IM5HIPAY	面	問20 B
収入	収入(世帯)	一般との比較	OP5FFINX	留	Q4
収入	収入(世帯)	15歳の頃との比較	OPFFIX15	留	Q5
収入	収入(世帯)	年収額	SZHSINCM	面	問37
収入	収入(世帯)	年収額	SZHSINCM	面	問37

収入	収入(配偶者)	年収	SSHIINCX	面	問19-8
収入	収入(配偶者)	年収	SSSZINCM	面	問19-8
収入	収入(本人)	給料形態	TP5PAY	面	問9-1
収入	収入(本人)	月給	SZPAYMOX	面	問9-1 4
収入	収入(本人)	最終職:年収	SZHILST	面	問13-6
収入	収入(本人)	最終職:年収	SZINLST	面	問13-6
収入	収入(本人)	時間給	SZPAYHRX	面	問9-1 1
収入	収入(本人)	週給	SZPAYWKX	面	問9-1 3
収入	収入(本人)	日給	SZPAYDYX	面	問9-1 2
収入	収入(本人)	年収	SZHIINCX	面	問8
収入	収入(本人)	年収	SZINCOMX	面	問8
収入	収入(本人)	年俸	SZPAYYRX	面	問9-1 5
収入	生計	現在の収入源:いずれも選択していない	INCNOMK	面	問16-1
収入	生計	現在の収入源:親の収入	INCPAR	面	問16-1 3
収入	生計	現在の収入源:失業保険	INCUEB	面	問16-1 6
収入	生計	現在の収入源:自分の収入	INCSELF	面	問16-1 1
収入	生計	現在の収入源:社会福祉	INCSOC	面	問16-1 8
収入	生計	現在の収入源:その他	INCOTHER	面	問16-1 10
収入	生計	現在の収入源:中心となるもの	INCMAIN	面	問16-2
収入	生計	現在の収入源:貯蓄	INCSAVE	面	問16-1 7
収入	生計	現在の収入源:年金	INCPEN	面	問16-1 5
収入	生計	現在の収入源:配偶者の収入	INCSP	面	問16-1 2
収入	生計	現在の収入源:不定期的な仕事	INCIRR	面	問16-1 9
収入	生計	現在の収入源:他の家族の収入	INCFAM	面	問16-1 4
収入	生計	現在の収入源:わからない	INCNOKN	面	問16-1 11
収入	政策:経済	格差縮小の賛否	Q5GVEQAA	留	Q34
収入	満足度	家計状態	ST5ECNY	留	Q7 D
就労	就労(父親):15歳の頃	就労形態	PPJBTP15	面	問30-1
就労	就労(父親):15歳の頃	職種	PPJBXX15	面	問30-2
就労	就労(配偶者)	就労形態	SSTP12JB	面	問19-3
就労	就労(配偶者)	就労時間数/週	SSJBHRWK	面	問19-2(a)(b)
就労	就労(配偶者)	就労日数/週	SSJBDWK	面	問19-2(a)(b)
就労	就労(配偶者)	就労年数	SSSZWKYR	面	問19-7
就労	就労(配偶者)	就労の有無	SSJB1WK	面	問19-1
就労	就労(配偶者)	職種	SSXXJOB	面	問19-5
就労	就労(母親):15歳の頃	就労形態	MMJBTP15	面	問31
就労	就労(本人)	求職の有無	DOLOOKJB	面	問15
就労	就労(本人)	雇用期間	DOCNTRCT	面	問7-1
就労	就労(本人)	雇用期限	SZCNTMO	面	問7-1
就労	就労(本人)	雇用期限	SZCNTRCT	面	問7-1
就労	就労(本人)	雇用期限	SZCNTYR	面	問7-1
就労	就労(本人)	再就職の容易度	OP3NEWJB	面	問7-3
就労	就労(本人)	残業時間数/週	XOTHWK	面	問1-2(a)(b)
就労	就労(本人)	失業の可能性	OP4UNEMP	面	問7-2
就労	就労(本人)	就労継続の意向	WLKEEPJA	面	問7-5
就労	就労(本人)	就労形態	TP12JOB	面	問2-1
就労	就労(本人)	就労時間数/週	XJOBHWK	面	問1-2(a)(b)
就労	就労(本人)	就労日数/週	XJOBDWK	面	問1-2(a)(b)
就労	就労(本人)	就労年数	XJOBYR	面	問4
就労	就労(本人)	就労の有無	XJOB1WK	面	問1-1
就労	就労(本人)	上司	DOBOSS	面	問5-1
就労	就労(本人)	職種	XXJOB	面	問2-3
就労	就労(本人)	転職経験	XNUMCOWK	面	問10
就労	就労(本人)	部下	DOSTAFF	面	問5-2

就労	就労(本人)	副業	SZSJBHWK	面	問9-3
就労	就労(本人)	副業	XSJB1WK	面	問9-2
就労	就労(本人):初職	求職方法	HOWJOB	面	問17-2
就労	就労(本人):初職	就労形態	TP12FSTJ	面	問17-3
就労	就労(本人):初職	就労時期	XGETJOB	面	問17-1
就労	就労(本人):初職	職種	XXFSTJB	面	問17-5
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZHLST	面	問13-6
就労	就労(本人:不就労の場合)	経験	XWORK	面	問12-1
就労	就労(本人:不就労の場合)	経験	XWORK1Y	面	問12-2
就労	就労(本人:不就労の場合)	就労意向	WLWANTJB	面	問14
就労	就労(本人:不就労の場合)	不就労の理由	TP5UNEMP	面	問11-1
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職時期	WHNSTPWK	面	問12-3
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:職種	XXLSTJB	面	問13-4
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職理由	XXSTPJB	面	問13-1
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:就労形態	TP12LSTJ	面	問13-2
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZINLST	面	問13-6
就労	職場(父親):15歳の頃	就労先の規模:全体	PJBSZ15	面	問30-3
就労	職場(配偶者)	業種(事業所)	SSXXHQX	面	問19-4
就労	職場(配偶者)	就労先の規模:全体	SSSZSTFA	面	問19-6
就労	職場(本人)	業種(事業所)	XXWPL	面	問2-2
就労	職場(本人)	業種(本社)	XXWPHQ	面	問3-2
就労	職場(本人)	事業所形態	TP4WPLA	面	問3-1
就労	職場(本人)	就労先の規模	SZSTAFSA	面	問2-4
就労	職場(本人)	就労先の規模:全体	SZTTLSTA	面	問3-3
就労	職場(本人)	女性従業員の割合	SZWNSTF	面	問2-5
就労	女性と仕事	夫の収入	Q4WWJBIA	留	Q21 B
就労	女性と仕事	子どもへの影響	Q4JBMCC	留	Q21 G
就労	女性と仕事	妻は夫の手助け	Q4WWHPHH	留	Q21 I
就労	満足度	仕事	ST5JOB	面	問7-4
受講経験	受講経験	英語教室	XECLASS	留	Q57 1
受講経験	職場研修	英語研修	XESHANAI	留	Q57 5
趣味	所属(本人)	趣味の会	MEMHOBBY	留	Q15 G
趣味	所属(本人)	趣味の会(具体的記述)	XXMEMHOB	留	Q15 GS
職場	就労(本人)	上司	DOBOSS	面	問5-1
職場	就労(本人)	部下	DOSTAFF	面	問5-2
職場	職場(本人:不就労の場合):前職	業種(事業所)	XXLSTWPL	面	問13-3
職場	職場(本人:不就労の場合):前職	就労先の規模:全体	SZSTFLSA	面	問13-5
職場	職場(父親):15歳の頃	就労先の規模:全体	PJBSZ15	面	問30-3
職場	職場(配偶者)	業種(事業所)	SSXXHQX	面	問19-4
職場	職場(配偶者)	就労先の規模:全体	SSSZSTFA	面	問19-6
職場	職場(本人)	業種(事業所)	XXWPL	面	問2-2
職場	職場(本人)	業種(本社)	XXWPHQ	面	問3-2
職場	職場(本人)	事業所形態	TP4WPLA	面	問3-1
職場	職場(本人)	就労先の規模	SZSTAFSA	面	問2-4
職場	職場(本人)	就労先の規模:全体	SZTTLSTA	面	問3-3
職場	職場(本人)	女性従業員の割合	SZWNSTF	面	問2-5
職場	職場(本人)	労働組合:所属	JOINUNI	面	問6
職場	職場(本人):初職	就労先の規模:全体	SZSTFFST	面	問17-6
職場	職場(本人):初職	就労先の業種	XXFSTWP	面	問17-4
職場研修	仕事意識	重要度:訓練の機会	IM5TRG	面	問20 J
職場研修	受講経験	英語研修	XESHANAI	留	Q57 5
職歴	就労(本人)	転職経験	XNUMCOWK	面	問10
職歴	就労(本人):初職	求職方法	HOWJOB	面	問17-2
職歴	就労(本人):初職	就労形態	TP12FSTJ	面	問17-3

職歴	就労(本人):初職	就労時期	XGETJOB	面	問17-1
職歴	就労(本人):初職	職種	XXFSTJB	面	問17-5
職歴	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZHILST	面	問13-6
職歴	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:就労形態	TP12LSTJ	面	問13-2
職歴	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:職種	XXLSTJB	面	問13-4
職歴	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZINLST	面	問13-6
職歴	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職時期	WHNSTPWK	面	問12-3
職歴	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職理由	XXSTPJB	面	問13-1
職歴	職場(本人):初職	業種(事業所)	XXFSTWP	面	問17-4
職歴	職場(本人):初職	就労先の規模:全体	SZSTFFST	面	問17-6
職歴	職場(本人:不就労の場合):前職	業種(事業所)	XXLSTWPL	面	問13-3
職歴	職場(本人:不就労の場合):前職	就労先の規模:全体	SZSTFLSA	面	問13-5
所属	職場(本人)	労働組合:所属	JOINUNI	面	問6
所属	所属(本人)	業界団体	MEMIND	留	Q15 B
所属	所属(本人)	市民運動	MEMCIVIL	留	Q15 D
所属	所属(本人)	宗教の団体	MEMRL	留	Q15 E
所属	所属(本人)	趣味の会	MEMHOBBY	留	Q15 G
所属	所属(本人)	趣味の会(具体的記述)	XXMEMHOB	留	Q15 GS
所属	所属(本人)	スポーツクラブ	MEMSPORT	留	Q15 F
所属	所属(本人)	政治関係団体	MEMPLTGP	留	Q15 A
所属	所属(本人)	ボランティアグループ	MEMVLNTR	留	Q15 C
新聞	購読新聞	赤旗	NPAKAHAT	留	Q44 18
新聞	購読新聞	朝日新聞	NPASAH	留	Q44 1
新聞	購読新聞	いずれも選択していない	NPNOMARK	留	Q44
新聞	購読新聞	産経新聞	NPSANKEI	留	Q44 2
新聞	購読新聞	サンケイスポーツ	NPSANSP	留	Q44 6
新聞	購読新聞	Japan Times	NPJAPAN	留	Q44 15
新聞	購読新聞	スポーツニッポン	NPSPNIP	留	Q44 7
新聞	購読新聞	聖教新聞	NPSEIKYO	留	Q44 19
新聞	購読新聞	その他	NPETC	留	Q44 20
新聞	購読新聞	その他(1番目)	NPETCX1	留	Q44 20
新聞	購読新聞	その他(2番目)	NPETCX2	留	Q44 20
新聞	購読新聞	中日新聞	NPCHUNI	留	Q44 13
新聞	購読新聞	デイリースポーツ	NPDAYSP	留	Q44 8
新聞	購読新聞	東京新聞	NPTOKYO	留	Q44 12
新聞	購読新聞	西日本新聞	NPWESTJP	留	Q44 14
新聞	購読新聞	日刊ゲンダイ	NPGENDAI	留	Q44 16
新聞	購読新聞	日刊スポーツ	NPNIKSP	留	Q44 9
新聞	購読新聞	日本経済新聞	NPNIKKEI	留	Q44 3
新聞	購読新聞	報知新聞	NPHOUCHI	留	Q44 10
新聞	購読新聞	北海道新聞	NPHOKKAI	留	Q44 11
新聞	購読新聞	毎日新聞	NPMAINI	留	Q44 4
新聞	購読新聞	夕刊フジ	NPFUJI	留	Q44 17
新聞	購読新聞	読売新聞	NPYOMIUR	留	Q44 5
新聞	信頼度	新聞	TR3NWPZ	留	Q16 F
新聞	メディア:閲覧(本人)	新聞閲覧頻度	FQ5NEWSP	留	Q1
信頼度	信頼度	学者・研究者	TR3ACDAZ	留	Q16 J
信頼度	信頼度	学校	TR3SCHLZ	留	Q16 C
信頼度	信頼度	金融機関	TR3FINZ	留	Q16 O
信頼度	信頼度	警察	TR3COPZ	留	Q16 N
信頼度	信頼度	国会議員	TR3CGMNZ	留	Q16 K
信頼度	信頼度	裁判所	TR3SPCAZ	留	Q16 I
信頼度	信頼度	自衛隊	TR3DEFZ	留	Q16 M
信頼度	信頼度	市区町村議会議員	TR3CITYZ	留	Q16 L

信頼度	信頼度	宗教団体	TR3RLGPZ	留	Q16 B
信頼度	信頼度	新聞	TR3NWPZ	留	Q16 F
信頼度	信頼度	大企業	TR3CORPZ	留	Q16 A
信頼度	信頼度	中央官庁	TR3BCRAZ	留	Q16 D
信頼度	信頼度	テレビ	TR3TVZ	留	Q16 H
信頼度	信頼度	病院	TR3HSPLZ	留	Q16 G
信頼度	信頼度	労働組合	TR3UNNZ	留	Q16 E
スポーツ	所属(本人)	スポーツクラブ	MEMSPORT	留	Q15 F
税金	税金	所得税:負担感	OP6TAXHI	留	Q58
政策	政策:経済	格差縮小の賛否	Q5GVEQAA	留	Q34
政治意識	政治意識	保守革新	OP5RADCA	留	Q39
政治活動	所属(本人)	政治関係団体	MEMPLTGP	留	Q15 A
政党・政治家	信頼度	国会議員	TR3CGMNZ	留	Q16 K
政党・政治家	政党	好感度	XX9PLPFV	面	問22-2
政党・政治家	政党	支持する政党	XX8PLPTY	面	問22-1
政党・政治家	政党	政権担当能力:いずれも選択していない	OPLPNOMK	面	問22-4
政党・政治家	政党	政権担当能力:共産党	OCOMMPOK	面	問22-4 5
政党・政治家	政党	政権担当能力:公明党	OKOMEIOK	面	問22-4 3
政党・政治家	政党	政権担当能力:自民党	OLDPOK	面	問22-4 1
政党・政治家	政党	政権担当能力:社民党	OSDPOK	面	問22-4 6
政党・政治家	政党	政権担当能力:自由党	OLPOK	面	問22-4 4
政党・政治家	政党	政権担当能力:その他	OOTHEROK	面	問22-4 8
政党・政治家	政党	政権担当能力:ない	ONOPLPOK	面	問22-4 9
政党・政治家	政党	政権担当能力:保守党	OHOSHUOK	面	問22-4 7
政党・政治家	政党	政権担当能力:民主党	ODPOK	面	問22-4 2
政党・政治家	政党	政権担当能力:わからない	OPLPDONT	面	問22-4 10
政党・政治家	政党	不支持の理由	XXWHYNO	面	問22-3
生年	生年(本人)	生年	DOBYEAR	面	*
政府	信頼度	中央官庁	TR3BCRAZ	留	Q16 D
性別	性別(本人)	性別	FF01SEX	面	問27-1
性別	性別(本人)	性別	SEXA	面・留	*
抽出	ウェイト	ウェイト(データ)	WEIGHT		◇
抽出	抽出地域	市郡規模	SIZE		◇
抽出	抽出地域	地域ブロック	BLOCK		◇
抽出	抽出地域	都道府県名	PREF		◇
調査実施状況	回答者	協力度	COOP	調	F1
調査実施状況	回答者	理解度	USTAND	調	F2
調査実施状況	調査	アタック状況	DRAN	面・留	*
調査実施状況	調査	所要時間	DURATION	調	F末尾
調査実施状況	調査	調査月日	DATE	調	F末尾
調査実施状況	調査	調査月日(月)	MONTH	調	F末尾
調査実施状況	調査	調査月日(日)	DAY	調	F末尾
調査実施状況	調査	調査手順	PROC	調	F末尾
テレビ	信頼度	テレビ	TR3TVZ	留	Q16 H
テレビ	メディア:視聴(本人)	テレビ視聴時間数	HRTV	留	Q52
同居家族	居住	形態	FFRESIDE	面	問26-1
同居家族	三世代同居	賛否	OP2GNR	留	Q10
読書	読書(本人)	冊数	FQ5READ	留	Q2
トラウマ	トラウマ(本人)	経験回数	XTRAUM5Y	留	Q28
人間観	人間観:一般	信用	OP3TRUST	留	Q13
人間観	人間観:一般	人の本性	OP7GDEVO	留	Q14
年金	年金(本人)	予想額	OP5PNSN	留	Q38
年齢	家族:リスト(01番目):本人	年齢	FF01AGE	面	問27-1
年齢	年齢(本人)	年齢	AGEB	面・留	*

配偶者	学歴(配偶者)	最終学歴	SSLSTSCH	面	問32
配偶者	家事:頻度(配偶者)	買い物	SSFQ7SHP	留	Q63 C
配偶者	家事:頻度(配偶者)	ゴミ出し	SSFQ7GRB	留	Q63 E
配偶者	家事:頻度(配偶者)	洗濯	SSFQ7WSH	留	Q63 B
配偶者	家事:頻度(配偶者)	掃除	SSFQ7CLN	留	Q63 D
配偶者	家事:頻度(配偶者)	夕食の用意	SSFQ7CK	留	Q63 A
配偶者	健康状態(配偶者)	全般	SS5HLTHZ	留	Q62
配偶者	収入(配偶者)	年収	SSHIINCX	面	問19-8
配偶者	収入(配偶者)	年収	SSSZINCM	面	問19-8
配偶者	就労(配偶者)	就労形態	SSTP12JB	面	問19-3
配偶者	就労(配偶者)	就労時間数/週	SSJBHRWK	面	問19-2(a)(b)
配偶者	就労(配偶者)	就労日数/週	SSJBDWK	面	問19-2(a)(b)
配偶者	就労(配偶者)	就労の有無	SSJB1WK	面	問19-1
配偶者	就労(配偶者)	職種	SSXXJOB	面	問19-5
配偶者	職場(配偶者)	業種(事業所)	SSXXHQX	面	問19-4
配偶者	職場(配偶者)	就労先の規模:全体	SSSZSTFA	面	問19-6
配偶者	年齢(配偶者)	年齢	SPAGEX	面	問27-1
配偶者	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の兄弟姉妹の合計	XSSNSBLG	面	問25-2
配偶者	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の兄の数	XSSNBROE	面	問25-2
配偶者	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の姉の数	XSSNSISE	面	問25-2
配偶者	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の妹の数	XSSNSISY	面	問25-2
配偶者	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の弟の数	XSSNBROY	面	問25-2
配偶者	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者本人	XSSNSELF	面	問25-2
犯罪・治安	犯罪・治安	近隣地域の治安	FEARWALK	留	Q25
犯罪被害	犯罪被害(本人)	経験:空き巣	XSTOLN1Y	留	Q26
犯罪被害	犯罪被害(本人)	経験:強盗・恐喝	XROBBD1Y	留	Q27
福祉	高齢者	医療・介護の責任	OP5SRMDY	留	Q12 B
福祉	高齢者	生活保障の責任	OP5SRWFY	留	Q12 A
福祉	年金(本人)	予想額	OP5PENSN	留	Q38
不就労	就労(本人)	求職の有無	DOLOOKJB	面	問15
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZHILST	面	問13-6
不就労	就労(本人:不就労の場合)	就労意向	WLWANTJB	面	問14
不就労	就労(本人:不就労の場合)	不就労の理由	TP5UNEMP	面	問11-1
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職時期	WHNSTPWK	面	問12-3
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:就労形態	TP12LSTJ	面	問13-2
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:職種	XXLSTJB	面	問13-4
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZINLST	面	問13-6
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職理由	XXSTPJB	面	問13-1
別居家族	居住	形態	FFRESIDE	面	問26-1
法制度	安楽死	法制化の是非	QDDKILLA	留	Q33
法制度	信頼度	裁判所	TR3SPCAZ	留	Q16 I
ボランティア	ボランティア活動(本人)	参加の希望の有無	WLVLDO	留	Q51
ボランティア	ボランティア活動:定期的(本人)	活動量	SZVLREG	留	Q48S
ボランティア	ボランティア活動:定期的(本人)	経験の有無	XVLREG	留	Q48
ボランティア	ボランティア活動:不定期(本人)	活動量	SZVLIRRG	留	Q49S
ボランティア	ボランティア活動:不定期(本人)	経験の有無	XVLIRREG	留	Q49
ボランティア	ボランティア団体へ:支援の有無	いずれも選択していない	XVLNOMK	留	Q50
ボランティア	ボランティア団体へ:支援の有無	介護・福祉	XVLWF	留	Q50 7
ボランティア	ボランティア団体へ:支援の有無	寄贈	XVLUSED	留	Q50 4
ボランティア	ボランティア団体へ:支援の有無	寄付・募金	XVLDONAT	留	Q50 1
ボランティア	ボランティア団体へ:支援の有無	寄付金つき切手・はがき・エネフカード*	XVLSTAMP	留	Q50 3
ボランティア	ボランティア団体へ:支援の有無	献血	XVLBLOOD	留	Q50 6
ボランティア	ボランティア団体へ:支援の有無	指導	XVLTEACH	留	Q50 7
ボランティア	ボランティア団体へ:支援の有無	清掃・環境	XVLENV	留	Q50 7

ボランティア	ボランティア団体へ:支援の有無	その他	XVLETC	留	Q50 7
ボランティア	ボランティア団体へ:支援の有無	バザーへ出品	XVLBAZZR	留	Q50 5
ボランティア	ボランティア団体へ:支援の有無	文化的奉仕	XVLCUL	留	Q50 7
ボランティア	ボランティア団体へ:支援の有無	ボランティア貯金・寄付金つきクレジットカード*	XVLCARD	留	Q50 2
ボランティア	ボランティア団体へ:支援の有無	労働奉仕	XVLLABOR	留	Q50 7
満足度	満足度	家計状態	ST5ECNY	留	Q7 D
満足度	満足度	家事	ST5HSWK	面	問11-2
満足度	満足度	家庭生活	ST5LIFEY	留	Q7 C
満足度	満足度	居住地域	ST5AREAY	留	Q7 A
満足度	満足度	健康	ST5HLTHY	留	Q7 F
満足度	満足度	仕事	ST5JOB	面	問7-4
満足度	満足度	友人関係	ST5FRIY	留	Q7 E
満足度	満足度	余暇利用	ST5LEISY	留	Q7 B
メディア	信頼度	新聞	TR3NWSPZ	留	Q16 F
メディア	信頼度	テレビ	TR3TVZ	留	Q16 H
メディア	読書(本人)	冊数	FQ5READ	留	Q2
メディア	メディア:閲覧(本人)	新聞閲覧頻度	FQ5NEWSP	留	Q1
メディア	メディア:視聴(本人)	テレビ視聴時間数	HRTV	留	Q52
メディア	メディア:利用(本人)	いずれも選択していない	DONONE	留	Q40
メディア	メディア:利用(本人)	インターネット株取引	DONETSTK	留	Q40 6
メディア	メディア:利用(本人)	インターネットショッピング・バンキング	DONETSB	留	Q40 5
メディア	メディア:利用(本人)	携帯/PHS	DOPHS	留	Q40 7
メディア	メディア:利用(本人)	電子メール(仕事)	DOEMAILJ	留	Q40 1
メディア	メディア:利用(本人)	電子メール(私用)	DOEMAILP	留	Q40 2
メディア	メディア:利用(本人)	パソコン(自宅)	DOCOMP	留	Q40 4
メディア	メディア:利用(本人)	パソコン(職場)	DOCOMPJ	留	Q40 3
メディア	メディア:利用(本人)	ファックス	DOFAX	留	Q40 8
余暇活動	賭け額	公営ギャンブル	NUMRACE	留	Q22 CS1
余暇活動	賭け額	公営ギャンブル	SZRACE	留	Q22 CS2
余暇活動	賭け額	パチンコ・パチスロ	SZPACHI	留	Q22 DS
余暇活動	カジノ	合法化の是非	OPCASINO	留	Q59
余暇活動	カジノ	利用の意向	WLCASINO	留	Q60
余暇活動	購入額	サッカーくじ	SZTOTO	留	Q22 BS
余暇活動	購入額	宝くじ	SZLOT	留	Q22 AS
余暇活動	宿泊旅行(本人)	頻度	FQ5TRIP	留	Q53
余暇活動	ボランティア活動(本人)	参加の希望の有無	WLVLDO	留	Q51
余暇活動	ボランティア活動:定期的(本人)	活動量	SZVLREG	留	Q48S
余暇活動	ボランティア活動:定期的(本人)	経験の有無	XVLREG	留	Q48
余暇活動	ボランティア活動:不定期(本人)	活動量	SZVLIRRG	留	Q49S
余暇活動	ボランティア活動:不定期(本人)	経験の有無	XVLIRREG	留	Q49
余暇活動	ボランティア団体へ:支援の有無	いずれも選択していない	XVLNOMK	留	Q50
余暇活動	ボランティア団体へ:支援の有無	介護・福祉	XVLWF	留	Q50 7
余暇活動	ボランティア団体へ:支援の有無	寄贈	XVLUSED	留	Q50 4
余暇活動	ボランティア団体へ:支援の有無	寄付・募金	XVLDONAT	留	Q50 1
余暇活動	ボランティア団体へ:支援の有無	寄付金つき切手・はがき・ユニセフカード*	XVLSTAMP	留	Q50 3
余暇活動	ボランティア団体へ:支援の有無	献血	XVLBLOOD	留	Q50 6
余暇活動	ボランティア団体へ:支援の有無	指導	XVLTEACH	留	Q50 7
余暇活動	ボランティア団体へ:支援の有無	清掃・環境	XVLENV	留	Q50 7
余暇活動	ボランティア団体へ:支援の有無	その他	XVLETC	留	Q50 7
余暇活動	ボランティア団体へ:支援の有無	バザーへ出品	XVLBAZZR	留	Q50 5
余暇活動	ボランティア団体へ:支援の有無	文化的奉仕	XVLCUL	留	Q50 7
余暇活動	ボランティア団体へ:支援の有無	ボランティア貯金・寄付金つきクレジットカード*	XVLCARD	留	Q50 2
余暇活動	ボランティア団体へ:支援の有無	労働奉仕	XVLLABOR	留	Q50 7
余暇活動	満足度	余暇利用	ST5LEISY	留	Q7 B

余暇活動	余暇活動:内容	スポーツ	XXSPORT	留	Q24 S
余暇活動	余暇活動:頻度	囲碁	FQ4IGO	留	Q23 H
余暇活動	余暇活動:頻度	映画鑑賞	FQ4MOVIE	留	Q23 C
余暇活動	余暇活動:頻度	園芸・庭いじり	FQ4GREEN	留	Q23 F
余暇活動	余暇活動:頻度	音楽鑑賞	FQ4MUSIC	留	Q23 D
余暇活動	余暇活動:頻度	カラオケ	FQ4KARA	留	Q23 B
余暇活動	余暇活動:頻度	公営ギャンブル	FQRACE	留	Q22 C
余暇活動	余暇活動:頻度	サッカーくじ	FQTOTO	留	Q22 B
余暇活動	余暇活動:頻度	将棋	FQ4SHOGI	留	Q23 G
余暇活動	余暇活動:頻度	スポーツ	FQSPORT	留	Q24
余暇活動	余暇活動:頻度	宝くじ	FQLOT	留	Q22 A
余暇活動	余暇活動:頻度	テレビゲーム	FQ4GAME	留	Q23 E
余暇活動	余暇活動:頻度	ドライブ	FQ4DRIVE	留	Q23 A
余暇活動	余暇活動:頻度	ナンバーズ	FQ4NBS	留	Q23 J
余暇活動	余暇活動:頻度	パチンコ・パチスロ	FQPACHI	留	Q22 D
余暇活動	余暇活動:頻度	麻雀	FQ4MAJON	留	Q23 I
離婚	結婚観:離婚	離婚の賛否	Q4DIVOK	留	Q21 A
離婚	婚姻歴(本人)	再婚経験(離婚後:1回目)	XMGA1DV	面	問36-3
離婚	婚姻歴(本人)	再婚経験(離婚後:2回目)	XMGA2DV	面	問36-3
離婚	婚姻歴(本人)	再婚年齢(離婚後:1回目)	AGEMG1DV	面	問36-3
離婚	婚姻歴(本人)	再婚年齢(離婚後:2回目)	AGEMG2DV	面	問36-3
離婚	婚姻歴(本人)	離婚回数	FQXDIV	面	問36-2
離婚	婚姻歴(本人)	離婚経験	XDIV	面	問36-2
離婚	婚姻歴(本人)	離婚年齢:1回目	AGE1DIV	面	問36-3
離婚	婚姻歴(本人)	離婚年齢:2回目	AGE2DIV	面	問36-3
離婚	トラウマ(本人)	経験回数	XTRAUM5Y	留	Q28
両親	学歴(父親)	最終学歴	PPLSTSCH	面	問32
両親	学歴(母親)	最終学歴	MMLSTSCH	面	問32
両親	就労(父親):15歳の頃	就労形態	PPJBTP15	面	問30-1
両親	就労(父親):15歳の頃	職種	PPJBXX15	面	問30-2
両親	就労(母親):15歳の頃	就労形態	MMJBTP15	面	問31
両親	職場(父親):15歳の頃	就労先の規模:全体	PPJBSZ15	面	問30-3
労働組合	職場(本人)	労働組合:所属	JOINUNI	面	問6
労働組合	信頼度	労働組合	TR3UNNZ	留	Q16 E



《変数名索引》
(アルファベット順)

[略号・記号]

調査票 … 面：面接調査票， 留：留置調査票， 調：調査員記入票(面接調査票末尾)

質問番号 … *：調査票冒頭欄， S：不問， F：調査員記入欄

◇：抽出関連などの変数で質問番号なし

変 数 名	質 問 概 要	JGSS-2002	
		調査票	質問番号
AGE1DIV	1 回目の離婚年齢	面	問 36-3
AGE1MG	初婚年齢	面	問 36-1
AGE1WDW	配偶者との 1 回目の死別年齢	面	問 36-5
AGE2DIV	2 回目の離婚年齢	面	問 36-3
AGE2WDW	配偶者との 2 回目の死別年齢	面	問 36-5
AGEB	年齢	面・留	*
AGEMG1DV	1 回目離婚後の再婚年齢	面	問 36-3
AGEMG1WD	配偶者との 1 回目死別後の再婚年齢	面	問 36-5
AGEMG2DV	2 回目離婚後の再婚年齢	面	問 36-3
AGEMG2WD	配偶者との 2 回目死別後の再婚年齢	面	問 36-5
APPCCNMX	理想的な子どもの人数：5 人以上の場合（具体的記述）	留	Q17
APPCCNUM	理想的な子どもの人数（一般論）	留	Q17
APPCCSXB	希望する子どもの性別	留	Q18
BLOCK	地域ブロック		◇
CC01AGE~CC08AGE	子ども：年齢	面	問 29
CC01BORN~CC08BORN	子ども：生年	面	問 29
CC01LIVE~CC08LIVE	子ども：生死	面	問 29
CC01MARK~CC08MARK	子ども：有無	面	問 29
CC01SEX~CC08SEX	子ども：性別	面	問 29
CCNUMTTL	子どもの人数	面	問 28
COOP	調査員への質問：回答者の協力度	調	F1
DATE	調査月日	調	F 末尾
DAY	調査月日：日	調	F 末尾
DO3PIOUS	信仰の度合い（本人）	留	Q37 S2
DO7DRINK	飲酒頻度	留	Q36
DOYEAR	生年	面	*
DOBOSS	上司の有無	面	問 5-1
DOCNTRCT	雇用契約期限の有無	面	問 7-1
DOCOMPJ	利用通信媒体：パソコン（職場）	留	Q40 3
DOCOMP	利用通信媒体：パソコン（自宅）	留	Q40 4
DOEMAILJ	利用通信媒体：電子メール（仕事）	留	Q40 1
DOEMAILP	利用通信媒体：電子メール（私用）	留	Q40 2
DOFAX	利用通信媒体：ファックス	留	Q40 8
DOLOOKJB	求職の有無（全員）	面	問 15
DOLSTSCH	最終学校の卒業・中退（本人）	面	問 33-1
DOMARRY	結婚状況	面	問 18
DONETSB	利用通信媒体：インターネットによるショッピング・バンキング	留	Q40 5
DONETSTK	利用通信媒体：インターネットによる株取引	留	Q40 6
DONONE	利用通信媒体：いずれも選択していない	留	Q40

変数名	質問概要	JGSS-2002	
		調査票	質問番号
DOPHS	利用通信媒体：携帯電話または PHS	留	Q40 7
DORL	信仰する宗教の有無（本人）	留	Q37
DOSMOKEX	喫煙経験	留	Q35
DOSTAFF	部下の有無	面	問 5-2
DRAN	アタック状況番号	面・留	*
DURATION	調査所要時間（分）	調	F 末尾
ENGREAD	英語読解力のレベル	留	Q55
ENGTALK	英会話のレベル	留	Q54
EUCLASS	英語の使用：学校や資格取得で使う	留	Q56 7
EUETC	英語の使用：その他	留	Q56 7
EUFAMILY	英語の使用：家族とのコミュニケーションに	留	Q56 5
EUFRIEND	英語の使用：外国人の友人や知人との付き合いで	留	Q56 4
EUHOBBY	英語の使用：趣味・娯楽・海外旅行で	留	Q56 6
EUKIDS	英語の使用：子ども（孫）に教える	留	Q56 7
EUNO	英語の使用：ほとんど使う機会はない	留	Q56 1
EUNOMARK	英語の使用：いずれも選択していない	留	Q56
EUTOKI	英語の使用：仕事で時々使う	留	Q56 2
EUYOKU	英語の使用：仕事でよく使う	留	Q56 3
FAATOPI	症状の有無：アトピー性皮膚炎（同居家族）	留	Q32B 1
FAFOOD	症状の有無：食物アレルギー（同居家族）	留	Q32B 4
FAKAFUN	症状の有無：花粉症（同居家族）	留	Q32B 2
FANOFF	症状の有無：非該当（同居家族はいない）	留	Q32B 6
FANOMARK	症状の有無：いずれも選択していない（同居家族）	留	Q32B
FANONE	症状の有無：いずれもない（同居家族）	留	Q32B 5
FAZENSOK	症状の有無：ぜんそく（同居家族）	留	Q32B 3
FEARWALK	自宅周辺の危険な場所の有無	留	Q25
FF01AGE~FF10AGE	家族：年齢	面	問 27-1
FF01REL~FF10REL	家族：続柄	面	問 27-1
FF01SEXL~FF10SEX	家族：性別	面	問 27-1
FF01HOME~FF1HOME	家族：自宅在住か	面	問 27-1
FF01OUT~FF10OUT	家族：一時的に自宅を出ている理由	面	問 27-1
FF01MARK~FF10MARK	家族：有無	面	問 27-1
FF5HAPPZ	結婚生活の幸福度	留	Q61
FFATX	世帯員変数：おば	面	問 27-1
FFBRECCX	世帯員変数：兄の子	面	問 27-1
FFBREWWX	世帯員変数：兄の妻	面	問 27-1
FFBREX	世帯員変数：兄	面	問 27-1
FFBRYCCX	世帯員変数：弟の子	面	問 27-1
FFBRYWWX	世帯員変数：弟の妻	面	問 27-1
FFBRYX	世帯員変数：弟	面	問 27-1
FFCCF1	世帯員変数：長女	面	問 27-1
FFCCF1HH	世帯員変数：長女の夫	面	問 27-1
FFCCF2	世帯員変数：次女	面	問 27-1
FFCCF2HH	世帯員変数：次女の夫	面	問 27-1
FFCCF3	世帯員変数：三女	面	問 27-1
FFCCF3HH	世帯員変数：三女の夫	面	問 27-1
FFCCF4	世帯員変数：四女	面	問 27-1
FFCCF4HH	世帯員変数：四女の夫	面	問 27-1
FFCCF5	世帯員変数：五女	面	問 27-1
FFCCFX	世帯員変数：子（女）	面	問 27-1
FFCCGFX	世帯員変数：孫（女）	面	問 27-1

変数名	質問概要	JGSS-2002	
		調査票	質問番号
FFCCGGFX	世帯員変数：ひ孫（女）	面	問 27-1
FFCCGGMX	世帯員変数：ひ孫（男）	面	問 27-1
FFCCGMX	世帯員変数：孫（男）	面	問 27-1
FFCCGSPX	世帯員変数：孫の配偶者	面	問 27-1
FFCCGX	世帯員変数：孫	面	問 27-1
FFCCM1	世帯員変数：長男	面	問 27-1
FFCCM1WW	世帯員変数：長男の妻	面	問 27-1
FFCCM2	世帯員変数：次男	面	問 27-1
FFCCM2WW	世帯員変数：次男の妻	面	問 27-1
FFCCM3	世帯員変数：三男	面	問 27-1
FFCCM3WW	世帯員変数：三男の妻	面	問 27-1
FFCCM4	世帯員変数：四男	面	問 27-1
FFCCM4WW	世帯員変数：四男の妻	面	問 27-1
FFCCM5	世帯員変数：五男	面	問 27-1
FFCCMX	世帯員変数：子（男）	面	問 27-1
FFCCX	世帯員変数：子	面	問 27-1
FFETCX	世帯員変数：その他	面	問 27-1
FFHEAD	世帯主	面	問 27-2
FFHH	世帯員変数：夫	面	問 27-1
FFMM	世帯員変数：母	面	問 27-1
FFMMGGX	世帯員変数：曾祖母	面	問 27-1
FFMMGX	世帯員変数：祖母	面	問 27-1
FFMMLAW	世帯員変数：義母（配偶者の母）	面	問 27-1
FFMMNS	世帯員変数：親（女）	面	問 27-1
FFPP	世帯員変数：父	面	問 27-1
FFPPGGX	世帯員変数：曾祖父	面	問 27-1
FFPPGX	世帯員変数：祖父	面	問 27-1
FFPPLAW	世帯員変数：義父（配偶者の父）	面	問 27-1
FFPPNS	世帯員変数：親（男）	面	問 27-1
FFRESIDE	同居の有無（本人）	面	問 26-1
FFSBCCFX	世帯員変数：姪	面	問 27-1
FFSBCCMX	世帯員変数：甥	面	問 27-1
FFSELF	世帯員変数：本人	面	問 27-1
FFSEPCWHY	別居の理由（本人）	面	問 26-2
FFSIECCX	世帯員変数：姉の子	面	問 27-1
FFSIEHHX	世帯員変数：姉の夫	面	問 27-1
FFSISEX	世帯員変数：姉	面	問 27-1
FFSISYX	世帯員変数：妹	面	問 27-1
FFSIYCCX	世帯員変数：妹の子	面	問 27-1
FFSIYHHX	世帯員変数：妹の夫	面	問 27-1
FFSPBREX	世帯員変数：配偶者の兄	面	問 27-1
FFSPBRYX	世帯員変数：配偶者の弟	面	問 27-1
FFSPMMGX	世帯員変数：配偶者の祖母	面	問 27-1
FFSPPPGX	世帯員変数：配偶者の祖父	面	問 27-1
FFSPSEX	世帯員変数：配偶者の姉	面	問 27-1
FFSPSYX	世帯員変数：配偶者の妹	面	問 27-1
FFSTAFF	世帯員変数：使用人・雇い人	面	問 27-1
FFUNACCX	世帯員変数：おじ・おばの子	面	問 27-1
FFUNASPX	世帯員変数：父母の兄弟姉妹の配偶者	面	問 27-1
FFUNATX	世帯員変数：父母の兄弟姉妹	面	問 27-1
FFUNX	世帯員変数：おじ	面	問 27-1

変数名	質問概要	JGSS-2002	
		調査票	質問番号
FFWW	世帯員変数：妻	面	問 27-1
FQ4BAG	買物には袋などを持参	留	Q45 G
FQ4BUS	公共交通機関の利用	留	Q45 J
FQ4DENKI	電気はこまめに消す	留	Q45 A
FQ4DRIVE	娯楽の頻度：ドライブ	留	Q23 A
FQ4GAME	娯楽の頻度：テレビゲーム	留	Q23 E
FQ4GREEN	娯楽の頻度：園芸・庭いじり	留	Q23 F
FQ4IGO	娯楽の頻度：囲碁	留	Q23 H
FQ4KARA	娯楽の頻度：カラオケ	留	Q23 B
FQ4MAJON	娯楽の頻度：麻雀	留	Q23 I
FQ4MEND	故障物は修理して使用	留	Q45 C
FQ4MOVIE	娯楽の頻度：映画鑑賞	留	Q23 C
FQ4MUSIC	娯楽の頻度：音楽鑑賞	留	Q23 D
FQ4NBS	娯楽の頻度：ナンバーズ・ミニロト	留	Q23 J
FQ4NOYAK	無農薬や有機栽培の野菜の購入	留	Q45 F
FQ4PACK	包装を簡単にしてもらう	留	Q45 H
FQ4RECYC	再生商品の購入	留	Q45 D
FQ4REFIL	詰め替え商品の購入	留	Q45 E
FQ4SHOGI	娯楽の頻度：将棋	留	Q23 G
FQ4SORT	ゴミは分別して捨てる	留	Q45 K
FQ4TAIHI	生ゴミを堆肥に	留	Q45 L
FQ4USED	リサイクルショップの利用	留	Q45 I
FQ4WATER	節水の心がけ	留	Q45 B
FQ5NEWSP	新聞を読む頻度	留	Q01
FQ5READ	1ヶ月の読書冊数	留	Q02
FQ5TRIP	1泊以上の旅行頻度	留	Q53
FQ7CKDNR	夕食の用意：頻度（本人）	留	Q11 C
FQ7CLEAN	家の掃除：頻度（本人）	留	Q11 F
FQ7FFDNR	家族そろった夕食：頻度	留	Q11 A
FQ7FRSEE	友人との会食：頻度	留	Q11 B
FQ7GARB	ゴミ出し：頻度（本人）	留	Q11 G
FQ7SHOP	買い物：頻度（本人）	留	Q11 E
FQ7WASH	洗濯：頻度（本人）	留	Q11 D
FQLOT	宝くじ：購入頻度（回数/年）	留	Q22 A
FQPACHI	パチンコ・パチスロ：プレイ頻度（回/年）	留	Q22 D
FQRACE	公営ギャンブル：頻度（回数/年）	留	Q22 C
FQSPORT	定期的に行なうスポーツ：頻度	留	Q24
FQTOTO	サッカーくじ：購入頻度（回数/年）	留	Q22 B
FQWDW	配偶者との死別回数	面	問 36-4
FQXDIV	離婚回数	面	問 36-2
HAATOPI	症状の有無：アトピー性皮膚炎（本人）	留	Q32A 1
HAFOOD	症状の有無：食物アレルギー（本人）	留	Q32A 4
HAKAFUN	症状の有無：花粉症（本人）	留	Q32A 2
HANOMARK	症状の有無：いずれも選択していない（本人）	留	Q32A
HANONE	症状の有無：いずれもない（本人）	留	Q32A 5
HAZENSOK	症状の有無：ぜんそく（本人）	留	Q32A 3
HOWJOB	初職の求職方法	面	問 17-2
HRTV	テレビ視聴時間	留	Q52
IM5BRAND	購入の基準：メーカー名	留	Q47 B
IM5DESN	購入の基準：色や形の良さ	留	Q47 D
IM5FAMIL	仕事に関する意識：家庭との両立	面	問 20 I

変数名	質問概要	JGSS-2002	
		調査票	質問番号
IM5FREE	仕事に関する意識：時間的自由	面	問 20 H
IM5FUNC	購入の基準：色々な機能	留	Q47 C
IM5HIPAY	仕事に関する意識：収入	面	問 20 B
IM5INDEP	仕事に関する意識：仕事の独立性	面	問 20 E
IM5INTRG	仕事に関する意識：興味ある仕事	面	問 20 D
IM5LAST	購入の基準：長持ち	留	Q47 E
IM5OTHER	仕事に関する意識：人のためになる仕事	面	問 20 F
IM5PRICE	購入の基準：値段の安さ	留	Q47 A
IM5PROMO	仕事に関する意識：昇進機会	面	問 20 C
IM5RECYC	購入の基準：再生利用が可能	留	Q47 G
IM5SAVE	購入の基準：省エネ・省資源	留	Q47 F
IM5SECUR	仕事に関する意識：雇用の安定	面	問 20 A
IM5SERV	購入の基準：アフターサービスが充実	留	Q47 H
IM5SOCTY	仕事に関する意識：社会的有益性	面	問 20 G
IM5TRADE	購入の基準：無料下取りサービス	留	Q47 I
IM5TRG	仕事に関する意識：教育・訓練の機会	面	問 20 J
INCFAM	現在の収入源：他の家族の収入（全員）	面	問 16-1
INCIRR	現在の収入源：不定期的な仕事（全員）	面	問 16-1
INCMAIN	現在の収入源：中心となるもの（全員）	面	問 16-2
INCNOKN	現在の収入源：わからない（全員）	面	問 16-1
INCNOMK	現在の収入源：いずれも選択していない（全員）	面	問 16-1
INCOTHER	現在の収入源：その他（全員）	面	問 16-1
INCPAR	現在の収入源：親の収入（全員）	面	問 16-1
INCPEN	現在の収入源：年金（全員）	面	問 16-1
INCSAVE	現在の収入源：貯蓄（全員）	面	問 16-1
INSELF	現在の収入源：自分の収入（全員）	面	問 16-1
INCSOC	現在の収入源：社会福祉（全員）	面	問 16-1
INCSP	現在の収入源：配偶者の収入（全員）	面	問 16-1
INCUEB	現在の収入源：失業保険（全員）	面	問 16-1
JOINUNI	労働組合加入の有無	面	問 6
MARC	配偶者（DOMARRY の転記）	面・留	*
MEMCIVIL	組織への所属：市民運動のグループ	留	Q15 D
MEMHOBBY	組織への所属：趣味の会	留	Q15 G
MEMIND	組織への所属：業界団体	留	Q15 B
MEMPLTGP	組織への所属：政治団体	留	Q15 A
MEMRL	組織への所属：宗教の団体や会	留	Q15 E
MEMSPORT	組織への所属：スポーツ関係のグループやクラブ	留	Q15 F
MEMVLNTR	組織への所属：ボランティアのグループ	留	Q15 C
MMJBTP15	15歳の頃の母：就労地位	面	問 31
MMLSTSCH	最終学校（母親）	面	問 32
MONTH	調査月日：月	調	F 末尾
MSBASIC	学校の意義：基礎的な知識	留	Q29 1
MSETC	学校の意義：その他	留	Q29 11
MSFINDJB	学校の意義：就職が有利	留	Q29 8
MSFRIEND	学校の意義：友達づくり	留	Q29 6
MSFRTIME	学校の意義：自由な時間を利用できた	留	Q29 10
MSHUMAN	学校の意義：人間関係・社会性	留	Q29 11
MSJSKILL	学校の意義：仕事に必要な技能	留	Q29 3
MSMENTAL	学校の意義：精神的成長	留	Q29 11
MSNOMARK	学校の意義：いずれも選択していない	留	Q29
MSNONE	学校の意義：特になかった	留	Q29 12

変数名	質問概要	JGSS-2002	
		調査票	調査番号
MSQUALF	学校の意義：学歴や資格	留	Q29 4
MSSPEC	学校の意義：専門的な知識	留	Q29 2
MSSPORT	学校の意義：スポーツ・部活動	留	Q29 11
MSSPOUSE	学校の意義：配偶者との出会い	留	Q29 9
MSTALENT	学校の意義：自分の才能	留	Q29 5
MSTEACHR	学校の意義：先生から生き方を学ぶ	留	Q29 7
NPAKAHAT	購読新聞：赤旗	留	Q44 18
NPASAH1	購読新聞：朝日	留	Q44 1
NPCHUNI	購読新聞：中日新聞	留	Q44 13
NPDAYSP	購読新聞：デイリースポーツ	留	Q44 8
NPETC	購読新聞：その他	留	Q44 20
NPETCX1	購読新聞：その他：具体的記述（1番目）	留	Q44 20
NPETCX2	購読新聞：その他：具体的記述（2番目）	留	Q44 20
NPFUJI	購読新聞：夕刊フジ	留	Q44 17
NPGENDAI	購読新聞：日刊ゲンダイ	留	Q44 16
NPHOKKAI	購読新聞：北海道新聞	留	Q44 11
NPHOUCHI	購読新聞：報知	留	Q44 10
NPJAPAN	購読新聞：Japan Times	留	Q44 15
NPMAINI	購読新聞：毎日	留	Q44 4
NPNIKKEI	購読新聞：日経	留	Q44 3
NPNIKSP	購読新聞：日刊スポーツ	留	Q44 9
NPNOMARK	購読新聞：いずれも選択していない	留	Q44
NPSANKEI	購読新聞：産経	留	Q44 2
NPSANSP	購読新聞：サンケイスポーツ	留	Q44 6
NPSEIKYO	購読新聞：聖教新聞	留	Q44 19
NPSPNIP	購読新聞：スポーツニッポン	留	Q44 7
NPTOKYO	購読新聞：東京新聞	留	Q44 12
NPWESTJP	購読新聞：西日本新聞	留	Q44 14
NPYOMIUR	購読新聞：読売	留	Q44 5
NUMRACE	公営ギャンブル：平均レース数/1日	留	Q22 CS1
OCOMMPOK	政権担当能力政党：共産党	面	問 22-4 5
ODPOK	政権担当能力政党：民主党	面	問 22-4 2
OHOSHUOK	政権担当能力政党：保守党	面	問 22-4 7
OKOMEIOK	政権担当能力政党：公明党	面	問 22-4 3
OLDPOK	政権担当能力政党：自民党	面	問 22-4 1
OLPOK	政権担当能力政党：自由党	面	問 22-4 4
ONOPLPOK	政権担当能力政党：ない	面	問 22-4 9
OOTHEROK	政権担当能力政党：その他の政党	面	問 22-4 8
OP10LVL	自分の位置する階層	面	問 21
OP2GNR	三世代同居観	留	Q10
OP3ECN3A	家計状態の変化	留	Q03
OP3NEWJB	再就労の容易さ	面	問 7-3
OP3TRUST	人間観（一般）：人は信用できる	留	Q13
OP4EDABI	教育観：学歴は本人の実力による	留	Q30 A
OP4EDECN	教育観：学歴は経済的状況による	留	Q30 C
OP4EDHI	教育観：子どもには、できるだけ高い学歴を	留	Q30 E
OP4EDINC	教育観：高い学歴は収入面に恵まれる	留	Q30 D
OP4EDPAR	教育観：学歴は親の教育方針による	留	Q30 B
OP4EDUNI	教育観：どの大学かで人生が左右	留	Q30 F
OP4NAME	夫婦別姓意識	留	Q19
OP4UNEMP	失業の可能性	面	問 7-2

変数名	質問概要	JGSS-2002	
		調査票	調査番号
OP5CCARE	国か個人か：保育・育児	留	Q12 D
OP5CCED	国か個人か：子どもの教育	留	Q12 C
OP5CHNCA	生活水準向上機会の有無	留	Q06
OP5FFINX	世帯収入のレベル	留	Q04
OP5HAPPZ	幸福度	留	Q41
OP5HLTHZ	健康状態（本人）	留	Q08
OP5LEVK	階層帰属意識	留	Q09
OP5PENSN	自分の年金額予想	留	Q38
OP5RADCA	政治意識（保革5段階）	留	Q39
OP5SCHPF	中学3年生の頃の成績	面	問 33-3
OP5SRMDY	国か個人か：高齢者の医療・介護	留	Q12 B
OP5SRWFY	国か個人か：高齢者の生活保障	留	Q12 A
OP6TAXHI	所得税の負担感	留	Q58
OP7GDEVO	人間観（一般）：人間の本性	留	Q14
OPCASINO	カジノ合法化の賛否	留	Q59
OPFFIX15	15歳の頃の世帯収入レベル	留	Q05
OPLPDONT	政権担当能力政党：わからない	面	問 22-4 10
OPLPNOMK	政権担当能力政党：いずれも選択していない	面	問 22-4
OSDPOK	政権担当能力政党：社民党	面	問 22-4 6
PPJBSZ15	15歳の頃の父：企業規模	面	問 30-3
PPJBTP15	15歳の頃の父：就労地位	面	問 30-1
PPJBXX15	15歳の頃の父：職種	面	問 30-2
PPLSTSCH	最終学校（父親）	面	問 32
PREF	都道府県名		◇
PREF15	15歳の頃の居住地（本人）：都道府県名	面	問 23-1
PROC	調査手順（留置／面接の順序）	調	F 末尾
Q4DIVOK	意見についての賛否：離婚	留	Q21 A
Q4JBMMCC	意見についての賛否：子どもへの影響	留	Q21 G
Q4MNCOOK	意見についての賛否：男性の家事	留	Q21 D
Q4MNMGA	意見についての賛否：男性の幸福	留	Q21 F
Q4NOCCMG	意見についての賛否：子どもをもつ必要	留	Q21 H
Q4WNMGA	意見についての賛否：女性の幸福	留	Q21 C
Q4WWHHX	意見についての賛否：性役割分担	留	Q21 E
Q4WWPHHH	意見についての賛否：妻は夫の手助け	留	Q21 I
Q4WWJBIA	意見についての賛否：妻の仕事	留	Q21 B
Q5GVEQAA	貧富解消政策への賛否	留	Q34
QDDKILLA	安楽死の賛否	留	Q33
QFNRINCR	外国人増加の賛否	留	Q42
REMOTE15	15歳の頃の居住地（本人）：農山村地域	面	問 23-2
SEXA	性別	面・留	*
SIZE	市郡規模		◇
SPAGEX	配偶者の年齢	面	
SS5HLTHZ	健康状態（配偶者）	留	Q62
SSCARE	介護経験（配偶者）	留	Q64
SSFQ7CK	夕食の用意：頻度（配偶者）	留	Q63 A
SSFQ7CLN	家の掃除：頻度（配偶者）	留	Q63 D
SSFQ7GRB	ゴミ出し：頻度（配偶者）	留	Q63 E
SSFQ7SHP	買い物：頻度（配偶者）	留	Q63 C
SSFQ7WSH	洗濯：頻度（配偶者）	留	Q63 B
SSHIINCX	年収：2,300万円以上の場合（具体的記述）（配偶者）	面	問 19-8
SSJB1WK	先週の就労経験（配偶者）	面	問 19-1

変数名	質問概要	JGSS-2002	
		調査票	調査番号
SSJBDWK	就労日数/週 (配偶者)	面	問 19-2(a)(b)
SSJBHRWK	就労時間数/週 (配偶者)	面	問 19-2(a)(b)
SSLSTSCH	最終学校 (配偶者)	面	問 32
SSSZINCM	年収 (配偶者)	面	問 19-8
SSSZSTFA	企業規模 (配偶者)	面	問 19-6
SSSZWKYR	就労年数 (配偶者)	面	問 19-7
SSTP12JB	就労地位 (配偶者)	面	問 19-3
SSXXHQX	業種 (配偶者)	面	問 19-4
SSXXJOB	職種 (配偶者)	面	問 19-5
ST5AREAY	生活満足度: 居住地域	留	Q07 A
ST5ECNY	生活満足度: 家計状態	留	Q07 D
ST5FRIY	生活満足度: 友人関係	留	Q07 E
ST5HLTHY	生活満足度: 健康状態	留	Q07 F
ST5HSWK	家事の仕事の満足度	面	問 11-2
ST5JOB	現在の仕事の満足度	面	問 7-4
ST5LEISY	生活満足度: 余暇利用	留	Q07 B
ST5LIFEY	生活満足度: 家庭生活	留	Q07 C
STECOCO	満足度: 企業の環境問題への取り組み	留	Q46 C
STECOLOC	満足度: 自治体の環境問題への取り組み	留	Q46 B
STECONAT	満足度: 国の環境問題への取り組み	留	Q46 A
SZCNTMO	雇用期限: 月	面	問 7-1
SZCNTRCT	雇用期限	面	問 7-1
SZCNTYR	雇用期限: 年	面	問 7-1
SZDWEL	住宅床面積	面	問 24-2
SZEXED	世帯支出: 教育費	面	問 39
SZEXHIED	世帯支出: 教育費が 500 万円以上の場合 (具体的記述)	面	問 39
SZEXHIHS	世帯支出: 住宅費が 600 万円以上の場合 (具体的記述)	面	問 38
SZEXHOUS	世帯支出: 住宅費	面	問 38
SZFFONLY	家族人数 (本人除く)	面	問 26-3
SZFFOUT	別居家族人数 (本人除く)	面	問 26-4
SZFFTTL	家族人数 (本人含む)	面	問 26-3
SZHIINCX	本人年収: 2,300 万円以上の場合 (具体的記述)	面	問 8
SZHILST	前職の年収: 2,300 万円以上の場合 (具体的記述)	面	問 13-6
SZHSHINC	世帯年収: 2,300 万円以上の場合 (具体的記述)	面	問 37
SZHSINCM	世帯年収	面	問 37
SZINCOMX	本人年収	面	問 8
SZINLST	前職の年収	面	問 13-6
SZLOT	宝くじ: 平均購入額	留	Q22 AS
SZPACHI	パチンコ・パチスロ: 1 日に使う上限金額	留	Q22 DS
SZPAYDYX	日給	面	問 9-1 2
SZPAYHRX	時間給	面	問 9-1 1
SZPAYMOX	月給	面	問 9-1 4
SZPAYWKX	週給	面	問 9-1 3
SZPAYRX	年俸	面	問 9-1 5
SZRACE	公営ギャンブル: 1 レースの賭け額	留	Q22 CS2
SZSJBHWK	副業就労時間数/週	面	問 9-3
SZSTAFSA	従業員規模 (就労事業所)	面	問 2-4
SZSTFFST	初職の企業規模	面	問 17-6
SZSTFLSA	前職の企業規模	面	問 13-5
SZTOTO	サッカーくじ: 平均購入額	留	Q22 BS
SZTTLSTA	企業規模	面	問 3-3

変数名	質問概要	JGSS-2002	
		調査票	調査番号
SZVLIRRG	不定期なボランティア：活動量（合計日数/年）	留	Q49S
SZVLREG	定期的ボランティア：活動量（時間/月）	留	Q48S
SZWNSTF	女子従業員比	面	問 2-5
TP12FSTJ	初職の就労地位	面	問 17-3
TP12JOB	就労地位	面	問 2-1
TP12LSTJ	前職の就労地位	面	問 13-2
TP4WPLA	事業所形態	面	問 3-1
TP5LOC15	15歳の頃の居住地（本人）	面	問 23-1
TP5PAY	給与形態	面	問 9-1
TP5UNEMP	不就労の理由	面	問 11-1
TP8DWEL	住居形態	面	問 24-1
TR3ACDAZ	組織への信頼：学者・研究者	留	Q16 J
TR3BCRAZ	組織への信頼：中央官庁	留	Q16 D
TR3CGMNZ	組織への信頼：国会議員	留	Q16 K
TR3CITYZ	組織への信頼：市区町村議会議員	留	Q16 L
TR3COPZ	組織への信頼：警察	留	Q16 N
TR3CORPZ	組織への信頼：大企業	留	Q16 A
TR3DEFZ	組織への信頼：自衛隊	留	Q16 M
TR3FINZ	組織への信頼：金融機関	留	Q16 O
TR3HSPLZ	組織への信頼：病院	留	Q16 G
TR3NWSPPZ	組織への信頼：新聞	留	Q16 F
TR3RLGPZ	組織への信頼：宗教団体	留	Q16 B
TR3SCHLZ	組織への信頼：学校	留	Q16 C
TR3SPCAZ	組織への信頼：裁判所	留	Q16 I
TR3TVZ	組織への信頼：テレビ	留	Q16 H
TR3UNNZ	組織への信頼：労働組合	留	Q16 E
USTAND	調査員への質問：回答者の理解度	調	F2
WEIGHT	ウェイト		◇
WHNSTPWK	離職時期（西暦）	面	問 12-3
WLCASINO	日本にカジノができたなら行くか	留	Q60
WLKEEPJA	現在の会社・組織での就労継続意向	面	問 7-5
WLVLDO	ボランティア活動への参加：今後の意向	留	Q51
WLWANTJB	不就労者に：今後の就労意向	面	問 14
XCARE	介護経験（本人）	留	Q20
XDIV	離婚経験	面	問 36-2
XECIRCLE	英語学習・経験：英会話サークル	留	Q57 2
XECLASS	英語学習・経験：英会話学校や文化教室	留	Q57 1
XEFRIEND	英語学習・経験：外国人の友人や知人との付き合い	留	Q57 9
XEMEDIA	英語学習・経験：テレビやラジオの番組やニュース	留	Q57 3
XENOMARK	英語学習・経験：いずれも選択していない	留	Q57
XENONE	英語学習・経験：いずれも経験はない	留	Q57 10
XEOSJOB	英語学習・経験：海外勤務や居住	留	Q57 8
XEOSSTDY	英語学習・経験：海外留学や海外研修	留	Q57 7
XEOSTRIP	英語学習・経験：海外旅行	留	Q57 6
XESELF	英語学習・経験：英語教材で自習	留	Q57 4
XESHANAI	英語学習・経験：社内研修	留	Q57 5
XFNASSOX	外国人との付き合い（経験）：友人	留	Q43 3
XFNCLUBX	外国人との付き合い（経験）：国際交流の活動	留	Q43 6
XFNETCX	外国人との付き合い（経験）：サークル・地域活動	留	Q43 7
XFNHLLOX	外国人との付き合い（経験）：挨拶	留	Q43 5
XFNMGX	外国人との付き合い（経験）：親族の婚姻	留	Q43 4

変数名	質問概要	JGSS-2002	
		調査票	調査番号
XFNNOMKX	外国人とのつき合い（経験）：いずれも選択していない	留	Q43
XFNSTDYX	外国人とのつき合い（経験）：学校	留	Q43 2
XFNWORKX	外国人とのつき合い（経験）：職場	留	Q43 1
XGETJOB	初職の就労時期	面	問 17-1
XHSRATE	高校：進学率	面	問 34-2
XHSSUB	高校：学んだ学科	面	問 34-1
XJOB1WK	先週の就労経験	面	問 1-1
XJOB1WK	就労日数／週	面	問 1-2(a)(b)
XJOBHWK	就労時間数／週	面	問 1-2(a)(b)
XJOBYR	就労年数	面	問 4
XKAKUSHU	通学経験：各種学校	面	問 33-2
XMARRY	結婚経験	面	問 36-1
XMGA1DV	1 回目離婚後の再婚の有無	面	問 36-3
XMGA1WD	配偶者との 1 回目死別後、再婚の有無	面	問 36-5
XMGA2DV	2 回目離婚後の再婚の有無	面	問 36-3
XMGA2WD	配偶者との 2 回目死別後、再婚の有無	面	問 36-5
XNOKNOW	各種学校などの通学経験：わからない	面	問 33-2
XNOMARK	各種学校などの通学経験：いずれも選択していない	面	問 33-2
XNOSCH	各種学校などの通学経験：いずれもない	面	問 33-2
XNUMBROE	兄弟姉妹人数（兄）	面	問 25-1
XNUMBROY	兄弟姉妹人数（弟）	面	問 25-1
XNUMCOWK	転職数	面	問 10
XNUMSBLG	兄弟姉妹人数（計）	面	問 25-1
XNUMSELF	兄弟姉妹人数（本人）	面	問 25-1
XNUMSISE	兄弟姉妹人数（姉）	面	問 25-1
XNUMSISY	兄弟姉妹人数（妹）	面	問 25-1
XOCCUP	通学経験：公共職業訓練校	面	問 33-2
XOTHWK	残業時間数／週	面	問 1-2(a)(b)
XQTSMOKE	禁煙努力	留	Q35 S
XROBD1Y	強盗等の被害経験	留	Q27
XSCORR	小・中学生の頃の経験：通信教育	留	Q31 3
XSENSHU	通学経験：専修学校・専門学校	面	問 33-2
XSJB1WK	副業の有無	面	問 9-2
XSJUKU	小・中学生の頃の経験：塾	留	Q31 1
XSNOMARK	小・中学生の頃の経験：いずれも選択していない	留	Q31
XSNONE	小・中学生の頃の経験：経験がない	留	Q31 4
XSSNBROE	配偶者の兄弟姉妹人数（兄）	面	問 25-2
XSSNBROY	配偶者の兄弟姉妹人数（弟）	面	問 25-2
XSSNSBLG	配偶者の兄弟姉妹人数（計）	面	問 25-2
XSSNSELF	配偶者の兄弟姉妹人数（本人）	面	問 25-2
XSSNSISE	配偶者の兄弟姉妹人数（姉）	面	問 25-2
XSSNSISY	配偶者の兄弟姉妹人数（妹）	面	問 25-2
XSTOLN1Y	空き巣被害経験	留	Q26
XSTUTOR	小・中学生の頃の経験：家庭教師につく	留	Q31 2
XTRAUM5Y	トラウマの回数	留	Q28
XUPUBLIC	大学など：国・公・私立	面	問 35-1
XUSUB	大学など：専攻分野	面	問 35-2
XVLBAZZR	ボランティア団体への支援：バザーへの出品	留	Q50 5
XVLBLOOD	献血	留	Q50 6
XVLCARD	ボランティア団体への支援：ボランティア貯金・寄付金つきクレジットカードの利用	留	Q50 2

変数名	質問概要	JGSS-2002	
		調査票	調査番号
XVLCUL	ボランティア団体への支援：文化的奉仕	留	Q50 7
XVLDONAT	ボランティア団体への支援：寄付・募金	留	Q50 1
XVLENV	ボランティア団体への支援：清掃・環境	留	Q50 7
XVLETC	ボランティア団体への支援：その他	留	Q50 7
XVLIRREG	不定期なボランティア：経験の有無	留	Q49
XVLLABOR	ボランティア団体への支援：労働奉仕	留	Q50 7
XVLNOMK	ボランティア団体への支援：いずれも選択していない	留	Q50
XVLREG	定期的ボランティア活動：経験の有無	留	Q48
XVLSTAMP	ボランティア団体への支援：寄付金つき切手・はがき・ユニセフカードなどの購入	留	Q50 3
XVLTEACH	ボランティア団体への支援：指導	留	Q50 7
XVLUSED	ボランティア団体への支援：古着や毛布などの寄贈	留	Q50 4
XVLWF	ボランティア団体への支援：介護・福祉	留	Q50 7
XWIDOW	配偶者との死別経験	面	問 36-4
XWORK	就労経験	面	問 12-1
XWORK1Y	1年間以上の就労経験	面	問 12-2
XX8PLPTY	支持政党	面	問 22-1
XX9PLPFV	好ましい政党	面	問 22-2
XXFSTJB	初職の職種	面	問 17-5
XXFSTWP	初職の業種	面	問 17-4
XXJOB	職種	面	問 2-3
XXLSTJB	前職の職種	面	問 13-4
XXLSTSCH	最終学校（本人）	面	問 32
XXLSTWPL	前職の業種	面	問 13-3
XXMEMHOB	組織への所属：趣味の会（具体的記述）	留	Q15 GS
XXRL	信仰する宗教（本人）	留	Q37 S1
XXSPORT	スポーツの種類（具体的記述）	留	Q24 S
XXSTPJB	離職理由	面	問 13-1
XXWHYNO	政党を支持しない理由	面	問 22-3
XXWPHQ	業種（本社）	面	問 3-2
XXWPL	業種	面	問 2-2

Ⅲ. JGSS-2002 資料



《抽出地点リスト》

都道府県	市・郡	標本数	地点数	都道府県	市・郡	標本数	地点数	都道府県	市・郡	標本数	地点数
北海道	札幌市	70	5	福島県	福島市	14	1	埼玉県	草加市	15	1
北海道	函館市	15	1	福島県	会津若松市	14	1	埼玉県	越谷市	15	1
北海道	旭川市	15	1	福島県	いわき市	14	1	埼玉県	鳩ヶ谷市	15	1
北海道	室蘭市	15	1	福島県	原町市	14	1	埼玉県	新座市	15	1
北海道	帯広市	15	1	福島県	伊達郡	14	1	埼玉県	富士見市	15	1
北海道	苫小牧市	15	1	福島県	西白河郡	14	1	埼玉県	坂戸市	15	1
北海道	士別市	15	1	茨城県	日立市	15	1	埼玉県	さいたま市	45	3
北海道	登別市	15	1	茨城県	石岡市	15	1	埼玉県	比企郡	14	1
北海道	上磯郡	15	1	茨城県	北茨城市	15	1	埼玉県	南埼玉郡	14	1
北海道	夕張郡	15	1	茨城県	つくば市	15	1	千葉県	千葉市	30	2
北海道	紋別郡	15	1	茨城県	東茨城郡	15	1	千葉県	市川市	15	1
北海道	中川郡	15	1	茨城県	鹿島郡	15	1	千葉県	船橋市	30	2
青森県	青森市	15	1	茨城県	新治郡	15	1	千葉県	松戸市	15	1
青森県	八戸市	15	1	茨城県	猿島郡	15	1	千葉県	野田市	15	1
青森県	むつ市	15	1	栃木県	宇都宮市	30	2	千葉県	佐倉市	15	1
青森県	南津軽郡	15	1	栃木県	鹿沼市	15	1	千葉県	習志野市	15	1
岩手県	大船渡市	15	1	栃木県	大田原市	15	1	千葉県	勝浦市	15	1
岩手県	一関市	15	1	栃木県	下都賀郡	15	1	千葉県	流山市	15	1
岩手県	岩手郡	15	1	栃木県	安蘇郡	14	1	千葉県	鎌ヶ谷市	15	1
岩手県	下閉伊郡	15	1	群馬県	前橋市	15	1	千葉県	四街道市	15	1
宮城県	仙台市	41	3	群馬県	桐生市	15	1	千葉県	印旛郡	14	1
宮城県	古川市	15	1	群馬県	館林市	15	1	千葉県	長生郡	14	1
宮城県	黒川郡	15	1	群馬県	吾妻郡	14	1	東京都	区部	330	22
宮城県	登米郡	15	1	群馬県	邑楽郡	14	1	東京都	八王子市	30	2
秋田県	秋田市	15	1	埼玉県	川越市	15	1	東京都	武蔵野市	15	1
秋田県	大館市	15	1	埼玉県	川口市	30	2	東京都	府中市	15	1
秋田県	河辺郡	14	1	埼玉県	所沢市	15	1	東京都	調布市	15	1
山形県	山形市	15	1	埼玉県	東松山市	15	1	東京都	町田市	15	1
山形県	酒田市	15	1	埼玉県	春日部市	15	1	東京都	小平市	15	1
山形県	西村山郡	14	1	埼玉県	深谷市	15	1	東京都	国分寺市	15	1

《抽出地点リスト》

都道府県	市・郡	標本数	地点数	都道府県	市・郡	標本数	地点数	都道府県	市・郡	標本数	地点数
東京都	東大和市	15	1	山梨県	東八代郡	15	1	愛知県	稲沢市	15	1
東京都	多摩市	15	1	山梨県	南都留郡	15	1	愛知県	知立市	15	1
東京都	西東京市	15	1	長野県	長野市	15	1	愛知県	西春日井郡	14	1
神奈川県	横浜市	135	9	長野県	上田市	15	1	愛知県	海部郡	14	1
神奈川県	川崎市	60	4	長野県	小諸市	15	1	愛知県	宝飯郡	14	1
神奈川県	横須賀市	15	1	長野県	更埴市	15	1	三重県	津市	15	1
神奈川県	鎌倉市	15	1	長野県	上伊那郡	15	1	三重県	四日市市	15	1
神奈川県	藤沢市	15	1	長野県	下高井郡	15	1	三重県	上野市	15	1
神奈川県	茅ヶ崎市	15	1	岐阜県	岐阜市	15	1	三重県	鳥羽市	14	1
神奈川県	相模原市	30	2	岐阜県	多治見市	15	1	三重県	一志郡	14	1
神奈川県	厚木市	14	1	岐阜県	土岐市	15	1	滋賀県	大津市	15	1
神奈川県	伊勢原市	14	1	岐阜県	揖斐郡	15	1	滋賀県	草津市	15	1
神奈川県	綾瀬市	14	1	岐阜県	恵那郡	15	1	滋賀県	滋賀郡	14	1
神奈川県	中郡	14	1	静岡県	静岡市	15	1	滋賀県	坂田郡	14	1
新潟県	新潟市	15	1	静岡県	浜松市	30	2	京都府	京都市	60	4
新潟県	長岡市	15	1	静岡県	沼津市	15	1	京都府	城陽市	15	1
新潟県	小千谷市	15	1	静岡県	三島市	15	1	京都府	長岡京市	15	1
新潟県	白根市	15	1	静岡県	富士市	15	1	京都府	乙訓郡	14	1
新潟県	北蒲原郡	15	1	静岡県	掛川市	15	1	大阪府	大阪市	100	7
新潟県	三島郡	15	1	静岡県	浜北市	15	1	大阪府	堺市	30	2
新潟県	岩船郡	15	1	静岡県	志太郡	15	1	大阪府	岸和田市	15	1
富山県	富山市	15	1	静岡県	磐田郡	15	1	大阪府	豊中市	15	1
富山県	魚津市	15	1	愛知県	名古屋市	84	6	大阪府	吹田市	15	1
富山県	東礪波郡	15	1	愛知県	豊橋市	15	1	大阪府	高槻市	15	1
石川県	金沢市	15	1	愛知県	岡崎市	15	1	大阪府	貝塚市	15	1
石川県	小松市	15	1	愛知県	瀬戸市	15	1	大阪府	枚方市	15	1
石川県	鹿島郡	15	1	愛知県	春日井市	15	1	大阪府	茨木市	15	1
福井県	福井市	15	1	愛知県	刈谷市	15	1	大阪府	泉佐野市	15	1
福井県	大野市	15	1	愛知県	豊田市	15	1	大阪府	寝屋川市	15	1
山梨県	塩山市	15	1	愛知県	犬山市	15	1	大阪府	大東市	15	1

《抽出地点リスト》

都道府県	市・郡	標本数	地点数	都道府県	市・郡	標本数	地点数	都道府県	市・郡	標本数	地点数
大阪府	柏原市	15	1	広島県	広島市	43	3	福岡県	京都郡	14	1
大阪府	摂津市	15	1	広島県	呉市	14	1	佐賀県	佐賀市	15	1
大阪府	東大阪市	15	1	広島県	福山市	14	1	佐賀県	東松浦郡	14	1
大阪府	四條畷市	15	1	広島県	三次市	14	1	長崎県	長崎市	30	2
大阪府	泉南郡	13	1	広島県	安芸郡	14	1	長崎県	諫早市	15	1
兵庫県	神戸市	56	4	広島県	豊田郡	14	1	長崎県	東彼杵郡	14	1
兵庫県	姫路市	15	1	山口県	下関市	14	1	熊本県	熊本市	30	2
兵庫県	尼崎市	30	2	山口県	山口市	14	1	熊本県	本渡市	15	1
兵庫県	西宮市	15	1	山口県	防府市	14	1	熊本県	玉名郡	14	1
兵庫県	洲本市	15	1	山口県	新南陽市	14	1	熊本県	上益城郡	14	1
兵庫県	豊岡市	15	1	山口県	熊毛郡	14	1	大分県	大分市	15	1
兵庫県	西脇市	15	1	徳島県	小松島市	14	1	大分県	中津市	15	1
兵庫県	高砂市	15	1	徳島県	板野郡	14	1	大分県	東国東郡	14	1
兵庫県	篠山市	15	1	香川県	高松市	14	1	宮崎県	宮崎市	15	1
兵庫県	神崎郡	13	1	香川県	小豆郡	14	1	宮崎県	都城市	15	1
兵庫県	氷上郡	13	1	香川県	三豊郡	14	1	宮崎県	宮崎郡	14	1
奈良県	奈良市	15	1	愛媛県	松山市	28	2	鹿児島県	鹿児島市	30	2
奈良県	桜井市	15	1	愛媛県	新居浜市	14	1	鹿児島県	阿久根市	14	1
奈良県	宇陀郡	13	1	愛媛県	北宇和郡	14	1	鹿児島県	揖宿郡	14	1
和歌山県	和歌山市	15	1	高知県	高知市	14	1	鹿児島県	始良郡	14	1
和歌山県	橋本市	14	1	高知県	南国市	14	1	沖縄県	那覇市	14	1
和歌山県	那賀郡	13	1	福岡県	北九州市	39	3	沖縄県	浦添市	14	1
鳥取県	米子市	15	1	福岡県	福岡市	52	4	沖縄県	中頭郡	14	1
鳥取県	岩美郡	15	1	福岡県	大牟田市	15	1				
島根県	出雲市	15	1	福岡県	直方市	15	1				
島根県	大原郡	14	1	福岡県	行橋市	15	1				
岡山県	岡山市	30	2	福岡県	春日市	15	1				
岡山県	倉敷市	15	1	福岡県	糟屋郡	15	1				
岡山県	笠岡市	15	1	福岡県	鞍手郡	15	1				
岡山県	児島郡	14	1	福岡県	三井郡	14	1				
										計	5000 341



《産業コード》

10	農業
20	林業
30	漁業
40	鉱業
50	建設業
60	製造業
70	電気・ガス・熱供給・水道業
80	運輸業
91	卸売業
92	小売業
93	飲食店
100	金融・保険業
110	不動産業
120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業
130	情報・通信サービス業
140	医療・福祉サービス業
150	教育・研究サービス業
160	法律・会計サービス業
170	その他のサービス業
180	公務
190	分類不能の産業
987	兵役
998	非該当
999	無回答

産業カテゴリーの分類コードについては、原則として『SSM産業分類・職業分類(95年版)』(1995年SSM調査研究会)を利用した。1995年SSM分類の使用にあたっては、東北大学の原純輔教授の許可とアドバイスをいただいた。記して感謝したい。



《職業コード》

- 501 自然科学系研究者
- 502 人文科学系研究者
- 503 機械・電気・化学技術者
- 504 建築・土木技術者
- 505 農林技術者
- 506 情報処理技術者
- 507 その他の技師・技術者
- 508 医師
- 509 歯科医師
- 510 薬剤師
- 511 助産師（助産婦）
- 512 保健師（保健婦）
- 513 栄養士
- 514 看護師（看護婦、看護師）
- 515 あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師
- 516 その他の保健医療従事者
- 517 裁判官、検察官、弁護士
- 518 その他の法務従事者
- 519 公認会計士、税理士
- 520 幼稚園教員
- 521 小学校教員
- 522 中学校教員
- 523 高等学校教員
- 524 大学教員
- 525 盲・ろう・養護学校教員
- 526 その他の教員
- 527 宗教家
- 528 文芸家、著述家
- 529 記者、編集者
- 530 彫刻家、画家、工芸美術家
- 531 デザイナー
- 532 写真家、カメラマン
- 533 音楽家（個人に教授するものを除く）

- 534 俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）
- 535 職業スポーツ家(個人に教授するものを除く)
- 536 獣医師
- 537 保育士（保母、保父）
- 538 社会福祉事業専門職員
- 539 個人教師
- 540 不動産鑑定士
- 541 経営コンサルタント
- 542 アナウンサー(ラジオ・テレビ)
- 543 図書館司書
- 544 その他の専門的・技術的職業従事者
- 545 管理的公務員
- 546 国会議員
- 547 地方議員
- 548 会社役員
- 549 その他の法人・団体の役員
- 550 会社・団体等の管理職員
- 551 駅長、区長
- 552 郵便局長、電報・電話局長
- 553 その他の管理的職業従事者
- 554 総務・企画事務員
- 555 受付・案内事務員
- 556 出荷・受荷事務員
- 557 営業・販売事務員
- 558 その他の一般事務員
- 559 会計事務員
- 560 郵便・通信事務員
- 561 集金人
- 562 その他の外勤事務従事者
- 563 運輸事務員
- 564 速記者、タイピスト、キーパンチャー
- 565 電子計算機等操作員
- 566 小売店主
- 567 卸売店主
- 568 飲食店主
- 569 販売店員

- 570 行商人、呼売人、露天商
- 571 再生資源卸売人・回収人
- 572 商品仲立人
- 573 外交員(保険、不動産を除く)
- 574 保険代理人・外交員
- 575 不動産仲買人・売買人
- 576 質屋店主・店員
- 577 その他の販売類似職業従事者
- 578 家政婦、家事サービス職業従事者
- 579 理容師、美容師
- 580 クリーニング職、洗張職
- 581 料理人
- 582 バーテンダー
- 583 給仕係
- 584 スチュワーデス、スチュワード
- 585 接客社交係
- 586 娯楽場等の接客員
- 587 旅行・観光案内人
- 588 その他の個人サービス職業従事者
- 589 旅館主人・番頭、ホテル支配人
- 590 下宿・アパートの管理人、舎監、寮母
- 591 ファッションモデル
- 592 その他のサービス職業従事者
- 593 自衛官
- 594 警察官、海上保安官、鉄道公安員
- 595 消防員
- 596 看守、守衛、監視員
- 597 その他の保安職業従事者
- 598 旧職業軍人
- 599 農耕・養蚕作業者
- 600 植木職、造園師
- 601 畜産作業者
- 602 林業作業者
- 603 その他の農林業作業者
- 604 漁業作業者
- 605 漁船の船長・航海士・機関長・機関士

- 606 電車・機関車運転士
- 607 自動車運転者
- 608 船長・航海士（漁船を除く）、水先人
- 609 船舶機関長・機関士（漁船を除く）
- 610 航空機操縦士、航空士、航空機関士
- 611 車掌
- 612 鉄道員
- 613 船員
- 614 その他の運輸従事者
- 615 無線通信士、無線技術士
- 616 有線通信士
- 617 電話交換手
- 618 郵便・電報外務員
- 619 その他の通信従事者
- 620 採鉱員、採炭員
- 621 石切出作業者
- 622 その他の採掘作業者
- 623 陶磁器工、絵付作業者
- 624 石工
- 625 ガラス・セメント製品製造作業者
- 626 その他の窯業・土石製品製造作業者
- 627 製鉄工、製鋼工、精錬工
- 628 鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者
- 629 化学製品製造作業者
- 630 金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者
- 631 鉄工、板金工
- 632 金属溶接工
- 633 一般機械組立工・修理工
- 634 電気機械器具組立工・修理工
- 635 自動車組立工・整備工
- 636 鉄道車両組立工・修理工
- 637 船舶ぎ装工(他に分類されない)
- 638 航空機組立工・整備工
- 639 自転車組立工・修理工
- 640 その他の輸送機械組立・修理作業者
- 641 時計組立工・修理工

- 642 光学機械・精密機械器具組立工・修理工
- 643 精穀工、製粉工
- 644 パン・菓子・めん類・豆腐製造工
- 645 味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業
- 646 たばこ製造工
- 647 酒類製造工
- 648 製糸作業
- 649 織布工、紡織作業
- 650 漂白工、染色工
- 651 洋服・和服仕立職
- 652 縫製工、裁断工
- 653 製材工、木工
- 654 指物職、家具職、建具職
- 655 船大工
- 656 おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業
- 657 製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業
- 658 印刷・製本作業
- 659 ゴム・プラスチック製品製造作業
- 660 くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業
- 661 塗装工、画工、看板工
- 662 漆塗師、まき絵師
- 663 表具師、内張工
- 664 和がさ・ちょうちん・うちわ職
- 665 貴金属・宝石・甲・角等細工工
- 666 印判師
- 667 洋傘組立工
- 668 かばん・袋物製造工
- 669 がん具製造工
- 670 製図工、現図工
- 671 映写技士
- 672 その他の技能工・生産工程作業
- 673 汽かん士、汽かん火夫
- 674 起重機・建設機械運転作業
- 675 その他の定置機関運転作業
- 676 発電員、変電員
- 677 電気工事・電話工事作業

678	土木・建築請負師
679	左官、とび職
680	れんが積工、配管工
681	畳職
682	土工、道路工夫
683	鉄道線路工夫
684	現場監督、その他の建設作業者
685	倉庫夫、仲仕
686	運搬労務者
687	清掃員
688	その他の労務作業者
689	分類不能の職業
690	旧地主
691	名目上の役員
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー
702	大工
703	教員：小学校・中学校・高校などが明記されていない場合
704	製品製造作業者：（特に父職で）作っている製品が明記されていない場合
705	会社員：（特に父職で）記入が「会社員」とあった場合
707	自営業：（特に父職で）記入が「自営業」とあった場合
986	無職
987	兵役
998	非該当
999	不明、無回答

職業カテゴリーの分類コードについては、原則として『SSM産業分類・職業分類(95年版)』（1995年SSM調査研究会）を利用し、下記の修正を加えた。1995年SSM分類の使用にあたっては、東北大学の原純輔教授の許可とアドバイスをいただいた。記して感謝したい。

追加・修正

511	助産師（助産婦）
512	保健師（保健婦）
514	看護師（看護婦、看護師）
537	保育士（保母、保父）
578	家政婦、家事サービス職業従事者
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー：「559 会計事務員」から分離

- 702 大工：「679 大工・左官、とび職」から分離
- 703 教員：小学校・中学校・高校などが明記されていない場合に用いた
- 704 製品製造業者：(特に父職で) 作っている製品が明記されていない場合に用いた
- 705 会社員：(特に父職で) 記入が「会社員」とあった場合
- 707 自営業：(特に父職で) 記入が「自営業」とあった場合

削除

- 988 大学生、短大生
- 989 大学院生
- 990 その他の生徒・学生



《質問項目比較早見表》

(質問番号順)

[略語・記号]

調査票 … 面:面接調査票, 留:留置調査票, 調:調査員記入票(面接調査票末尾)

質問番号 … *:調査票冒頭欄, S:付問, F:調査員記入欄, ◇:抽出関連などの変数で質問番号なし

GSS (対応するGSS質問項目の有無) … ○:ある, —:なし

世論調査 (対応する世論調査の有無) … ※:主として基本的な属性で、世論調査以外の官庁統計(個人調査だけでなく制度調査を含む)などに対応する設問があるものを意味する。(例えば、就業構造基本統計調査、労働組合基礎調査、賃金労働制度等調査など)

JGSS-2002		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
	◇	地域ブロック	○	※
	◇	都道府県名	—	※
	◇	市郡規模	○	※
面・留	*	性別	○	※
面・留	*	年齢	○	※
面・留	*	配偶者 (DOMARRYの転記)	○	※
面・留	*	アタック状況番号	—	—
面	*	生年	○	※
面	問1-1	先週の就労経験	○	※
面	問1-2(a)(b)	就労日数/週	—	※
面	問1-2(a)(b)	就労時間数/週	○	※
面	問1-2(a)(b)	残業時間数/週	—	※
面	問2-1	就労地位	○	※
面	問2-2	業種	○	※
面	問2-3	職種	○	※
面	問2-4	従業員規模 (就労事業所)	○	※
面	問2-5	女子従業員比	○	※
面	問3-1	事業所形態	○	※
面	問3-2	業種 (本社)	—	※
面	問3-3	企業規模	○	※
面	問4	就労年数	○	※
面	問5-1	上司の有無	○	—
面	問5-2	部下の有無	○	—
面	問6	労働組合加入の有無	○	※
面	問7-1	雇用契約期限の有無	○	※
面	問7-1	雇用期限	—	※
面	問7-2	失業の可能性	○	○
面	問7-3	再就労の容易さ	○	○
面	問7-4	現在の仕事の満足度	○	※
面	問7-5	現在の会社・組織での就労継続意向	○	※
面	問8	本人年収	○	※
面	問9-1	給料形態	○	※
面	問9-1	時間給・日給・週給・月給・年俸	○	※
面	問9-2	副業の有無	○	※
面	問9-3	副業就労時間数/週	○	※

JGSS-2002		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
面	問10	転職数	○	※
面	問11-1	不就労の理由	○	※
面	問11-2	家事の仕事の満足度	○	—
面	問12-1	就労経験	○	—
面	問12-2	1年間以上の就労経験	○	※
面	問12-3	離職時期（西暦）	○	※
面	問13-1	離職理由	○	※
面	問13-2	前職の就労地位	○	※
面	問13-3	前職の業種	—	※
面	問13-4	前職の職種	○	※
面	問13-5	前職の企業規模	—	※
面	問13-6	前職の年収	—	—
面	問14	不就労者に：今後の就労意向	○	※
面	問15	求職の有無(全員)	○	※
面	問16-1	現在の収入源(全員)	—	—
面	問16-2	現在の収入源:中心となるもの(全員)	○	※
面	問17-1	初職の就労時期	○	—
面	問17-2	初職の求職方法	○	—
面	問17-3	初職の就労地位	○	—
面	問17-4	初職の業種	○	—
面	問17-5	初職の職種	○	—
面	問17-6	初職の企業規模	—	—
面	問18	結婚状況	○	※
面	問19-1	先週の就労経験（配偶者）	○	※
面	問19-2(a)(b)	就労日数・時間数/週（配偶者）	○	※
面	問19-3	就労地位（配偶者）	○	※
面	問19-4	業種（配偶者）	○	※
面	問19-5	職種（配偶者）	○	※
面	問19-6	企業規模（配偶者）	○	※
面	問19-7	就労年数（配偶者）	—	—
面	問19-8	年収（配偶者）	—	※
面	問20 A	仕事に関する意識：雇用の安定	○	○
面	問20 B	仕事に関する意識：収入	○	○
面	問20 C	仕事に関する意識：昇進機会	○	○
面	問20 D	仕事に関する意識：興味ある仕事	○	○
面	問20 E	仕事に関する意識：仕事の独立性	○	○
面	問20 F	仕事に関する意識：人のためになる仕事	○	○
面	問20 G	仕事に関する意識：社会的有益性	○	○
面	問20 H	仕事に関する意識：時間的自由	○	○
面	問20 I	仕事に関する意識：家庭との両立	—	○
面	問20 J	仕事に関する意識：教育・訓練の機会	—	○
面	問21	自分の位置する階層	○	○
面	問22-1	支持政党	○	○
面	問22-2	好ましい政党	—	○
面	問22-3	政党を支持しない理由	—	—
面	問22-4	政権担当能力政党	—	○
面	問23-1	15歳の頃の居住地（本人）	○	—
面	問23-1	15歳の頃の居住地（本人）：都道府県名	○	—
面	問23-2	15歳の頃の居住地（本人）：農山村地域	○	—
面	問24-1	住居形態	○	○
面	問24-2	住宅床面積	—	※
面	問25-1	本人の兄弟姉妹数	○	※

JGSS-2002		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
面	問25-2	配偶者の兄弟姉妹数	○	—
面	問26-1	同居の有無(本人)	—	—
面	問26-2	別居の理由(本人)	—	—
面	問26-3	家族人数(本人除く)	—	—
面	問26-3	家族人数(本人含む)	○	※
面	問26-4	別居家族人数(本人除く)	—	—
面	問27-1	家族：有無・続柄・性別・年齢・自宅在住か・ 一時的に自宅を出ている理由・世帯員変数・ 配偶者の年齢	○	※
面	問27-2	世帯主	○	※
面	問28	子どもの人数	○	—
面	問29	子ども：有無・性別・年齢・生年・生死	○	※
面	問30-1	15歳の頃の父：就労地位	○	—
面	問30-2	15歳の頃の父：職種	○	—
面	問30-3	15歳の頃の父：企業規模	—	—
面	問31	15歳の頃の母：就労地位	○	—
面	問32	本人・配偶者の最終学校	○	※
面	問32	父親・母親の最終学校	○	※
面	問33-1	最終学校の卒業・中退(本人)	○	※
面	問33-2	専修学校・各種学校・職業訓練校などの通学経験	○	※
面	問33-3	中学3年生の頃の成績	—	—
面	問34-1	高校：学んだ学科	—	—
面	問34-2	高校：進学率	—	—
面	問35-1	大学など：国・公・私立	—	—
面	問35-2	大学など：専攻分野	○	—
面	問36-1	結婚経験	○	※
面	問36-1	初婚年齢	○	※
面	問36-2	離婚経験・回数	○	※
面	問36-3	1回目の離婚年齢・離婚後の再婚(有無・年齢)	—	—
面	問36-3	2回目の離婚年齢・離婚後の再婚(有無・年齢)	—	—
面	問36-4	配偶者との死別経験・回数	○	—
面	問36-5	配偶者との1回目の死別年齢・死別後の再婚(有無・年齢)	—	—
面	問36-5	配偶者との2回目の死別年齢・死別後の再婚(有無・年齢)	—	—
面	問37	世帯年収	○	※
面	問38	世帯支出：住宅費	—	—
面	問39	世帯支出：教育費	—	—
調	F1	調査員への質問：回答者の協力度	○	—
調	F2	調査員への質問：回答者の理解度	○	—
調	F末尾	調査手順(留置/面接の順序)	—	—
調	F末尾	調査月日	○	—
調	F末尾	調査所要時間(分)	—	—
留	Q1	新聞を読む頻度	○	○
留	Q2	1ヶ月の読書冊数	—	○
留	Q3	家計状態の変化	○	○
留	Q4	世帯収入のレベル	○	○
留	Q5	15歳の頃の世帯収入レベル	○	—
留	Q6	生活水準向上機会の有無	○	○
留	Q7 A	生活満足度：居住地域	○	○
留	Q7 B	生活満足度：余暇利用	○	○
留	Q7 C	生活満足度：家庭生活	○	○
留	Q7 D	生活満足度：家計状態	○	○
留	Q7 E	生活満足度：友人関係	○	○

JGSS-2002		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
留	Q7 F	生活満足度：健康状態	○	○
留	Q8	健康状態（本人）	○	○
留	Q9	階層帰属意識	○	○
留	Q10	三世代同居観	○	○
留	Q11 A	家族そろった夕食：頻度	—	○
留	Q11 B	友人との会食：頻度	○	—
留	Q11 C	夕食の用意：頻度（本人）	○	○
留	Q11 D	洗濯：頻度（本人）	○	○
留	Q11 E	買い物：頻度（本人）	○	○
留	Q11 F	家の掃除：頻度（本人）	○	○
留	Q11 G	ゴミ出し：頻度(本人)	○	—
留	Q12 A	国か個人か：高齢者の生活保障	○	○
留	Q12 B	国か個人か：高齢者の医療・介護	○	○
留	Q12 C	国か個人か：子どもの教育	○	—
留	Q12 D	国か個人か：保育・育児	○	—
留	Q13	人間観（一般）：人は信用できる	○	○
留	Q14	人間観（一般）：人間の本性	○	○
留	Q15 A	組織への所属：政治団体	○	○
留	Q15 B	組織への所属：業界団体	○	○
留	Q15 C	組織への所属：ボランティアのグループ	○	○
留	Q15 D	組織への所属：市民運動のグループ	○	○
留	Q15 E	組織への所属：宗教の団体や会	○	○
留	Q15 F	組織への所属：スポーツ関係のグループやクラブ	○	○
留	Q15 G	組織への所属：趣味の会	○	○
留	Q16 A	組織への信頼：大企業	○	○
留	Q16 B	組織への信頼：宗教団体	○	○
留	Q16 C	組織への信頼：学校	○	○
留	Q16 D	組織への信頼：中央官庁	○	○
留	Q16 E	組織への信頼：労働組合	○	○
留	Q16 F	組織への信頼：新聞	○	○
留	Q16 G	組織への信頼：病院	○	○
留	Q16 H	組織への信頼：テレビ	○	○
留	Q16 I	組織への信頼：裁判所	○	○
留	Q16 J	組織への信頼：学者・研究者	○	○
留	Q16 K	組織への信頼：国会議員	○	○
留	Q16 L	組織への信頼：市区町村議会議員	—	○
留	Q16 M	組織への信頼：自衛隊	○	○
留	Q16 N	組織への信頼：警察	—	○
留	Q16 O	組織への信頼：金融機関	○	—
留	Q17	理想的な子ども的人数（一般論）	○	○
留	Q17	理想的な子ども人数：5人以上の場合（具体的記述）	○	—
留	Q18	希望する子どもの性別	—	○
留	Q19	夫婦別姓意識	—	○
留	Q20	介護経験（本人）	○	—
留	Q21 A	意見についての賛否：離婚	○	—
留	Q21 B	意見についての賛否：妻の仕事	○	○
留	Q21 C	意見についての賛否：女性の幸福	○	○
留	Q21 D	意見についての賛否：男性の家事	—	—
留	Q21 E	意見についての賛否：性役割分担	○	○
留	Q21 F	意見についての賛否：男性の幸福	○	○
留	Q21 G	意見についての賛否：子どもへの影響	○	○
留	Q21 H	意見についての賛否：子どもをもつ必要	○	○

JGSS-2002		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
留	Q21 I	意見についての賛否：妻は夫の手助け	○	○
留	Q22 A	宝くじ:購入頻度(回数/年)・1回の平均購入額	—	—
留	Q22 B	サッカーくじ:購入頻度(回数/年)・1回の平均購入額	—	—
留	Q22 C	公営ギャンブル:頻度(回数/年) 1日の平均レース数・1レースの平均賭け額	—	—
留	Q22 D	パチンコ・パチスロ:プレイ頻度(回/年)・1日に使う上限金額	—	—
留	Q23 A	娯楽の頻度:ドライブ	—	—
留	Q23 B	娯楽の頻度:カラオケ	—	○
留	Q23 C	娯楽の頻度:映画鑑賞	○	—
留	Q23 D	娯楽の頻度:音楽鑑賞	○	—
留	Q23 E	娯楽の頻度:テレビゲーム	○	—
留	Q23 F	娯楽の頻度:園芸・庭いじり	○	—
留	Q23 G	娯楽の頻度:将棋	—	○
留	Q23 H	娯楽の頻度:囲碁	—	○
留	Q23 I	娯楽の頻度:麻雀	—	○
留	Q23 J	娯楽の頻度:ナンパズ・ミニロト	—	—
留	Q24	定期的に行なうスポーツ:頻度	○	—
留	Q24 S	スポーツの種類(具体的記述)	—	—
留	Q25	自宅周辺の危険な場所の有無	○	○
留	Q26	空き巣被害経験	○	○
留	Q27	強盗等の被害経験	○	○
留	Q28	トラウマの回数	○	○
留	Q29	学校の意義	○	—
留	Q30	教育・学歴についての意見	○	○
留	Q31	小・中学生の頃の経験:塾・家庭教師・通信教育	—	—
留	Q32A	症状の有無(本人): アトピー性皮膚炎・花粉症・ぜんそく・食物アレルギー	—	—
留	Q32B	症状の有無(配偶者): アトピー性皮膚炎・花粉症・ぜんそく・食物アレルギー	—	—
留	Q33	安楽死の賛否	○	○
留	Q34	貧富解消政策への賛否	○	—
留	Q35	喫煙経験	○	—
留	Q35 S	禁煙努力	○	○
留	Q36	飲酒頻度	○	○
留	Q37	信仰する宗教の有無(本人)	○	○
留	Q37 S1	信仰する宗教(本人)	○	○
留	Q37 S2	信仰の度合い(本人)	○	○
留	Q38	自分の年金額予想	○	○
留	Q39	政治意識(保革5段階)	○	○
留	Q40	利用通信媒体	○	○
留	Q41	幸福度	○	○
留	Q42	外国人増加の賛否	○	○
留	Q43	外国人とのつき合い(経験)	○	○
留	Q44	購読新聞	—	—
留	Q45 A	電気はこまめに消す	—	—
留	Q45 B	節水の心がけ	—	—
留	Q45 C	故障物は修理して使用	—	—
留	Q45 D	再生商品の購入	—	—
留	Q45 E	詰め替え商品の購入	—	—
留	Q45 F	無農薬や有機栽培の野菜の購入	○	—
留	Q45 G	買物には袋などを持参	—	—
留	Q45 H	包装を簡単にしてもらう	—	—

JGSS-2002		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
留	Q45 I	リサイクルショップの利用	○	—
留	Q45 J	公共交通機関の利用	○	—
留	Q45 K	ゴミは分別して捨てる	○	○
留	Q45 L	生ゴミを堆肥に	—	○
留	Q46	環境問題への取り組みの満足度:国・自治体・企業	○	○
留	Q47	家電を購入する際の基準	○	○
留	Q48	定期的ボランティア活動:経験の有無・活動量(時間/月)	○	—
留	Q49	不定期なボランティア:経験の有無・活動量(合計日数/年)	○	—
留	Q50	ボランティア団体への支援	○	—
留	Q51	ボランティア活動への参加:今後の意向	—	—
留	Q52	テレビ視聴時間	○	○
留	Q53	1泊以上の旅行頻度	—	○
留	Q54	英会話のレベル	○	—
留	Q55	英語読解力のレベル	—	—
留	Q56	英語を使用する機会	○	—
留	Q57	英語学習・経験	—	—
留	Q58	所得税の負担感	○	○
留	Q59	カジノ合法化の賛否	—	—
留	Q60	日本にカジノができたなら行くか	—	—
留	Q61	結婚生活の幸福度	○	○
留	Q62	健康状態(配偶者)	—	○
留	Q63 A	夕食の用意:頻度(配偶者)	○	○
留	Q63 B	洗濯:頻度(配偶者)	○	○
留	Q63 C	買い物:頻度(配偶者)	○	○
留	Q63 D	家の掃除:頻度(配偶者)	○	○
留	Q63 E	ゴミ出し:頻度(配偶者)	○	—
留	Q64	介護経験(配偶者)	○	○
	◇	ウエイト	○	—



《GSS・世論調査とJGSS-2002調査項目（面接調査票）の対応表》

注：

- 1) GSSならびに各種世論調査における調査項目と設問文や選択肢が完全に一致する場合だけでなく、類似しているケースも含まれている。
- 2) GSSは1972年から2002年までの調査、世論調査は日本において比較的最近行なわれたものについて検討している。
- 3) 質問番号 … *：調査票冒頭欄， S：付問， F：調査員記入欄 ◇：抽出関連などの変数で質問番号なし
世論調査 … ※：主として基本的な属性で、世論調査以外の官庁統計（個人調査だけでなく制度調査を含む）などに対応する設問があるものを意味する。（例えば、就業構造基本統計調査、労働組合基礎調査、賃金労働制度等調査など）

質問番号	質問概要	JGSS変数名	GSS変数名	最近の世論調査など
◇	地域ブロック	BLOCK	REGION	※
◇	都道府県名	PREF		※
◇	市郡規模	SIZE	SIZE SRCBELT XNORCSIZ	※
*	性別	SEXA	SEX	※
*	年齢	AGEB	AGE	※
*	配偶者（DOMARRYの転記）	MARC	MARITAL	※
*	アタック状況番号	DRAN		
*	生年	DOBYEAR	BIRTHMO COHORT	※
問1-1	先週の就労経験	XJOB1WK	WORKNOW WRKSTAT	※
問1-2(a)(b)	就労日数／週	XJOBDWK		※
問1-2(a)(b)	就労時間数／週	XJOBHWK	HRS1 HRS2 (WORKWEEK)	※
問1-2(a)(b)	残業時間数／週	XOTHWK		※
問2-1	就労地位	TP12JOB	EMPLOYER WRKSLF	※
問2-2	業種	XXWPL	INDUS80 INDUSTRY	※
問2-3	職種	XXJOB	ISCO68 ISCO681 ISCO88 OCC OCC80 PRESTG80 PRESTIGE	※
問2-4	従業員規模（就労事業所）	SZSTAF	LOCALNUM	※
問2-5	女子従業員比	SZWNSTF	GENDERWK	※
問3-1	事業所形態	TP4WPLA	NUMSITES PARTORG TYPEORG WRKGOVT	※
問3-2	業種（本社）	XXWPHQ		※
問3-3	企業規模	SZTTLSTA	ORGSIZE TOTALNUM	※

問4	就労年数	XJOBYR	EMPYEARS JOBYEAES OTHYRS	※
問5-1	上司の有無	DOBOSS	JOBJUDGE WKSUB	
問5-2	部下の有無	DOSTAFF	OFFSUP SUPERVIS WKSUP	
問6	労働組合加入の有無	JOINUNI	MEMUNION UNION	※
問7-1	雇用契約期限の有無	DOCNTRCT	WKTENURE	※
問7-1	雇用期限	SZCNTMO SZCNTYR SZCNTRCT		※
問7-2	失業の可能性	OP4UNEMP	JOBLOSE WORRYJOB	1999 NHK「不況と国民の生活実感調査」
問7-3	再就労の容易さ	OP3NEWJB	JOBFIND JOBFIND1	1999 日本銀行「生活意識に関するアンケート調査」
問7-4	現在の仕事の満足度	ST5JOB	JOBSAT SATJOB SATJOB7	※
問7-5	現在の会社・組織での就労継続意向	WLKEEPJA	CHNGEORG LEAVEJOB TRYNEWJB	※
問8	本人年収	SZINCOMX SZHIINCX	REALRINC RINCOM77 RINCOM82 RINCOM86 RINCOM91 RINCOM98 RINCOME	※
問9-1	給料形態	TP5PAY	HOWPAID WAYPAID	※
問9-1 1	時間給	SZPAYHRX	HOURLY	※
問9-1 2	日給	SZPAYDYX	DAILY	※
問9-1 3	週給	SZPAYWKX	WEEKLY	※
問9-1 4	月給	SZPAYMOX	MONTHLY	※
問9-1 5	年俸	SZPAYRX	YEARLY	※
問9-2	副業の有無	XSJB1WK	MOONLITE SECONDWK	※
問9-3	副業就労時間数/週	SZSJBHWK	OTHHRS	※
問10	転職数	XNUMCOWK	NUMEMP	※
問11-1	不就労の理由	TP5UNEMP	WRKSTAT	※
問11-2	家事の仕事の満足度	ST5HSWK	SATJOB	
問12-1	就労経験	XWORK	NEVERWK	
問12-2	1年以上の就労経験	XWORK1Y	EVJOB EVWORK	※
問12-3	離職時期(西暦)	WHNSTPWK	YRJOBEND	※
問13-1	離職理由	XXSTPJB	WHYJBEND	※
問13-2	前職の就労地位	TP12LSTJ	(LASTSLF)	※
問13-3	前職の業種	XXLSTWPL		※
問13-4	前職の職種	XXLSTJB	(LASTJOB)	※
問13-5	前職の企業規模	SZSTFLSA		※
問13-6	前職の年収	SZINLST SZHILST		
問14	不就労者に：今後の就労意向	WLWANTJB	WANTJOB2	※

問15	求職の有無(全員)	DOLOOKJB	LOOKJOB	※
問16-1 1	現在の収入源:自分の収入(全員)	INCSELF		
問16-1 2	現在の収入源:配偶者の収入(全員)	INCSP		
問16-1 3	現在の収入源:親の収入(全員)	INCPAR		
問16-1 4	現在の収入源:他の家族の収入(全員)	INCFAM		
問16-1 5	現在の収入源:年金(全員)	INCPEN		
問16-1 6	現在の収入源:失業保険(全員)	INCUEB		
問16-1 7	現在の収入源:貯蓄(全員)	INCSAVE		
問16-1 8	現在の収入源:社会福祉(全員)	INCSOC		
問16-1 9	現在の収入源:不定期的な仕事(全員)	INCIRR		
問16-1 10	現在の収入源:その他(全員)	INCOTHER		
問16-1 11	現在の収入源:わからない(全員)	INCNOKN		
問16-1	現在の収入源: いずれも選択していない(全員)	INCNOBK		
問16-2	現在の収入源:中心となるもの(全員)	INCMAIN	ECONSUP	※
問17-1	初職の就労時期	XGETJOB	NEVERWK	
問17-2	初職の求職方法	HOWJOB	(LEARNJOB)	
問17-3	初職の就労地位	TP12FSTJ	FIRSTSLF WRKSLFST	
問17-4	初職の業種	XXFSTWP	INDFIRST	
問17-5	初職の職種	XXFSTJB	FIRSTJOB OCCFIRST PRESFRST	
問17-6	初職の企業規模	SZSTFFST		
問18	結婚状況	DOMARRY	MARITAL POSSLQ	※
問19-1	先週の就労経験(配偶者)	SSJB1WK	SPWRKSTA	※
問19-2(a)(b)	就労日数/週(配偶者)	SSJBDWK		※
問19-2(a)(b)	就労時間数/週(配偶者)	SSJBHRWK	SPHRS1 SPHRS2	※
問19-3	就労地位(配偶者)	SSTP12JB	SPWRKSLF	※
問19-4	業種(配偶者)	SSXXHGX	SPIND80 SPIND	※
問19-5	職種(配偶者)	SSXXJOB	SPISC681 SPISCO68 SPISCO88 SPOCC SPOCC80 SPPRES SPPRES80	※
問19-6	企業規模(配偶者)	SSSZSTFA	SPLOCNUM	※
問19-7	就労年数(配偶者)	SSSZWKYR		
問19-8	年収(配偶者)	SSSZINCM SSHIINCX		※
問20 A	仕事に関する意識:雇用の安定	IM5SECUR	JOBKEEP SECJOB	1993 NHK放送文化研究所「日本人の意識調査」 1995 「世界価値観調査」(同友館『世界23カ国価値観データブック』99) 1997 総理府「国民生活に関する世論調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 1999 総理府「国民生活に関する世論調査」 2000 野村総合研究所「生活者一万人アンケート調査」 2003 内閣府「国民生活に関する世論調査」

問20 B	仕事に関する意識：収入	IM5HIPAY	HIINC JOBPAY	1995 「世界価値観調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 1999 総理府「国民生活に関する世論調査」 2000 野村総合研究所「生活者一万人アンケート調査」 2001 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 (『月刊世論調査』02.12) 2003 内閣府「国民生活に関する世論調査」
問20 C	仕事に関する意識：昇進機会	IM5PROMO	IMPPROMO JOBRISE PROMOTN	1995 「世界価値観調査」
問20 D	仕事に関する意識：興味ある仕事	IM5INTRG	INTJOB JOBINTER	1995 「世界価値観調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 2000 野村総合研究所「生活者一万人アンケート調査」 2001 東京都生活文化局「労働に関する世論調査」 2001 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 (『月刊世論調査』02.12) 2003 内閣府「国民生活に関する世論調査」
問20 E	仕事に関する意識：仕事の独立性	IM5INDEP	JOBINDEP WRKINDP	1995 「世界価値観調査」
問20 F	仕事に関する意識：人のためになる仕事	IM5OTHER	HLPOTHS JOBHELP	2002 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 (『月刊世論調査』02.12)
問20 G	仕事に関する意識：社会的有益性	IM5SOCTY	HLPSOC JOBSOC	1995 「世界価値観調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 1999 総理府「国民生活に関する世論調査」 2000 野村総合研究所「生活者一万人アンケート調査」 2001 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 (『月刊世論調査』02.12) 2003 内閣府「国民生活に関する世論調査」
問20 H	仕事に関する意識：時間的自由	IM5FREE	FLEXHRS	1995 「世界価値観調査」 2000 野村総合研究所「生活者一万人アンケート調査」
問20 I	仕事に関する意識：家庭との両立	IM5FAMIL		2000 野村総合研究所「生活者一万人アンケート調査」
問20 J	仕事に関する意識：教育・訓練の機会	IM5TRG		2002 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 (『月刊世論調査』02.12)
問21	自分の位置する階層	OP10LVL	RANK	1996 NHK放送文化研究所「ISSP国際比較調査『社会的 不平等』」(小野寺典子「社会に対する強い不公 平感」NHK放送文化研究所『放送研究と調査』 00.10) 1999 総理府「国民生活に関する世論調査」 1999 経済企画庁「国民生活選好度調査」 1999 読売新聞社「読売全国世論調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 1999 埼玉県総務部「埼玉県政世論調査」 1999 東京都多摩市「多摩市政世論調査」 2001 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002 内閣府「国民生活に関する世論調査」

問22-1	支持政党	XX8PLPTY	PARTYID	1983 「日本人の選挙行動調査」(「レヴィアアサン・データバンク」でデータ提供) 1983 「明るい選挙推進協会調査」(「レヴィアアサン・データバンク」でデータ提供) 1993 NHK「日本人の意識調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」(木鐸社からコードブック刊) 1999 朝日新聞社「政治意識に関する世論調査」 1999 毎日新聞社「政治意識全国世論調査」 1999 読売新聞社「読売全国世論調査」 1999 時事通信社「時事世論調査」 1999 NHK「不況と国民の生活実感調査」 1999 明るい選挙推進協会「第14回統一地方選挙の実態」 2000 朝日新聞社「政治意識に関する世論調査」 2000 読売新聞社「読売全国世論調査」 2000 時事通信社「時事世論調査」 2002 NHK「転換期の政治意識・2002調査」
問22-2	好ましい政党	XX9PLPFV		1983 「日本人の選挙行動調査」 1983 「明るい選挙推進協会調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」
問22-3	政党を支持しない理由	XXWHYNO		
問22-4 1	政権担当能力政党：自民党	OLDPOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」
問22-4 2	政権担当能力政党：民主党	ODPOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」
問22-4 3	政権担当能力政党：公明党	OKOMEIOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」
問22-4 4	政権担当能力政党：自由党	OLPOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」
問22-4 5	政権担当能力政党：共産党	OCOMMPOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」
問22-4 6	政権担当能力政党：社民党	OSDPOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」
問22-4 7	政権担当能力政党：保守党	OHOSHUOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」
問22-4 8	政権担当能力政党：その他の政党	OOTHEROK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」
問22-4 9	政権担当能力政党：ない	ONOPLPOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」
問22-4 10	政権担当能力政党：わからない	OPLPDONT		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」
問22-4	政権担当能力政党： いずれも選択していない	OPLPNOMK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」
問23-1	15歳の頃の居住地(本人)	TP5LOC15	RES16	
問23-1	15歳の頃の居住地(本人):都道府県名	PREF15	REG16	
問23-2	15歳の頃の居住地(本人):農山村地域	REMOTE15	RES16	
問24-1	住居形態	TP8DWEL	DWELLING DWELOWN	1999 東京都文京区「文京区政に関する世論調査」 1999 東京都中野区「中野区政世論調査」 1999 東京都練馬区「練馬区民意意識意向調査」 1999 NHK「不況と国民の生活実感調査」 1999 貯蓄広報中央委員会「貯蓄と消費に関する世論調査」 2001 内閣府「循環型社会の形成に関する調査」(『月刊世論調査』02.3)

問24-2	住宅床面積	SZDWEL		※
問25-1	兄弟姉妹人数 (兄)	XNUMBROE	BRONUM SIBORDER	※
問25-1	兄弟姉妹人数 (姉)	XNUMSISE	SIBORDER SISNUM	※
問25-1	兄弟姉妹人数 (本人)	XNUMSELF		※
問25-1	兄弟姉妹人数 (弟)	XNUMBROY		※
問25-1	兄弟姉妹人数 (妹)	XNUMSISY		※
問25-1	兄弟姉妹人数 (計)	XNUMSBLG	SIBS	※
問25-2	配偶者の兄弟姉妹人数 (兄)	XSSNBROE		
問25-2	配偶者の兄弟姉妹人数 (姉)	XSSNSISE		
問25-2	配偶者の兄弟姉妹人数 (本人)	XSSNSELF		
問25-2	配偶者の兄弟姉妹人数 (弟)	XSSNBROY		
問25-2	配偶者の兄弟姉妹人数 (妹)	XSSNSISY		
問25-2	配偶者の兄弟姉妹人数 (計)	XSSNSBLG	SPSIBS	
問26-1	同居の有無 (本人)	FFRESIDE		
問26-2	別居の理由 (本人)	FFSEPWHY		
問26-3	家族人数 (本人除く)	SZFFONLY		
問26-3	家族人数 (本人含む)	SZFFTTL	HOMPOP	※
問26-4	別居家族人数 (本人除く)	SZFFOUT		
問27-1	家族：有無	FF01MARK~ FF10MARK		※
問27-1	家族：続柄	FF01REL~ FF10REL	RELATE1~ RELATE14 RELHHD1~ RELHHD14	※
問27-1	家族：性別	FF01SEX~ FF10SEX	GENDER1~ GENDER14	※
問27-1	家族：年齢	FF01AGE~ FF10AGE	OLD1~ OLD14	※
問27-1	家族：自宅在住か	FF**HOME	AWAY1~ AWAY14	
問27-1	家族：一時的に自宅を出ている理由	FF**OUT	WHERE1~ WHERE14	
問27-1	家族：世帯員変数 本人 夫 妻 子 子 (男) 長男 次男 三男 長男の妻 次男の妻 三男の妻 四男 四男の妻 五男 子 (女) 長女	FFSELF FFHH FFWW FFCCX FFCCMX FFCCM1 FFCCM2 FFCCM3 FFCCM1WW FFCCM2WW FFCCM3WW FFCCM4 FFCCM4WW FFCCM5 FFCCFX FFCCF1		

問27-1	次女	FFCCF2		
	三女	FFCCF3		
	長女の夫	FFCCF1HH		
	次女の夫	FFCCF2HH		
	三女の夫	FFCCF3HH		
	四女	FFCCF4		
	四女の夫	FFCCF4HH		
	五女	FFCCF5		
	孫 (男)	FFCCGMX		
	孫 (女)	FFCCGFX		
	孫の配偶者	FFCCGSPX		
	ひ孫 (男)	FFCCGGMX		
	ひ孫 (女)	FFCCGGFX		
	孫	FFCCGX		
	父	FFPP		
	母	FFMM		
	義父 (配偶者の父)	FFPPLAW		
	義母 (配偶者の母)	FFMMLAW		
	兄の妻	FFBREWWX		
	弟の妻	FFBRYWWX		
	姉の夫	FFSIEHHX		
	妹の夫	FFSIYHHX		
	兄	FFBREX		
	弟	FFBRYX		
	姉	FFSISEX		
	妹	FFSISYX		
	配偶者の兄	FFSPBREX		
	配偶者の弟	FFSPBRYX		
	配偶者の姉	FFSPSEX		
	配偶者の妹	FFSPSYX		
	祖父	FFPPGX		
	祖母	FFMMGX		
	配偶者の祖父	FFSPPPGX		
	配偶者の祖母	FFSPMMGX		
	兄の子	FFBRECCX		
	弟の子	FFBRYCCX		
	姉の子	FFSIECCX		
	妹の子	FFSIYCCX		
	甥	FFSBCCMX		
	姪	FFSBCCFX		
	父母の兄弟姉妹	FFUNATX		
	父母の兄弟姉妹の配偶者	FFUNASPX		
	おじ	FFUNX		
	おば	FFATX		
	おじ・おばの子	FFUNACCX		
	曾祖父	FFPPGGX		
	曾祖母	FFMMGGX		
	親 (男)	FFPPNS		
	親 (女)	FFMMNS		
	使用人・雇い人	FFSTAFF		
	その他	FFETCX		
	配偶者の年齢	SPAGEX	(SPYRBORN)	
問27-2	世帯主	FFHEAD	RPLACE	※
問28	子ども : 人数	CCNUMTTL	CHILDS	

問29	子ども：有無	CC01MARK~ CC08MARK		※
問29	子ども：性別	CC01SEX~ CC08SEX	KDSEX1~ KDSEX9	※
問29	子ども：年齢	CC01AGE~ CC08AGE		※
問29	子ども：生年	CC01BORN~ CC08BORN	KDYRBRN1~ KDYRBRN9	※
問29	子ども：生死	CC01LIVE~ CC08LIVE	KDALIVE1~ KDALIVE9	※
問30-1	15歳の頃の父：就労地位	PPJBTP15	PASLF PAWRKSLF	
問30-2	15歳の頃の父：職種	PPJBXX15	PAJOB PAOCC16 PAOCC80 PAPRES16 PAPRES80	
問30-3	15歳の頃の父：企業規模	PPJBSZ15		
問31	15歳の頃の母：就労地位	MMJBTP15	MAOCC80 MAPRES80 MAWK16 MAWRKSLF	
問32	最終学校（本人）	XXLSTSCH	DEGREE EDUC	※
問32	最終学校（配偶者）	SSLSTSCH	SPDEG SPEDUC	※
問32	最終学校（父親）	PPLSTSCH	PADEG PAEDUC	※
問32	最終学校（母親）	MMLSTSCH	MADEG MAEDUC	※
問33-1	最終学校の卒業・中退（本人）	DOLSTSCH	DEGREE EDUC	※
問33-2 1	通学経験：専修学校・専門学校	XSENSHU	OCCTRAIN	※
問33-2 2	通学経験：各種学校	XKAKUSHU	OCCTRAIN	※
問33-2 3	通学経験：公共職業訓練校	XOCCUP	OCCTRAIN	※
問33-2 4	各種学校などの通学経験：いずれもない	XNOSCH	OCCTRAIN	※
問33-2 5	各種学校などの通学経験：わからない	XNOKNOW	OCCTRAIN	※
問33-2	各種学校などの通学経験： いずれも選択していない	XNOMARK	OCCTRAIN	※
問33-3	中学3年生の頃の成績	OP5SCHPF		
問34-1	高校：学んだ学科	XHSSUB		
問34-2	高校：進学率	XHSRATE		
問35-1	大学など：国・公・私立	XUPUBLIC		
問35-2	大学など：専攻分野	XUSUB	COLMAJR1 COLMAJR2	
問36-1	結婚経験	XMARRY	(MARITAL)	※
問36-1	初婚年齢	AGE1MG	AGEWED	※
問36-2	離婚経験	XDIV	DIVORCE EVDIV	※
問36-2	離婚回数	FQXDIV		※
問36-3	1回目の離婚年齢	AGE1DIV		
問36-3	1回目離婚後の再婚の有無	XMG1DV		
問36-3	1回目離婚後の再婚年齢	AGEMG1DV		
問36-3	2回目の離婚年齢	AGE2DIV		

問36-3	2回目離婚後の再婚の有無	XMGA2DV		
問36-3	2回目離婚後の再婚年齢	AGEMG2DV		
問36-4	配偶者との死別経験	XWIDOW	WIDOWED	
問36-4	配偶者との死別回数	FQWDW		
問36-5	配偶者との1回目の死別年齢	AGE1WDW		
問36-5	配偶者との1回目死別後、再婚の有無	XMGA1WD		
問36-5	配偶者との1回目死別後の再婚年齢	AGEMG1WD		
問36-5	配偶者との2回目の死別年齢	AGE2WDW		
問36-5	配偶者との2回目死別後、再婚の有無	XMGA2WD		
問36-5	配偶者との2回目死別後の再婚年齢	AGEMG2WD		
問37	世帯年収	SZHSINCM SZHSHINC	INCOME INCOME72 INCOME77 INCOME82 INCOME86 INCOME91 INCOME98 REALINC	※
問38	世帯支出：住宅費	SZEXHOUS SZEXHIHS		
問39	世帯支出：教育費	SZEXED SZEXHIED		
F1	調査員への質問：回答者の協力度	COOP	COOP COOP2	
F2	調査員への質問：回答者の理解度	USTAND	COMPREND	
F末尾	調査手順（留置／面接の順序）	PROC		
F末尾	調査月日	MONTH DAY DATE	DATEINTV	
F末尾	調査所要時間（分）	DURATION		

(佐野 嘉秀)



《GSS・世論調査とJGSS-2002調査項目(留置調査票)の対応表》

注：

- 1) GSSならびに各種世論調査における調査項目と設問文や選択肢が完全に一致する場合だけでなく、類似しているケースも含まれている。
- 2) GSSは1972年から2002年までの調査、世論調査は日本において比較的最近行われたものについて検討している。ただし、継続して行われている世論調査については、最新のもののみを取り上げている。
- 3) 質問番号 … S：付問、◇：抽出関連などの変数で質問番号なし

質問番号	質問概要	JGSS変数名	GSS変数名	最近の世論調査など
Q1	新聞を読む頻度	FQ5NEWSP	NEWS	1995 経済企画庁国民生活局「国民生活選好度調査」 2000.10 NHK放送文化研究所「国民生活時間調査」(NHK放送文化研究所編『日本人の生活時間 2000』02) 2001.9 読売新聞「メディア」(読売新聞社世論調査部『日本の世論』02)
Q2	1ヶ月の読書冊数	FQ5READ		2000.10 NHK「国民生活時間調査」 2000.10 読売新聞「読書」(『日本の世論』)
Q3	家計状態の変化	OP3ECN3A	FINALTER	1998 統計数理研究所「日本人の国民性」第10次全国調査(『国民性の研究 第10次全国調査』統計数理研究所リポート83, 99) 2001.4 読売新聞「暮らし」(『日本の世論』) 2001.9 内閣府政府広報室「国民生活に関する世論調査」(『月刊世論調査』02.5) 2002.6 NHK放送文化研究所「景気と暮らしの実感調査」(小林憲一・植木宏治「実感薄い景気底入れ」『放送研究と調査』02.10) 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」(乳井泰彦「日本人の価値観 四半世紀で大きく変化」『朝日総研リポート』03.2)
Q4	世帯収入のレベル	OP5FFINX	FINRELA	1993 統数研「日本人の国民性」第9次全国調査
Q5	15歳の頃の世帯収入レベル	OPFFIX15	INCOM16	
Q6	生活水準向上機会の有無	OP5CHNCA	GOODLIFE	1996.7 生命保険文化センター「日本人の生活価値観」第4回調査(『日本人の生活価値観』97) 2001.4 読売新聞「景気・雇用」(『日本の世論』) 2002.10 内閣府国民生活局「国民生活選好度調査」
Q7 A	生活満足度：居住地域	ST5AREAY	SATCITY	1994.6 総理府「住宅・居住に関する世論調査」(『月刊世論調査』94.11) 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998.12 総理府「社会意識に関する世論調査」(『月刊世論調査』99.9) 1998 NHK放送文化研究所「日本人の意識」第6回調査(『現代日本人の意識構造』【第5版】00) 1999.3 読売新聞「地域住民意識」(『日本の世論』) 2001.6 内閣府「国土の将来像に関する世論調査」(『月刊世論調査』02.2) 2002.10 内閣府「国民生活選好度調査」

Q7 B	生活満足度：余暇利用	ST5LEISY	SATHOBBY	1996. 7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査 1999. 11 日本リサーチ総合研究所「消費構造変動調査」（『現代消費者の意識と態度』00） 2000. 6 読売新聞「余暇・レジャー」（『日本の世論』） 2000. 6 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002. 6 内閣府「国民生活に関する世論調査」（『月刊世論調査』02. 11）
Q7 C	生活満足度：家庭生活	ST5LIFEY	SATFAM SATFAM7	1986. 3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」（『月刊世論調査』86. 10） 1996. 7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査 1998. 12 総理府「社会意識に関する世論調査」 2001. 1 読売新聞「家族像」（『日本の世論』） 2002. 10 内閣府「国民生活選好度調査」 2002. 11 NHK放送文化研究所「家庭と男女の役割に関する調査」（小林利行「意識の変化に見る『少子化の構図』」『放送研究と調査』03. 4）
Q7 D	生活満足度：家計状態	ST5ECNY	SATFIN	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1996. 7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1997. 7 家計経済研究所「家族生活の共同性と個別性に関する調査」（『新・現代核家族の風景』00） 1999. 11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2001. 9 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002. 6 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002. 10 内閣府「国民生活選好度調査」
Q7 E	生活満足度：友人関係	ST5FRIY	SATFRND	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996. 7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1996 経企庁「国民生活選好度調査」 1998. 12 総理府「社会意識に関する世論調査」 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q7 F	生活満足度：健康状態	ST5HLTHY	SATHEALT	1996. 7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査 2002. 10 内閣府「国民生活選好度調査」
Q8	健康状態（本人）	OP5HLTHZ	HEALTH HEALTH1	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1999. 1 日本家族社会学会「全国家族調査」 2000. 2 総理府「生活習慣病に関する世論調査」（『月刊世論調査』00. 10） 2002. 12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」
Q9	階層帰属意識	OP5LEVK	CLASS CLASSY FAMRNK	1995. 10 「社会階層と社会移動(SSM)調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1996 NHK放送文化研究所「ISSP国際比較調査『社会的不平等』」（小野寺典子「社会に対する強い不公平感」『放送研究と調査』00. 10） 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査 1999 経企庁「国民生活選好度調査」 2001. 4 読売新聞「暮らし」（『日本の世論』） 2001. 9 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002. 2 愛媛県「県民生活に関する世論調査」（『月刊世論調査』02. 3）
Q10	三世同居観	OP2GNR	AGED	1994. 6 総理府「住宅・居住に関する世論調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1999 経企庁「国民生活選好度調査」 2002. 12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」

Q11 A	家族そろった夕食：頻度	FQ7FFDNR		1987.9 総理府「食生活・農村の役割に関する世論調査」（『日本人の食生活と食糧問題』88） 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」
Q11 B	友人との会食：頻度	FQ7FRSEE	BSTVISIT FRIVISIT SOCFRIEND	
Q11 C	夕食の用意：頻度（本人）	FQ7CKDNR	COOKING1 HWDUTIES	1993.7 国立社会保障・人口問題研究所「家庭動向調査」 1997.9 国民生活センター「国民生活動向調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 2002.6 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」（『月刊世論調査』02.12） 2002.11 NHK「家庭と男女の役割に関する調査」
Q11 D	洗濯：頻度（本人）	FQ7WASH	HWDUTIES LAUNDRY1	1993.7 国立社会保障・人口問題研究所「家庭動向調査」 1997.9 国民生活センター「国民生活動向調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 2002.6 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2002.11 NHK「家庭と男女の役割に関する調査」
Q11 E	買い物：頻度（本人）	FQ7SHOP	HWDUTIES SHOP1	1993.7 国立社会保障・人口問題研究所「家庭動向調査」 1997.9 国民生活センター「国民生活動向調査」 2002.11 NHK「家庭と男女の役割に関する調査」
Q11 F	家の掃除：頻度（本人）	FQ7CLEAN	CLEAN1 HWDUTIES	1993.7 国立社会保障・人口問題研究所「家庭動向調査」 1997.9 国民生活センター「国民生活動向調査」
Q11 G	ゴミ出し：頻度（本人）	FQ7GARB	HWDUTIES	
Q12 A	国か個人か：高齢者の生活保障	OP5SRWFY	AIDOLD EQUAL4	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998.3 総理府「公的年金制度に関する世論調査」（『月刊世論調査』98.9） 1999 経企庁「国民生活選好度調査」 2001.9 読売新聞「社会保障」（『日本の世論』） 2002.12 内閣府「社会意識に関する世論調査」（『月刊世論調査』03.5）
Q12 B	国か個人か：高齢者の医療・介護	OP5SRMDY	EQUAL4	1995.7 総理府「男女共同参画に関する世論調査」（『月刊世論調査』95.12）
Q12 C	国か個人か：子どもの教育	OP5CCED	GOVEDOP	
Q12 D	国か個人か：保育・育児	OP5CCARE	AIDKIDS	
Q13	人間観（一般）：人は信用できる	OP3TRUST	CANTRUST TRUST TRUSTY	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査 2000 電通総研「世界価値観調査」（高橋徹『日本人の価値観・世界ランキング』03.中央公論新社）
Q14	人間観（一般）：人間の本性	OP7GDEVO	WORLD4	1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査 2000 電通総研「世界価値観調査」
Q15 A	組織への所属：政治団体	MEMPLTGP	GRPPOL MEMPOLIT	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q15 B	組織への所属：業界団体	MEMIND	GRPUNION MEMFARM MEMPROF	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」

Q15 C	組織への所属：ボランティアのグループ	MEMVLNTR	GRPCHRTY MEMSERV	1992. 11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1993. 11 総理府「生涯学習とボランティア活動に関する世論調査」(『月刊世論調査』94. 5) 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1996. 7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 2000 経企庁「国民生活選好度調査」 2002. 11 NHK放送文化研究所「転換期の政治意識・2002調査」(河野啓「市民意識・社会参加・政治への信頼」『放送研究と調査』03. 4)
Q15 D	組織への所属：市民運動のグループ	MEMCIVIL	FEJOIN GRNGROUP MEMNAT RACJOIN	2002. 11 NHK「転換期の政治意識・2002調査」
Q15 E	組織への所属：宗教の団体や会	MEMRL	CHURCHMEN GRPCHURH MEMCHURH	1992. 11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q15 F	組織への所属： スポーツ関係のグループや クラブ	MEMSPORT	GRPSPORT MEMSPORT	1992. 11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000. 10 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」(『月刊世論調査』01. 4)
Q15 G	組織への所属：趣味の会	MEMHOBBY	GRPSPORT MEMHOBBY MEMLIT	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1996. 7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査
Q15 GS	組織への所属： 趣味の会 (具体的記述)	XXMEMHOB		
Q16 A	組織への信頼：大企業	TR3CORPZ	CONBIZ CONBUS CONBUSY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000. 4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2002. 11 NHK「転換期の政治意識・2002調査」
Q16 B	組織への信頼：宗教団体	TR3RLGPZ	CONCHURH CONCLERG CONCLERY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1998. 11 「ISSP国際比較調査『宗教』」(小野寺典子「日本人の宗教意識」『放送研究と調査』99. 5) 2000. 4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査
Q16 C	組織への信頼：学校	TR3SCHLZ	CONEDUC CONEDUCY CONSCHLS	2000. 4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001. 2 読売新聞「教育」(『日本の世論』) 2002. 12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」
Q16 D	組織への信頼：中央官庁	TR3BCRAZ	CONFED CONFEDY CONGOVT FEDTRUST	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000. 4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2002. 11 NHK「転換期の政治意識・2002調査」
Q16 E	組織への信頼：労働組合	TR3UNNZ	CONLABOR CONLABOY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000. 4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査
Q16 F	組織への信頼：新聞	TR3NWSPZ	CONPRESS CONPRESY	2000. 4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001. 9 読売新聞「メディア」(『日本の世論』) 2000 電通総研「世界価値観調査」 2002. 11 NHK放送文化研究所「日本人のマス・メディアに関する意識調査」(横山滋・米倉律「同居する『信頼』と『批判』」『放送研究と調査』03. 3) 2002. 11 NHK「転換期の政治意識・2002調査」 2002. 12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」
Q16 G	組織への信頼：病院	TR3HSPLZ	CONMEDIC CONMEDIY	2000. 4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001. 9 読売新聞「社会保障」(『日本の世論』) 2002. 1 NHK「科学技術・生命倫理に関する世論調査」 2002. 3 朝日新聞「医療」(朝日新聞総合研究センター『朝日総研レポート』02. 6) 2002. 12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」

Q16 H	組織への信頼：テレビ	TR3TVZ	CONTV CONTVY	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.9 読売新聞「メディア」（『日本の世論』） 2000 電通総研「世界価値観調査」 2002.11 NHK放送文化研究所「日本人のマス・メディアに関する意識調査」 2002.11 NHK「転換期の政治意識・2002調査」
Q16 I	組織への信頼：裁判所	TR3SPCAZ	CONCOURT CONJUDGE CONJUDGY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q16 J	組織への信頼：学者・研究者	TR3ACDAZ	CONSCI CONSCIY TRSTPROF	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q16 K	組織への信頼：国会議員	TR3CGMNZ	CONCONG CONLEGIS CONLEGIY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.5 読売新聞「政治意識」（『日本の世論』） 2002.11 NHK「転換期の政治意識・2002調査」 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」
Q16 L	組織への信頼： 市区町村議会議員	TR3CITYZ		1999.3 読売新聞「地域住民意識」（『日本の世論』）
Q16 M	組織への信頼：自衛隊	TR3DEFZ	CONARMY CONARMYY	2000 電通総研「世界価値観調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2003.1 内閣府「自衛隊・防衛問題に関する世論調査」（『月刊世論調査』03.6）
Q16 N	組織への信頼：警察	TR3COPZ		1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1999 経企庁「国民生活選好度調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.11 読売新聞「治安」（『日本の世論』） 2001.12 朝日新聞「揺らぐ『生活の安全』」（『朝日総研レポート』02.4） 2002.11 NHK「転換期の政治意識・2002調査」 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」
Q16 O	組織への信頼：金融機関	TR3FINZ	CONFINAN CONFINAY	
Q17	理想的な子どもの人数（一般）	APPCCNUM	CHLDIDEL NUMKIDS	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1995.6 総理府「人口問題に関する意識調査」 1997 国立社会保障・人口問題研究所「第11回出生動向基本調査」（『日本人の結婚と出産』98） 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」（『月刊世論調査』99.10） 2002.12 内閣府「社会意識に関する世論調査」（『月刊世論調査』03.5）
Q17 S	理想的な子どもの人数：5人以上の場合（具体的記述）	APPCCNMX	CHLDIDEL NUMKIDS	
Q18	希望する子どもの性別	APPCCSXB		1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1997 社会保障・人口研「第11回出生動向基本調査」 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査

Q19	夫婦別姓意識	OP4NAME		1990.9 総務庁「女性に関する世論調査」(『月刊世論調査』91.3) 1994 NHK「現代日本人のライフスタイル調査」 1996.6 総理府「家族法に関する世論調査」(『月刊世論調査』97.1) 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 2000.1 読売新聞「結婚観」(『日本の世論』) 2001.5 内閣府「選択的夫婦別氏制度に関する世論調査」(『月刊世論調査』01.12) 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」
Q20	介護経験(本人)	XCARE	CARESICK CARESIK1	
Q21 A	意見についての賛否:離婚	Q4DIVOK	DIVBEST MARDIV MARNOMAR	
Q21 B	意見についての賛否:妻の仕事	Q4WWJBIA	FEWORK FEWORKIF	1997 経企庁「国民生活選好度調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」
Q21 C	意見についての賛否:女性の幸福	Q4WNMGA	FEMARRY	1990.9 総理府「女性に関する世論調査」 1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1997.9 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q21 D	意見についての賛否:男性の家事	Q4MNCOOK		
Q21 E	意見についての賛否:性役割分担	Q4WWHHX	FEFAM FEHOME HUBBYWK1 HUBBYWRK MRMOM TRADMOD	1990.9 総理府「女性に関する世論調査」 1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995.10 「社会階層と社会移動(SSM)調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1997 経企庁「国民生活選好度調査」 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.12 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2001.1 読売新聞「家族像」(『日本の世論』) 2002.6 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2002.11 NHK「家庭と男女と役割に関する調査」 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」
Q21 F	意見についての賛否:男性の幸福	Q4MNMGA	MEMARRY	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q21 G	意見についての賛否:子どもへの影響	Q4JBMCC	FEPRESCH KIDSUFFR	1994 NHK世論調査部「家庭と仕事についての国際比較調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」
Q21 H	意見についての賛否:子どもをもつ必要	Q4NOCCMG	KIDLESS MARKIDS NOKIDS	1994 NHK「現代日本人のライフスタイル調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1997.9 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 2001.1 読売新聞「家族像」(『日本の世論』) 2002.6 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q21 I	意見についての賛否:妻は夫の手助け	Q4WWHPHH	FEHELP	1999.12 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q22 A	宝くじ:購入頻度(回数/年)	FQLOT		
Q22 AS	宝くじ:平均購入額	SZLOT		

Q22 B	サッカーくじ:購入頻度(回数/年)	FQTOTO		
Q22 BS	サッカーくじ:平均購入額	SZTOTO		
Q22 C	公営ギャンブル:頻度(回数/年)	FQRACE		
Q22 CS1	公営ギャンブル:平均レース数/1日	NUMRACE		
Q22 CS2	公営ギャンブル:1レースの賭け額	SZRACE		
Q22 D	パチンコ・パチスロ:プレイ頻度(回/年)	FQPACHI		
Q22 DS	パチンコ・パチスロ:1日に使う上限金額	SZPACHI		
Q23 A	娯楽の頻度:ドライブ	FQ4DRIVE		
Q23 B	娯楽の頻度:カラオケ	FQ4KARA		1995 SSM調査研究会「社会階層と社会移動(SSM)調査」 1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2002.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」 (『レジャー白書』03)
Q23 C	娯楽の頻度:映画鑑賞	FQ4MOVIE	SEEMOVIE	
Q23 D	娯楽の頻度:音楽鑑賞	FQ4MUSIC	GOMUSIC MUSICDIF MUSICLKE MUSICNEW POPMUSIC WWWCLASS WWWCNTRY WWWGTHIC WWWJAZZ WWWOLDIE WWWRAP WWWRELIG WWWROCK WWWORLD	
Q23 E	娯楽の頻度:テレビゲーム	FQ4GAME	GAME12 GAMES30	
Q23 F	娯楽の頻度:園芸・庭いじり	FQ4GREEN	GARDEN	
Q23 G	娯楽の頻度:将棋	FQ4SHOGI		1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 2002.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q23 H	娯楽の頻度:囲碁	FQ4IGO		1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 2002.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q23 I	娯楽の頻度:麻雀	FQ4MAJON		1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 1999.8 総理府「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」 (『月刊世論調査』00.5) 2002.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q23 J	娯楽の頻度: ナンバーズ・ミニロト	FQ4NBS		
Q24	定期的に行なうスポーツ:頻度	FQSPORT	DOSPORTS GRPSPORT	
Q24 S	スポーツの種類(具体的記述)	XXSPORT		
Q25	自宅周辺の危険な場所の有無	FEARWALK	FEAR	2002.10 内閣府「国民生活選好調査」
Q26	空き巣被害経験	XSTOLN1Y	BURGLR LAW3	2000.9 内閣府「犯罪被害者に関する世論調査」(『月刊世論調査』01.3)
Q27	強盗等の被害経験	XROBBD1Y	LAW1 ROBBRY	2000.9 内閣府「犯罪被害者に関する世論調査」

Q28	トラウマの回数	XTRAUM5Y	TRAUMA5	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査
Q29 1	学校の意義：基礎的な知識	MSBASIC		
Q29 2	学校の意義：専門的な知識	MSSPEC		
Q29 3	学校の意義：仕事に必要な技能	MSJSKILL	EDCSKILL SCHOOLING	
Q29 4	学校の意義：学歴や資格	MSQUALF		
Q29 5	学校の意義：自分の才能	MSTALENT		
Q29 6	学校の意義：友達づくり	MSFRIEND		
Q29 7	学校の意義：先生から生き方を学ぶ	MSTEACHR		
Q29 8	学校の意義：就職が有利	MSFINDJB		
Q29 9	学校の意義：配偶者との出会い	MSSPOUSE		
Q29 10	学校の意義：自由な時間を利用できた	MSFRTIME		
Q29 11	学校の意義：その他	MSETC		
Q29 11	学校の意義：スポーツ・部活動	MSSPORT		
Q29 11	学校の意義：人間関係・社会性	MSHUMAN		
Q29 11	学校の意義：精神的成長	MSMENTAL		
Q29 12	学校の意義：特になかった	MSNONE		
Q29	学校の意義：いずれも選択していない	MSNOMARK		
Q30 A	教育観：学歴は本人の実力による	OP4EDABI	EDUCOP	
Q30 B	教育観：学歴は親の教育方針による	OP4EDPAR		
Q30 C	教育観：学歴は経済的状況による	OP4EDECN	RICHEDEC	2002.6 朝日新聞「教育問題に関する世論調査」（中村純「「ゆとり教育」への評価は二分」『朝日総研リポート』02.10）
Q30 D	教育観：高い学歴は収入面に恵まれる	OP4EDINC	EDUCEMP OPEDUC PAYEDTRN PAYEDUC REDUCEMP REWRDINT	2002.6 朝日新聞「教育問題に関する世論調査」
Q30 E	教育観：子どもには、できるだけ高い学歴を	OP4EDHI		
Q30 F	教育観：どの大学かで人生が左右	OP4EDUNI		2002.6 朝日新聞「教育問題に関する世論調査」
Q31 1	小・中学生の頃の経験：塾	XSJUKU		
Q31 2	小・中学生の頃の経験：家庭教師につく	XSTUTOR		
Q31 3	小・中学生の頃の経験：通信教育	XSCORR		
Q31 4	小・中学生の頃の経験：いずれもない	XSNONE		
Q31	小・中学生の頃の経験：いずれも選択していない	XSNOMARK		
Q32A 1	症状の有無：アトピー性皮膚炎（本人）	HAATOPI		

Q32A 2	症状の有無：花粉症（本人）	HAKAFUN		
Q32A 3	症状の有無：ぜんそく（本人）	HAZENSOK		
Q32A 4	症状の有無：食物アレルギー（本人）	HAFOOD		
Q32A 5	症状の有無：いずれもない（本人）	HANONE		
Q32A	症状の有無：いずれも選択していない（本人）	HANOMARK		
Q32B 1	症状の有無：アトピー性皮膚炎（同居家族）	FAATOPI		
Q32B 2	症状の有無：花粉症（同居家族）	FAKAFUN		
Q32B 3	症状の有無：ぜんそく（同居家族）	FAZENSOK		
Q32B 4	症状の有無：食物アレルギー（同居家族）	FAFOOD		
Q32B 5	症状の有無：いずれもない（同居家族）	FANONE		
Q32B 6	症状の有無：非該当（同居家族はいない）	FANOFF		
Q32B	症状の有無：いずれも選択していない（同居家族）	FANOMARK		
Q33	安楽死の賛否	QDDKILLA	LETDIE1	1997. 10 ライフデザイン研究所「生活設計における死の視点」（ライフデザイン研究所『生活者意識データ集'01』01） 2000 電通総研「世界価値観調査」 2001. 12 読売新聞「医療」（『日本の世論』） 2002. 1 NHK放送文化研究所「科学技術・生命倫理に関する世論調査」（加藤元宣「最先端の生殖医療“容認”は少数」『放送研究と調査』02. 6）
Q34	貧富解消政策への賛否	Q5GVEQAA	EQINCOME EQUALIZE EQWLTH EQWLTHY GOVEQINC HELPPOR	
Q35	喫煙経験	DOSMOKEX	CIGWEEK EVSMOKE SMOKE SMOKECIG	
Q35 S	禁煙努力	XQTSMOKE	QUITSMK	1988. 10 総理府「喫煙と健康に関する世論調査」
Q36	飲酒頻度	DO7DRINK	DRINK	1987. 9 総理府「酒類に関する世論調査」（『日本人の酒とたばこ』89）
Q37	信仰する宗教の有無（本人）	DORL	RELIG	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10回調査 1998. 11 「ISSP国際比較調査『宗教』」 2001. 12 読売新聞「宗教観」（『日本の世論』） 2002. 12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」
Q37 S1	信仰する宗教（本人）	XXRL	RELIG	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1998. 11 「ISSP国際比較調査『宗教』」
Q37 S2	信仰の度合い（本人）	DO3PIOUS	FEELREL RELITEN RELPERSN	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1998. 11 「ISSP国際比較調査『宗教』」

Q38	自分の年金額予想	OP5PENSN	SOCSECRT	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 『国民生活白書』の「貯蓄と消費に関する世論調査」(『国民生活白書』に引用) 1999 経企庁「国民生活選好度調査」
Q39	政治意識(保革5段階)	OP5RADCA	POLVIEWS POLVIEWY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q40 1	利用通信媒体: 電子メール(仕事)	DOEMAILJ	EMAILMIN EMAILHR EMHRW EMMINW	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」(内閣府『国民生活選好度調査』02) 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」(三矢恵子他「広がるインターネットしかしテレビとは大差」『放送研究と調査』02.4)
Q40 2	利用通信媒体: 電子メール(私用)	DOEMAILP	EMAILMIN EMAILHR EMHRH EMMINH	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」
Q40 3	利用通信媒体:パソコン(職場)	DOCOMPJ	COMPUSE COMPWORK	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.9 読売新聞「メディア」(『日本の世論』) 2001.11 読売新聞「IT」(『日本の世論』) 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」
Q40 4	利用通信媒体:パソコン(自宅)	DOCOMPJ	COMPUSE USEHOME	1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」 2001.9 読売新聞「メディア」(『日本の世論』) 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」 2001.11 読売新聞「IT」(『日本の世論』)
Q40 5	利用通信媒体: インターネットによる ショッピング・バンキング	DONETSB	BUYINF12 BUYINFGN BUYIT12 ECOMHRH ECOMMINH ECOMMINW ECOMHRW HMEFIN12	1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.3 野村総研「情報通信利用者動向調査」(『[続]変わりゆく日本人』に引用) 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」 2001.9 読売新聞「メディア」(『日本の世論』) 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」 2001.11 読売新聞「IT」(『日本の世論』)
Q40 6	利用通信媒体: インターネットによる株取引	DONETSTK	FIN30 INVEST12 INVESTGN	

Q40 7	利用通信媒体： 携帯電話またはPHS	DOPHS		1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.3 野村総研「情報通信利用者動向調査」（『[続]変わりゆく日本人』に引用） 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」 2001.11 読売新聞「IT」（『日本の世論』）
Q40 8	利用通信媒体：ファックス	DOFAX		1997.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」 1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2001.11 読売新聞「IT」（『日本の世論』）
Q40	利用通信媒体： いずれも選択していない	DONONE		1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」
Q41	幸福度	OP5HAPPZ	HAPPY HAPPY7 HAPUNHAP	2000 電通総研「世界価値観調査」
Q42	外国人増加の賛否	QFNRIINCR	ETHCHNG LETIN LETIN1 LETINASN LETINEUR LETINHSP	1996.8 総理府「社会意識に関する世論調査」 2000.11 内閣府「外国人労働者問題に関する世論調査」（『月刊世論調査』01.6）
Q43 1	外国人との付き合い（経験）： 職場	XFNWORKX	ASNWRK BLKWRK HISPWRK JEWWRK WHTWRK	1998.10 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q43 2	外国人との付き合い（経験）： 学校	XFNSTDYX	ANSCHL BLKCHL HISPCHL JEWSSCHL WHTSCHL	1998.10 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q43 3	外国人との付き合い（経験）： 友人	XFNASSOX	ASNCLS BLKCLS HISPCLS JEWSSCLS RACHOME WHTCLS	1998.10 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q43 4	外国人との付き合い（経験）： 親族の婚姻	XFNMGX	ASNREL BLKREL HISPREL JEWSSREL WHTREL	1998.10 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q43 5	外国人との付き合い（経験）： 挨拶	XFNHLLX	ASNCOM BLKCOM HISPCOM JEWSSCOM RACLIVE WHTCOM	1998.10 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q43 6	外国人との付き合い（経験）： 国際交流活動	XFNCLUBX		1998.10 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q43 7	外国人との付き合い（経験）： その他の活動	XFNCTCX		1998.10 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q43	外国人との付き合い（経験）： いずれも選択していない	XFNOMKX		1998.10 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q44 1	購読新聞：朝日	NPASAHI		
Q44 2	購読新聞：産経	NPSANKEI		
Q44 3	購読新聞：日経	NPNIKKEI		

Q44 4	購読新聞：毎日	NPMAINI		
Q44 5	購読新聞：読売	NPYOMIUR		
Q44 6	購読新聞：サンケイスポーツ	NPSANSP		
Q44 7	購読新聞：スポーツニッポン	NPSPNIP		
Q44 8	購読新聞：デイリースポーツ	NPDAYSP		
Q44 9	購読新聞：日刊スポーツ	NPNIKSP		
Q44 10	購読新聞：報知	NPHOUCHI		
Q44 11	購読新聞：北海道新聞	NPHOKKAI		
Q44 12	購読新聞：東京新聞	NPTOKYO		
Q44 13	購読新聞：中日新聞	NPCHUNI		
Q44 14	購読新聞：西日本新聞	NPWESTJP		
Q44 15	購読新聞：Japan Times	NPJAPAN		
Q44 16	購読新聞：日刊ゲンダイ	NPGENDAI		
Q44 17	購読新聞：夕刊フジ	NPFUJI		
Q44 18	購読新聞：赤旗	NPAKAHAT		
Q44 19	購読新聞：聖教新聞	NPSEIKYO		
Q44 20	購読新聞：その他	NPETC		
Q44 20	購読新聞：その他：具体的記述 (1番目)	NPETCX1		
Q44 20	購読新聞：その他：具体的記述 (2番目)	NPETCX2		
Q44	購読新聞：いずれも選択していない	NPNOMARK		
Q45 A	電気はこまめに消す	FQ4DENKI		
Q45 B	節水の心がけ	FQ4WATER		
Q45 C	故障物は修理して使用	FQ4MEND		
Q45 D	再生商品の購入	FQ4RECYC		
Q45 E	詰め替え商品の購入	FQ4REFIL		
Q45 F	無農薬や有機栽培の野菜の購入	FQ4NOYAK	CHEMFREE (CHEMGEN) (CHEMFAM)	
Q45 G	買物には袋などを持参	FQ4BAG		
Q45 H	包装を簡単にしてもらう	FQ4PACK		
Q45 I	リサイクルショップの利用	FQ4USED	TAGSALES	
Q45 J	公共交通機関の利用	FQ4BUS	DRIVLESS	

Q45 K	ゴミは分別して捨てる	FQ4SORT	RECYCLE	2001.7 内閣府「循環型社会の形成に関する世論調査」(『月刊世論調査』02.3)
Q45 L	生ゴミを堆肥に	FQ4TAIHI		2001.7 内閣府「循環型社会の形成に関する世論調査」
Q46 A	満足度：国の環境問題への取り組み	STECONAT	AMPROGRN GRNLAWS GOVTBIZ PEOPGOVT	2001.7 内閣府「循環型社会の形成に関する世論調査」
Q46 B	満足度：自治体の環境問題への取り組み	STECOLOC		
Q46 C	満足度：企業の環境問題への取り組み	STECOCO	BIZPEOP GOVTBIZ	
Q47 A	購入の基準：値段の安さ	IM5PRICE	CARBUYF	2001.7 内閣府「循環型社会の形成に関する世論調査」
Q47 B	購入の基準：メーカー名	IM5BRAND		
Q47 C	購入の基準：色々な機能	IM5FUNC		
Q47 D	購入の基準：色や形の良さ	IM5DESN		
Q47 E	購入の基準：長持ち	IM5LAST		
Q47 F	購入の基準：省エネ・省資源	IM5SAVE		2001.7 内閣府「循環型社会の形成に関する世論調査」
Q47 G	購入の基準：再生利用が可能	IM5RECYC		2001.7 内閣府「循環型社会の形成に関する世論調査」
Q47 H	購入の基準：アフターサービスが充実	IM5SERV		
Q47 I	購入の基準：無料下取りサービス	IM5TRADE		
Q48	定期的ボランティア活動：経験の有無	XVLREG	VOLART VOLARTS VOLEDOC VOLENVIR VOLFOUND VOLHLTH VOLHUMAN VOLINFRM VOLINTL VOLOTH VOLPOL VOLPUB VOLREC VOLRELIG VOLWKCHR VOLWKOTH VOLWKPOL VOLWORK VOLWKREL VOLYOUTH	

Q48S	定期的ボランティア：活動量 (時間/月)	SZVLREG	HRSART HRSEUC HRSENVIR HRSEFOUND HRSHLTH HRSHUMAN HRSINFRM HRSINTL HRSOTH HRSPOL HRSPUB HRSREC HRSRELIG HRSWORK HRSYOUTH VOLCHRTY	
Q49	不定期なボランティア：経験の有無	XVLIRREG	VOLART VOLARTS VOLEUC VOLENVIR VOLFOUND VOLHLTH VOLHUMAN VOLINFRM VOLINTL VOLOTH VOLPOL VOLPUB VOLREC VOLRELIG VOLWKCHR VOLWKOTH VOLWKPOL VOLWORK VOLWKREL VOLYOUTH	
Q49S	不定期なボランティア：活動量 (合計日数/年)	SZVLIRRG	HRSART HRSEUC HRSENVIR HRSEFOUND HRSHLTH HRSHUMAN HRSINFRM HRSINTL HRSOTH HRSPOL HRSPUB HRSREC HRSRELIG HRSWORK HRSYOUTH VOLCHRTY	

Q50 1	ボランティア団体への支援：寄付・募金	XVLDONAT	FEGIVE GIVART GIVCHRTY GIVEARTS GIVECONG GIVEDUC GIVENVIR GIVEOTH GIVEREL GIVFOUND GIVHLTH GIVHMLSS GIVHUMAN GIVINFRM GIVINTL GIVOTH GIVPOL GIVPUB GIVREC GIVRELIG GIVWORK GIVYOUTH GRNMONEY RACGIVE TITHING	
Q50 2	ボランティア団体への支援：ボランティア貯金・寄付金つきクレジットカードの利用	XVLCARD	GIVART GIVEDUC GIVENVIR GIVFOUND	
Q50 3	ボランティア団体への支援：寄付金つき切手・はがき・ユニセフカードなどの購入	XVLSTAMP	GIVHLTH GIVHUMAN GIVINFRM GIVINTL	
Q50 4	ボランティア団体への支援：古着や毛布などの寄贈	XVLUSED	GIVOTH GIVPOL GIVPUB GIVREC	
Q50 5	ボランティア団体への支援：バザーへの出品	XVLBAZZR	GIVRELIG GIVWORK GIVYOUTH	
Q50 6	献血	XVLBLOOD	GIVBLOOD	
Q50 7	ボランティア団体への支援：その他	XVLETC	GIVART GIVEDUC	
Q50 7	ボランティア団体への支援：清掃・環境	XVLENV	GIVENVIR GIVFOUND	
Q50 7	ボランティア団体への支援：介護・福祉	XVLWF	GIVHLTH GIVHUMAN GIVINFRM	
Q50 7	ボランティア団体への支援：文化的奉仕	XVLCUL	GIVINTL GIVOTH	
Q50 7	ボランティア団体への支援：労働奉仕	XVLLABOR	GIVPOL GIVPUB	
Q50 7	ボランティア団体への支援：指導	XVLTEACH	GIVREC GIVRELIG GIVWORK	
Q50	ボランティア団体への支援：いずれも選択していない	XVLNOMK	GIVYOUTH	
Q51	ボランティア活動への参加：今後の意向	WVLDO		

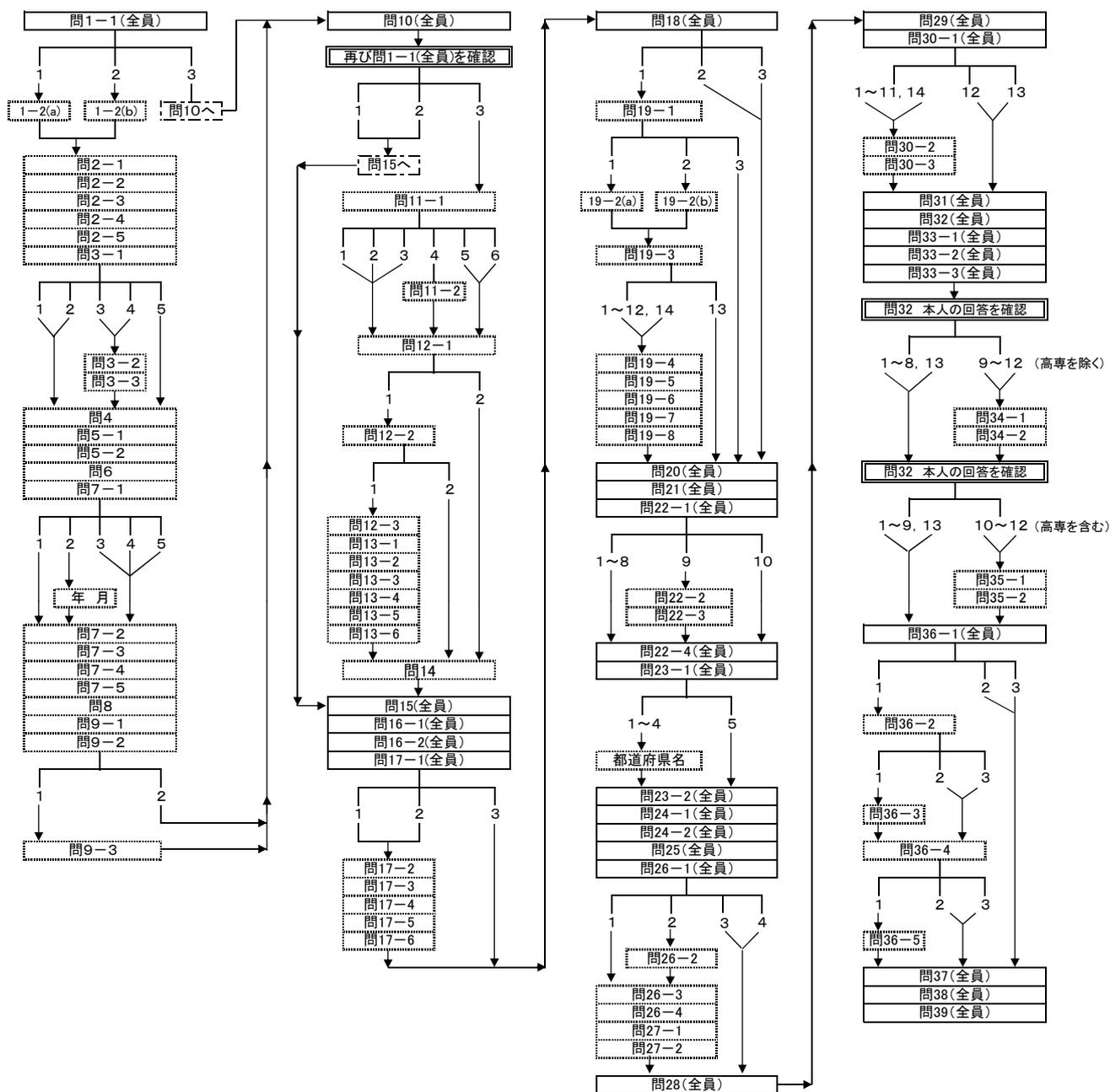
Q52	テレビ視聴時間	HRTV	TVHOURS	<p>1995 経企庁「国民生活選好度調査」</p> <p>1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」</p> <p>1995.1 総理府広報室「暮らしと情報通信に関する世論調査」(『月刊世論調査』95.7)</p> <p>1996.10 総務庁統計局「第5回社会生活基本調査」(日本統計協会『生活時間とライフスタイル』00)</p> <p>2000.10 NHK「国民生活時間調査」</p> <p>2001.3 NHK放送文化研究所「メディアと生活」調査(上村修一・井田美恵子「携帯電話とインターネットの利用状況」『放送研究と調査』01.8)</p> <p>2002.1 NHK放送文化研究所「家族の中のテレビ2002調査」(白石信子・井田美恵子「テレビの家族視聴の実態」『放送研究と調査』02.8)</p> <p>2002.10 NHK放送文化研究所「テレビ50年調査」(白石信子・井田美恵子「浸透した『現代的なテレビの見方』」『放送研究と調査』03.5)</p> <p>2002.11 NHK放送文化研究所「日本人のマス・メディアに関する意識調査」</p> <p>2002.11 NHK放送文化研究所「全国個人視聴率調査」(視聴率グループ「テレビ・ラジオ視聴の現況」『放送研究と調査』03.3)</p>
Q53	1泊以上の旅行頻度	FQ5TRIP		<p>1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」</p> <p>1999.8 総理府「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.5)</p>
Q54	英会話のレベル	ENGTALK	OTHLANG SPKLANG	
Q55	英語読解力のレベル	ENGREAD		
Q56 1	英語の使用：ほとんど使う機会はない	EUNO	USELANG	
Q56 2	英語の使用：仕事で時々使う	EUTOKI		
Q56 3	英語の使用：仕事でよく使う	EUYOKU		
Q56 4	英語の使用：外国人の友人や知人との付き合いで	EUFRIEND		
Q56 5	英語の使用：家族とのコミュニケーションに	EUFAMILY		
Q56 6	英語の使用：趣味・娯楽・海外旅行で	EUHOBBY		
Q56 7	英語の使用：その他	EUETC		
Q56 7	英語の使用：学校や資格取得で使う	EUCLASS		
Q56 7	英語の使用：子ども(孫)に教える	EUKIDS		
Q56	英語の使用：いずれも選択していない	EUNOMARK		
Q57 1	英語学習・経験：英会話学校や文化教室	XECLASS		
Q57 2	英語学習・経験：英会話サークル	XECIRCLE		
Q57 3	英語学習・経験：テレビやラジオの番組やニュース	XEMEDIA		
Q57 4	英語学習・経験：英語教材で自習	XESELF		
Q57 5	英語学習・経験：社内研修	XESHANAI		
Q57 6	英語学習・経験：海外旅行	XEOSTRIP		
Q57 7	英語学習・経験：海外留学や海外研修	XEOSSTDY		

Q57 8	英語学習・経験：海外勤務や居住	XEOSJOB		
Q57 9	英語学習・経験：外国人の友人や知人との付き合い	XEFRIEND		
Q57 10	英語学習・経験：いずれも経験はない	XENONE		
Q57	英語学習・経験：いずれも選択していない	XENOMARK		
Q58	所得税の負担感	OP6TAXHI	INCTAX TAX	1996 NHK「ISSP国際比較調査『政府の役割』」 2001. 11 読売新聞「税金」（『日本の世論』）
Q59	カジノ合法化の賛否	OPCASINO		
Q60	日本にカジノができれば行くか	WLCASINO		
Q61	結婚生活の幸福度	FF5HAPPZ	HAPMAR	1999. 1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999. 2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999. 7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」
Q62	健康状態（配偶者）	SS5HLTHZ		1999. 1 日本家族社会学会「全国家族調査」
Q63 A	夕食の用意：頻度（配偶者）	SSFQ7CK	COOKING1 DINNER HHWKFAIR SPHHWORK SPHMEWRK	1986. 3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999. 1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999. 2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999. 7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」 2000. 8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q63 B	洗濯：頻度（配偶者）	SSFQ7WSH	HHWKFAIR LAUNDRY LAUNDRY1 SPHHWORK SPHMEWRK	1986. 3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999. 1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999. 2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999. 7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」 2000. 8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q63 C	買い物：頻度（配偶者）	SSFQ7SHP	HHWKFAIR SHOP1 SHOPFOOD SPHHWORK SPHMEWRK	1986. 3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999. 1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999. 2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999. 7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」 2000. 8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q63 D	家の掃除：頻度（配偶者）	SSFQ7CLN	CLEAN1 HHWKFAIR SPHHWORK SPHMEWRK	1986. 3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999. 1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999. 2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999. 7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」 2000. 8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q63 E	ゴミ出し：頻度（配偶者）	SSFQ7GRB	HHWKFAIR SPHHWORK SPHMEWRK	
Q64	介護経験（配偶者）	SSCARE	CARESICK CARESIK1	2000. 8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2001 内閣府国民生活局「国民生活選好度調査」
◇	ウエイト	WEIGHT	FORMWT OVERSAMP	

(木村 雅文・杉田 陽出)



《フローチャート》
JGSS-2002 面接調査票





文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

生活と意識についての国際比較調査

〔面接調査票〕

2002年10月
 (調査企画) 大阪商業大学 比較地域研究所
 東京大学 社会科学研究所
 (調査実施) 社団法人中央調査社

BLOCK
 PREF
 SIZE

支局	地点番号	対象番号	性別 A欄	年齢 B欄 (転記)	配偶者 C欄 (転記)	欄 (転記)	生年月日 E欄 (転記)				調査員名	点検者		
			男=1 女=2				大正= 1 昭和= 2			年	月	日		

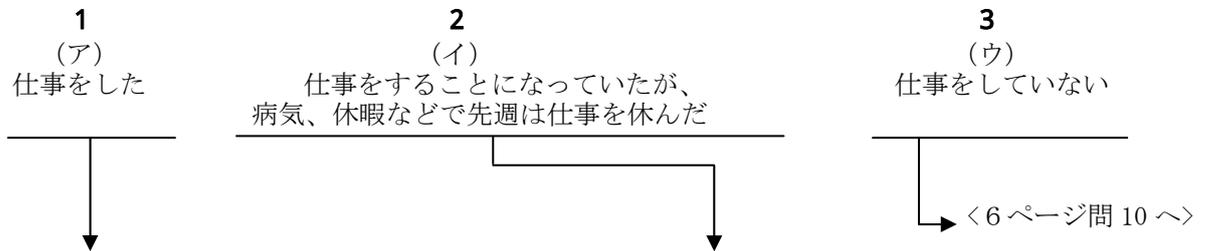
(8,9)=01

調査員注：B欄：対象者名簿から平成14年(2002年)9月1日現在の年齢を転記する。
 C欄：面接票10ページ問18に対する回答を転記する。
 D欄：対象者名簿の【欄3】を転記する。
 E欄：対象者名簿から生年月日を転記する。

まずはじめに、あなたのお仕事について、おうかがいします。

問1-1〔回答票1〕先週、あなたは収入をとまなう仕事をしましたか、または仕事をする事になっていましたか。この中からあげてください。

XJOB1WK



2つ以上仕事をしている方は主な仕事について、おうかがいします。

2つ以上仕事をしている方は主な仕事について、おうかがいします。

問1-2(a)

あなたは主な収入を得る仕事を先週何日しましたか。また、週合計何時間しましたか。そのうち、残業は何時間しましたか。自営業など残業時間があてはまらない方は残業時間の記入は不要です。

問1-2(b)

通常、あなたは主な収入を得る仕事を週何日していますか。また、通常週合計何時間していますか。そのうち残業時間はどれくらいですか。自営業など残業時間があてはまらない方は残業時間の記入は不要です。

XJOB1WK 週 日

XJOBHWK 週 合 計 時間

XOTHWK (内) 残 業 時間

(以下、2つ以上の仕事をしている場合には、あなたの主な仕事についてうかがいます。)

調査員注：官公庁に勤める回答者にも、問2すべておよび問3-1にも回答してもらう。

問2-1【回答票2】あなたの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

調査員注：1(ア)「経営者」と10(コ)「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

TP12JOB

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 (ア) 経営者・役員 | 8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト |
| 2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし | 9 (ケ) 派遣社員 |
| 3 (ウ) " 職長、班長、組長 | 10 (コ) 自営業主・自由業者 |
| 4 (エ) " 係長、係長相当職 | 11 (サ) 家族従業者 |
| 5 (オ) " 課長、課長相当職 | 12 (シ) 内職 |
| 6 (カ) " 部長、部長相当職 | 13 わからない |
| 7 (キ) " 役職はわからない | |

問2-2 あなたが働いている場所(工場、事務所、商店、病院などの事業所)はどのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

XXWPL

(できるだけ詳しく具体的に。会社名は不可)

問2-3 あなたは通常、そこでどのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。

(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業……というように)

XXJOB

(できるだけ詳しく具体的に)

問2-4【回答票3】あなたが働いている場所(会社全体ではなく、工場、事務所、商店、病院などの事業所)では何人ぐらいの方が働いていますか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。調査員注：単独事業所は会社全体の規模を答えてもらう。

SZSTAF

- | | | |
|--------------|----------------|---------------------|
| 1 (ア) 1人 | 5 (オ) 30~99人 | 9 (ケ) 1,000~1,999人 |
| 2 (イ) 2~4人 | 6 (カ) 100~299人 | 10 (コ) 2,000~9,999人 |
| 3 (ウ) 5~9人 | 7 (キ) 300~499人 | 11 (サ) 1万人以上 |
| 4 (エ) 10~29人 | 8 (ク) 500~999人 | 12 わからない |

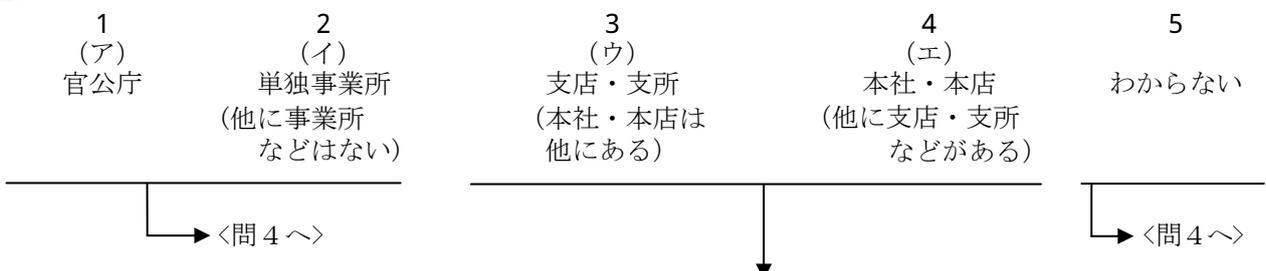
問2-5【回答票4】その事業所で働いている人のうち、女性の割合はどれくらいですか。

SZWNSTF

- | | | |
|--------------|--------------|----------------|
| 1 (ア) 0% | 5 (オ) 31~40% | 9 (ケ) 71~80% |
| 2 (イ) 1~10% | 6 (カ) 41~50% | 10 (コ) 81~90% |
| 3 (ウ) 11~20% | 7 (キ) 51~60% | 11 (サ) 91~100% |
| 4 (エ) 21~30% | 8 (ク) 61~70% | 12 わからない |

問3-1【回答票5】あなたが働く事業所はこの中のどれにあたりますか。

TP4WPLA



問 3-2 本社・本店はどのような事業を行なっていますか。具体的にお聞かせください。

XXWPHQ

(できるだけ詳しく具体的に。会社名は不可)

問 3-3 [回答票 6] 従業員 (働いている人) は、会社・組織全体で何人くらいですか。あなた自身、家族従業員、パートタイムの方も含めてお答えください。

SZTTLSTA

- | | | |
|--------------|----------------|---------------------|
| 1 (ア) 1人 | 5 (オ) 30~99人 | 9 (ケ) 1,000~1,999人 |
| 2 (イ) 2~4人 | 6 (カ) 100~299人 | 10 (コ) 2,000~9,999人 |
| 3 (ウ) 5~9人 | 7 (キ) 300~499人 | 11 (サ) 1万人以上 |
| 4 (エ) 10~29人 | 8 (ク) 500~999人 | 12 わからない |

問 4 あなたは現在の会社・組織に通算何年働いていますか。(自営業者は自営業を行なっている期間)

XJOBYR

|

年間

調査員注：1年未満の場合は0(ゼロ)と記入。

問 5-1 あなたには仕事の上であなたを管理・監督する方(上司など)がいますか。

DOBOSS

- 1 いる 2 いない 3 わからない

問 5-2 仕事の上であなたが管理・監督する人(部下など)がいますか。

DOSTAFF

- 1 いる 2 いない 3 わからない

問 6 [回答票 7] あなたは労働組合に入っていますか。

JOINUNI

- | | | | |
|----------------------------|------------------------------|-----------------|------------|
| 1 (ア)
職場の労働組合
に入っている | 2 (イ)
職場以外の労働組合
に入っている | 3 (ウ)
入っていない | 4
わからない |
|----------------------------|------------------------------|-----------------|------------|

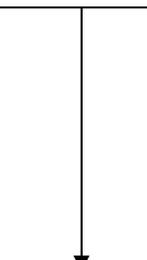
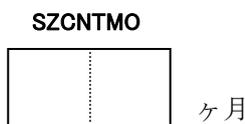
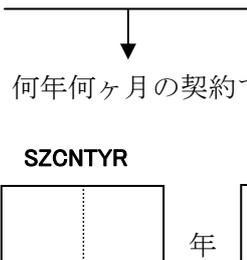
問 7-1 [回答票 8] あなたの現在の仕事の契約期間は、この中のどれに該当しますか。

DOCNTRCT

- | | | | | |
|---|---------------------------------|-----------------------------|------------|-------------------------|
| 1
(ア)
期限の定めのない
雇用契約である
(定年までの雇用を含む) | 2
(イ)
期限の定めのある
雇用契約である | 3
(ウ)
雇用契約は
結んでいない | 4
わからない | 5
あてはまらない
(自由業など) |
|---|---------------------------------|-----------------------------|------------|-------------------------|



<問 7-2 へ>



<問 7-2 へ>

問 7-2 [回答票 9] 今後 1 年間にあなたが失業する可能性があると思いますか。

調査員注: 自営業主が倒産などで失職する場合も含む。

OP4UNEMP

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|-------|
| 1
(ア) | 2
(イ) | 3
(ウ) | 4
(エ) | 5 |
| かなりある | ある程度ある | あまりない | まったくない | わからない |

問 7-3 [回答票 10] もし今の仕事や事業をやめた場合、現在と同じ程度の年収・福利厚生を提供してくれる他の会社に就職することは、どの程度容易だと思いますか。

OP3NEWJB

- | | | | |
|----------|-----------|----------|-------|
| 1
(ア) | 2
(イ) | 3
(ウ) | 4 |
| 非常に容易である | ある程度容易である | 容易ではない | わからない |

問 7-4 [回答票 11] 現在の主な仕事にどのくらい満足していますか。

ST5JOB

- | | | | | | |
|----------|----------------|-----------|---------------|----------|-------|
| 1
(ア) | 2
(イ) | 3
(ウ) | 4
(エ) | 5
(オ) | 6 |
| 満足している | どちらかといえば満足している | どちらともいえない | どちらかといえば不満である | 不満である | わからない |

問 7-5 [回答票 12] 今働いている会社をやめるつもりがありますか。(または) 今の事業をやめるつもりがありますか。

WLKEEPJA

- | | | | |
|-------------|-------------|---------------|-------|
| 1
(ア) | 2
(イ) | 3
(ウ) | 4 |
| 近いうちにやめるつもり | 当分やめるつもりはない | まったくやめるつもりはない | わからない |

問 8 [回答票 13] 昨年 1 年間のあなたの主な仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険料、その他が引かれる前の額をお答えください。調査員注: 尋ねられたら「残業額も含む」と答える。

SZINCOMX

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 (ア) なし | 13 (ス) 850~1,000 万円未満 |
| 2 (イ) 70 万円未満 | 14 (セ) 1,000~1,200 万円未満 |
| 3 (ウ) 70~100 万円未満 | 15 (ソ) 1,200~1,400 万円未満 |
| 4 (エ) 100~130 万円未満 | 16 (タ) 1,400~1,600 万円未満 |
| 5 (オ) 130~150 万円未満 | 17 (チ) 1,600~1,850 万円未満 |
| 6 (カ) 150~250 万円未満 | 18 (ツ) 1,850~2,300 万円未満 |
| 7 (キ) 250~350 万円未満 | 19 (テ) 2,300 万円以上 |
| 8 (ク) 350~450 万円未満 | |
| 9 (ケ) 450~550 万円未満 | 20 回答したくない |
| 10 (コ) 550~650 万円未満 | 21 わからない |
| 11 (サ) 650~750 万円未満 | |
| 12 (シ) 750~850 万円未満 | |

SZHIINCX

(19 の場合、具体的に)
約 _____ 万円

問 9-1 [回答票 14] あなたの現在の主な給料や収入の形態はこの中のどれに該当しますか。また、支払われ方とそのおおよその金額（税金、社会保険料、その他引かれる前の額）を教えてください。ただし残業手当は除きます。

TP5PAY 調査員注：選択肢 1 ~ 7 にも（マル）をつける。
 支払方法ではなく、給与や報酬の決定方法のこと。例）日給の月払いは「2 日給」に（マル）
 自営業や出来高制の内職などは「6 他の支払方法」だが、自営業は仕事内容により、日給・時間給などもある。

SZPAYHRX	1	(ア) 時間給	→	<input type="text" value="万"/>	,	<input type="text"/>	円				
SZPAYDYX	2	(イ) 日給	→	<input type="text" value="万"/>	,	<input type="text"/>	円				
SZPAYWKX	3	(ウ) 週給	→	<input type="text"/>	,	<input type="text" value="万"/>	,	<input type="text"/>	円		
SZPAYMOX	4	(エ) 月給	→	<input type="text"/>	,	<input type="text" value="万"/>	,	<input type="text"/>	円		
SZPAYYRX	5	(オ) 年俸	→	<input type="text" value="億"/>	,	<input type="text"/>	,	<input type="text" value="万"/>	,	<input type="text"/>	円
	6	(カ) 他の支払い方法		<input type="text" value="(できるだけ詳しく具体的に)"/>							
	7	わからない									

問 9-2 今お答えいただいた仕事以外に先週、収入をとまなう仕事をしましたか、またはすることになっていましたか。

XSJB1WK

1 はい	2 いいえ
↓	→
	< 6 ページ問 10 へ >

問 9-3 その他の収入の仕事を、先週合計何時間しましたか。またはすることになっていましたか。

SZSJBHWK

<input type="text"/>	時間
----------------------	----

(全員に)

問 10〔回答票 15〕あなたは、これまで正規の社員・職員としていくつの会社・組織で働きましたか。現在正規の社員・職員として働いている方は、それも含めてください。

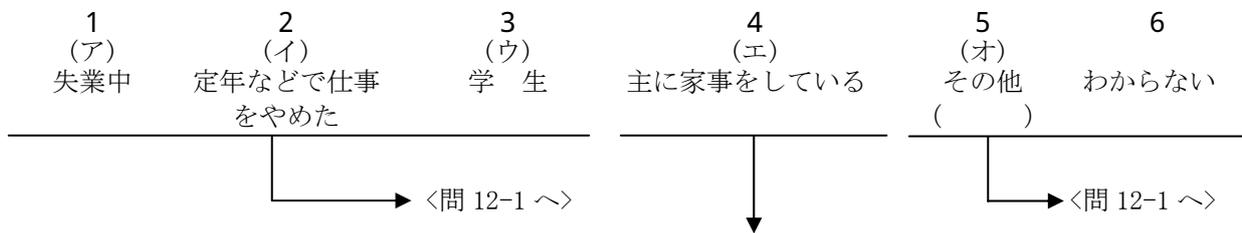
XNUMCOWK

- | | | | | | |
|---|-----|------------------------------|---|-----|-------|
| 1 | (ア) | 0社 (これまで正規の社員・職員として働いたことはない) | 5 | (オ) | 4社 |
| 2 | (イ) | 1社 | 6 | (カ) | 5社 |
| 3 | (ウ) | 2社 | 7 | (キ) | 6社以上 |
| 4 | (エ) | 3社 | 8 | | わからない |

調査員注：問 1-1 で「1 (ア) 仕事をした」、「2 (イ) 仕事をする事になっていたが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ」と回答した人は、8 ページ問 15 へ。仕事をしていない人、つまり問 1-1 で「3 (ウ) 仕事をしていない」を選択した人のみに問 14 まで回答してもらう。

問 11-1〔回答票 16〕先週のあなたはこの中のどれにあたりますか。

TP5UNEMP



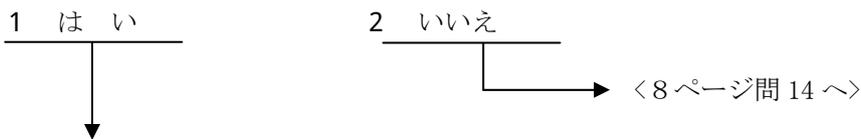
問 11-2〔回答票 17〕『家事という仕事についている』と考えた場合、あなたは現在の家事の仕事にどの程度満足していますか。

ST5HSWK

- | | | | | | |
|--------|----------------|-----------|---------------|-------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| (ア) | (イ) | (ウ) | (エ) | (オ) | |
| 満足している | どちらかといえば満足している | どちらともいえない | どちらかといえば不満である | 不満である | わからない |

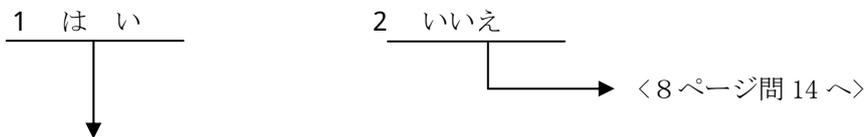
問 12-1 あなたは、これまでに収入をともなう仕事をしたことがありますか。

XWORK



問 12-2 あなたは、その仕事を 1 年以上続けましたか。

XWORK1Y



問 12-3 最後に収入をともなう仕事をやめたのはいつですか。

WHNSTPWK

調査員注：西暦に直す。

--	--	--	--

年

最後の主な収入を得ていた仕事についてお聞きします。

調査員注：官公庁に勤めていた回答者にも、問 13 すべてに回答してもらう。

問 13-1【回答票 18】あなたが、その仕事をやめた最も大きな理由は何ですか。

XXSTPJB

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1 (ア) 定年など退職 (引退) する年齢になった | 8 (ク) 仕事や労働条件等が不満だったので |
| 2 (イ) 早期退職 (引退) を選んだ | 9 (ケ) 開業や転職のため |
| 3 (ウ) 早期退職 (引退) をさせられた | 10 (コ) 家族の介護のため |
| 4 (エ) 健康上の理由で働けなくなった | 11 (サ) 結婚したため |
| 5 (オ) 会社が倒産したり、職場が閉鎖された | 12 (シ) 出産・育児のため |
| 6 (カ) 解雇された | 13 (ス) その他() |
| 7 (キ) 雇用期間や契約期間が終了した | 14 わからない |

問 13-2【回答票 19】その仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

調査員注：1 (ア)「経営者」と 10 (コ)「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

TP12LSTJ

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 (ア) 経営者・役員 | 8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト |
| 2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし | 9 (ケ) 派遣社員 |
| 3 (ウ) // 職長、班長、組長 | 10 (コ) 自営業主・自由業者 |
| 4 (エ) // 係長、係長相当職 | 11 (サ) 家族従業者 |
| 5 (オ) // 課長、課長相当職 | 12 (シ) 内職 |
| 6 (カ) // 部長、部長相当職 | 13 わからない |
| 7 (キ) // 役職はわからない | |

問 13-3 あなたが働いていた場所 (工場、事務所、商店、病院などの事業所) はどのような事業をしていましたか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

XXLSTWPL

(できるだけ詳しく具体的に。会社名は不可)

問 13-4 あなたはそこでどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。

(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業……というように)

XXLSTJB

(できるだけ詳しく具体的に)

問 13-5【回答票 20】あなたが最後についていた仕事では、会社・組織全体で従業員 (働いていた人) は何人くらいでしたか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

SZSTFLSA

(68,69)

- | | | |
|--------------|----------------|---------------------|
| 1 (ア) 1人 | 5 (オ) 30~99人 | 9 (ケ) 1,000~1,999人 |
| 2 (イ) 2~4人 | 6 (カ) 100~299人 | 10 (コ) 2,000~9,999人 |
| 3 (ウ) 5~9人 | 7 (キ) 300~499人 | 11 (サ) 1万人以上 |
| 4 (エ) 10~29人 | 8 (ク) 500~999人 | 12 (シ) 官公庁 |
| | | 13 わからない |

あなたが学校教育終了後、最初についた仕事についておうかがいします。

調査員注：学校を中退している場合は、中退後に最初についた仕事について尋ねる。
兵役は除く。兵役後についた仕事について尋ねる。通学中の就業を、回答者が初めての仕事と
思っていれば、それについて尋ねる。官公庁に該当する回答者にも、問 17 すべてに回答してもらう。

問 17-1【回答票 23】あなたは、学校教育終了後、すぐに仕事につきましたか。

XGETJOB

- | | | |
|---------------------------------|-------------------------|-------------------|
| 1 (ア) すぐついた (3ヶ月
たたないうちについた) | 2 (イ) 3ヶ月以上たって
からついた | 3 (ウ) 仕事についたことはない |
|---------------------------------|-------------------------|-------------------|
- ↓
- <10 ページ問 18 へ>

問 17-2【回答票 24】あなたは、どのようにして、その仕事につきましたか。その主なものを1つ答えてください。

HOWJOB

- | | | |
|-------------------|---------------------------------|------------------|
| 1 (ア) 学校の就職指導・紹介で | 5 (オ) 広告・求人情報誌等を利用して | 8 (ク) 知人の紹介で |
| 2 (イ) 公共職業安定所の紹介で | 6 (カ) 会社に直接応募して (従業先の
勧誘を含む) | 9 (ケ) 自分で起業・創業して |
| 3 (ウ) 民間職業紹介所の紹介で | 7 (キ) 家族・親戚の紹介で | 10 (コ) 家業を継いだ |
| 4 (エ) 人材派遣企業に登録して | | 11 わからない |

問 17-3【回答票 25】その仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

調査員注：1 (ア)「経営者」と10 (コ)「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

TP12FSTJ

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 (ア) 経営者・役員 | 8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト |
| 2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし | 9 (ケ) 派遣社員 |
| 3 (ウ) // 職長、班長、組長 | 10 (コ) 自営業主・自由業者 |
| 4 (エ) // 係長、係長相当職 | 11 (サ) 家族従業者 |
| 5 (オ) // 課長、課長相当職 | 12 (シ) 内職 |
| 6 (カ) // 部長、部長相当職 | 13 わからない |
| 7 (キ) // 役職はわからない | |

問 17-4 あなたが最初に働いていた場所 (工場、事務所、商店、病院などの事業所) は、どのような事業をしていましたか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

XXFSTWP

(できるだけ詳しく具体的に。会社名は不可)

問 17-5 あなたが最初についた仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業……というように)

XXFSTJB

(できるだけ詳しく具体的に)

問 17-6【回答票 26】あなたが最初についた仕事では、会社・組織全体で従業員 (働いていた人) は何人くらいでしたか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

SZSTFFST

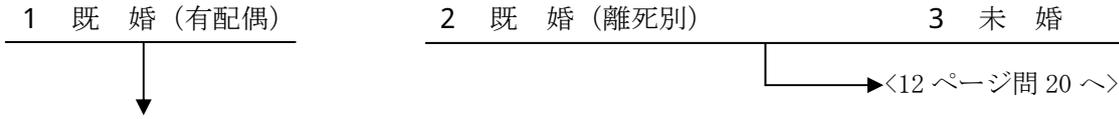
- | | | |
|--------------|----------------|---------------------|
| 1 (ア) 1人 | 5 (オ) 30~99人 | 9 (ケ) 1,000~1,999人 |
| 2 (イ) 2~4人 | 6 (カ) 100~299人 | 10 (コ) 2,000~9,999人 |
| 3 (ウ) 5~9人 | 7 (キ) 300~499人 | 11 (サ) 1万人以上 |
| 4 (エ) 10~29人 | 8 (ク) 500~999人 | 12 (シ) 官公庁 |
| | | 13 わからない |

(全員に)

問 18 あなたは結婚していますか。

調査員注：本人の判断にまかせるが、尋ねられたら、婚姻届を出していない内縁の関係も含む。

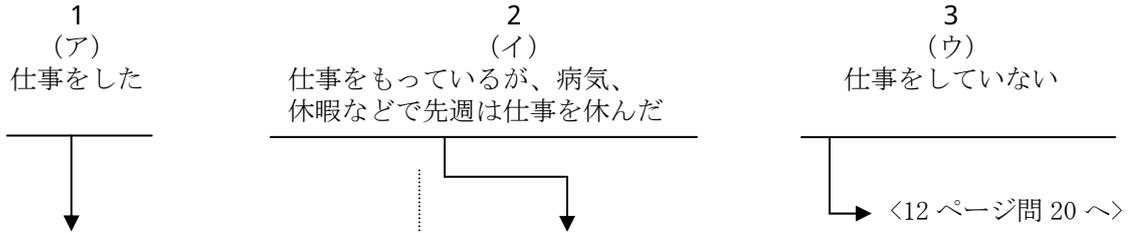
DOMARRY



ここからはあなたの配偶者(つれ合い)のことがいします

問 19-1 [回答票 27] 配偶者の方は先週、収入をとまなう仕事をしましたか。この中からあげてください。

SSJB1WK



問 19-2(a)

配偶者の方は先週何日仕事をしましたか。また、残業を含めて合計何時間しましたか。

問 19-2(b)

通常、配偶者の方は週何日仕事をしていますか。また、残業を含めて通常週合計で何時間していますか。

SSJBDWK 週 日

SSJBHRWK 週 合計 時間

問 19-3 [回答票 28] 配偶者の方の仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

調査員注：配偶者が官公庁に勤めている回答者にも、問 19 すべてに回答してもらう。

1 (ア)「経営者」と 10 (コ)「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

SSTP12JB

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1 (ア) 経営者・役員 | 8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト |
| 2 (イ) 常時雇用の一般従事 役職なし | 9 (ケ) 派遣社員 |
| 3 (ウ) // 職長、班長、組長 | 10 (コ) 自営業主・自由業者 |
| 4 (エ) // 係長、係長相当職 | 11 (サ) 家族従業者 |
| 5 (オ) // 課長、課長相当職 | 12 (シ) 内職 |
| 6 (カ) // 部長、部長相当職 | 13 (ス) 仕事についていない → 問20へ |
| 7 (キ) // 役職はわからない | 14 わからない |

問 19-4 配偶者の方が働いている場所(工場、事務所、商店などの事業所)は、どのような事業をしていますか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

SSXXHQX

(できるだけ詳しく具体的に。会社名は不可)

問 19-5 配偶者の方は通常、どのような仕事をしていますか。主な収入の仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業……というように)

SSXXJOB

(できるだけ詳しく具体的に)

問 19-6【回答票 29】配偶者の方が働いている会社・組織全体で、従業員（働いている人）は何人くらいですか。配偶者自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

SSSZSTFA

- | | | |
|--------------|----------------|---------------------|
| 1 (ア) 1人 | 5 (オ) 30~99人 | 9 (ケ) 1,000~1,999人 |
| 2 (イ) 2~4人 | 6 (カ) 100~299人 | 10 (コ) 2,000~9,999人 |
| 3 (ウ) 5~9人 | 7 (キ) 300~499人 | 11 (サ) 1万人以上 |
| 4 (エ) 10~29人 | 8 (ク) 500~999人 | 12 (シ) 官公庁 |
| | | 13 わからない |

問 19-7 配偶者の方は現在の会社・組織に通算何年働いていますか。(自営業者は自営業を行なっている期間)

SSSZWKYR

年間

調査員注：1年未満の場合は0（ゼロ）と記入

問 19-8【回答票 30】昨年1年間の配偶者の方の主な仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険料、その他が引かれる前の額をお答えください。調査員注：尋ねられたら「残業額も含む」と答える。

SSSZINCM

- | | | |
|--------------------|------------------------|----------------------------|
| 1 (ア) なし | 13 (ス) 850~1,000万円未満 | |
| 2 (イ) 70万円未満 | 14 (セ) 1,000~1,200万円未満 | |
| 3 (ウ) 70~100万円未満 | 15 (ソ) 1,200~1,400万円未満 | |
| 4 (エ) 100~130万円未満 | 16 (タ) 1,400~1,600万円未満 | |
| 5 (オ) 130~150万円未満 | 17 (チ) 1,600~1,850万円未満 | |
| 6 (カ) 150~250万円未満 | 18 (ツ) 1,850~2,300万円未満 | |
| 7 (キ) 250~350万円未満 | 19 (テ) 2,300万円以上 | → (19の場合、具体的に)
約_____万円 |
| 8 (ク) 350~450万円未満 | | |
| 9 (ケ) 450~550万円未満 | 20 回答したくない | |
| 10 (コ) 550~650万円未満 | 21 わからない | |
| 11 (サ) 650~750万円未満 | | |
| 12 (シ) 750~850万円未満 | | |

SSHINCX

約_____万円

(全員に)

ここからは、あなた自身についておうかがいします。

問 20〔回答票 31〕ここにあげる仕事に関する項目は、あなたにとってどの程度重要であると考えますか。

調査員注：現在仕事をしていない人は、一般論として回答してもらおう。

		(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	
A～Jすべてについて		非常に重要である	重要である	どちらともいえない	重要でない	まったく重要でない	わからない
IM5SECUR	A 雇用が安定していること	1	2	3	4	5	6
IM5HIPAY	B 高収入であること	1	2	3	4	5	6
IM5PROMO	C 昇進の機会が多いこと	1	2	3	4	5	6
IM5INTRG	D 興味のある仕事であること	1	2	3	4	5	6
IM5INDEP	E 干渉されず、独立した仕事であること	1	2	3	4	5	6
IM5OTHER	F 他の人のためになる仕事であること	1	2	3	4	5	6
IM5SOCTY	G 社会にとって有益な仕事であること	1	2	3	4	5	6
IM5FREE	H 働く時間、日などを自分で決定できる仕事であること	1	2	3	4	5	6
IM5FAMIL	I 仕事と家庭生活を両立できること	1	2	3	4	5	6
IM5TRG	J 教育・訓練の機会が提供されること	1	2	3	4	5	6

問 21〔回答票 32〕わたしたちの社会には上層に位置するグループや下層に位置するグループがあります。次のような上から下までのスケール（尺度）で、あなたはどこに位置すると思いますか。

OP10LVL

一番上 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 一番下

次に政党支持についておうかがいします。

問 22-1〔回答票 33〕現在、あなたはどの政党を支持していますか。

XX8PLPTY

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	
自民党	民主党	公明党	自由党	共産党	社民党	保守党	その他の政党 ()	特に支持する 政党はない	わからない

← 問 22-4 へ

↓ 問 22-4 へ

問 22-2〔回答票 34〕ふだん好ましいと思っている政党はありますか。

XX9PLPFV

1	(ア)	自民党	6	(カ)	社民党
2	(イ)	民主党	7	(キ)	保守党
3	(ウ)	公明党	8	(ク)	その他の政党 ()
4	(エ)	自由党	9	(ケ)	特に好ましく感じる政党はない
5	(オ)	共産党	10		わからない

問 22-3〔回答票 35〕あなたが「政党を支持しない」のはどのような理由ですか。

XXWHYNO

1	(ア)	どの政党も支持したくないから
2	(イ)	政党を支持したい気持ちはあるが、支持できる政党がないから
3		わからない

(全員に)

問 22-4 [回答票 36] 政権を担当する能力があるのはどの政党だと思いますか。(〇はいくつでも)

OLDPOK	1	(ア) 自民党	6	(カ) 社民党	OSDPOK
ODPOK	2	(イ) 民主党	7	(キ) 保守党	OHOSHUOK
OKOMEIOK	3	(ウ) 公明党	8	(ク) その他の政党 ()	OOTHEROK
OLPOK	4	(エ) 自由党	9	(ケ) そのような政党はない	ONOPLPOK
OCOMMPOK	5	(オ) 共産党	10	わからない	OPLPDONT
				(いずれも選択していない)	OPLPNOMK

問 23-1 [回答票 37] あなたが 15 歳の頃、どのような地域にお住まいでしたか。この中の地域を選び、日本に住んでいた場合は都道府県名をお答えください。

TP5LOC15

- 1 (ア) 大都市 2 (イ) 中都市 3 (ウ) その他の市 4 (エ) 町・村 5 (オ) 外国

PREF15

都道府県名

(調査員 記入不要)

問 23-2 それは農山村地域でしたか。

REMOTE15

- 1 はい 2 いいえ

次に、あなたの現在のお住まいについておうかがいします。

問 24-1 [回答票 38] あなたのお住まいはこの中のどれに該当しますか。

TD8DWEL

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 (ア) 持ち家 (一戸建て) | 6 (カ) 社宅・公務員住宅等の給与住宅 (集合住宅) |
| 2 (イ) 持ち家 (集合住宅) | 7 (キ) 公社・公団等の賃貸公営住宅 (一戸建て) |
| 3 (ウ) 民間賃貸住宅 (一戸建て) | 8 (ク) 公社・公団等の賃貸公営住宅 (集合住宅) |
| 4 (エ) 民間賃貸住宅 (集合住宅) | 9 (ケ) その他 () |
| 5 (オ) 社宅・公務員住宅等の給与住宅 (一戸建て) | |

問 24-2 お住まいの広さは、どれくらいですか。居室だけでなく住宅全体の床面積をお答えください。畳数坪数、㎡のいずれでも結構です。(店舗併用住宅のときは、営業用の部分も含めてください。アパート、マンションなどの場合は、専用部分の床面積を教えてください。)

SZDWEL

平方メートル

調査員注：㎡に換算して記入すること。
1 坪 = 2 畳 = 3.3 ㎡

(_____ 畳, _____ 坪)

問 25 あなたとあなたの配偶者についてお聞きします。それぞれの兄弟姉妹は何人ですか。亡くなった兄弟姉妹も含めてください。調査員注：いない場合は 0 (ゼロ) を記入。誰を「兄弟姉妹」に含むかは本人の判断にまかせる。

	XNUMBROE	XNUMSISE	XNUMSELF	XNUMBROY	XNUMSISY	XNUMSBLG
	兄	姉	本人	弟	妹	合計
1 あなたの場合	人	人	1 人	人	人	人

調査員注：有配偶および死別(内縁の関係も含む)の人に聞く。未婚や離別の人には聞かない。

	XSSNBROE	XSSNSISE	XSSNSELF	XSSNBROY	XSSNSISY	XSSNSBLG
	兄	姉	あなたの配偶者	弟	妹	合計
2 あなたの配偶者の場合	人	人	1 人	人	人	人

次に、あなたのご家族についてうかがいます。

問 26-1 [回答票 39] あなたはご家族と一緒に住まいですか。

FFRESIDE

- 1 (ア) 家族と一緒に生活 2 (イ) 家族から一時的に離れて生活 3 (ウ) 本人のみ (ひとり暮らし) 4 (エ) その他 (友人などと同居)

FFSEPWHY

問 26-2 [回答票 40] その理由は、次のうちどれですか。

- 1 (ア) 単身赴任 2 (イ) 学業 3 (ウ) 長期入院 4 (エ) 老人福祉施設・社会福祉施設に入所
5 その他の理由・わからない 6 回答拒否

問 26-3 ご家族はあなたをのぞいて何人ですか。

SZFFONLY SZFFTTL

家族 人 + 本人 (1人) = 合計 人

問 26-4 そのうち、単身赴任、学業、長期入院、福祉施設に入所しているなどの理由で、一時的に自宅を出ているご家族の方は何人いらっしゃいますか。

SZFFOUT

人

調査員注: いない場合は0(ゼロ)と記入する。

← 問 27-1 「自宅」欄の「2 その他」の の数を一致させる。

問 27-1 今あげていただいたご家族全員について、おうかがいします。

あなたとの続柄、性別、年齢、自宅に住んでいるかどうか、また一時的に自宅を出ている方については、その理由を順におっしゃってください。

調査員注: 「続柄」は15ページ下のアフターコード表を参照して質問する。尋ねられたら、婚姻届を出していない内縁の関係も含む。

< 記入例 >

家族全員と一緒に住んでいる場合: 全員「1 自宅」に

回答者(本人)は単身赴任、妻と長女は自宅、長男は学業で家を出ている場合: 妻と長女は「1 自宅」に 長男は「2 その他」に

一時的に自宅を出ている理由 [回答票 40]

- 1 (ア) 単身赴任
2 (イ) 学業
3 (ウ) 長期入院
4 (エ) 老人・社会福祉施設に入所
5 その他の理由・わからない
6 回答拒否

合計の人数分に○をつける

FF・MARK	回答者との続柄	アフターコード	性別	年齢 (9月1日現在)	自宅
		15ページ下のコードを記入			
01	本人	00	1 男 2 女	歳	
02			1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他
03			1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他
04			1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他
05			1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他
06			1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他

FF・OUT

一時的に自宅を出ている理由

1 2 3 4 5 6
(ア) (イ) (ウ) (エ)

1 2 3 4 5 6
(ア) (イ) (ウ) (エ)

1 2 3 4 5 6
(ア) (イ) (ウ) (エ)

1 2 3 4 5 6
(ア) (イ) (ウ) (エ)

1 2 3 4 5 6
(ア) (イ) (ウ) (エ)

SPAGEX 家族: 配偶者の年齢

次ページ上へ続く

前ページ下より続く

	回答者との続柄	アフターコード	性別	年齢 (9月1日現在)	自宅	一時的に自宅を出ている理由
		15ページ下の コードを記入				
(07)	→	<input type="text"/>	1 男 2 女	<input type="text"/> 歳	1 自宅 2 その他 →	<input type="text"/> 1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)
(08)	→	<input type="text"/>	1 男 2 女	<input type="text"/> 歳	1 自宅 2 その他 →	<input type="text"/> 1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)

(18,19) 家族の人数がこれより多い場合は、補助用紙1(緑色)に記入し、このページにはさんでおく。

問 27-2 今あげたご家族の中で、世帯主はどなたですか。「本人」、「夫」、「母」など、続柄でお答えください。

FFHEAD

→ アフタ コード

調査員注：戸籍上ではなく、回答者が世帯主と認識している人のこと。世帯主は、必ず1名のみをあげてもら。このページ下のアフターコード表から記入。

(全員に)

問 28 これまでにお持ちになったお子様は何人ですか。独立した人、亡くなった方も含めてお答えください。

CCNUMTTL

人

調査員注：「養子、連れ子を含むのか」と尋ねられた場合は「実子のみお答え下さい」と答える。

問 29 そのお子様全員の性別、生まれた年、ご健在かどうかをお聞かせください。

調査員注：死亡・不明の場合は生年を聞く。

人数分だけ をつける

CC-MARK

CC-MARK	CC-SEX		CC-AGE		CC-BORN		CC-LIVE	
	性別	年齢	または	生年	生	死		
(1)	1 男 2 女	歳	または	1 大正 2 昭和 3 平成	年 生まれ ←	1 存命 2 死亡 3 不明		
(2)	1 男 2 女	歳	または	1 大正 2 昭和 3 平成	年 生まれ ←	1 存命 2 死亡 3 不明		
(3)	1 男 2 女	歳	または	1 大正 2 昭和 3 平成	年 生まれ ←	1 存命 2 死亡 3 不明		
(4)	1 男 2 女	歳	または	1 大正 2 昭和 3 平成	年 生まれ ←	1 存命 2 死亡 3 不明		
(5)	1 男 2 女	歳	または	1 大正 2 昭和 3 平成	年 生まれ ←	1 存命 2 死亡 3 不明		

子どもの人数がこれより多い場合は補助用紙2(黄色)に記入し、このページにはさんでおく。

アフターコード表 (アフターコード記入のために利用)

調査員注：養父母・継父母、養子・連れ子も、実親・実子と同じようにアフターコードする。

00 本人			30 孫(男)	40 父	50 兄	60 祖父	
01 夫	11 長男	21 長女	31 孫(女)	41 母	51 弟	61 祖母	71 父母の 兄弟姉妹
02 妻	12 次男	22 次女	32 孫の配偶者	42 義父 (配偶者の父)	52 姉	62 配偶者の祖父	72 父母の 兄弟姉妹の 配偶者
	13 三男	23 三女	33 ひ孫(男)	43 義母 (配偶者の母)	53 妹	63 配偶者の祖母	
	14 長男の妻	24 長女の夫	34 ひ孫(女)	44 兄の妻	54 配偶者の兄	64 兄の子	
	15 次男の妻	25 次女の夫		45 弟の妻	55 配偶者の弟	65 弟の子	
	16 三男の妻	26 三女の夫		46 姉の夫	56 配偶者の姉	66 姉の子	
	17 四男	27 四女		47 妹の夫	57 配偶者の妹	67 妹の子	
	18 四男の妻	28 四女の夫					97 その他・不明

問 30-1 [回答票 41] あなたが 15 歳の頃のお父さんの仕事についておうかがいします。お父さんの仕事は、

PPJBTP15

- 大きく分けて、この中のどれにあたりますか。
- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1 (ア) 経営者・役員 | 8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト |
| 2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし | 9 (ケ) 自営業主・自由業者 |
| 3 (ウ) " 職長、班長、組長 | 10 (コ) 家族従業者 |
| 4 (エ) " 係長、係長相当職 | 11 (サ) 内 職 |
| 5 (オ) " 課長、課長相当職 | 12 (シ) 働いていなかった → <問 31 へ> |
| 6 (カ) " 部長、部長相当職 | 13 (ス) 父はいなかった → <問 31 へ> |
| 7 (キ) " 役職はわからない | 14 わからない |

問 30-2 お父さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業……というように)

PPJBXX15

(できるだけ詳しく具体的に。会社名は不可)

問 30-3 [回答票 42] お父さんが働いていた会社・組織全体で従業員(働いていた人)は何人くらいでしたか。

PPJBSZ15

- | | | | | | |
|-------|-----------------|-------------------|------------------|-------|-------|
| 1 (ア) | 2 (イ) | 3 (ウ) | 4 (エ) | 5 (オ) | 6 |
| 1 人 | 小企業
(2~29 人) | 中企業
(30~299 人) | 大企業
(300 人以上) | 官公庁 | わからない |

(全員に)

問 31 [回答票 43] あなたが 15 歳の頃、お母さんは仕事をもって働いていましたか。働いていた場合には、

MMJBTP15

- この中のどれにあたりますか。
- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1 (ア) 仕事はもっていなかった | 7 (キ) 自営業・家族従業者 農林漁業 |
| 2 (イ) 臨時雇用・パート・アルバイト | 8 (ク) " 農林漁業以外 |
| 3 (ウ) 常時雇用 一般職 役職なし | 9 (ケ) 内 職 |
| 4 (エ) " 管理職 | 10 (コ) 経営者・役員 |
| 5 (オ) " 専門的な仕事(看護婦、教師など) | 11 (サ) 母はいなかった |
| 6 (カ) " わからない | 12 わからない |

問 32 [回答票 44] あなたが最後に通った(または現在通っている)学校は次のどれにあたりますか。あなたの配偶者やご両親についてもわかる範囲でお答えください。なお、中退も卒業と同じ扱いでお答えください。

		XXLSTSCH	SSLSTSCH	PPLSTSCH	MMLSTSCH
		本人	配偶者	父 親	母 親
戦前	(ア) 旧制尋常小学校(国民学校を含む).....	1	1	1	1
	(イ) 旧制高等小学校	2	2	2	2
	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	3	3	3	3
	(エ) 旧制実業学校	4	4	4	4
	(オ) 旧制師範学校	5	5	5	5
	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	6	6	6	6
	(キ) 旧制大学・旧制大学院	7	7	7	7
戦後	(ク) 新制中学校	8	8	8	8
	(ケ) 新制高校	9	9	9	9
	(コ) 新制短大・高専	10	10	10	10
	(サ) 新制大学	11	11	11	11
	(シ) 新制大学院	12	12	12	12
	わからない	13	13	13	13
配偶者はいない	14

問 33-1 あなたは最後に通った学校を卒業しましたか。中退しましたか。それとも、現在、在学中ですか。

DOLSTSCH

- 1 卒業 2 中退 3 在学中

問 33-2〔回答票 45〕あなたはここにあげた学校へ通ったことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。ただし、予備校は除きます。

- | | | | | |
|----------------|-----------------|---------------|---------------|----------------|
| XSENSHU | XKAKUSHU | XOCCUP | XNOSCH | XNOKNOW |
| 1 (ア) | 2 (イ) | 3 (ウ) | 4 (エ) | 5 |
| 専修学校・専門学校 | 各種学校 | 公共職業訓練校 | いずれもない | わからない |
- (いずれも選択していない) XNOMARK

問 33-3〔回答票 46〕中学3年生の頃、あなたの成績は学年の中でどれくらいだったと思われますか。

調査員注：戦前の学校の場合は、尋常小学校（国民学校を含む）の成績を聞く。

OP5SCHPF

- | | | | | | | |
|-----|-------|---------|-------|-----|---------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| (ア) | (イ) | (ウ) | (エ) | (オ) | | |
| 下の方 | やや下の方 | 真ん中のあたり | やや上の方 | 上の方 | 回答したくない | わからない |

調査員注：問 32 で本人が(ケ)(コ)(サ)(シ)と答えた人（高専は除く）に。

あなたが通った高校についてうかがいます。

問 34-1〔回答票 47〕その高校であなたが学んだ学科は何でしたか。2つ以上の場合は主な学科を1つお答えください。

XHSSUB

- | | |
|----------------|-------------------------|
| 1 (ア) 普通科 | 5 (オ) 家庭・家政に関する学科 |
| 2 (イ) 工業に関する学科 | 6 (カ) その他の学科（具体的に_____） |
| 3 (ウ) 商業に関する学科 | 7 わからない |
| 4 (エ) 農業に関する学科 | |

問 34-2〔回答票 48〕その高校では、どのくらいの割合の人が大学・短大に進学しましたか。

XHSRATE

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 (ア) ほとんど全員 | 4 (エ) 2～3割程度 |
| 2 (イ) 7～8割程度 | 5 (オ) ほとんどいない |
| 3 (ウ) 半数くらい | 6 わからない |

調査員注：問 32 で本人が(コ)(サ)(シ)と答えた人（新制短大・高専、新制大学、新制大学院）に。

あなたが最後に通った（または現在通っている）学校（大学院・大学・短大・高専）についてうかがいます。

問 35-1〔回答票 49〕その学校は国立でしたか、公立でしたか、あるいは私立（わたくしりつ）でしたか。

XUPUBLIC

- 1 (ア) 国立 2 (イ) 公立 3 (ウ) 私立 4 わからない

問 35-2〔回答票 50〕その学校でのあなたの主な専攻分野は何でしたか。

調査員注：学部・学科名が専攻分野を表わしていない場合は、実際に専攻した分野を聞く。
また例示されていない分野の場合は、その他に具体的に記入する。

XUSUB

- 1 (ア) 理工（理学・工学・農学）
- 2 (イ) 社会科学（経済学・経営学・商学・法学・政治学・社会学）
- 3 (ウ) 人文科学（文学・外国語・哲学・歴史学・心理学）
- 4 (エ) 教育
- 5 (オ) 家政
- 6 (カ) 保健（医学・歯学・薬学）
- 7 (キ) その他（具体的に_____）
- 8 わからない

(全員に) あなたの結婚歴についておうかがいします。

問 36-1 あなたが最初に結婚した時の年齢はいくつでしたか。

調査員注：本人の判断にまかせるが、尋ねられたら、内縁関係は含まない。問 18、問 27-1 と矛盾があっても構わない。

XMARRY

<p>1</p> <p>AGE1MG</p> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 20px; margin: 0 auto; position: relative;"> </div> <p>歳の時に結婚した</p>	<p>2</p> <p>これまで一度も結婚していない</p>	<p>3</p> <p>わからない</p>
↓	↓	↓
	→	→
		<19 ページ問 37 へ>

問 36-2 あなたは、これまでに離婚をしたことがありますか。(あると答えた者に) 何回しましたか。

XDIV

<p>1</p> <p>FQXDIV</p> <p>ある 回</p>	<p>2</p> <p>ない</p>	<p>3</p> <p>わからない</p>
↓	↓	↓
	→	→
		<問 36-4 へ>

問 36-3 離婚した時の年齢はいくつでしたか。その後、再婚しましたか。

(再婚した者に) それは何歳の時でしたか。

<p>AGE1DIV</p> <p>(1回目) 歳の時に離婚した</p>	<p>→ 再婚</p> <p>XMGA1DV</p> <p>1 した 歳の時</p> <p>2 しない</p>	<p>AGEMG1DV</p>
<p>AGE2DIV</p> <p>(2回目) 歳の時に離婚した</p>	<p>→ 再婚</p> <p>XMGA2DV</p> <p>1 した 歳の時</p> <p>2 しない</p>	<p>AGEMG2DV</p>

問 36-4 あなたは、これまでに配偶者の方と死別したことがありますか。

(あると答えた者に) 何回しましたか。

XWIDOW

<p>1</p> <p>FQWDW</p> <p>ある 回</p>	<p>2</p> <p>ない</p>	<p>3</p> <p>わからない</p>
↓	↓	↓
	→	→
		<19 ページ問 37 へ>

問 36-5 死別した時の年齢はいくつでしたか。その後、再婚しましたか。

(再婚した者に) それは何歳の時でしたか。

<p>AGE1WDW</p> <p>(1回目) 歳の時に死別した</p>	<p>→ 再婚</p> <p>XMGA1WD</p> <p>1 した 歳の時</p> <p>2 しない</p>	<p>AGEMG1WD</p>
<p>AGE2WDW</p> <p>(2回目) 歳の時に死別した</p>	<p>→ 再婚</p> <p>XMGA2WD</p> <p>1 した 歳の時</p> <p>2 しない</p>	<p>AGEMG2WD</p>

(全員に) あなたの世帯収入についておうかがいします。

問 37 [回答票 51] 昨年 1 年間のあなたの世帯収入はどのくらいですか。税金を差し引く前の収入でお答えください。株式配当、年金、不動産収入などすべての収入を合わせてください。この中のどれにあてはまりますか。 **調査員注：尋ねられたら「残業額も含む」と答える。**

SZHSINCM

- | | | |
|---------------------|-----------------------------------|-----------------|
| 1 (ア) なし | 13 (ス) 850～1,000 万円未満 | |
| 2 (イ) 70 万円未満 | 14 (セ) 1,000～1,200 万円未満 | |
| 3 (ウ) 70～100 万円未満 | 15 (ソ) 1,200～1,400 万円未満 | |
| 4 (エ) 100～130 万円未満 | 16 (タ) 1,400～1,600 万円未満 | |
| 5 (オ) 130～150 万円未満 | 17 (チ) 1,600～1,850 万円未満 | |
| 6 (カ) 150～250 万円未満 | 18 (ツ) 1,850～2,300 万円未満 | SZSHSINC |
| 7 (キ) 250～350 万円未満 | 19 (テ) 2,300 万円以上 → (19 の場合、具体的に) | 約 _____ 万円 |
| 8 (ク) 350～450 万円未満 | | |
| 9 (ケ) 450～550 万円未満 | | |
| 10 (コ) 550～650 万円未満 | 20 回答したくない | |
| 11 (サ) 650～750 万円未満 | 21 わからない | |
| 12 (シ) 750～850 万円未満 | | |

次に支出についておうかがいします。

問 38 [回答票 52] あなたの世帯全体で、昨年 1 年間に住宅にかかった支出は、どのくらいですか。おおよその額をお教えてください。

調査員注：(含むもの) 家賃、地代、ローン返済、自宅マンションの管理費や駐車場代、単身赴任者の家賃、住宅購入の頭金、改築・修繕代 (除くもの) 子どもの下宿代、固定資産税

SZEXHOUS

- | | | |
|--------------------|---------------------------------|----------------|
| 1 (ア) なし | 9 (ケ) 250～300 万円未満 | |
| 2 (イ) 10 万円未満 | 10 (コ) 300～400 万円未満 | |
| 3 (ウ) 10～30 万円未満 | 11 (サ) 400～500 万円未満 | |
| 4 (エ) 30～50 万円未満 | 12 (シ) 500～600 万円未満 | SZEXHHS |
| 5 (オ) 50～100 万円未満 | 13 (ス) 600 万円以上 → (13 の場合、具体的に) | 約 _____ 万円 |
| 6 (カ) 100～150 万円未満 | | |
| 7 (キ) 150～200 万円未満 | 14 回答したくない | |
| 8 (ク) 200～250 万円未満 | 15 わからない | |

問 39 [回答票 53] 昨年 1 年間にかけた「子ども」の教育費は、あなたの世帯全体でどのくらいですか。おおよその額をお教えてください。ただし、社会人入学の場合は除きます。

調査員注：「子ども」とは、幼児・児童・生徒・学生(大学院生を含む) 子どもの下宿代・仕送りを含む。学生には聞かない(18 に)

SZEXED

- | | | |
|-------------------|---------------------------------|-----------------|
| 1 (ア) なし | 10 (コ) 100～200 万円未満 | |
| 2 (イ) 3 万円未満 | 11 (サ) 200～300 万円未満 | |
| 3 (ウ) 3～5 万円未満 | 12 (シ) 300～400 万円未満 | |
| 4 (エ) 5～10 万円未満 | 13 (ス) 400～500 万円未満 | SZEXHIED |
| 5 (オ) 10～15 万円未満 | 14 (セ) 500 万円以上 → (14 の場合、具体的に) | 約 _____ 万円 |
| 6 (カ) 15～20 万円未満 | | |
| 7 (キ) 20～30 万円未満 | 15 (ソ) 世帯に「子ども」はいない | |
| 8 (ク) 30～50 万円未満 | 16 回答したくない | |
| 9 (ケ) 50～100 万円未満 | 17 わからない | |
| | 18 本人は学生 | |

これで終わりです。長時間ありがとうございました。

〔調査員記入〕

F1 . 回答者はインタビューにどれくらい協力的でしたか。

COOP

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 とても協力的 | 3 それほど協力的ではなかった |
| 2 どちらかといえば協力的 | 4 まったく協力的ではなかった |

F2 . 回答者の質問への理解度はどうでしたか。

USTAND

- | | |
|--------------|------------|
| 1 非常に良い | 3 あまり良くない |
| 2 どちらかといえば良い | 4 まったく良くない |

F3 . 質問内容が不明瞭（回答者が理解していない）と思われる質問はどれでしたか。

できるだけ詳しく具体的に

F4 . その他（どんなことでも結構ですから、気づいた点をご記入ください。）

・謝礼について
 ・面接、留置調査の順番についてなど
 できるだけ詳しく具体的に

下記の調査手順、調査日、調査時刻、調査所要時間も必ず記録して下さい。

PROC	《調査手順》 面接 留置、留置 面接、どちらの順で実施したか をつける。	調査員注：調査所要時間は、インタビューの時間であり、調査依頼のための説明時間は含まない。	
		DATE	
	1 面接 → 留置 2 留置 → 面接 (62)	調査日 MONTH DAY ____月____日	調査時刻 (開始)____時____分 (終了)____時____分

補助用紙 1 (問 27-1 用)

問 27-1 今あげていただいたご家族全員について、おうかがいします。
 あなたとの続柄、性別、年齢、自宅に住んでいるかどうか、また一時的に自宅を出ている方については、その理由を順におっしゃってください。

家族が 8 人より多い場合に使用

支 局	地 点 番 号	対 象 番 号

FF・MARK	回答者との続柄	FF・REL	FF・SEX	FF・AGE	FF・HOME	FF・OUT 一時的に自宅を出ている理由
		アフターコード 15 ページ下の コードを記入	性 別	年 齢 (9月1日現在)	自 宅	
09	→		1 男 2 女	歳	1 自 宅 2 その他	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)
10	→		1 男 2 女	歳	1 自 宅 2 その他	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)
11	→		1 男 2 女	歳	1 自 宅 2 その他	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)
12	→		1 男 2 女	歳	1 自 宅 2 その他	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)
13	→		1 男 2 女	歳	1 自 宅 2 その他	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)
14	→		1 男 2 女	歳	1 自 宅 2 その他	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)
15	→		1 男 2 女	歳	1 自 宅 2 その他	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)

SPAGEX 家族:配偶者の年齢

補助用紙 2 (問 29 用)

問29 そのお子様全員の性別、生まれた年、ご健在かどうかをお聞かせください。

子どもが 5 人より多い場合に使用

支 局	地 点 番 号	対 象 番 号

CC・MARK	CC・SEX	CC・AGE	CC・BORN		CC・LIVE	
	性 別	年 齢	または	生 年	生 死	
⑥	1 男	歳	または	1 大正	年 生まれ ←	1 存命
	2 女			2 昭和		2 死亡
⑦	1 男	歳	または	1 大正	年 生まれ ←	1 存命
	2 女			2 昭和		2 死亡
⑧	1 男	歳	または	1 大正	年 生まれ ←	1 存命
	2 女			2 昭和		2 死亡
⑨	1 男	歳	または	1 大正	年 生まれ ←	1 存命
	2 女			2 昭和		2 死亡
⑩	1 男	歳	または	1 大正	年 生まれ ←	1 存命
	2 女			2 昭和		2 死亡
				3 平成		3 不明

《面接調査票 回答票（サンプル）》

面接調査では、ほとんどの設問において調査対象者に下記のような回答票を示して、該当する番号を答えてもらっている。下記は実際に使用した回答票を縮小したものである。

問 1-1

〔回答票 1〕

(ア) 仕事をした

(イ) 仕事をするようになっていたが、病気、
休暇などで先週は仕事を休んだ

(ウ) 仕事をしていない

問 13-5

〔回答票 20〕

(ア) 1 人

(イ) 2～4 人

(ウ) 5～9 人

(エ) 10～29 人

(オ) 30～99 人

(カ) 100～299 人

(キ) 300～499 人

(ク) 500～999 人

(ケ) 1,000～1,999 人

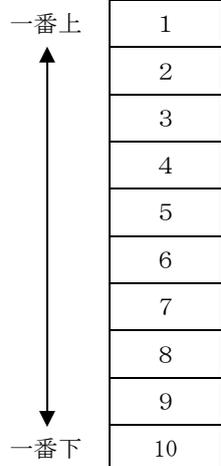
(コ) 2,000～9,999 人

(サ) 1 万人以上

(シ) 官公庁

問 21

〔回答票 32〕



問 26-1

〔回答票 39〕

(ア) 家族と一緒に生活



(イ) 家族から一時的に
離れて生活



(ウ) 本人のみ
(ひとり暮らし)



(エ) その他
(友人などと同居)



文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

生活と意識についての国際比較調査

[留め置き調査票]

- この調査は、文部科学省からの研究助成を得て、現代の日本の社会や人びとの考え方についてさまざまな分野から研究するための共同学術調査です。どうかご協力をお願い申し上げます。
- あなた様については、地域や性別、年代がかたよらないように、選挙人名簿から何人おき、という具合にまったく無作為に選ばせていただきました。なお、お名前などを漏らさないことなどを誓約して選挙人名簿の閲覧を申請し、選挙管理委員会から許可をいただきました。
- お答えは、けっして漏らしません。ご安心ください。
- どうしても答えたくない質問には「ノーコメント」などとお書きくださって構いません。しかしながら、多角的な研究のために、何とぞ極力ご回答をお願いします。
- この調査票は、お預けしてご本人様に記入（留め置き記入）していただきます。これとは別に、調査員がご本人様に就労状況などを面接方式でお聞きします。お手数ですが、合わせてご協力をお願いします。

回 答 に つ い て

- ・ご記入は、鉛筆または黒や青のボールペンなどをお願いします。
- ・質問番号順にお答えください。
- ・お答えは、回答番号に○印をつけてください。
- ・「その他」にあてはまる場合は、（ ）に具体的にご記入ください。
- ・ご記入が終わりましたら、もう一度、回答漏れがないかどうかお確かめ願います。

ご回答いただきました調査票は

中央調査社の が 11月 日に

いただきにうかがいます。それまでにご回答くださいますようお願い申し上げます。

2002年10月

調査企画 : 文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト
大阪商業大学 比較地域研究所 ・ 東京大学 社会科学研究所

調査実施 : 社団法人 中央調査社

< 調査員記入欄 >

			SEXA	AGEB	MARC	DRAN		
支 局	地 点 番 号	対 象 番 号	A 欄	B 欄	C 欄	D 欄	調査員名	点検者
			1					
			2					

Q1 あなたは、どのくらいの頻度で新聞を読みますか。

FQ5NEWSP

1 ほぼ毎日 2 週数回 3 週 1 回程度 4 それ以下 5 全く読まない

Q2 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。(マンガ、雑誌を除く)

FQ5READ

0 ほとんど読まない 1 1冊程度 2 2冊程度 3 3冊程度 4 4冊以上

Q3 この2～3年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。

OP3ECN3A

1 良くなった 2 悪くなった 3 変わらない

Q4 世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。

OP5FFINX

1 平均よりかなり少ない 2 平均より少ない 3 ほぼ平均 4 平均より多い 5 平均よりかなり多い

Q5 あなたが15歳の頃のあなたの世帯の収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。

OPFFIX15

1 平均よりかなり少ない 2 平均より少ない 3 ほぼ平均 4 平均より多い 5 平均よりかなり多い

Q6 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。

OP5CHNCA

1 充分にある 2 少しはある 3 どちらともいえない 4 あまりない 5 全くない

Q7 生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。

満足 ←-----→ 不満

(回答例)

○○○○○○○○

1 2 3 4 5

ST5AREAY

A 住んでいる地域	1	2	3	4	5
-----------	---	---	---	---	---

ST5LEISY

B 余暇の過ごし方	1	2	3	4	5
-----------	---	---	---	---	---

ST5LIFEY

C 家庭生活	1	2	3	4	5
--------	---	---	---	---	---

ST5ECNY

D 現在の家計の状態	1	2	3	4	5
------------	---	---	---	---	---

ST5FRIY

E 友人関係	1	2	3	4	5
--------	---	---	---	---	---

ST5HLTHY

F 健康状態	1	2	3	4	5
--------	---	---	---	---	---

Q13 一般的に、人は信用できると思いますか。

OP3TRUST

1 はい 2 いいえ 3 場合による

Q14 人間の本性について、あなたはどのようにお考えですか。下記の尺度の上の番号（1～7）を1つ選んでください。

OP7GDEVO

人間の本性は
本来「悪」である

人間の本性は
本来「善」である



Q15 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか。A～Gそれぞれについて、お答えください。

MEMPLTGP	A 政治関係の団体や会	→	1	はい	2	いいえ
MEMIND	B 業界団体・同業者団体	→	1	はい	2	いいえ
MEMVLNTR	C ボランティアのグループ	→	1	はい	2	いいえ
MEMCIVIL	D 市民運動・消費者運動のグループ	→	1	はい	2	いいえ
MEMRL	E 宗教の団体や会	→	1	はい	2	いいえ
MEMSPORT	F スポーツ関係のグループやクラブ	→	1	はい	2	いいえ
MEMHOBBY	G 趣味の会（コーラス・写真・山歩きなど）	→	1	はい	2	いいえ

XXMEMHOB → (具体的に _____)

Q16 次にあげるA～Oについて、あなたはどれくらい信頼していますか。

			とても 信頼している	少しは 信頼している	ほとんど 信頼していない	わからない
TR3CORPZ	A 大企業	→	1	2	3	4
TR3RLGPZ	B 宗教団体	→	1	2	3	4
TR3SCHLZ	C 学校	→	1	2	3	4
TR3BCRAZ	D 中央官庁	→	1	2	3	4
TR3UNNZ	E 労働組合	→	1	2	3	4
TR3NWSPZ	F 新聞	→	1	2	3	4
TR3HSPLZ	G 病院	→	1	2	3	4
TR3TVZ	H テレビ	→	1	2	3	4
TR3SPCAZ	I 裁判所	→	1	2	3	4
TR3ACDAZ	J 学者・研究者	→	1	2	3	4
TR3CGMNZ	K 国会議員	→	1	2	3	4
TR3CITYZ	L 市区町村議会議員	→	1	2	3	4
TR3DEFZ	M 自衛隊	→	1	2	3	4
TR3COPZ	N 警察	→	1	2	3	4
TR3FINZ	O 金融機関	→	1	2	3	4

Q17 一般に、家庭にとって理想的な子どもの数は何人だと思いますか。

APPCCNUM

0 1 2 3 4 5
 0 人 1 人 2 人 3 人 4 人 5人以上(具体的に____人)

APPCCNMX

Q18 もし、子どもを1人だけもつとしたら、男の子を希望しますか、女の子を希望しますか。

APPCCSXB

1 男の子 2 女の子

Q19 結婚した男女は、名字をどのようにしたらよいとお考えですか。

OP4NAME

- 1 当然、妻が名字を改めて、夫のほうの名字を名のべきだ
- 2 現状では、妻が名字を改めて、夫のほうの名字を名のったほうがよい
- 3 夫婦は同じ名字を名のべきだが、どちらが名字を改めてもよい
- 4 わざわざ一方に合わせる必要はなく、夫と妻は別々の名字のままでよい

Q20 あなたは、家族を介護（1ヶ月以上）したことがありますか。

XCARE

- 1 したことがない
- 2 現在行なっている
- 3 過去に行なったことがある

Q21 次のA~Iの意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

		賛成	どちらかと いえば賛成	どちらかと いえば反対	反対
Q4DIVOK	A 結婚しても、相手に満足できないときは いつでも離婚すればよい	1	2	3	4
Q4WWJBIA	B 夫に十分な収入がある場合には、 妻は仕事をもたない方がよい	1	2	3	4
Q4WNMGA	C なんととっても女性の幸福は結婚にある	1	2	3	4
Q4MNGOOK	D 男性も身の回りのことや炊事をすべきだ	1	2	3	4
Q4WWHHX	E 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
Q4MNMGA	F なんととっても男性の幸福は結婚にある	1	2	3	4
Q4JBMCC	G 母親が仕事をもつと、小学校へあがる前の 子どもによくない影響を与える	1	2	3	4
Q4NOCCMG	H 結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要はない	1	2	3	4
Q4WWPHH	I 妻にとっては、自分の仕事をもつよりも、 夫の仕事の手助けをする方が大切である	1	2	3	4

Q22 あなたは過去1年間に、以下の事項を何回くらい行ないましたか。

A 宝くじ (ナンバーズやミニロトなどは含まない)

FQLOT

1	2	3	4	5	6
買わなかった	1～2回	3～5回	6～10回	11～20回	21回以上

SZLOT

付問 平均して1回にいくら買いますか。

(およそ _____ 円)

B サッカーくじ (toto)

FQTOTO

1	2	3	4	5	6
買わなかった	1～2回	3～5回	6～10回	11～20回	21回以上

SZTOTO

付問 平均して1回にいくら買いますか。

(およそ _____ 円)

C 公営ギャンブル (競馬、競輪、競艇など) 1日に複数レースに賭けた場合も1回と数えます。

FQRACE

1	2	3	4	5	6
賭けなかった	1～2回	3～5回	6～10回	11～20回	21回以上

NUMRACE

付問(1) 平均して1日に何レース賭けますか。

1	2	3
1～2レース	3～5レース	6レース以上

SZRACE

付問(2) 平均して1レースにいくら賭けますか。

(およそ _____ 円)

D パチンコ・パチスロ

FQPACHI

1	2	3	4	5
やらなかった	1年に数回	月に1回程度	週に1回程度	週に2～3回以上

SZPACHI

付問 1日に使う金額の上限は平均していくらですか。

(およそ _____ 円)

Q23 あなたは、以下の事項をどのくらい行ないますか。

		よくする	時々する	あまりしない	全くしない /知らない
FQ4DRIVE	A ドライブ	1	2	3	4
FQ4KARA	B カラオケ	1	2	3	4
FQ4MOVIE	C 映画鑑賞 (ビデオを含む)	1	2	3	4
FQ4MUSIC	D 音楽鑑賞 (CD・ラジオ・コンサートなど)	1	2	3	4
FQ4GAME	E テレビゲーム (PCゲーム・携帯用を含む)	1	2	3	4
FQ4GREEN	F 園芸・庭いじり	1	2	3	4
FQ4SHOGI	G 将棋	1	2	3	4
FQ4IGO	H 囲碁	1	2	3	4
FQ4MAJON	I 麻雀	1	2	3	4
FQ4NBS	J ナンバース・ミニロト	1	2	3	4

Q24 あなたは現在、定期的に運動やスポーツ (ウォーキング、水泳、野球など) を行なっていますか。

FQSPORT

1 週に数回以上 2 週に1回程度 3 月に1回程度 4 年に数回程度 5 ほとんどしない

付問 どのようなスポーツをしていますか。
(具体的に _____)

Q25 あなたの家から1キロ (徒歩15分程度) 以内で、夜の一人歩きが危ない場所がありますか。

FEARWALK

1 はい 2 いいえ

Q26 過去1年間に、あなたの家は空き巣に入られたことがありますか。

XSTOLN1Y

1 はい 2 いいえ

Q27 過去1年間に、力づくで物品を奪い取られたこと (例えば、強盗、恐喝やひったくり) がありますか。

XROBBD1Y

1 はい 2 いいえ

Q28 過去5年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと (例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死) を何回経験しましたか。

XTRAUM5Y

0 なし 1 1回 2 2回 3 3回 4 4回以上

Q29 学校は、あなたにとってどのような意義がありましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。在学中の方は、現在通っている学校について、すでに卒業されている方は、最後に通った学校についてお答えください。

MSBASIC	1	基礎的な知識の習得	7	先生から生き方を学ぶ	MSTEACHR
MSSPEC	2	専門的な知識の習得	8	就職が有利になった	MSFINDJB
MSJSKILL	3	仕事に必要な技能の習得	9	配偶者との出会い	MSSPOUSE
MSQUALF	4	学歴や資格の取得	10	自由な時間を利用できた	MSFRTIME
MSTALENT	5	自分の才能をのばせた	11	その他(具体的に_____)	MSETC
MSFRIEND	6	友達づくり	12	特に意義はなかった	MSNONE

「11 その他」の具体的記述から追加した変数		スポーツ・部活動	MSSPORT
		人間関係・社会性	MSHUMAN
		精神的成長	MSMENTAL
		(いずれも選択していない)	MSNOMARK

Q30 教育について次のような意見があります。それぞれについてあなたはどのように思われますか。

		どちらかと いえば		どちらかと いえば		そう 思わない	
		そう思う	そう思う	そう思わない	そう思わない	そう 思わない	そう 思わない
OP4EDABI	A 学歴は、本人の実力によってほぼ決まる →	1	2	3	4		
OP4EDPAR	B 学歴は、親の教育方針によってほぼ決まる →	1	2	3	4		
OP4EDECN	C 学歴は、親の収入や資産などの経済的な 状況によってほぼ決まる →	1	2	3	4		
OP4EDINC	D 高い学歴を得れば、収入面で恵まれる →	1	2	3	4		
OP4EDHI	E 子どもには、できるだけ高い学歴をつけ させることが重要だ →	1	2	3	4		
OP4EDUNI	F 同じ大卒でも、どの大学を出るかに よって人生が大きく左右される →	1	2	3	4		

Q31 あなたは小学生や中学生の頃に、塾に通ったり、家庭教師についたりしたことがありますか。半年以上の経験があるものすべてに○をつけてください。半年未満またはいずれも経験のない方は、「4 経験がない」に○をつけてください。

XSJUKU	XSTUTOR	XSCORR	XSNONE
1 塾(進学塾や学習塾)	2 家庭教師	3 通信(添削)教育	4 経験がない
(いずれも選択していない) XSNOMARK			

Q32 あなたやあなたの同居しているご家族の中に、次の症状のある方はいらっしゃいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

	HAATOPI	HAKAFUN	HAZENSOK	HAFOOD	HANONE	
	1	2	3	4	5	
A あなた →	アトピー性 皮膚炎	花粉症	ぜんそく	食物 アレルギー	いずれも ない	
(いずれも選択していない) HANOMARK						

	FAATOPI	FAKAFUN	FAZENSOK	FAFOOD	FANONE	FANOFF
	1	2	3	4	5	6
B 同居家族 →	アトピー性 皮膚炎	花粉症	ぜんそく	食物 アレルギー	いずれも ない	同居家族は いない
(いずれも選択していない) FANOMARK						

Q33 不治の病におかされた患者が、痛みを伴わない安楽死を望んでいるとします。その家族も同意している場合に、医者が安楽死を行なえる法律をつくるべきだと思いますか。

QDDKILLA

- 1 はい 2 いいえ 3 わからない

Q34 「政府は、裕福な家庭と貧しい家庭の収入の差を縮めるために、対策をとるべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

Q5GVEQAA

- 1 賛成 2 どちらかといえば賛成 3 どちらともいえない 4 どちらかといえば反対 5 反対

Q35 あなたは煙草（タバコ）を吸いますか。

DOSMOKEX

- 1 現在吸っている 2 以前は吸っていたがやめた 3 ほとんど／全く吸ったことはない

XQTSMOKE

付問 禁煙しようと努力したことがありますか。

1 はい 2 いいえ

Q36 あなたは、普段お酒を飲みますか。

DO7DRINK

- 1 ほとんど毎日 2 週に数回 3 週に1回程度 4 月に1回程度 5 年に数回 6 年に1回程度 7 全くなし

Q37 あなたは、信仰している宗教がありますか。

DORL

- 1 ある 2 特に信仰していないが、家の宗教はある 3 ない

XXRL

付問(1) それは何ですか。

(具体的に_____)

DO3PIOUS

付問(2) あなたは、自分が熱心な信者だと思いますか。

1 熱心である 2 まあまあ熱心である 3 そんなに熱心ではない

Q38 現在、年金を受け取っている人達に比べて、あなたが老後に受け取る年金の額は、どうなっていると思いますか。

OP5PENSN

- | | | | | | | |
|------------|-----------|----------|-----------|------------|----------|------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| かなり良くなっている | 少し良くなっている | だいたい同じ | 少し悪くなっている | かなり悪くなっている | わからない | 現在年金を受けている |

Q39 政治的な考え方を、保守的から革新的までの 5 段階にわけるとしたら、あなたはどれにあてはまりますか。

OP5RADCA



Q40 次の項目で、あなたが利用しているものすべてに○をしてください。

- | | | | |
|----------|-----------------------|---------------------------------|-----------------|
| DOEMAILJ | 1 電子メール (仕事) | 5 インターネットによるショッピング・バンキング | DONETSB |
| DOEMAILP | 2 電子メール (私用) | 6 インターネットによる株取引 | DONETSTK |
| DOCOMPJ | 3 パソコン (職場で利用) | 7 携帯電話または PHS | DOPHS |
| DOCOMPJ | 4 パソコン (自宅で利用) | 8 ファックス | DOFAX |
| | | (いずれも選択していない) | DONONE |

Q41 あなたは、現在幸せですか。

OP5HAPPZ



Q42 あなたの町に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。

QFNRIOCR

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 賛成 | 2 反対 |
|-------------|-------------|

Q43 あなたは日頃、外国人と顔を合わせる機会がありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|----------|--|
| XFNWORKX | 1 一緒に働いたことがある |
| XFNSTDYX | 2 学校で一緒に勉強したことがある |
| XFNASSOX | 3 友人としてつき合っている／つき合っていた |
| XFNMGX | 4 自分または家族や親せきが、日本に住んでいる外国人と結婚している |
| XFNHLLX | 5 近くに住んでいる外国人とあいさつをしている／していた |
| XFNCLUBX | 6 国際交流などを目的としたサークルや地域の活動と一緒に参加したことがある |
| XFNETCX | 7 その他のサークルや地域の活動と一緒に参加したことがある |
| XFNNOMKX | (いずれも選択していない) |

Q47 冷蔵庫・洗たく機などを購入する時、あなたにとって次の項目はどの程度重要ですか。A～I のすべてについて、それぞれ最も近いものに○をつけてください。

		非常に重要				全く重要ではない
		1	2	3	4	5
IM5PRICE	A 値段の安さ	1	2	3	4	5
IM5BRAND	B メーカー名	1	2	3	4	5
IM5FUNC	C 色々な機能がついている	1	2	3	4	5
IM5DESN	D 色や形の良さ	1	2	3	4	5
IM5LAST	E 長持ちすること	1	2	3	4	5
IM5SAVE	F 省エネ・省資源である	1	2	3	4	5
IM5RECYC	G 再生利用（リサイクル）ができる	1	2	3	4	5
IM5SERV	H 修理・点検などのアフターサービスが充実	1	2	3	4	5
IM5TRADE	I 無料下取りサービスがある	1	2	3	4	5

Q48 あなたは過去1年間に、定期的にボランティア活動を行なったことがありますか。

XVLREG

1 ある

2 ない

SZVLREG

付問 平均して、1ヶ月にどのくらいの時間を使いましたか。
(月平均 _____ 時間くらい)

Q49 あなたは過去1年間に、不定期にボランティア活動を行なったことがありますか(突発的な事件や災害への支援を含む)。

XVLIRREG

1 ある

2 ない

SZVLIRRG

付問 過去1年間に、合計何日くらい行ないましたか。
(1日30分でも1日と数える)
(年間合計 _____ 日くらい)

Q50 ボランティア活動を実施している団体やグループに、下記のような支援を行なったことがありますか。あなたが過去1年間に行なったものすべてに○をつけてください。

- XVLDONAT 1 寄付・募金
- XVLCARD 2 ボランティア貯金(郵便局)・寄付金つきクレジットカードの利用
- XVLSTAMP 3 寄付金つき切手・はがき・エコカードなどの購入
- XVLUSED 4 古着や毛布などの寄贈
- XVLBAZZR 5 バザーへの出品
- XVLBLOOD 6 献血
- XVLETC 7 その他(具体的に_____)
- XVLNOMK (いずれも選択していない)

「7 その他」の具体的記述から追加した変数
 清掃・環境 XVLENV
 介護・福祉 XVLWF
 文化的奉仕 XVLGUL
 労働奉仕 XVL LABOR
 指導 XVLTEACH

Q51 あなたは、機会があれば今後ボランティア活動に参加したいと思いますか。

WLVLDO

- 1 ぜひ参加したい
- 2 できれば参加したい
- 3 参加したいと思わない

Q52 あなたは、平均して1日に何時間くらいテレビをみますか。

HRTV

--	--

 時間くらい

Q53 あなたは、どのくらいの頻度で1泊以上の旅行(仕事以外)をしますか。

FQ5TRIP

- 1
月に数回
- 2
月に1回程度
- 3
年に数回
- 4
年に1回程度
- 5
全くなし

Q54 あなたは、英語でどのくらい会話ができますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

ENGTALK

- 1 日常生活や仕事の英会話が、充分できる
- 2 日常生活や仕事の英会話は、なんとかできる程度
- 3 道をたずねたり、レストランで注文できる程度
- 4 あいさつができる程度
- 5 ほとんど話せない

Q55 あなたの英語の読解力は、どのくらいですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

ENGREAD

- 1 英語の本や新聞が、スラスラ読める
- 2 英語の本や新聞を、なんとか読める
- 3 短い英語の文章なら読める
- 4 簡単な英単語ならわかる
- 5 ほとんど読めない

Q56 あなたは、日常生活や仕事で英語を使いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

EUNO

- 1 ほとんど使う機会はない

EUTOKI

- 2 仕事で時々使う

EUYOKU

- 3 仕事でよく使う

EUFRIEND

- 4 外国人の友人や知人との付き合いで使う

EUFAMLY

- 5 家族とのコミュニケーションに使う

EUHOBBY

- 6 趣味・娯楽・海外旅行などで使う

EUETC

- 7 その他(具体的に_____)

EUCLASS

学校や資格取得で使う

EUKIDS

子ども(孫)に教える

「7 その他」の具体的記述から追加した変数

EUNOMARK

(いずれも選択していない)

Q57 英語について、次のような学習・経験をしたことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|-----------|-----------------------------|
| XECLASS | 1 | 英会話学校や文化教室（カルチャーセンター） |
| XECIRCLE | 2 | 学校・地域・職場などの英会話サークル |
| XEMEDIA | 3 | テレビやラジオの英語教育番組やニュース |
| XESELF | 4 | 英語教材（テープ・ビデオ・CDなど）を使って自分で学習 |
| XESHANAI | 5 | 社内研修（国内で実施） |
| XEOSTRIP | 6 | 海外旅行 |
| XEOSSTDY | 7 | 海外留学や海外研修 |
| XEOSJOB | 8 | 海外での勤務や居住 |
| XEFRIEND | 9 | 外国人の友人や知人との付き合い |
| XENONE | 10 | 上記のいずれも経験はない |
| XENOMARK | | （いずれも選択していない） |

Q58 あなたに課せられている所得税は、高いと思いますか。

OP6TAXHI

- | | | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 低い | やや低い | 適切 | やや高い | 高い | わからない | 課せられていない |

Q59 現在いくつかの自治体において、カジノの合法化に関する議論が起こっています。あなたは賛成ですか、反対ですか。一番近いものに○をつけてください。

OPCASINO

- 1** 日本でのカジノの合法化には反対
- 2** 特定の場所に限定するならば、合法化に賛成
- 3** 日本でのカジノの合法化には賛成
- 4** 賛成とも反対とも決められない
- 5** カジノについて、よく知らない

Q60 もし日本にカジノができれば、あなたは行こうと思いますか。

WLCASINO

- | | | |
|-----------------|-------------------|----------------|
| 1 行ってみたい | 2 行こうと思わない | 3 わからない |
|-----------------|-------------------|----------------|

以下は現在、配偶者（つれ合い）のいらっしゃる方のみ、お答えください。
 未婚の方や離別・死別された方はこれで終わりです。
 ご協力ありがとうございました。担当の調査員にお渡してください。

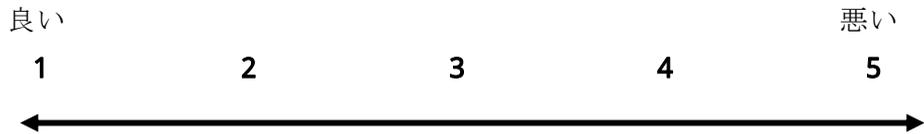
Q61 あなたの結婚生活は、幸せですか。

FF5HAPPZ



Q62 あなたの配偶者の現在の健康状態は、いかがですか。

SS5HLTHZ



Q63 あなたの配偶者は、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

		ほとんど 毎日	週に 数回	週に1 回程度	月に1 回程度	年に 数回	年に1 回程度	全く なし
SSFQ7CK	A 夕食の用意	1	2	3	4	5	6	7
SSFQ7WSH	B 洗濯	1	2	3	4	5	6	7
SSFQ7SHP	C 買い物(日用品や食料品の買い物)	1	2	3	4	5	6	7
SSFQ7CLN	D 家の掃除	1	2	3	4	5	6	7
SSFQ7GRB	E ゴミ出し	1	2	3	4	5	6	7

Q64 あなたの配偶者は、家族を介護（1ヶ月以上）したことがありますか。
 （あなた自身が配偶者から介護を受けた場合も含みます）

SSCARE

- 1 したことがない
- 2 現在行なっている
- 3 過去に行なったことがある

ご協力ありがとうございました。担当の調査員にお渡してください。

WEIGHT



2002年10月

研究プロジェクト代表

谷岡 一郎 (大阪商業大学学長・教授)

仁田 道夫 (東京大学社会科学研究所所長・教授)

「生活と意識についての国際比較調査」へのご協力をお願い
—文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト—

このたび、大阪商業大学比較地域研究所と東京大学社会科学研究所が共同で、上記調査を実施することになりましたので、ご協力をお願い申し上げます。

この調査は1999年から文部科学省の助成を受け、日本人の生活や意識の実態を海外と比較できる形で正確に把握することを目的に、継続的に実施しています。調査結果は統計的に処理され、日本や海外の大学・研究機関などにおいて学術研究・教育に活かされています(回答していただいた内容は統計以外の目的に使われることは絶対にありません)。2000年度の調査結果については、『日本人の姿 JGSS にみる意識と行動』として有斐閣より解説書が出ています。

なお、実査は社団法人中央調査社に委託しております。中央調査社は、国の世論調査をはじめ、数多くの実績を有する信頼のおける調査機関です。中央調査社から調査員(身分証明書を携帯)が直接お宅まで伺いして、ご都合の良い時にアンケート調査をさせていただきます。調査についてのご質問や、留守がちなどご都合の悪い場合は、調査員または下記の問い合わせ先までご連絡いただければ幸いです。

また、勝手ながら粗品(図書券千円分)を同封いたしました。ご協力を強要するものではありませんので、ご協力の有無に関わらず、お納めください。

設問数が多く、また回答しにくい質問があるかと存じますが、何とぞ調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願い申し上げます。

お問い合わせ

(勝手ながら、お電話は平日9:00~17:00にお願いいたします)

【調査の実施について】

社団法人 中央調査社 (本社)
〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-1-1 TEL:03-5487-2314

【調査の内容について】

大阪商業大学 JGSS 事務局 (担当: 大澤) E-mail: jgss@daishodai.ac.jp
〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4-1-10 TEL: 06-6785-6013 FAX: 06-6785-6011

東京大学 社会科学研究所 (担当: 西村) E-mail: nisimura@iss.u-tokyo.ac.jp
〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 TEL: 03-5841-4977 FAX: 03-5841-4905



「生活と意識についての国際比較調査」について

調査の目的は？

この調査は、仕事や日常生活に対する考え方などをアンケートの形で調査して、日本人の考え方や行動を統計的に研究するものです。調査は毎年実施（今回で3回目）し、日本人の行動や考え方を分析し、外国の調査結果との比較を行ないます。

どんな質問？

就業状況、家族関係、政治についての考え方、宗教、レジャーなど生活全般について伺います。ほとんどの場合、「はい」、「いいえ」などの選択肢を選んで回答していただきます。

どんな調査方法？

面接票と留め置き票の両方をお願いしています。

面接票：調査員がお宅に伺い、質問させていただきます。口頭でお答え下さい。

留め置き票：調査員がお渡しします。ご都合が良い時にご記入下さい。後日、回収に伺いますので、こちらで用意した封筒に入れて調査員にお渡し下さい。

どれくらい時間がかかるの？

過去の調査の平均では、面接に20～30分、留め置きに20分程度です。

調査員はいつ来るの？

10月17日から11月25日までの間に伺います。

どうして私が選ばれたの？

地域や性別、年代が偏らないように日本全国からまんべんなく回答者を選びました。今回の調査では、5,000人を全国の選挙人名簿から何人おきという具合に、無作為に選ばせていただきました（層化2段無作為抽出法：全国341地点、満20歳～89歳までの方を対象に、各地点から15名程度）。

私のプライバシー保護は？

どんなことでもご本人にとっては大事なプライバシーですから、調査員の職業倫理として、回答を第三者に漏らしてはならないことが厳しく定められています。また、誰にアンケート調査をしているかも漏らしてはならないと定められています。選挙人名簿の閲覧については、お名前や住所などを漏らしたり、調査以外に使用しないことなどを誓約書にして申請し、選挙管理委員会から許可をいただきました。また、回答いただいた内容はすべて統計的に処理されるので、調査結果や分析からは回答者個人を特定することはできません。

調査結果はどこで見ることができますか？

調査の約1年半後には、結果をまとめた基礎集計表や研究論文集が出版されます。また、調査の方法、基礎集計、質問内容などは、ホームページ（<http://jgss.daishodai.ac.jp>）で公開・発信しています。

今回の調査の基礎集計は2004年3月に発信を予定しています。

答えたくない質問は？

どの質問も重要で、すべてにお答えいただきたいのですが、回答は決して強要するものではありません。

どうしても答えたくない質問は飛ばして次の質問に移って下さい。面接の場合、その質問には「答えたくない（ノーコメント）」とおっしゃってください。

留守が多いのですが...

調査員が何らかの形（メモを残すなど）で連絡をとります。



(出版社：有斐閣)

ご協力いただけない場合は、お伺いした調査員にその旨をお伝え下さい。
または、本紙の裏面下部にある連絡先までご一報いただければ幸いです。



生活と意識についての国際比較調査

〔 調査要領 〕

2002年10月
社団法人 中央調査社

1. 主な調査書類の種類 … 種類を確認すること

調査要領	
対象者名簿	通常と異なる用紙を使っている
面接調査票（再生紙）	すべての対象者に行なう
回答票（面接用）	
補助用紙 1（緑色）	面接調査票の問 27 用（適宜使用）
補助用紙 2（黄色）	面接調査票の問 29 用（適宜使用）
留置調査票（青色）	すべての対象者に行なう
欠票調査票（ピンク）	欠票対象の記録用（すべての欠票対象を記録する）
依頼状	持参配布用
正規対象宛の依頼状 （謝礼品図書券 1000 円分入り）	調査員自身が必ず郵送する（適宜投函する）
予備対象宛の依頼状 （謝礼品図書券 1000 円分入り）	予備対象に調査する場合に使用（使用時には郵送する）
謝礼品（図書券 1000 円分）	緊急用
謝礼品（ペンセット）	面接終了時に対象者に手渡しする
その他必要な書類	調査員記入票（精算用紙）、調査員証明書

2. この調査の特徴

この調査は、他の調査と違う点が多いので、間違えないように以下をよく読んで理解すること。

1) 共同学術・国際比較調査

就業状況や家族関係、生活意識など生活に関する項目を網羅した調査で、社会科学の諸分野に亘る大学研究者による共同学術調査であり、時系列研究や国際比較を行ない、現代の社会構造や意識構造の解明を目的としている。（対象者への説明は p.5 参照）

2) 面接票と留置票のセット完了が必須

面接票と留置票に分けているので、同一対象者に面接調査と留置調査をし、両方完了しなければならない。

3) 正規対象全員に依頼状と謝礼品（図書券 1000 円分）を事前に調査員が郵送する

全正規対象に、依頼状と謝礼品（図書券 1000 円分）を入れた封書を、調査員が実施前に郵送する。事前依頼状の効果を高めるため、調査員が実施時期の頃合いを見計らって投函する。必ず郵送すること。

4) 欠票理由の分類と予備の使用

予備の使用を間違える調査員が大変多いので、予備の使い方には細心の注意を払うこと。

欠票の場合、対象者名簿の【欄 2】に欠票理由 1～9 を記入する。その際、対象者名簿の右側の指示に従う。

この欠票理由の分類は他の調査と違うので注意する。

予備対象は、正規対象の欠票理由が「1.住所不明」「2.転居」「8.死亡」の場合のみ使用。

予備を使用するかどうかは、p.2の「欠票処理」および対象者名簿の【欄 2】「欠票理由」の指示に従う。指示に「終了」とあれば、予備にはあたらない。

欠票処理

対象者の状況	対象者名簿への記入		その後の処理
	【欄1】 回収状況 回収 ×欠票	【欄2】 欠票理由	
調査に協力してくれた	○		終了
住所不明	×	1	→予備へ
転居	×	2	→予備へ
長期不在	×	3	終了
一時不在	×	4	終了
拒否	×	5	終了
病気・ケガ、 聴力・言語障害	×	6	終了
入院中・入所中	×	7	終了
死亡	×	8	→予備へ
その他の理由	×	9	終了

5) 予備対象は番号順に使用する

予備の対象番号は「21」「22」「23」「24」「25」で、番号順に使用する。

6) 完了しても予備対象の対象番号は変えない

完了した予備対象の番号は、「21」「22」「23」「24」「25」の予備番号をそのまま使う。

7) 予備対象も「住所不明」「転居」「死亡」なら、次の予備を使用

その予備も「住所不明」「転居」「死亡」の場合、さらに次の予備対象を使用する。これらの流れを記録するため、対象者名簿の【欄3】に「アタック状況番号」を記入。その際、対象者名簿【欄3】の指示に従う。

この【欄3】「アタック状況番号」は、調査票(面接票、留置票)の1ページの「支局・地点番号・対象番号」欄の右の「D欄」および、欠票調査票の「4.アタック状況番号」欄に転記する。

8) 同様に、対象者名簿の【欄4】「元対象番号」に、それぞれの予備をアタックするきっかけとなった欠票対象の対象番号を記入する。その際、対象者名簿【欄4】の指示に従う。

9) すべての欠票に欠票調査票を作成

正規対象であっても予備対象であっても、欠票はすべて、欠票理由にかかわらず欠票調査票(ピンク)を作成する。アタック前に本社や支局に転居や拒否の連絡があったものについても、欠票調査票を作成する。

- 10) 使用する予備対象には、調査員が事前に依頼状と謝礼品（図書券 1000 円分）を郵送する予備対象を調査することになったら、調査員が予備対象宛の依頼状と謝礼品（図書券 1000 円分入り）が入った封筒に、宛名を書いて投函すること。必ず郵送すること。
- 11) 現地リスティングはしない
現地リスティングは一切しない。
- 12) 回収率をあげるため最低 4 回訪問
「一時不在」を少なくするため、相手に応じて日時を変えて最低 4 回は訪問すること。調査の趣旨を理解してもらい、欠票をできるだけ少なくするために、対象者に不信感や不安感、ずさんな印象を持たれないよう言動・態度に気をつけ、わかりやすく説明して説得すること。

3. 実施の注意

- 1) 調査方法、対象者限定の厳守
面接票を記入依頼してはならない。
面接調査では、質問の順序変更、省略、言い換え、勝手な説明などはしてはならない。
留置票については記入依頼を原則とするが、目の不自由な人には面接聴取法でも構わない。
同性・同年代の家族であっても、抽出された対象者を変えてはならない。
- 2) 対象者のプライバシー保護には十分配慮すること
対象者名簿の記載内容が他人の目に触れないように気をつける。
電話ボックスに対象者名簿などを置き忘れたり、記入済みの留置票を他の対象者に渡したりしないよう注意する。
- 3) 調査員証明書などを忘れないように
調査の趣旨をようやく理解してくれても、調査員証明書を忘れると信用されない。
- 4) 留置票に担当調査員名や回収約束日をきちんと書き入れたうえで依頼する
あらかじめ回収日時を約束し、留置票に記入して渡す。
記入すべきことをしていないと、ずさんな印象を持たれる。
対象者に完全な記入を求めるなら、まず調査員がきちんと記入しなければならない。
- 5) 約束の日は必ず守る
- 6) 対象者本人とコンタクトをとる努力をする
伝言が正確に伝わらない人（幼児など）に頼んではならない。
家族の誰にも会わずにポストなどに調査票を入れて依頼してはならない。
- 7) 謝礼品（ペンセット）を渡す
面接調査票終了時に、謝礼としてペンセットを必ず手渡しする。

4. 対象者名簿に関する注意

- 1) 通常の対象者名簿と違うので注意する。
- 2) 必要事項を漏れなく記入する。
- 3) 年齢が 9 月 1 日現在になっているか確認する。
- 4) 対象者名簿右側の指示を厳守する。
- 5) 予備の使用や欠票理由の決定に自信がない時は、調査会社の担当者に指示をあおぐ。

5. 調査票に関する注意

1) 支局・地点番号・対象番号

対象者名簿の右上の「支局地点」、および名簿中央の「対象番号」(01~25)を転記。(面接票・留置票・欠票調査票)

2) 留置調査票について

記入を依頼する相手を間違えないようにすること。

留置を依頼する時には、回収日時を約束し、調査票の表紙に「調査員の氏名」と「回収約束日」を記入して預けること。

6. 回収時の注意

できるかぎり、留置票を受け取った時に、その場で、次のようなチェックをする。

1) 「〇〇〇様 ご本人のお答えですね」

2) 「一応、パラパラと拝見します」

3) 回答欄が空欄の場合、回答漏れかノーコメントかを確認する。回答漏れの場合は、その場で記入してもらう。

< 調査票を見られることを嫌がっているような場合 >

1) 「〇〇〇様 ご本人のお答えですね」と確認する。

2) 全ての質問に回答したかどうかを再確認してもらう。

回答漏れがある場合には、その場で記入してもらう。

7. 欠票調査票の記入に関する注意

1) 本社や支局に転居や拒否の連絡があったものも含め、欠票はすべて欠票調査票に必要事項を記入する。

2) 対象者名簿からの転記部分が多いが、研究のために必要な情報なので、間違いのないように転記する。

8. 提出時の注意

1) 対象者名簿に必要事項がすべて記入されているか確認する。

2) 面接票と留置票をセットにし、欠票調査票とともに対象番号順にそろえて提出する。

対象者への説明例 …… この調査に関する質問があった場合の説明例

Q.この調査の目的は？

この調査は、世の中や日常生活に対する人びとの考え方や仕事についての実態などをアンケートの形で調査して、人びとの考え方や行動が年代や立場・環境によってどのように違うのかを統計的に研究しようとするものです。

さらに、この調査を続けることにより（同じ人に繰り返して調査をすることはありません）、人びとの意識が時代とともにどう変わっていくのか時系列分析をしたり、外国で実施した調査と比較研究をする国際的な学術研究です。

Q.依頼状に書いてある「文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト」とは？

大阪商業大学の比較地域研究所と東京大学の社会科学研究所が、文部科学省の助成を受け日本人の生活や意識について共同で調査・研究をして、多角的な分析をしようとする研究プロジェクトです。

Q.どうして私が選ばれたのか？

いろいろな人びとの考えを聞くために、地域や性別、年代が偏らないように、選挙人名簿から何人おきという具合に、まったく無作為に選ばせていただきました。なお、お名前や住所などを漏らさないことなどを誓約書にして選挙人名簿の閲覧を申請し、各選挙管理委員会から許可をいただきました。

Q.どんな人が何人くらい選ばれたのか？

全国から 341 地点を選び、各地点から満 20 歳～89 歳までの方を 15 名程度、あわせて 5000 人を無作為に選びました。

Q.家族や仕事のことを細かく聞くのはどうして？

現代人の家庭の成り立ちや家族や仕事への思い、仕事の環境などを多角的に研究し、社会の問題点や改善点を探り出すことを目的にしています。私たちの子や孫たちに温かい家庭や暮らしやすい社会をつくる為に学術的に貢献しようとするものです。

Q.プライバシーは守られるのか？

どんなことでもご本人にとっては大事なプライバシーですから、お答えを第三者に漏らしてはならないことを私たちの職業倫理として厳しく定められています。また、ほかに誰に答えていただいているかも言ってはならないと定められています。

Q.どうしても答えたくない質問は？

どの質問も重要で、ぜひともお答え願いたいのですが、どうしても答えたくないところがあった場合、その質問には「答えたくない」（ノーコメント）とおっしゃってください。

Q.調査の結果は発表するのか？

調査実施から約一年半後には調査結果が統計的に発表され、研究参加者が論文や出版物にしたり、学術学会で発表したり、国内外の研究者とシンポジウムをする予定です。

（特に求められたら）調査に関する情報は、以下のホームページでご覧になれます。

JGSS のホームページ …………… <http://jgss.daishodai.ac.jp>

東京大学社会科学研究所データ・アーカイブ …………… <http://www.iss.u-tokyo.ac.jp/ssjda/>

< 年齢早見表 >

年齢は、9月1日現在のものとし、< 年齢早見表 >により算出する。なお、誕生日が9月2日以降の人は、早見表より1を引くこと。ただし、調査票の設問における年齢は9月1日現在を目安とするが、厳密でなくてよい。

年号	西暦	干支	年齢	年号	西暦	干支	年齢	年号	西暦	干支	年齢
明治 45 / 元	1912	子 ねずみ	90	昭和 17	1942	午 うま	60	昭和 47	1972	子 ねずみ	30
大正 2	1913	丑 うし	89	18	1943	未 ひつじ	59	48	1973	丑 うし	29
3	1914	寅 とら	88	19	1944	申 さる	58	49	1974	寅 とら	28
4	1915	卯 うさぎ	87	20	1945	酉 とり	57	50	1975	卯 うさぎ	27
5	1916	辰 たつ	86	21	1946	戌 いぬ	56	51	1976	辰 たつ	26
6	1917	巳 へび	85	22	1947	亥 いのしし	55	52	1977	巳 へび	25
7	1918	午 うま	84	23	1948	子 ねずみ	54	53	1978	午 うま	24
8	1919	未 ひつじ	83	24	1949	丑 うし	53	54	1979	未 ひつじ	23
9	1920	申 さる	82	25	1950	寅 とら	52	55	1980	申 さる	22
10	1921	酉 とり	81	26	1951	卯 うさぎ	51	56	1981	酉 とり	21
11	1922	戌 いぬ	80	27	1952	辰 たつ	50	57	1982	戌 いぬ	20
12	1923	亥 いのしし	79	28	1953	巳 へび	49	58	1983	亥 いのしし	19
13	1924	子 ねずみ	78	29	1954	午 うま	48	59	1984	子 ねずみ	18
14	1925	丑 うし	77	30	1955	未 ひつじ	47	60	1985	丑 うし	17
大正 15 / 元	1926	寅 とら	76	31	1956	申 さる	46	61	1986	寅 とら	16
昭和 2	1927	卯 うさぎ	75	32	1957	酉 とり	45	62	1987	卯 うさぎ	15
3	1928	辰 たつ	74	33	1958	戌 いぬ	44	63	1988	辰 たつ	14
4	1929	巳 へび	73	34	1959	亥 いのしし	43	64 / 元	1989	巳 へび	13
5	1930	午 うま	72	35	1960	子 ねずみ	42	平成 2	1990	午 うま	12
6	1931	未 ひつじ	71	36	1961	丑 うし	41	3	1991	未 ひつじ	11
7	1932	申 さる	70	37	1962	寅 とら	40	4	1992	申 さる	10
8	1933	酉 とり	69	38	1963	卯 うさぎ	39	5	1993	酉 とり	9
9	1934	戌 いぬ	68	39	1964	辰 たつ	38	6	1994	戌 いぬ	8
10	1935	亥 いのしし	67	40	1965	巳 へび	37	7	1995	亥 いのしし	7
11	1936	子 ねずみ	66	41	1966	午 うま	36	8	1996	子 ねずみ	6
12	1937	丑 うし	65	42	1967	未 ひつじ	35	9	1997	丑 うし	5
13	1938	寅 とら	64	43	1968	申 さる	34	10	1998	寅 とら	4
14	1939	卯 うさぎ	63	44	1969	酉 とり	33	11	1999	卯 うさぎ	3
15	1940	辰 たつ	62	45	1970	戌 いぬ	32	12	2000	辰 たつ	2
16	1941	巳 へび	61	46	1971	亥 いのしし	31	13	2001	巳 へび	1

《お願い》

この基礎集計表・コードブックを利用して発表を行なわれた方は、その掲載誌などを下記の JGSS 事務局宛に 1 部お送り下さい。本誌の掲載内容やデータの修正については、JGSS ホームページで掲示いたします。

JGSS 事務局

〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4-1-10 大阪商業大学内

Tel:06-6785-6013 Fax:06-6785-6011

E-mail:jgss@daishodai.ac.jp

<http://jgss.daishodai.ac.jp/>

2004 年 3 月 31 日 発行(非売品)

〔資料 第 23 集〕

《文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト》

日本版 General Social Surveys
JGSS-2002
基礎集計表・コードブック

編集 大阪商業大学 比較地域研究所
東京大学 社会科学研究所

発行 東京大学社会科学研究所
〒113-0033 東京都文京区本郷 7 丁目 3 番 1 号

印刷 ヨシダ印刷(株) 両国工場

東京大学社会科学研究所 『資料』

第1集	大内 力	農業災害補償制度の実態	1957
第2集	大内 力 暉峻衆三	肥料消費構造の研究	1957
第3集	嘉治真三 鈴木圭介	1957年アメリカ合衆国農民経済階層に関する統計集	1960
第4集		ソ連邦の社会保障	1963
第5集		1791年憲法の資料的研究	1972
第6集		戦後危機における労働争議 -読売新聞争議-	1973
第7集		戦後危機における労働争議 [其の二] -続・読売新聞争議-	1974
第8集		戦後初期労働争議調査資料 -東芝争議(1949年)調査資料-	1978
第9集		電産十月闘争(1946年) -戦後初期労働争議資料-	1979
第10集		戦後初期労働争議調査資料 [其の二] -続・東芝争議(1949年)調査資料-	1980
第11集		東宝争議(1948年)資料	1986
第12集		イギリス鉄鋼産業の労働協約	1987
第13集		イギリス自動車産業の労働協約	1988
第14集		東宝争議(1948年)資料 [其の二]	1989
第15集		地価バブルと土地政策(1985-1995)	1996
第16集		6大企業集団・融資系列の株式持合い-1974,1984,1994年の企業別データ-	1999
第17集		6大企業集団・融資系列の系列融資-1974,1984,1994年の企業別データ-	2000
第18集		日本版 General Social Surveys (JGSS) 第2回予備調査 基礎集計表・コードブック	2001
第19集		日本版 General Social Surveys JGSS-2000 基礎集計表・コードブック	2002
第20集		日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動	2002
第21集		日本版 General Social Surveys JGSS-2001 基礎集計表・コードブック	2003
第22集		日本版 General Social Surveys 研究論文集 [2] JGSS で見た日本人の意識と行動	2003

*1~4集は『調査資料』